

平成27年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

# 目 次

一 般 会 計	3
平成27年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成27年度 一般会計歳入決算状況	6
平成27年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	13
(項) 1 総務管理費	13
2 徴税費	62
3 戸籍住民基本台帳費	69
4 選挙費	73
5 統計調査費	80
6 監査委員費	82
(款) 3 民生費	84
(項) 1 社会福祉費	84
2 老人福祉費	104
3 児童福祉費	110
4 生活保護費	124
5 災害救助費	127
(款) 4 衛生費	128
(項) 1 保健衛生費	128
2 清掃費	156
(款) 5 労働費	167
(項) 1 労働諸費	167
(款) 6 農林水産業費	172
(項) 1 農業費	172
2 林業費	193
3 水産業費	203
(款) 7 商工費	206
(項) 1 商工費	206
(款) 8 土木費	225
(項) 1 土木管理費	225
2 道路橋りょう費	226
3 河川費	232
4 港湾費	235
5 都市計画費	236
6 住宅費	244
(款) 9 消防費	246
(項) 1 消防費	246
(款) 10 教育費	250
(項) 1 教育総務費	250
2 小学校費	266
3 中学校費	270
4 幼稚園費	274
5 社会教育費	276
6 保健体育費	294
7 青少年教育費	307
(款) 11 災害復旧費	310
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	310
2 公共土木施設災害復旧費	314

3 厚生労働施設災害復旧費 .....	318
(款)12 公債費 .....	319
(項) 1 公債費 .....	319
(款)14 諸支出金 .....	321
(項) 1 基金費 .....	321
<b>特別会計</b> .....	323
競輪事業 .....	324
国民健康保険事業 .....	327
介護保険事業 .....	331
後期高齢者医療事業 .....	335
簡易水道事業 .....	338
戸別合併処理浄化槽整備事業 .....	341
農業集落排水事業 .....	342
住宅新築資金等貸付事業 .....	344
ケーブルシステム事業 .....	345
<b>地方自治法第241条第5項の規定による書類</b> .....	347
基金の運用状況 .....	348

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は平成27年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

注) (繰越分)の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

# 一 般 会 計

平成27年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 対 する 割 合	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
1 市 税	21,256,517	21,436,013	33.2%	179,496
2 地 方 譲 与 税	600,667	600,667	0.9%	0
3 利 子 割 交 付 金	42,944	42,944	0.1%	0
4 配 当 割 交 付 金	145,974	145,974	0.2%	0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	132,553	132,553	0.2%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	3,061,612	3,061,612	4.7%	0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	62,866	62,866	0.1%	0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	144,154	144,154	0.2%	0
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	302	302	0.0%	0
10 地 方 特 例 交 付 金	101,010	101,010	0.2%	0
11 地 方 交 付 税	14,461,812	14,461,812	22.4%	0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	31,300	31,300	0.1%	0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,034,232	937,080	1.5%	△97,152
14 使 用 料 及 び 手 数 料	822,627	906,408	1.4%	83,781
15 国 庫 支 出 金	9,700,023	9,356,002	14.5%	△344,021
16 県 支 出 金	4,585,324	4,530,584	7.0%	△54,740
17 財 産 収 入	146,269	149,435	0.2%	3,166
18 寄 附 金	135,830	135,831	0.2%	1
19 繰 入 金	3,463,384	3,461,270	5.4%	△2,114
20 繰 越 金	1,275,260	1,275,261	2.0%	1
21 諸 収 入	802,693	923,172	1.4%	120,479
22 市 債	2,980,100	2,667,200	4.1%	△312,900
歳 入 合 計	64,987,453	64,563,450	100.0%	△424,003

(歳 出)

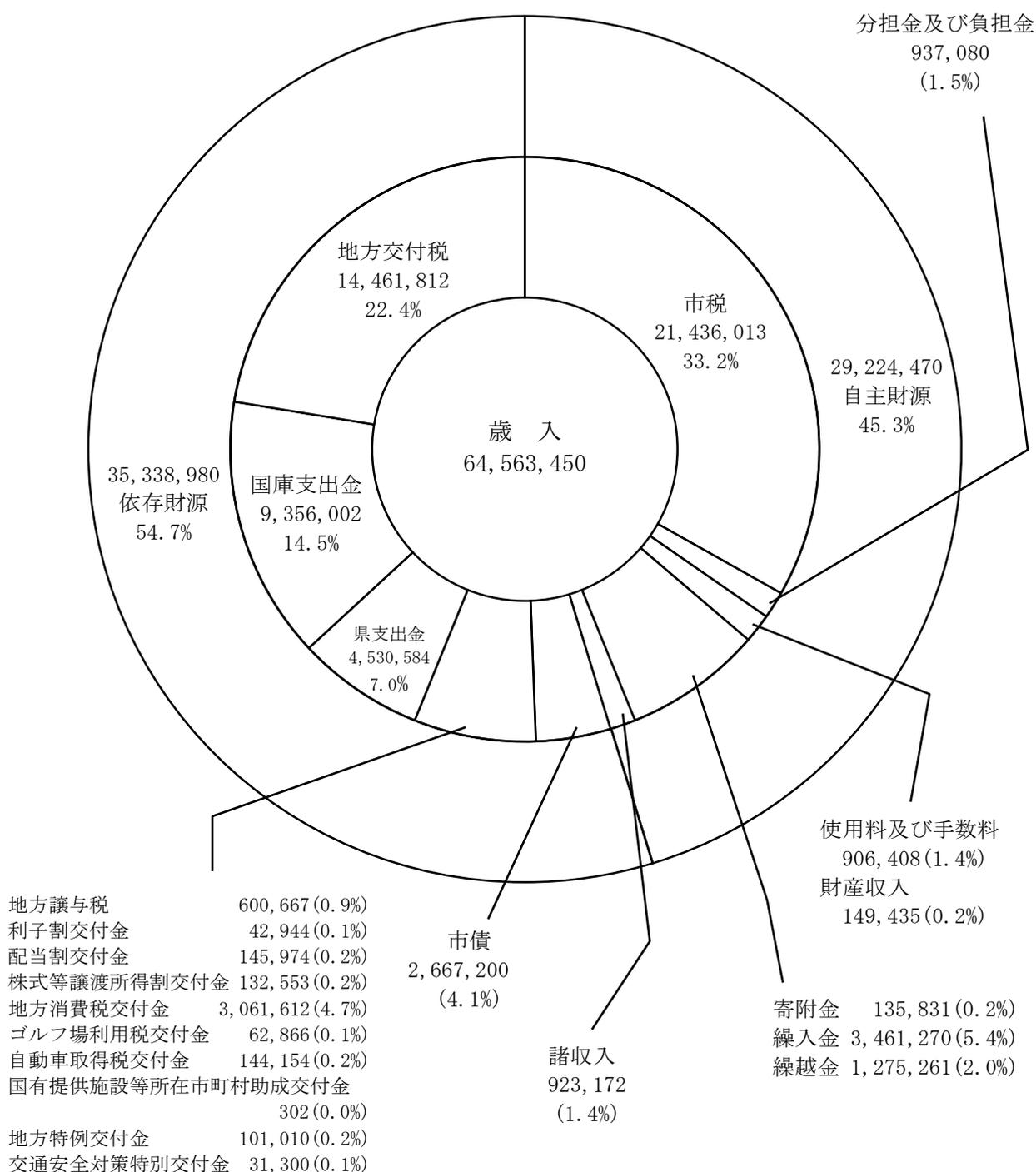
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	384,852	377,630	0.6%	0	7,222
2 総 務 費	8,679,583	8,466,760	13.4%	98,740	114,083
3 民 生 費	26,675,283	26,111,236	41.3%	0	564,047
4 衛 生 費	5,389,709	5,259,247	8.3%	35,000	95,462
5 労 働 費	127,280	125,818	0.2%	0	1,462
6 農 林 水 産 業 費	1,740,051	1,636,181	2.6%	91,525	12,345
7 商 工 費	1,102,734	1,072,521	1.7%	0	30,213
8 土 木 費	6,117,674	5,867,848	9.3%	203,295	46,531
9 消 防 費	2,341,577	2,335,599	3.7%	0	5,978
10 教 育 費	5,719,695	5,448,045	8.6%	116,879	154,771
11 災 害 復 旧 費	596,462	425,129	0.7%	159,354	11,979
12 公 債 費	5,156,810	5,156,732	8.2%	0	78
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	925,743	925,743	1.4%	0	0
歳 出 合 計	64,987,453	63,208,489	100.0%	704,793	1,074,171

歳 入 歳 出 差 引 額	1,354,961
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	162,061
実 質 収 支 額	1,192,900

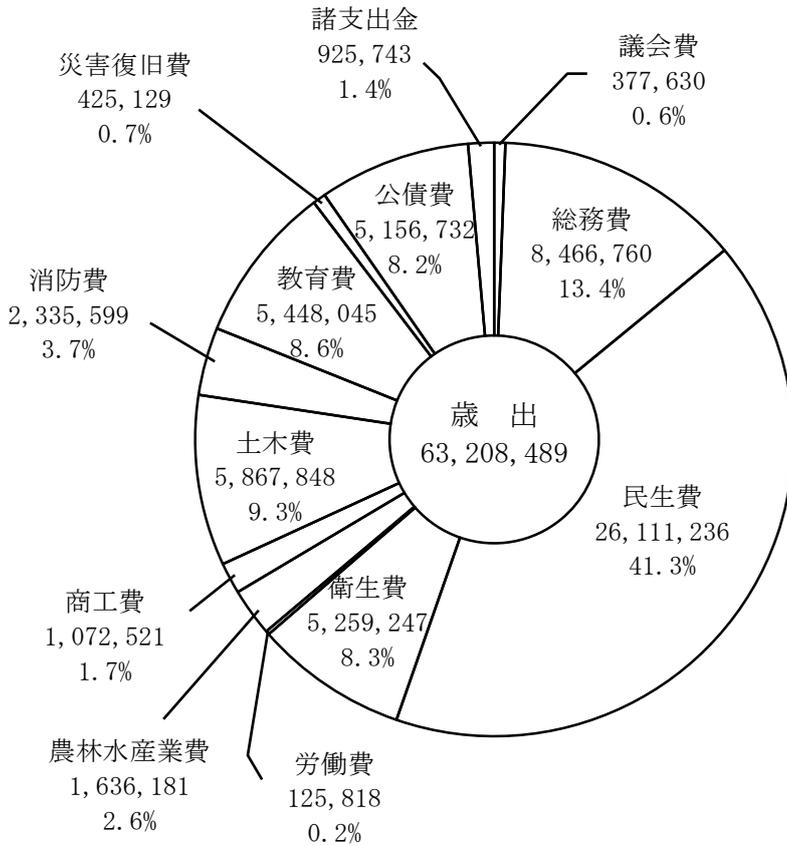
## 平成27年度 一般会計歳入決算状況

(単位：千円)

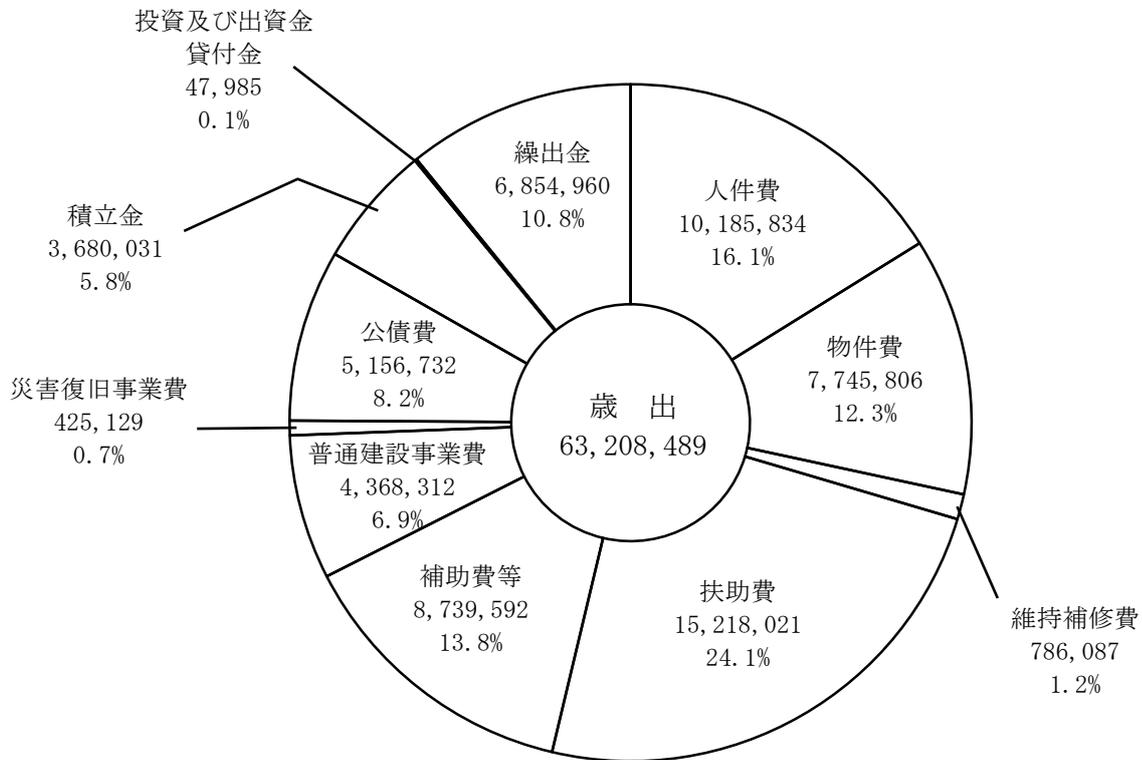


平成27年度 一般会計歳出目的別決算状況

(単位：千円)



平成27年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) 1議会費 (項) 1議会費 (目) 1議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,208,593					184,208,593	197,580,496

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。なお、平成27年1月及び2月に合計3人の議員辞職があり、平成27年10月4日執行の補欠選挙までは、在職議員数は25人であった。

正副議長及び議員報酬 141,861,673円

正副議長及び議員期末手当 42,346,920円

(参考) 月額報酬 議長 558,000円、副議長 498,000円、議員 440,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,448,000					84,448,000	80,197,600

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額総額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 440,000円×63.7%×25人×12か月=84,084,000円

事務費 13,000円×28人=364,000円

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,793					45,793	37,000

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区分	件数	金額
慶弔費	0件	0円
会費	1件	5,000円
贈答費	3件	40,793円
協賛金	0件	0円
懇談会費	0件	0円
広告経費	0件	0円
その他	0件	0円
計	4件	45,793円

事業名	議会活動事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,287,634					5,287,634	5,749,589

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等を認識できるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として行政視察調査等の取り組みを実施した。また、平成27年度は、全国市議会議長会理事や東海市議会議長会支部長並びに三重県市議会議長会会長等として各種用務を行った。

議会基本条例に基づき、議会からの情報提供及び情報共有を進めることにより、市民に開かれた議会を目指すことを目的として、住民協議会単位で議会報告会を年2回開催した。なお、第5回議会報告会までで住民協議会43地区全地区での開催を一旦終了したが、再度、第6回議会報告会より住民協議会単位での開催を開始した。

第 5 回				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H27. 4. 20	機殿小学校多目的ホール	20人	茅広江地区市民センター	41人
	飯南産業文化センター	25人	飯高老人福祉センター	16人
	小 計			102人
H27. 4. 21	阿坂構造改善センター	48人	ハートフルみくも スポーツ文化センター	28人
	第四公民館	22人		
	小 計			98人
合 計				200人
第 6 回				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H27. 11. 9	徳和地区市民センター	19人	花岡地区市民センター	32人
	中川コミュニティセンター	15人	東黒部ふれあい会館	21人
	小 計			87人
H27. 11. 11	第二隣保館	5人	中郷公民館	22人
	飯南コミュニティセンター	23人	幸公民館	21人
	小 計			71人
H27. 11. 13	飯高林業総合センター	7人	射和地区市民センター	31人
	伊勢寺地区市民センター	52人	鶴公民館	17人
	小 計			107人
合 計				265人
総 合 計				465人

#### 議員研修会

実施日 平成28年2月8日（月）

場 所 議会第1・第2委員会室

内 容 地方創生について

各委員会行政視察調査旅費 2,950,300円

（総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、  
広報広聴委員会）

各種議長会出席等旅費 1,038,560円

議員用防災服等各種消耗品 99,036円

デジタルカメラ、卓上旗等備品購入費 119,016円

各種議長会負担金等 1,080,722円

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,779,399					4,779,399	6,179,681

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。また、平成27年1月及び2月の議員辞職以来、欠員となっていた3人の議員補欠選挙が平成27年10月4日に実施され、10月5日以降28人が在職となった。結果、政務活動費補助金の延交付月数は325か月となった。

政務活動費補助金の執行率 4,779,399円（決算額）／8,125,000円（延交付額）＝58.8%

補欠選挙実施及び会派再編に伴う変更後交付額 月額 25,000円×325か月＝8,125,000円

精算後交付額（決算額）

＝4,779,399円

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,910,762					4,910,762	4,131,951

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だよりを年間5回発行した。

号数	発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容	
第55号	2月定例会号	平成27年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等 第5回議会報告会等
第56号	5月定例会号	平成27年 9月発行	65,000	20	6月定例会概要、一般質問等
第57号	8月臨時会号	平成27年10月発行	65,000	4	常任委員会及び各委員会の構成等
第58号	9月定例会号	平成28年 1月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、 第6回議会報告会、補欠選挙実施に 伴う委員会及び会派の構成変更等
第59号	11月定例会号	平成28年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、行政視察調査報告 等
計			325,000	96	

事業名	会議録作成事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,041,743					4,041,743	3,984,052

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

本会議会議録作成	1,845ページ	2,263,415円		
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
第41号 2月定例会号	660ページ	第43号 8月臨時会号	441ページ	
第42号 5月臨時会号	373ページ	9月定例会号		
6月定例会号		第44号11月定例会号	371ページ	
全員協議会会議録作成	103ページ	157,248円		
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
平成27年8月全員協議会	12ページ	平成28年1月全員協議会	29ページ	
平成27年12月全員協議会	62ページ			
委員会等会議録作成	2,074ページ	1,621,080円		
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
総務企画委員会	200ページ	決算調査特別委員会 及び各委員会分科会	473ページ	
環境福祉委員会	415ページ	議会改革特別委員会 及び同作業部会	146ページ	
文教経済委員会	320ページ			
建設水道委員会	136ページ			
予算説明会	116ページ	図書館改革調査特別委員会	268ページ	

事業名	会議録検索システム事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
907,227					907,227	827,658

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議録原稿をもとに作成された会議内容をホームページ上に掲載し、会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務 116,640円

データ作成業務 790,587円

事業名	議会放映事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,593,960					4,593,960	4,458,960

ケーブルテレビにより本会議の全日程を放映するとともに、平成25年11月議会からはハイビジョン画像で放映したことにより、市民に向けて、議会のより開かれた審議状況を提供することができた。

放送機器操作業務委託 3,375,000円  
光ファイバーケーブル等利用料 1,218,960円

事業名	議会公用車購入事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,179,774					2,179,774	-

議会事務局公用車は平成13年初年度登録の車両であり既に14年が経過していたことから老朽化が進んでいた。行政視察調査受入時の他市議員が乗車することも多く、安全性も考慮が必要であり買替を行った。

小型ステーションワゴン 2,179,774円×1台=2,179,774円

事業名	議会一般経費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,960,337				4,676	5,955,661	4,516,962

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めるための研修会へ参加した経費

議会事務局職員研修参加等旅費 72,380円  
議場等音声・映像設備保守業務委託 1,613,520円  
その他非常勤職員賃金、一般事務用品、法令追録代等 4,274,437円

※ 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 123日 実会議日数 29日）  
臨時会 開催回数 2回（会期日数 4日 実会議日数 4日）

区分	定例会	臨時会	区分	定例会	臨時会
議案	147件	8件	発議	18件	2件
原案可決	127件	2件	原案可決	18件	-
承認	1件	5件	許可	-	2件
同意	4件	1件	請願	7件	-
認定	4件	-	採択	5件	-
賛成	10件	-	不採択	2件	-
継続審査	1件	-	選挙	8件	11件
報告	21件	1件	選挙	3件	8件
報告	21件	1件	選任	5件	3件
修正動議	1件	-	その他	2件	-
否決	1件	-	承認	2件	-

委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務企画委員会	8回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	10回	総務企画分科会	1回
文教経済委員会	8回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	8回	文教経済分科会	2回
議会運営委員会	32回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	7回	図書館改革調査特別委員会	7回
作業部会	5回	広報広聴委員会	8回

その他会議

区 分	回 数
全員協議会	4回
総務企画委員会協議会	5回
環境福祉委員会協議会	7回
文教経済委員会協議会	7回
建設水道委員会協議会	3回
会派代表者会議	9回
予算説明会	2回

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
142,001					142,001	201,318

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数 (件)	金額 (円)
慶弔費	9	88,640
会費	0	0
贈答費	1	5,000
賛助金	0	0
懇談会等	5	48,361
計	15	142,001

事業名	市長会等事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,585,330					2,585,330	2,630,940

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。平成27年度は、「東日本大震災からの復旧・復興に関する重点提言」のほか18の重点提言を全国市長会から関係府省等に行った。

全国市長会分担金 705,000円

三重県市長会分担金 1,595,000円

旅費 140,330円

全国市長会（東京都）、東海市長会（静岡県・岐阜県）、その他会議等（志摩市 ほか）

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,578					116,578	-

市政功労者等表彰式を開催

市勢の伸展に各分野で貢献された方または団体を、市政功労者及び市政功労団体として表彰した。

また、市に対して高額の寄附をされた方を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰（個人7人・1団体）

市政特別協力者表彰（個人2人・1企業）

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,440,000				2,960,000	1,480,000	5,400,000

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×7人（県外大学奨学生）

月額 20,000円×12か月×8人（県内大学奨学生）

事業名	大学奨学生選考委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,220					12,220	8,201

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者39人から4人を採用した。

県外大学2人、県内大学2人

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
684,989				684,989	0	200,692

市に対する寄附金及び大学奨学基金利子に伴う積立金

平成27年度末現在高 68,524,634円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,592,874				313,590	1,279,284	1,504,061

平成27年度情報公開制度実施状況

請求(申出)件数 537件 請求延人数 537人

公開 393件 部分公開 205件 非公開 3件 公文書不存在 38件 計 639件

不服申立件数 1件

情報公開審査会の開催 1回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
142,480					142,480	183,020

平成27年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 25件 請求延人数 25人

開示 14件 部分開示 9件 取下げ 2件 計 25件

不服申立件数 0件

個人情報保護審査会の開催 0回

個人情報保護制度研修会 (11/4~11/5)

講師 中京大学法科大学院教授 皆川治廣氏 出席人数 293人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,952,630					1,952,630	1,954,950

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 30件 臨時法務相談件数 27件 計 57件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,891,505				9,223	4,882,282	4,526,351

郵便物等の取扱い 172,424件  
公文書廃棄処理 29.0トン

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,006,834				124,006,834	0	51,849,350

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金  
平成27年度末現在高 190,478,590円

事業名	逓送車運行事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,855,140					4,855,140	4,875,120

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 35か所

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,757,328					28,757,328	29,304,397

電子入札システムは、建設工事について平成16年度より、物品調達について平成22年度よりそれぞれ導入している。平成27年度は、建設工事445件（全494件のうち90.1%）、物品調達277件（全366件のうち75.7%）について電子入札を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。また電子入札システム利用を物品調達の自由参加型定時見積合せについても拡大し、一層の事務効率化と入札参加者の利便性の向上に努めた。

事業名	入札等監視委員会事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,750					236,750	247,280

入札等監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成27年度は定例会を5回、臨時会を1回開催し、全契約案件から157件を抽出して入札参加資格の条件設定理由及び入札経緯と結果等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

事業名	ふるさと応援寄附金推進事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,550,390					1,550,390	389,103

ふるさと応援寄附金制度の周知を図った。  
通信運搬費 463,600円 手数料 1,069,510円 ほか  
ふるさと応援寄附金の状況

寄附金額	平成27年度		平成26年度	
	人数	金額	人数	金額
8万円以上	606人	52,160,000円	238人	22,934,222円
5万円以上8万円未満	846人	42,357,000円	332人	16,643,000円
1万円以上5万円未満	3,461人	35,048,055円	73人	913,233円
1万円未満	1人	2,000円	1人	2,000円
計	4,914人	129,567,055円	644人	40,492,455円

活用分野	件数	金額
1 ふるさと「市民力」サポート制度（住民協議会活動支援）	340件	9,270,000円
2-（1）匠の技～世界のブランド「松阪牛」の振興	1,362件	46,086,000円
2-（2）魅力発見～ふと訪れたくなる「松阪路」	429件	7,636,055円
2-（3）歴史息づく文化遺産～次世代への継承	521件	10,568,000円
2-（4）市長におまかせ	2,003件	49,692,000円
2-（5）その他	286件	6,315,000円
計	4,941件	129,567,055円

※1人が複数分野を指定しているため、上記表の寄附人数（4,914人）とは一致しない。

地区区分	人数	金額
市内	10人	300,000円
市外	4,904人	129,267,055円
計	4,914人	129,567,055円

納付方法	人数	金額
市発行納付書	287人	13,159,000円
市専用口座への振込	89人	4,014,000円
郵便振替	714人	21,113,000円
現金書留	10人	280,000円
クレジットカード	3,808人	90,941,055円
手渡し	6人	60,000円
計	4,914人	129,567,055円

事業名	複合機統合事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,269,320					2,269,320	-

プリンタ及び複合機等の調達コストの削減、印刷事務の効率化、用紙の削減等を目指すため、各部署に多数存在する情報系プリンタ及び複合機等を必要最小限度の高機能複合機に置き換えた。

コピーカウント料 1,754,462円 その他消耗品費 514,858円

事業名	秘書一般経費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,923,857					2,923,857	3,411,756

秘書業務を円滑に進めることができた。

旅費 241,990円

日野祭観覧会視察（滋賀県）、その他記念式典等出席（佐賀県嬉野市 ほか）

広告料 478,458円

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,853,776					20,853,776	19,543,367

コピーカウント料 5,764,541円 法令書籍追録 3,139,709円

例規集データベース更新業務委託 4,320,000円 ほか

事業名	契約監理一般経費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,195,020				8,560	3,186,460	3,321,866

工事関係入札件数 494件（工事 402件、委託 76件、不調 16件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、工事の品質を確保しつつ、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また最低制限価格制度を補完すべく低入札価格調査制度による入札を21件実施し、うち15件が低入札調査を経て調査基準額未滿での契約となり、競争性を高めながらも工事品質の確保を図った。災害復旧工事については事前に災害用発注基準を設けるなど対応を行い、51件の入札のうち入札不調は4件と26年度（61件中入札不調29件）と比較して不調件数が激減し、速やかな復旧につなげることができた。

平成27年度入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	2	7	12	21	17	12	19	21	40	22	11	9	193
建築一式	1	2	6	10	0	2	3	7	2	1	0	0	34
水道本管、給水管	0	2	5	7	2	1	3	3	4	0	0	0	27
舗装	0	0	6	4	3	1	2	4	7	4	0	0	31
電気	0	0	5	1	3	0	0	0	1	0	0	0	10
造園	5	3	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	14
その他	2	11	8	9	3	3	12	7	10	3	1	0	69
委託	2	9	11	19	5	3	2	12	5	4	2	2	76
不調	1	0	1	1	0	0	1	0	8	0	0	0	12
中止	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4
計	15	37	61	80	36	24	42	54	81	37	15	12	494

工事検査件数 471件（工事 348件、委託 109件、ほか 14件）

検査においては、専任の検査員4人と併任検査員29人を配し、建設工事、業務委託等の完成検査、中間・出来高検査、施工パトロールを行い、検査が集中する年度末には併任検査員により検査を行い、目的物の品質確保に努めた。併任検査員については、検査員研修会を行い検査の平準化を図った。また、完成検査においては評価基準に基づく評価を行い、優良工事を施工した業者には優遇措置を、不良工事を施工した業者には処分規定を設け、受注業者の指導、育成に努めた。

平成27年度工事検査実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	5	4	11	10	8	16	18	12	19	20	29	70	222
建築関係	0	0	1	7	4	16	6	5	6	6	6	28	85
水道関係	0	4	1	3	0	3	0	2	0	0	5	23	41
委託関係	1	0	1	2	4	12	3	7	7	1	11	60	109
その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	12	14
計	6	9	14	22	16	47	27	27	32	27	51	193	471

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間・出来高検査とする。

物品業務委託関係入札等件数 366件

（条件付一般競争入札 176件、指名競争入札 0件、見積合わせ 0件、定時見積合わせ 190件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合わせを原則として契約における公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また、物品調達においてグリーン購入の推進のため、単価契約物品57品目のうち37品目を「グリーン購入対象商品」とし、各課の調達品目についても「グリーン購入対象商品」を優先するよう、庁内のグリーン購入の推進に努めた。

平成27年度 物品入札件数 (単位 件)

区 分	条件付き 一般競争 入札	指名競争 入札	見積合わ せ	定時見積 合わせ	計
リース、賃借	55	0	0	0	55
一般印刷	19	0	0	35	54
消耗品	42	0	0	50	92
電算帳票印刷	3	0	0	6	9
備品	40	0	0	75	115
原材料	2	0	0	0	2
修繕	0	0	0	0	0
燃料	0	0	0	24	24
物販店決定	1	0	0	0	1
業務委託	14	0	0	0	14
計	176	0	0	190	366

(参考) 平成27年度 所属別の契約件数一覧 (契約監理課契約分を除く。)

(単位 件)

所 属	指名競争	随意契約	一般競争	プロポー ザル	計
危機管理室	1	8	0	0	9
経営企画部	5	30	0	2	37
総務部	3	20	0	0	23
税務部	2	16	0	0	18
環境生活部	24	54	0	0	78
健康ほけん部	5	32	1	1	39
福祉部	6	34	0	0	40
産業経済部	6	85	0	1	92
都市整備部	4	35	0	0	39
上下水道部	10	36	0	0	46
嬉野地域振興局	3	11	0	0	14
三雲地域振興局	0	4	0	0	4
飯南地域振興局	1	1	0	1	3
飯高地域振興局	4	10	0	0	14
教育委員会事務局	54	136	0	2	192
消防団事務局	1	0	0	0	1
選挙管理委員会	0	15	0	0	15
農業委員会	0	1	0	0	1
計	129	528	1	7	665

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

(工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。)

事業名	被災地支援事業費				職員課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
663,714					663,714	853,441

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援および行政機能の回復と復興事業推進のため、平成25、26年度に引き続き職員1人を1年間陸前高田市に派遣した。

事業名	債権回収対策事業費				債権回収対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,990,504					1,990,504	-

担当課で徴収困難と判断された「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」の未収金の移管を受け、滞納処分等の徴収強化を図り、収入の向上及び滞納額の縮減を行った。

【移管引継滞納額】 単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	45	5,454,416	66,880	5,521,296
後期	26	2,770,940	15,920	2,786,860
保育	15	3,316,000	7,760	3,323,760
下水	27	3,290,940	21,840	3,312,780
計	113	14,832,296	112,400	14,944,696

【徴収実績】 単位：人・円・%

	人数	本料	督促	延滞金	合計	収納率
介護	39	2,651,869	29,920	108,200	2,789,989	48.57
後期	25	1,893,221	11,600	95,334	2,000,155	68.35
保育	15	2,128,360	2,560	127,774	2,258,694	64.11
下水	21	2,041,312	13,200	371,620	2,426,132	62.02
計	100	8,714,762	57,280	702,928	9,474,970	58.70

※収納率は延滞金を除く

【差押状況】 単位：人・円

	差押滞納額			差押換価額				
	人数	本料	督促	人数	本料	督促	延滞金	合計
介護	45	4,899,643	64,480	39	843,312	9,280	20,300	872,892
後期	20	4,467,764	12,240	20	308,681	4,080	6,434	319,195
保育	25	3,245,955	6,640	25	506,958	720	18,100	525,778
下水	18	1,608,299	12,160	15	307,656	4,880	46,700	359,236
計	108	14,221,661	95,520	99	1,966,607	18,960	91,534	2,077,101

※合計人数は延人数

事業名	行政経営推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,839					118,839	648,028

部局長の『政策宣言』の作成（18部局長）

各施策の責任者である各部局長が『政策宣言』を作成し、昨年度の取組成果の検証を踏まえた上で、今年度部局として「何を重点施策として取り組むのか」等を目標として掲げ、目標達成のために具体的にどのような事業を実施するか等について、市民にわかりやすく示すとともに、各部局における施策目標の指標として公表した。

トップマネジメント研修 1回

主に幹部職員を対象とし、「管理」から「経営」への発想の転換と、市の経営幹部として必要な知識・スキルを習得し、組織のリーダーとして自ら部局のマネジメントを行うことで、より戦略的な行政経営が実践できるようトップマネジメント研修を実施した。

研修内容 「「公共」を新しく」

講師 兵庫県尼崎市長 稲村和美

7月23日 参加人数 135人

## 行政経営品質向上活動

各部署にて改善チーム（15チーム）を編成し、改善・改革の取組目標等を庁内に掲示するとともに、行政経営品質改善委員会や市民公開のもとで開催した「職員チャレンジ発表会」を通じて、全庁的に共有等することにより、各職場における改善活動の参考とし、改善活動の推進と職員の意識高揚を図った。

委員会開催内訳（構成委員数 改善委員15人）

委員会名	開催回数
行政経営品質改善委員会	2回

### 研修会等開催内訳

行政経営品質職員研修 1回

研修内容 「市民目線に立った改善活動とは」

講師 万協製薬株式会社 代表取締役社長 松浦信男

4月30日 参加人数 66人

「松阪市役所を変える、職員チャレンジ発表会」の開催 1月11日 参加人数 96人

各改善チームで実践している日頃の改善活動について、予選会で選抜されたそれぞれのチーム（5チーム）から発表し、評価（表彰）し、市全体として共有することで、職員の改善活動への意識を高め、質の高い市民サービスを提供するため、市民公開の取組発表会を開催した。

### 審査結果

種別	チーム名	取組テーマ等
2015MVP賞	飯高地域振興局改善チーム	鹿出没注意街頭啓発ほか
チャレンジNO1賞	教育委員会事務局改善チーム	MK I たよりの発行ほか
職員エクセレント賞	総務部改善チーム	Smile～Morning～Shot！

## 自治体マネジメント実践会議

「住民価値の創造」と「職員満足度の向上」に向けた全体最適の行政運営を目指す自治体で構成する「第5回自治体マネジメント実践会議」に参加し、構成自治体との事例報告や意見交換等を通じ、自治体マネジメントの実践を図った。また、本市における取組事例として「松阪市役所を変える、職員チャレンジ発表会」、「松阪市ジョイントパートナー制度」等について発表した。

（津市）8月11日～12日 13団体参加 職員2人

## 研修及び会議など

2015年度万協製薬株式会社成果発表会（多気町） 6月6日 職員2人

平成27年度MIE職員力アワード発表会（津市） 2月10日 職員2人

第10回全国都市改善改革実践事例発表会（春日井市） 3月25日 職員1人

事業名	行財政改革推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
354,583					354,583	247,233

### これからの松阪市行政のあり方の検討

「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」では、前回（平成26年4月1日）実施した組織機構改革後の課題点の検証と「答申」にて継続審議となった課題に対する協議を進めるとともに、平成27年10月の市長交代にともない、次期の組織機構改革時期を平成29年4月1日と定め、平成28年3月9日に市長より組織機構の構築に対する「諮問」を受け、新たな組織機構の構築に向け検討を進めた。

委員会等開催内訳（構成委員数 19人）

委員会名	開催回数
庁内検討委員会	4回
分科会等	4回

研修会開催内訳

行財政改革職員研修会

研修内容「（仮称）松阪市ジョイントパートナー制度への対応」

講師 東洋大学客員教授 南学

5月20日 参加人数 57人

広告審査事業

自主財源確保の取組として、市の広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙等）に掲載する広告内容や表現、事業主の適格性に関して、広告審査委員会にて審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

委員会名	開催回数
広告審査委員会	6回

民間委託等の推進

公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用、各種事務事業の実施や施設整備・運営における民間手法について、松阪市民間委託等検討委員会において協議・検討を行った。

また、新たな公民連携の手法として市の実施する全事務事業を対象とし、行政サービスのあり方や実施主体を見直すことで、市民サービスの質の向上と事務の効率化等を図る「松阪市ジョイントパートナー制度（民間提案制度）」を導入した。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	7回

松阪市ジョイントパートナー制度の募集結果（提案件数 9提案）

募集期間 7月1日～8月31日

1次審査（書類審査：10月22日）

審査区分	提案数
採用	1提案
継続協議	2提案
不採用	6提案
計	9提案

2次審査（公開プレゼンテーション審査：12月12日）

審査区分	提案数
採用	1提案
継続協議	—
不採用	—
計	1提案

研修及び会議など

提案型事業委託制度に関する視察（尼崎市） 4月14日 職員2人

行政改革に関する「市町と県との勉強会（第5回）」（津市） 6月16日 職員3人

平成27年度公民連携セミナー（大阪市） 7月28日 職員1人

日本公共サービス研究会第7回コア会議（足立区） 7月30日 職員1人

平成27年度「PFI／PPPセミナー」（名古屋市） 3月22日 職員1人

事業名	行財政改革推進委員会事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,710					210,710	165,490

松阪市行財政改革推進委員会

本市の行財政改革の指針として位置付ける『松阪市行財政改革大綱』及び『同アクションプラン』に基づき、各種行財政改革を効率的・効果的に推進するため、松阪市行財政改革推進委員会（学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会等の地域代表者等）を開催し、外部視点からの助言等をいただくとともに、各分野における行財政改革の取組の進捗状況等の報告・確認等を実施した。また、平成27年度から導入した「松阪市ジョイントパートナー制度」の2次審査において審査員の一人として参画いただいた。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

開催日	内容	出席人数
H27. 6. 3	ジョイントパートナー制度、施設使用料の見直し方針 ほか	8人
H27. 11. 9	ジョイントパートナー制度 ほか	7人
H28. 2. 12	松阪市行財政改革大綱、同アクションプラン取組報告 ほか	7人

開催日	内容	出席人数
H27. 12. 12	ジョイントパートナー制度2次審査	5人

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					公共施設マネジメント推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,342,953				3,200,000	2,142,953	5,067,769

公共・公用施設の「施設仕分け」による最適管理

市が保有する公共施設の過半数が築30年以上経過しているという老朽化が著しい状況の中で、施設の大規模修繕や建替え等に要する財政負担を次世代に先送りしないために「施設経営」の視点に立ち施設マネジメントの取組みを進めた。また、全庁推進体制として新たに「施設マネジメント推進委員会」を設置し、施設所管課等の協力のもとで、今後40年間を計画期間とする「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」の策定に向けて取り組んだ。

委員会開催内容（構成統括推進委員数 18人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	11回

文化センターのあり方市民討議会

前年度の市営住宅のあり方市民討議会に続き、市町合併前に建設され、施設の維持管理費に大きな財政負担を要する文化センター4施設（クラギ文化ホール、農業屋コミュニティ文化センター、嬉野ふるさと会館、飯南産業文化センター）を対象に有識者、市民ディベーター、利用者等で討議を行い、文化センターの今後のあり方について検討を行った。

11月8日 事前研修会（松阪市産業振興センター2階人材育成講座室）

出席者 名古屋大学名誉教授 谷口元  
兵庫県立大学准教授 橋本浩幸  
構想日本政策アナリスト 川嶋幸夫  
市民ディベーター 9人

研修会内容

午前：文化センターの現状と課題について説明／午後：文化センター4か所現地視察

11月21日 市民討議会（松阪市産業振興センター3階研修ホール）

参加者 45人（ライブ配信視聴者 42人）

コーディネーター 名古屋大学名誉教授 谷口元

ナビゲーター 兵庫県立大学准教授 橋本浩幸

構想日本政策アナリスト 川嶋幸夫

市民ディベーター 9人

#### 施設カルテ作成及び公表

市が保有する全ての公共施設を対象に、建物の基本情報や管理運営の概要、維持管理経費、利用状況などの施設情報を一元化して「施設カルテ」としてまとめ、公共施設の可視化をするとともに、公共施設白書や公共施設等総合管理計画の策定作業に活用した。

（平成25年度版 6月公表、平成26年度版 3月公表）

#### 公共施設白書の策定及び公表

将来人口の推移や財政状況、公共施設に係る更新費用の推計について分析するとともに、名古屋大学の協力を得て、本市が保有する公共施設の施設分野別の現状と課題についても分析・検証を行った上で「公共施設白書」を取りまとめた。

（5月公表）

#### 公共施設等総合管理計画（案）の作成

総務省からの策定要請に基づき、公共施設白書の更新をする形で、新たに道路や橋りょう等のインフラを含め、現状と課題の分析を行い40年間の公共施設等総合管理計画（案）として取りまとめた。

#### 研修会開催内訳

##### PFI改正研修会

研修内容「～PRE活用マネジメント～ これがPFIの真実だ！」

講師 社団法人国土政策研究会理事 PFI事務局長 伊庭良知

5月15日 参加人数 112人

##### 公共施設マネジメント研修会

研修内容「手に取るようにわかる『公共施設等総合管理計画』と『個別施設計画』～公共施設マネジメントの概要～」

講師 一般財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）

開発振興部参事役 岡田正幸

6月17日 参加人数 125人

##### PFI研修会

研修内容「PPP・PFI事業について」

講師 PFI専門家（内閣府本府民間資金等活用事業推進室） 植田和男

10月26日 参加人数 118人

#### 研修及び会議など

地方公会計統一セミナー（名古屋市） 4月28日 職員1人

しがぎんPPP/PFIセミナー（滋賀県草津市） 7月31日 職員1人

公民連携セミナー（大阪市） 7月29日 職員1人

PFI/PPPプレミアムセミナー（名古屋市） 9月28日 職員2人

平成27年度第2回公民連携調査研究会（東京都千代田区） 11月10日 職員1人

保全技術研究会・記念講演会（東京都港区） 11月25日 職員1人

平成27年度第3回公民連携調査研究会（東京都千代田区） 2月29日 職員1人

平成27年度公民連携調査研究会（研究モデル事業）成果報告会（東京都千代田区） 3月18日 職員1人

事業名	公共施設マネジメント基金積立金				公共施設マネジメント推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,511,788,662					2,511,788,662	-

特定目的基金の見直しにより廃止する8基金及び、土地開発基金の一部を原資とする基金を造成した。

地域づくり事業基金：13,506円、国際交流基金：186,909,560円、福祉基金：715,570,976円、

職員退職手当基金：641,753,778円、福祉ボランティア基金：183,346,235円、

高齢者地域福祉基金：69,394,859円、公営住宅及び共同施設建設等基金：3,128,212円、

災害救助基金：31,671,536円、土地開発基金：680,000,000円

平成27年度末現在高 2,511,788,662円

<b>(款) 2総務費</b>	<b>(項) 1総務管理費</b>	<b>(目) 2広報費</b>	(単位 円)
-----------------	-------------------	-----------------	--------

事業名	広報松阪発行事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,656,366				1,020,000	93,636,366	92,241,953

広報まつさかを毎月1回発行。自治会等を通じて配布し、市政等の情報を提供した。

12回発行（平成27年5月号～平成28年4月号）発行部数 65,300部/月

A4版 32ページ 4回

36ページ 6回

40ページ 1回

44ページ 1回

※広報紙広告

広報まつさかの紙面を民間企業等の広告媒体として提供し、その収入を事業の財源として活用した。

第1種 単価 20,000円 4社 15枠 300,000円

第2種 単価 40,000円 3社 18枠 720,000円

計 7社 33枠 1,020,000円

事業名	ホームページ管理運営事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,210,316				2,500,000	1,710,316	3,898,546

サーバを適切に維持管理し、ホームページを通じて市政情報を広く提供した。また、情報発信に関する職員研修を行い、意識の高揚と技術の向上を図った。情報のかけ橋委員会でホームページのあり方等について意見を聴いた。

情報発信に関する市職員研修 4回

情報のかけ橋委員会（委員6人） 6回

※松阪市ホームページバナー広告

平成27年度より広告枠12枠を代理店による一括管理とし、その収入を活用した。

広告料：2,500,000円

事業名	市民対話活動事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,084,997					1,084,997	577,251

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスを実施した。また、市民の意見を市政に活かすため、電子メール、ファックス、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 57回、参加人数 1,296人

市民の声 213件 (Eメール 129件、ファックス 3件、手紙 64件、電話 14件、その他 3件)

出前講座 228回 (うち消防 19回)、参加人数 8,037人 (うち消防 660人)

事業名	広報広聴補助業務等委託事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,042,921					70,042,921	70,124,759

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

事業名	ケーブルシステム事業特別会計繰出金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,200,000					68,200,000	69,700,000

ケーブルシステム事業特別会計の財源を調整し、円滑な事業の運営を行うために繰出しを行った。

事業名	広報一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,991,117				8,560	2,982,557	2,496,341

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、他市の広報業務などの情報収集を行った。

日本広報協会 42,000円

三重県都市広報協議会 5,000円

記者クラブ非常勤職員賃金、共済費 1,986,917円 ほか

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 3公平委員会費** (単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
357,820					357,820	364,820

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

研 修	開催日	場 所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/14	愛知県	1人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/2~3	東京都	3人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/8	伊勢市	3人
全国公平委員会連合会通常総会	10/23	東京都	2人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 4人事管理費

(単位 円)

事業名	特別職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,972,125					16,972,125	8,866,080

市長及び副市長退職手当 (2人分、辞職による)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
933,870,330				34,323,600	899,546,730	1,232,398,474

退職手当54人分

区分	人数	うち定年退職
行(一)	43人	26人
行(二)	5人	2人
教育	5人	1人
特定任期付職	1人	0人
計	54人	29人

退職手当1人平均 17,620,195円

事業名	特別職報酬等審議会事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
135,470					135,470	-

特別職の報酬等について公共的団体の代表者及び市民有識者に審議をお願いし、答申をいただいた。(平成28年1月29日、2月3日、2月17日の計3回開催)

事業名	公務災害補償費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
516,062				461,627	54,435	62,866

非常勤職員に係る災害療養補償費等を支給した。(3件)

事業名	産休等代替賃金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,381,654				233,582	59,148,072	58,389,248

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	21人	31,107,967	4,605,713
病休代替	2人	3,516,680	574,785
欠員補充	17人	17,321,399	2,255,110
計	40人	51,946,046	7,435,608

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,490,485				29,050	8,461,435	10,829,653

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等のほか、H25、H26年度に引続き新規採用職員の陸前高田市現地研修を実施した。また、平成27年度は接遇向上のため全庁的に接遇診断を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	788人	3,725,845
	特別研修	2,135人	2,240,265
	専門研修	355人	16,816
	諸経費等		28,584
	小計	3,278人	6,011,510
派遣研修	自治大学校	2人	92,360
	市町村アカデミー	1人	76,531
	人権大学講座	2人	193,370
	三重県自治会館	257人	471,940
	県、民間、その他	147人	801,946
	団体会費等		50,000
	小計	409人	1,686,147
自己啓発研修	イブニングセミナー	21職場	0
	職場研修専門講師利用	21職場	721,940
	職場研修手話通訳士等報償費等	5職場	70,888
	小計		792,828
合計		—	8,490,485

#### おもてなし診断（接遇診断）

松阪市役所の各課のCSレベルを診断し、レベル向上のための要素を明確化する。  
日頃の接遇意識や知識や方法が現場でどのように浸透されているか専門講師が職場に出向き調査。

〔対象〕 本庁、振興局を含む外局職場

〔実施期間〕 7月14日～7月16日（本庁：25部署）、11月17日～11月19日（外局：25部署）

〔平均点〕 70点（合格ライン：80点）

#### 新規採用職員 陸前高田市現地研修

新規採用職員の事務・技術職29名が参加。以下の内容にて研修を実施した。

日 程：7月23日～7月26日

訪問先：コミュニティホール、陸前高田市内（巨大ベルトコンベア等）、  
現地農業漁業（わかめ・養殖業）者、産直はまなす専用農場

事業名	健康診断事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,038,550				325,040	8,713,510	8,886,250

労働安全衛生法に基づき、職員（再任用、第1種・第2種・第3種非常勤職員を含む）の定期健康診断を実施した。

※三共済組合員については、健康事業の巡回ドック事業を利用

#### 定期健康診断

	定期健康診断結果	
受診人員	1,210人	100.0%
要治療	78人	6.4%
要二次検査	462人	38.2%
要経過観察	395人	32.6%
軽度異常	193人	16.0%
異常なし	82人	6.8%

事業名	職員採用試験事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
917,528					917,528	1,110,556

平成28年度採用の職員採用試験を行った（人事試験研究センターに一部委託）。

[一般募集]

一次試験 …… 平成27年 9月20日（日） 場所：市立殿町中学校  
 二次試験 …… 平成27年10月18日（日）、25日（日）、28日（水）  
 11月2日（月）、4日（水）、6日（金）  
 場所：市庁舎本館5階等

採用試験受験状況

		一次試験	二次試験	採用者数
事務職		122人	24人	13人
事務職（障がい者対象）		1人	1人	0人
技術職	土木	8人	3人	1人
	建築	1人	0人	0人
幼教・保育士職		43人	24人	15人
保健師職		3人	2人	2人
労務職		37人	8人	3人
計		215人	62人	34人

[キャリア職員（社会人経験者）募集]

一次試験 …… 平成27年11月25日（水） 書類選考  
 二次試験 …… 平成27年12月 6日（日） 場所：市庁舎本館5階  
 三次試験 …… 平成28年 1月17日（日） 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

		一次試験	二次試験	三次試験	採用者数
事務職		54人	20人	6人	3人
技術職	土木	10人	5人	4人	2人
	建築	3人	2人	0人	0人
保健師職		2人	1人	0人	0人
計		69人	28人	10人	5人

[子ども発達総合支援施設職員募集]

採用状況（採用試験は障がいあゆみ課で実施）

理学療法士職	1人
作業療法士職	1人
言語聴覚士職	1人
臨床心理士職	1人
看護師職	1人
計	5人

事業名	職員作業服等貸与事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,468,020					2,468,020	1,999,339

労務職員（168名）に対して作業服の貸与を行った。

夏用：上着 276着、ズボン 316着  
 冬用：上着 167着、ズボン 168着

事業名	自主研究活動補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	4,430

行政課題について自主研究をする5人以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行うが、費用が生じなかったため、補助金を交付していない。(活動助成対象団体 1団体)

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
278,100					278,100	273,240

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。  
受講講座修了の39人に対し補助

事業名	職員専門研修参加費補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,500					22,500	30,000

業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。  
2人に対し補助

事業名	職員退職手当基金積立金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,198,895				5,198,895	0	7,631,518

今後の退職手当支出に備え、職員退職手当基金利子 4,505,529円、及び職員派遣先の松阪飯多農業共済事務組合負担分の退職手当相当分収入 693,366円を積み立てた。  
平成28年3月31日基金廃止に伴い、残額を公共施設マネジメント基金積立金に充当した。

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,925,521					7,925,521	7,926,271

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。

事業名	人事給与システム事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,854,970				707,301	1,147,669	1,830,398

給与明細表等の作成業務ほか、人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。

事業名	安全衛生委員会事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
360,770					360,770	359,814

労働安全衛生に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託		180,000 円
こころの健康相談	(相談件数 計12件)	180,000 円
その他		770 円

事業名	人事・給与厚生業務等委託事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,604,457					6,604,457	6,604,457

業務改善の一環として、職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,219,410					4,219,410	4,173,930

市役所本庁舎の当直職員（4人）の賃金を支給した。

12/29～1/3を除く4/1～3/31分 11,370円×360日

12/29～1/3分 15,350円×6日

新任職員への引継 11,370円×3日

事業名	人事評価制度構築事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,524,804					1,524,804	1,998,256

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を効率的に運用した。

支援業務委託（株）ぎょうせい 631,800円 ほか

「人事評価制度運用等における指導・助言支援業務」

「庁内検討委員会運営支援業務」

「人材育成基本方針改訂における指導・助言支援業務」

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
565,469					565,469	670,706

消耗品費 350,497円

通信運搬費 90,732円

その他事務費 124,240円

**〔款〕2総務費**      **（項）1総務管理費**      **（目）5恩給及び退職年金費**

（単位 円）

事業名	扶助料					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,130,467					2,130,467	2,681,600

旧松阪市の昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。

扶助料受給者 3人 受給者の死亡により10月支給分より2人

事業名	旧恩給組合負担金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
577,568					577,568	626,181

旧町村職員恩給組合条例の規定により、三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財政管理費**

(単位 円)

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
868,757					868,757	858,389

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

平成28年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H27.10.29(木)	産業振興センター3階研修ホール	132人

財政公表

公表対象期間	公表時期
平成26年度下半期(前年10月1日～3月31日)	広報まつさか6月号掲載
平成27年度上半期(4月1日～9月30日)	広報まつさか12月号 折込み 65,300部

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 7財産管理費**

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,975,001				7,039,410	110,935,591	124,359,672

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費(電気・ガス・水道・下水道)	39,115,336円
本庁舎等維持修繕費	6,864,831円
本庁舎等電話代等	11,052,979円
本庁舎管理業務等手数料	1,537,426円
建物等保険料	14,892,204円
本庁舎管理等委託料	31,466,141円
使用料及び賃借料等	13,046,084円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,538,080					30,538,080	5,685,120

工事名	工事内容	工事費
本庁舎議会棟トイレ改修工事	本庁舎議会棟のトイレ(2階男子トイレ13.5㎡、3階女子トイレ13.5㎡)の改修工事を行った。	30,538,080

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,381,258				8,560	7,372,698	8,958,182

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	1,093,931円
草刈清掃等業務委託料	3,648,133円
パソコン等借上料	98,280円
その他非常勤職員賃金、消耗品等	2,540,914円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,671,962				225,818	19,446,144	20,347,455

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	1,373,470 円
自動車燃料費	3,792,349 円
自動車借上料	6,092,485 円
自動車保険料等	8,413,658 円

事業名	分庁舎整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,463,752					1,463,752	-

分庁舎整備に伴う用地測量、鑑定費用等

用地測量、鑑定評価等手数料	1,370,332 円
市民意見聴取会謝礼金等	93,420 円

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,736,490				3,736,490	0	2,747,879

土地開発基金の利子等積立金 (平成27年度末基金現在高 1,519,959,880円)

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,273,591				21,273,591	0	19,234,794

財政調整基金の利子積立金 (平成27年度末基金現在高 9,441,932,758円)

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
186,780				186,780	0	191,834

減債基金の利子積立金 (平成27年度末基金現在高 75,295,767円)

事業名	各種団体等負担金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,000					43,000	43,000

日本電気技術者協会維持会費等

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
221,890					221,890	239,104

財産管理における一般事務経費

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 8会計管理費**

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	5,000

三重県都市会計管理者協議会年会費

事業名	会計管理一般経費					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,432,761				568,812	5,863,949	7,395,683

会計管理一般経費

会計事務研修の開催

開催日	研修内容
4月3日	新規採用職員前期研修①
4月9日	初任者研修(係長級)
4月17日	初任者研修(課長級)
4月20日	初任者研修
12月9・16 21・25日	電子決裁導入に係る職員研修 (総務課、情報企画課と共催)

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 9企画費**

(単位 円)

事業名	定住自立圏構想推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
696,807					696,807	-

松阪市及び多気町、明和町、大台町における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を設置し、連携市町が推進していく具体的な取組を示した「松阪地域定住自立圏共生ビジョン」を平成27年10月に策定した。

共生ビジョン懇談会開催内訳(委員数 14人)

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H27. 5. 22	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	14人
2	H27. 6. 16	本庁舎5階特別会議室	12人
3	H27. 8. 7	本庁舎第2分館教育委員会室	12人
4	H27. 10. 20	本庁舎第2分館教育委員会室	9人

委員謝礼金 273,000円 ほか

松阪地域定住自立圏記念シンポジウム

「松阪地域定住自立圏共生ビジョン」の策定に伴い、定住自立圏構想の取組を圏域住民に広めていくためにシンポジウムを開催した。

開催日	場 所	参加者数
H28. 3. 5	松阪市産業振興センター3階研修ホール	70人

基調講演

演題 「観光資源を活かした地域活性化とその手法」

講師 都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣紀之

パネルディスカッション

テーマ 「松阪地域の特性を活かしたこれからのまちづくりについて」

講師謝礼 100,000円 ほか

事業名	次世代人材応援事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,791,726					2,791,726	2,843,056

次世代を担う若者を対象に、市政やまちづくりへの参加意欲の向上等を目的として、松阪市の将来像を実現するためのアイデアを競い合う政策デザインコンテスト「未来松阪市政策コンテスト」を実施した。松阪市の30年後のビジョンを描き、そのビジョンを達成するために必要な10年後の重点政策と予算案を提案し、コンテスト形式で競い合った。

参加チーム数

7チーム 計 36人

参加団体

三重高校、松阪高校、中京大学（2チーム）、皇學館大学、花の丘病院、松阪市役所

審査結果

最優秀賞 三重高校、第2位 松阪市役所、第3位 松阪高校

イベント名	開催日	内 容	場 所
キックオフ	H27.10.10	概要説明、予算等立案説明	松阪市産業振興センター3階研修ホール
中間チェック	H27.11.14	進捗状況確認、助言者による指導	松阪市産業振興センター3階研修ホール
最終チェック	H27.12.18	最終確認、予行演習	松阪市産業振興センター3階研修ホール
決勝コンテスト	H27.12.19	プレゼン、投票、表彰式	松阪市産業振興センター3階研修ホール

業務委託料 2,423,455円

委託先 特定非営利活動法人ドットジェイピー

報償費 216,813円

印刷製本費 98,280円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
213,678					213,678	-

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する「松阪市政推進会議」を設置し、松阪市における人口減少対策等について議論した。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H28.2.2	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	13人
2	H28.3.29	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	13人

委員報酬 140,000円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,727					77,727	269,957

総合計画の基本構想及び基本計画の進捗を管理するための評価システムを導入するため、中京大学大学院教授 佐藤祐司氏を評価指標策定アドバイザーとして依頼し、評価指標の策定に取り組んだ。

評価指標策定アドバイザー協議開催内訳

回等	開催日	場 所
1	H27.11.13	本庁舎2階第1会議室
2	H28.1.21	本庁舎5階右側第2会議室

アドバイザー謝礼 60,000円 ほか

事業名	被災地応援イベント事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
401,636					401,636	432,695

新規採用職員による陸前高田市現地研修の成果として、被災地の現状を市民の方にも知っていただくとともに、被災地への意識を高めていただくことを目的に被災地応援イベントを実施した。

日時 平成28年1月11日（月・祝）13：00～15：00

場所 農業屋コミュニティ文化センター

（イベント内容）

陸前高田市現地研修市民報告会

ドキュメンタリー映画「きょうを守る」の上映

非常食・防災グッズの紹介

陸前高田市ブランド米「たかたのゆめ」で作ったおにぎりのふるまい（限定100個）

不要な図書の回収（回収した図書は陸前高田市ゆめプロジェクトへ送付し、売却後に陸前高田市の図書館建設資金として活用される。）

【回収図書等】

古本 1,425冊

はがき 500枚

入場者数 約200名

入場者アンケート調査結果

イベントの内容（大変満足 54.9%、まあ満足 40.2%）

被災地への関心・理解は深まったか（大変深まった 69.0%、まあ深まった 28.6%）

今後も行うべきか（積極的に行うべき 60.5%、時々行うべき 40.2%）

事業名	各種団体等負担金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
188,600					188,600	222,400

全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円

全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 140,600円

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合負担金 15,000円

世界連邦宣言自治体全国協議会平成27年度分担金 13,000円

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
445,280					445,280	394,197

旅費 106,140円

地方版総合戦略策定セミナー（愛知県名古屋市）

4月23日 職員2人

市町村地方創生担当部課長会等意見交換会（愛知県名古屋市）

5月18日 職員1人

ICTを活用した食によるまちづくり事業推進協議会総会（東京都港区）

5月19日 職員1人

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合第3回総会（東京都荒川区）

6月10日 職員1人

地方創生・RESAS地域セミナー（愛知県名古屋市）

9月29日 職員1人

中京大学総合政策学部プロジェクト研究報告会（愛知県名古屋市）

1月15日 職員1人

地方創生交付金説明会（愛知県名古屋市）

1月20日 職員1人

事務消耗品 ほか 263,435円  
 通信運搬費 58,857円  
 プリンター借上料 16,848円

事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業費（繰越分）					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,377,804	4,028,000				349,804	-

まち・ひと・しごと創生法が制定されたことに伴い、5年間の計画である総合戦略の策定に向け、産官学金労言などの各分野の有識者で構成する総合戦略策定委員会を設置し、人口ビジョンや施策の基本的方向、具体的な施策を示した「松阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成28年3月に策定した。

総合戦略策定委員会開催内訳（委員数 9人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H27.9.24	本庁舎第2分館教育委員会室	7人
2	H27.10.29	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人
3	H27.12.24	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	7人
4	H28.2.17	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	6人
5	H28.3.22	本庁舎5階左側第1・2会議室	8人

委員謝礼金 168,000円 ほか

業務委託料 4,147,200円

委託先：株式会社 百五経済研究所

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 10 I T推進費** (単位 円)

事業名	庁内OA化推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,443,959				1,797,828	26,646,131	32,782,734

事務の効率化を進めるために、職員用パソコンを貸与し、資産管理システム等によりセキュリティを確保した運用管理を行った。また、パソコンのリース契約が終了することに伴い、1,080台の更新を行った。パソコンの更新は、最新の基本ソフトにより、操作性や安全性の向上を図ることができた。

職員用パソコン賃借料（パソコン1,410台） 12,704,784円

職員用パソコン保守及び修繕料 883,980円

集中管理システム賃借料 8,964,264円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
163,211,997				31,207,501	132,004,496	138,749,662

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。また、平成26年10月から住民情報システム及び税務総合システムなどのいくつかの住民情報系の情報システムを統合し、一括して情報企画課でシステムの賃貸借と保守管理を行っている。

住民情報システム運用委託料 161,032,788円

無停電電源装置保守点検委託料 777,600円 ほか

事業名	総務管理事務システム事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,099,051				5,235,377	29,863,674	48,655,242

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。また、平成28年1月から電子決裁の運用を開始して事務の効率化を図った。

総務管理事務システム保守委託料 25,006,320円  
 総務管理事務システムパッケージ等使用料 6,661,440円  
 財務会計出力用プリンター（32台） 464,940円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,976,879					100,976,879	102,911,354

本庁と地域振興局間等を繋ぐ情報ネットワークやインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。また、全庁ネットワーク機器の契約が終了することに伴い、最新機器の導入検討やネットワーク構成の見直しを行い、安全で安定したインフラ整備を行うための調整を図った。

ネットワーク回線利用料 31,163,004円  
 ネットワーク機器等賃借 45,405,022円  
 ネットワーク機器保守委託料 21,056,220円 ほか

事業名	減債基金積立金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,420				14,420	0	14,963

減債基金積立 14,420円  
 平成27年度末現在高 4,376,463円 H28.5.31日現在

事業名	情報化推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
723,121					723,121	1,762,530

平成26年12月に策定した松阪市情報化推進計画に基づく事業の実施の進捗管理、先進的な情報化施策に係る調査研究等を行った。

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,285,930	56,814,000				34,471,930	13,980,034

平成28年1月から利用が開始される社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の導入を円滑に進めるために必要な住民情報システムの改修等を行った。

社会保障・税番号制度システム（住民基本台帳システム）改修業務委託 11,001,211円  
 社会保障・税番号制度システム（地方税務システム）改修業務委託 14,662,534円  
 社会保障・税番号制度システム（団体内統合宛名連携サーバ）導入業務委託 17,100,000円  
 社会保障・税番号制度システム（厚生労働省関係システム）改修業務委託 40,121,090円  
 中間サーバプラットフォームの利用に係る負担金 7,091,000円

事業名	ICTガバナンス推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
830,740					830,740	-

市内のICTガバナンスの強化を行うため、松阪市情報セキュリティポリシーの見直しを行うとともに、各所属が住民情報システムを適正に管理しているかを外部の専門機関により点検・評価する情報セキュリティ監査を実施した。

情報セキュリティ監査業務委託 732,240円

事業名	ペーパーレス会議システム導入事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,827,662					4,827,662	-

会議の際に使用する資料の印刷製本に係るコスト削減や、資料の配布、差替等に係る事務の効率化を目指し、紙の資料を使用しないタブレット端末による会議運営を行うため、ペーパーレス会議システムを導入した。

ペーパーレス会議システム構築業務委託 756,000円

タブレット端末購入(50台)等 3,639,600円

事業名	総務管理事務システム構築事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
104,349,600					104,349,600	-

総務管理事務システム及びグループウェアシステムは、内部事務の効率化を図るためのシステムであり、契約が終了することに伴い更新を行った。また、今回の更新の中で電子決裁システムの導入も行った。各システムのカスタマイズや構成等について十分な協議検証等を行ったことで利用者(職員)にとって利便性の高いシステムを導入することができた。

総務管理システム構築委託料 80,308,800円

グループウェアシステム更新業務委託 20,304,000円 ほか

事業名	プリンタ統合事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,775,547					10,775,547	-

印刷機器の調達コストの削減、印刷事務の効率化、用紙の削減等を目指すため、各部署に多数存在する情報系プリンタ及び複合機を必要最小限度の高機能複合機等に置き換えるとともに、ICカードを使用したプリント認証システムを導入した。

ICカード認証プリントシステム導入業務委託 7,992,000円

職員証ICカード作成業務委託 2,045,520円

事業名	IT推進一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,929,981				8,560	2,921,421	2,915,610

非常勤職員賃金、消耗品費 ほか

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費（繰越分）					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,152,914	27,440,000				29,712,914	13,980,034

平成28年1月から利用が開始される社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の導入を円滑に進めるために必要な住民情報システムの改修等を行った。

社会保障・税番号制度システム（地方税務システム）改修業務委託 13,516,286円

社会保障・税番号制度システム（厚生労働省関係システム）改修業務委託 43,636,628円

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 11まちづくり推進費** (単位 円)

事業名	松阪市自治会連合会補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,500,000					6,500,000	6,500,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。

総会 1回、役員会・理事会・常任理事会 19回、研究会・委員会 34回、理事視察研修 1回

市長・副市長等との懇談会 5回、松阪市交通安全フェスタの開催

伊勢志摩サミット100日前イベント松阪まちなか清掃活動、安全・安心フォーラムin松阪の開催

自治会連合会だよりの発行等

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,229,924					1,229,924	1,047,579

住民協議会が核となる地域主体のまちづくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

職員等のサポート体制の確立

地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）

サポート連携会議（地域振興課との連携会議 10回、実践プラン事務局会議 1回）

住民協議会の人材育成・情報提供

事務局実務研修 8回、ファシリテーター研修会 2回

住民協議会のスキルアップ講座バルーンアート 5回

住民協議会の意見交換会 2回

地域主体のまちづくりのしくみの検討

職員の協働力向上研修 1回

活動交付金の充実に向けた検討（地域の元気応援事業審査会 3回）

地域計画を生かすための職員研修 10回

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,806,000					15,806,000	29,342,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（対象・18地区集会所）

内訳

種別	実施件数	補助額
新築	1	5,000,000円
改修等	17	10,806,000円
計	18	15,806,000円

事業名	住民協議会活動交付金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,621,291				80,621,291	0	82,234,000

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、住民協議会の活動に対して交付した。また、事務人件費加算については、事務局体制を充実していくために雇用契約に基づき交付することに見直した。

均等割 22,145,000円 (43地区×515,000円)

人口割 49,914,291円 (人口分 26,018,000円 事務人件費加算 23,896,291円)

地域特定加算 1,200,000円 (飯高管内火葬場加算 4地区×300,000円)

コンペ式加算 5,150,000円

(地域力アップ部門 250,000円×8事業、200,000円×1事業、100,000円×5事業、

地域づくりスポンサー賞 250,000円×7事業、150,000円×1事業)

(広域連携部門 300,000円×1事業 地域づくりスポンサー賞 250,000円×1事業)

ふるさと応援寄附金加算 2,212,000円

(宇気郷 70,000円 射和 30,000円 松尾 30,000円 嬉野宇気郷 130,000円

中郷 50,000円 豊地 182,000円 粥見 200,000円 宮前 500,000円 森 500,000円

波瀬 520,000円)

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
340,000				340,000	0	330,075

NPOなどの市民活動団体が住民協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 340,000円

(飯Ne!! 30,000円 薬王寺ゆったり庵 50,000円 東自治会館「宅老所」 30,000円

五和会 100,000円 いっしょにあそぼ!福島っ子の会 40,000円

まつさか子育てママチーム 90,000円)

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,520,000				9,520,000	0	4,992,000

ふるさと応援寄附金等を基金に積み立て、住民協議会活動交付金に充当した。

平成27年度末現在高 17,948,425円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,518,794				33,157	32,485,637	32,513,892

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

(平成27年度 登録団体数 416団体、来場者数 24,707人、会議室利用数 1,588回)

管理・事業運営業務委託料 19,250,742円

市民活動センター賃借料 13,238,640円

AED賃借料 29,412円

事業名	市民活動センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,247,400					1,247,400	2,562,840

市民活動センターの空調設備改修を実施した。  
大会議室空調機改修工事 1,247,400円

事業名	地域づくり事業基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,506				13,506	0	13,991

基金利子を基金に積み立てた。  
平成28年3月31日基金廃止に伴い、残額を公共施設マネジメント基金積立金に充当した。

事業名	コミュニティ推進一般経費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,215,829				8,774	2,207,055	2,263,497

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,300,000				3,300,000	0	16,800,000

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、イベント用備品を整備、充実させ地域の活性化を図った。

団体名	内容	助成決定額
土取第二自治会	餅つき機ほか備品の整備	2,200,000円
中央町自治会	かき氷機ほか備品の整備	1,100,000円
計		3,300,000円

事業名	地域づくり団体サポート事業費（繰越分）					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,480,740	2,458,400				22,340	-

地域（住民協議会、自治会等）と連携し、「地域を元気にしたい」と地域の魅力や資源を生かして地域づくり活動に取り組む団体の発掘・登録・育成・応援・サポートを行った。

地域プロデュース業務委託業者 特定非営利活動法人Mブリッジ  
地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録団体数 11団体  
研修交流会 1回  
地域学習に係る研修会 バスツアー3回  
登録団体の成果発表会（事業報告交流会） 1回

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地区市民センター費**

(単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,574,872				1,069,390	68,505,482	59,218,720

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

非常勤職員賃金	34,321,495円
光熱水費	13,486,397円
修繕料	3,394,308円
委託料	5,097,640円
その他	13,275,032円

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,291,880					17,291,880	15,129,720

朝見地区市民センター駐車場整備工事	2,150,280円
朝見地区市民センター屋根・外壁塗装改修工事	3,897,720円
榎田地区市民センター屋根・外壁塗装改修工事	7,831,080円
茅江地区市民センター駐車場等舗装工事	3,412,800円

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13地域振興局費**

(単位 円)

事業名	地域振興局管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
107,217,308				4,684,137	102,533,171	106,649,797

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内 訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域振興局管理事業費	32,365,377	7,028,516	12,078,344	2,472,127	3,451,654	6,496,947	837,789
三雲地域振興局管理事業費	22,585,579	7,048,335	9,216,385	1,895,639	1,421,496	1,513,639	1,490,085
飯南地域振興局管理事業費	20,888,807	10,067,549	5,624,628	1,333,418	956,340	1,771,129	1,135,743
飯高地域振興局管理事業費	31,377,545	9,398,959	10,992,696	1,921,678	2,926,195	5,262,544	875,473
合計	107,217,308	33,543,359	37,912,053	7,622,862	8,755,685	15,044,259	4,339,090

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,000					248,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 6回（飯高山岳救助隊出動 1回）、登山口巡視 1回、ヘリポート巡視及び訓練 1回、登山道整備（看板設置） 1回

事業名	地域振興局施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,655,720					2,655,720	15,014,160

飯高地域振興局車寄せ改修工事事業費 2,655,720円

平成27年7月16日～17日の台風11号により、飯高地域振興局玄関の車寄せ（玄関庇）天井パネルが部分的に落下した。

調査の結果、車寄せ内部全体に腐食が広がっていたため、庇全体の改修を行い、来庁者の安全確保を図った。

事業名	未来へつなぐネコギギの里事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,859					38,859	60,216

全国初となるネコギギ生息地指定を受けた嬉野合ヶ野から嬉野矢下間の中村川に生息する天然記念物ネコギギが減少することがないよう地域で保護意識の向上と美しい河川と周辺の豊かな自然環境を未来の子供たちに受け継ぐため自然観察会を行った。

豊田小学校4年生児童（25人）による学習会「ネコギギと中村川の生物・環境について」（6月23日）、中村川自然観察会（6月29日）

一般公募した市内在住の小学生と保護者（11組22人）による中村川自然観察会（8月2日）

事業名	クリーンウォーキング・クリーンランニングin嬉野事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
137,235				20,400	116,835	-

健康で快適な生活を過ごすため地域の歴史や風景を楽しみながら、さらに清掃活動を行うことで街を美しく、街を好きになる気持ちを育むため市制施行10周年記念事業としてコース中のごみを拾いながらウォーキングし、ランニング終了後ゴール周辺の清掃を実施した。

クリーンウォーキング（11月15日 参加者39人、12月6日 参加者52人）

クリーンランニング（11月15日 参加者31人）

事業名	地域づくり支援事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,322,614				300,000	27,022,614	28,751,071

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	11,267,000	33団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	6,344,000	8団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,427,614	15団体	棚田まつり、飯南ふれあい祭、深野和紙保存活動等
飯高管内	4,284,000	12団体	各種地域活性化のための交流イベントの開催等
計	27,322,614	68団体	

事業名	出逢い創出事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
205,057				66,000	139,057	283,393

若者の未婚化・晩婚化による少子化が深刻な問題となっているが、その原因の一つとして結婚相手にめぐり合う機会が少ないことが考えられる。このため、嬉野管内において地域の特色を活かした体験型イベントを実施し、50歳未満の独身男女に出会いの場、ふれあいのチャンスを提供した。

実施日	イベント名称・主な内容	参加人数
11月29日(日)	HAPPY TOWNで素敵な出会いを ～幸せへのティーショットin嬉野～ ニュースポーツ(CCリング)、スナッグゴルフ体験を通じた交流	男性 14人 女性 12人

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,198,735				39,960	4,158,775	5,258,333

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数 483件、利用人数 8,070人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,733,372				81,270	1,652,102	1,681,457

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 122件 延2,012人、トレーニング室 265件 延3,674人

事業名	出張所管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,062,394				43,936	13,018,458	15,186,874

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出張所	事業費
嬉野	宇気郷出張所	131,442
	中郷出張所	118,322
飯南	柿野出張所	302,374
飯高	波瀬出張所	341,385
	森出張所	1,053,509
	川俣出張所	928,582
事務補助員賃金等 5人 (中郷、柿野、森、川俣、波瀬)		10,186,780
計		13,062,394

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,947,832				3,734,289	1,213,543	5,004,275

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況

交流室 5,661人(299日) 多目的室 16,239人(991回) 会議室 2,141人(203回)

支援事業

毎週金曜日 絵本の読み聞かせ(延729人)

物産交流事業 古代米を使ったあられ作り等(延57人)

毎月第4木曜日 親子体操教室(延487人)

利用者発表会(1月31日 参加者 250人)

事業名	事業費	事業費内訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	4,947,832	2,388,230	1,319,146	122,701	755,424	40,465	321,866

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
248,003				248,003	0	263,358	

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金  
平成27年度末現在高 94,985,307円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,200,000				1,200,000	0	2,400,000	

宮古自治会で毎年行っている盆踊り等の地域行事の際、鉄パイプを組み合わせたやぐらステージを設置しているが、高齢者が多くなってきたことから安全で扱いやすく軽量で丈夫なやぐらステージを整備し、住民の積極的な参加、地域の連携、地域の活性化を推進した。

事業名	飯高地域振興局庁舎耐震事業費					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
23,847,480	2,506,000				21,341,480	2,553,120	

平成26年度に実施した耐震補強計画報告書に基づき、飯高地域振興局庁舎2階の耐震補強工事を行った。

事業名	田舎暮らし推進事業費（繰越分）					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,948,300	5,368,000				1,580,300	-	

田舎暮らし推進事業費は、空き家の有効活用と地域の活性化を目的とした「空き家バンク制度」を推進するため、平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、空き家の改修に対する補助、移住交流イベント、移住相談会等を開催。また、インターネットや専門誌への掲載、さらにはPRビデオやパンフレットを制作して田舎の魅力を積極的に情報発信した。

松阪市空き家改修補助金（6件） 2,232,000円  
 移住定住相談会等PR活動経費 275,580円  
 飯南・飯高空き家バンク推進協議会視察研修 59,000円  
 飯南・飯高地域PR動画制作業務委託 3,564,000円  
 飯南・飯高地域PRパンフレット作成 762,600円  
 移住交流イベント等経費 55,120円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 14防災対策費

(単位 円)

事業名	防災対策事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,942,964				8,573	3,934,391	5,222,375

防災対策に係る一般管理経費。防災対策業務管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。

加えて、職員の防災士育成や先進地視察等を実施した。

- 非常勤職員賃金、保険料等（第2種：1人） 1,990,587円
- 出張旅費（会議、委託業務現地調査等：延21人） 141,110円
- 防災士育成講座（1人） 76,040円
- 消耗品、コピーカウント等 844,763円
- 郵送料、IP電話通信費 375,000円
- 防火防災訓練災害補償等共済制度 168,000円
- 自動車借上料（公用車1台） 183,960円
- 自動車燃料代（公用車1台）等 94,150円
- 大和市総合防災訓練参画 69,354円

事業名	防災啓発事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,097,984		5,055,000			9,042,984	2,529,237

市民の防災意識高揚を図るため、防災対策総合ガイドの購入・配布及び防災出前講座等を実施するとともに、東日本大震災の状況・教訓等を受け、小学生親子を対象とした親子防災キャンプ、防災講演会の開催、都市公園への避難場所明示看板の設置等を実施した。

また、平成27年度からの新規事業として、電光式避難所看板（地震自動解錠BOX）の設置を14施設に行い、震度5弱以上の揺れを感知すると、自動で避難誘導看板が点滅・点灯し、地震自動解錠BOXが解錠され、あらかじめその中に校舎・体育館等の「鍵」を入れておくことで避難してきた住民等による円滑な避難及び避難所開設が期待できるようにした。

- 防災講演会（平成28年2月21日開催：210人） 531,814円
- 飯高管内防災講演会講師謝礼（平成28年2月27日開催） 10,000円
- 親子防災キャンプ（平成27年7月26日開催：77人） 144,456円
- 災害時協力井戸 25,920円
- 啓発用非常食（フリーズドライご飯：1,000食） 302,400円
- 防災対策総合ガイド（3,000部） 739,692円
- 防災啓発講習業務委託（11回） 110,000円
- 都市公園一時避難場所表示看板作成業務委託等（20基） 1,796,364円
- 海拔表示板プレート等（300枚） 338,580円
- 電光式避難所看板設置料（14施設） 9,772,488円
- 消耗品、コピーカウント等 326,270円

事業名	総合防災訓練事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,175,873					2,175,873	2,499,712

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化等に努めた。

開催日 : 平成27年10月18日 (日)  
 開催場所 : 松阪市高須町公園多目的広場  
 参加者 : 597人  
 防災訓練実施業務委託 1,800,000円  
 防災訓練用消耗品等 375,873円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,429,371	2,670,000	1,262,220			1,497,151	7,150,500

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。  
 また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、住宅団地等の戸別訪問の実施(416戸)や耐震診断申込書付啓発チラシを作成、全戸配布し、更なる普及啓発を図るとともに、耐震化を一層促進するために、これまで耐震診断を受診された方に対してフォローアンケートを実施し、補強が進まない理由やシェルターの需要等の調査を行った。

耐震診断 (109戸) 5,048,880円  
 耐震診断啓発チラシ (70,000部) 294,840円  
 耐震受診者フォローアンケート郵送料 85,651円

事業名	松阪市防災会議事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
893,442					893,442	1,085,308

松阪市防災会議を開催し、より実効性のある地域防災計画とするための見直し等を各関係機関等を交え行った。  
 加えて、修正・更新等を行った『地域防災計画』を各防災関係機関等に配布し、計画の共有と災害対策の充実等を図った。

(松阪市防災会議：平成27年11月30日開催、32人)  
 委員報酬 (16人分) 112,000円  
 会議用事務用品等 124,262円  
 地域防災計画印刷 (1,000部) 657,180円

事業名	防災設備等管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,863,685					36,863,685	34,129,047

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、円滑な防災情報入手のための市民向け「防災情報メール」、「緊急速報メール(エリアメール等)」等を含めた維持管理・修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備・災害対策業務の体制確立に努めた他に、本部機能強化として、職員参集メール、衛星携帯電話の維持管理等を行った。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代 2,197,664円  
 防災行政無線(同報系・移動系)等修繕 8,223,012円  
 防災情報メール・職員参集メール等利用料 421,200円  
 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 821,110円  
 防災行政無線等遠隔操作等通信費 1,532,564円  
 河川監視カメラ等インターネット通信費 292,896円  
 災害対策本部通信システム借上等 162,264円  
 災害対策本部用ファクシミリ借上、使用料 62,908円  
 防災地震計電話回線使用料 233,485円  
 防災行政無線(同報系・移動系)等保守点検 20,708,784円  
 防災行政無線(同報系・移動系)再免許申請手数料 746,782円

防災行政無線電柱共架料及び土砂災害監視カメラ土地用料 126,700円  
 防災行政無線（移動系）更新整備 882,360円  
 防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料 424,600円  
 防災行政無線（同報系）戸別受信機乾電池等 27,356円

事業名	一般木造住宅耐震補強事業費補助金				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,087,000	6,487,000	5,700,000			3,900,000	20,822,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事に対して補助金を交付し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（15戸） 2,400,000円  
 耐震補強工事補助（11戸） 11,887,000円  
 耐震補強工事同時施工リフォーム工事補助（9戸） 1,800,000円

事業名	自主防災組織育成推進事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,359,443					1,359,443	1,396,464

地域における防災力の向上のため、人づくり、組織づくり、体制づくりを総合的に支援するとともに、地域で計画し地域主体で動く「地域連携防災訓練」を阿坂・米ノ庄、飯南・飯高で実施し、防災における地域連携の向上を図った。

松阪市地域連携防災訓練（阿坂・米ノ庄、開催：平成27年11月1日） 205,461円  
 松阪市地域連携防災訓練（飯南・飯高、開催：平成27年11月29日） 219,150円  
 防災対策総合ガイド（3,000部） 739,692円  
 防災研修講師謝金等（5講座） 120,000円  
 訓練用消耗品等 75,140円

事業名	防災行政無線整備事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,171,580			17,200,000		971,580	-

防災行政無線の整備を行い、緊急地震速報等の災害に関する情報を迅速かつ的確に地域に届けるよう努めた。

平成27年度については、本庁管内の3か所の公園について、防災行政無線の増設工事を行った。

防災行政無線（同報系）本庁管内設備設置増設工事監理業務委託 1,080,000円  
 防災行政無線（同報系）実施設計業務委託（本庁・三雲） 4,104,000円  
 防災行政無線（同報系）本庁管内設備設置増設工事 12,957,840円  
 検査旅費 29,740円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
772,200		386,000			386,200	648,000

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（55世帯） 772,200円

事業名	国民保護法推進事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,955					270,955	219,161

武力攻撃やテロ等に備え、『松阪市国民保護計画』の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

(松阪市国民保護協議会：平成28年2月15日開催、32人)

委員報酬(16人分) 112,000円

Em-net・安否情報システム端末リース代(PC2台) 89,424円

協議会用事務用品等 29,811円

平成27年度防災・危機管理研修会旅費 39,720円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,588,841					3,588,841	3,561,770

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎(第四別棟)の維持管理経費及びEm-net、安否情報システム等のシステム機器費用、各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等。

防災行政無線基地局舎電気代 764,292円

防災行政無線基地局舎ガス代 10,368円

防災行政無線基地局舎電話代 219,516円

防災行政無線専用線等通信費 2,389,008円

防災行政無線基地局舎警備委託料 58,320円

防災行政無線基地局舎ファクシミリ等借上 87,936円

防災行政無線基地局舎ケーブルテレビ視聴料 37,584円

防災行政無線基地局舎NHK放送受信料 21,817円

事業名	災害用備蓄管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,085,302		6,039,000			15,046,302	15,347,587

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材の保守・点検及び修繕等と非常用食料、災害用資機材等の備蓄品整備を図った。

災害時の拠点避難所及び応急救護拠点を中心にフリーズドライご飯、排便収納袋、毛布、飲料水、粉ミルク、プライベートルーム、簡易ベッド等を配備し、また、平成27年度は新たに発電機(カセットタイプ)及び投光機の追加購入により、災害初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯(20,000食) 6,048,000円

災害備蓄用排便収納袋(100箱) 569,160円

災害備蓄用毛布(1,000枚) 1,726,920円

災害備蓄用飲料水(200箱) 267,840円

災害備蓄用粉ミルク(アレルギー対応:6缶、スティックタイプ:300箱) 163,080円

災害備蓄用ろ水機修繕 95,688円

災害備蓄用毛布リパック(24枚) 41,990円

災害時アレルギー対応備蓄品調達業務委託 96,000円

災害備蓄用ろ水機保守点検(20機) 236,628円

災害備蓄用プライベートルーム(15張) 805,140円

災害備蓄用簡易ベッド(27台) 341,172円

災害備蓄用LEDバルーン照明(発電機付:12セット) 3,015,792円

災害備蓄用浄水器(12機) 3,862,080円

災害備蓄用発電機(カセットボンベタイプ:32台) 2,477,952円

災害備蓄用投光機(36セット) 1,337,860円

事業名	地域防災活動推進助成金				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,921,000					1,921,000	2,944,000

地域の防災力向上を図るため、住民協議会単位で実施する防災訓練や防災士の育成、自治会単位を主体とし、自主防災組織を発足する団体への活動資機材に対する助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災士 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	三雲	鵜まちづくり協議会	17,000
2	本庁	松尾まちづくり協議会	30,000
計			47,000

防災訓練 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	大河内まちづくり協議会	30,000
2	本庁	第四地区住民協議会	40,000
3	嬉野	中原まちづくり協議会	42,000
4	本庁	松ヶ崎まちづくり協議会	30,000
5	本庁	伊勢寺地区住民協議会	27,000
6	嬉野	豊地まちづくり協議会	33,000
7	本庁	朝見まちづくり協議会	30,000
8	三雲	米ノ庄住民協議会	30,000
9	三雲	鵜まちづくり協議会	23,000
10	本庁	宇気郷住民協議会	20,000
11	本庁	機殿まちづくり協議会	30,000
12	本庁	大石地区まちづくり協議会	30,000
13	本庁	鈴の森住民協議会	48,000
計			413,000

資機材 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	垣鼻4区自主防災隊	150,000
2	本庁	久保町南郊自主防災隊	250,000
3	本庁	名古須町自主防災隊	150,000
4	本庁	徳和自治会自主防災隊	200,000
5	本庁	西之庄町自主防災隊	250,000
6	本庁	田原新町自治会自主防災組織	150,000
7	本庁	城南自主防災隊	300,000
計			1,450,000

資機材修繕 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	松尾まちづくり協議会	11,000

事業名	東日本復興支援事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
529,418					529,418	847,526

東日本大震災から4年が経過し、全国的にも被災地への思いが薄れるなかで、南海トラフを震源とする大震災による津波被害に対応した防災施策への反映と、被災地を忘れないための支援活動に結びつけるため、東日本大震災追悼式に参列するとともに、被災地にて災害検証を行い、松阪市の防災対策に努めた。

出張旅費 501,440円  
レンタカー借上料 27,978円

事業名	危機管理対策事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
223,670					223,670	-

自治体における日常の危機管理に関する組織的な体制の強化を図るとともに、危機事案が発生した際に、迅速かつ的確な対応をもって事態の早期収束と、被害の最小限化を図るための態勢等を構築するために、危機管理研修会の実施、危機管理士養成講座への受講を行った。

松阪市危機管理研修会（平成28年3月14日開催） 100,000円  
危機管理士養成講座等（1人） 123,670円

事業名	各種団体等負担金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,072,000					8,072,000	7,473,000

三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,272,000円  
三重県防災行政無線運営協議会分担金 2,790,000円  
中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10,000円

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15交通安全対策費** (単位 円)

事業名	放置自転車対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,097,353				1,673,800	7,423,553	9,398,293

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。

放置禁止区域自転車撤去台数 (H28. 3. 31時点)

区分	台数
所有者引取台数	96台
リサイクル台数	17台
廃棄台数	3台
警察引渡台数 (盗難車)	3台
保管台数	33台
計	152台

市営有料自転車駐車場登録件数 (納付件数)

月	件数	月	件数
4月	69件	10月	62件
5月	54件	11月	62件
6月	61件	12月	44件
7月	66件	1月	69件
8月	67件	2月	50件
9月	62件	3月	64年
計			730件

事業名	交通死亡事故ゼロ対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,272,767				1,712,000	9,560,767	11,105,943

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

市民参加イベントでの交通安全啓発活動

内 容	実施日	啓発人員等
嬉野おおきん祭り	7月19日	300人
松阪やたいむら2015	7月26日	300人
健康フェスティバル2015	9月13日	500人
松和交通安全フェスタ	9月23日	400人
第11回高齢者安全運転自転車大会	10月15日	35人
飯高文化祭	10月25日	300人
第1回松阪市交通安全フェスタ	11月1日	1,000人
第54回氏郷まつり	11月3日	1,100人
飯南ふれあい祭	11月15日	500人
武四郎祭り	2月28日	400人

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）  
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ  
四季の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付）  
中学校交通安全推奨像リレー 5校  
交通事故死ゼロを目指す日（5月20日、9月30日）の啓発活動  
交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）  
路線バス（5台）への広告掲載  
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集（登録団体：16団体）  
市内中学校でのスクエアード・ストレート方式による交通安全教室の開催（4校、1,213人）  
市内小学校での交通安全ふれあいレター事業（市内小学校36校、約2,000部）  
啓発缶バッジによる啓発（職員が名札に着用、市民へ交通安全を呼びかける）  
民生委員による高齢者に対する啓発（反射タスキ6,536本、パンフレット5,794冊）  
シートベルト着用啓発反射マグネットによる啓発（公用車後部に貼付：171枚）  
関係機関への周年啓発ポスター・チラシの配布（ポスター 1,700枚、チラシ 12,000枚）□  
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）  
保育園、幼稚園新入園児への交通安全啓発チラシの配布（59園、6,080枚）  
住民協議会への啓発物品の配布（腕章、ベスト、のぼり旗）（39協議会 1,949個）

事業名	交通安全対策委員会事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
245,280					245,280	230,900

交通死亡事故多発に伴い交通安全対策委員会を開催し、対策事項等に関する協議を行った。

松阪市交通安全対策委員会

平成27年 9月 8日（委員 23 人出席）

検討内容 県、市の交通安全対策について

平成27年12月26日（委員 23 人出席）

交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急開催

検討内容 市の交通死亡事故多発警報発令に伴う推進事項について

松阪警察署の交通死亡事故多発に対する対策事項について

事業名	とまとーず交通安全強化事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,471,343				1,712,000	3,759,343	4,766,414

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。

交通安全教室の開催

対象	回数	対象人数
保育園	77回	延6,116人
幼稚園	50回	延3,305人
小学校	69回	延5,640人
中学校	16回	延2,088人
高等学校	4回	延1,444人
高齢者	41回	延2,039人
一般その他	16回	延1,545人
計	273回	延22,177人

事業名	交通安全対策事業基金積立金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,612				65,612	0	88,337

松阪市交通安全対策事業基金（元金）から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。  
平成27年度末基金現在高 10,622,976円

事業名	交通死亡事故ワースト緊急対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,723,666				4,500,000	4,223,666	8,640,702

交通事故のない松阪を実現するためには、市民一人ひとりの交通事故防止の意識高揚を図っていく必要があることから、各地域での取組として95自治会を対象とした交通安全活動を行った。

- ヒヤリハット地図の作成
- 危険箇所への路面標示シートの設置
- 高齢者対象交通安全教室の開催（参加者 1,946人）
- 夜光反射材の着用推進とのぼり旗の掲出

事業名	各種団体等負担金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,817,600					1,817,600	1,816,800

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,817,600円

事業名	交通安全対策一般経費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,082,219				8,575	4,073,644	4,234,317

交通指導員の設置 36人（新規：6人、継続：30人）

各地域での交通安全指導

平成27年4月3日、委嘱状交付式及び研修会開催

交通事故相談の実施 年12回

非常勤職員賃金・一般事務用品代等

<b>(款) 2総務費</b>	<b>(項) 1総務管理費</b>	<b>(目) 16人権啓発費</b>
-----------------	-------------------	--------------------

(単位 円)

事業名	人権啓発活動推進事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,660,980					1,660,980	2,918,427

人権問題について考える機会を提供し、人権意識の高揚を図るため、小中学生に対して人権図画ポスターの募集を行った。弁護士による人権相談を実施し、人権侵害における被害者の救済に努めた。

人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 628件（小学生 112作品、中学生 516作品）

小学生の部 5作品、中学生の部 5作品が入選

弁護士人権相談の実施 41件

全国研究集会等への参加（市民公募 4人）

松阪人権擁護委員協議会への助成（H26.4.1現在人口×6円）

事業名	人権啓発事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,576,470		355,000		10,000	2,211,470	2,160,522

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、被爆ピアノコンサート、映画会等のさまざまな催しにより、啓発を行った。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間

区分	内 容
街頭啓発	6月1日（月）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等10か所にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員による街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品3,600個を配布
人権パネル展	6月1日（月）～30日（火）、市役所本館ロビー及び6月21日（日）農業屋コミュニティ文化センターロビーにおいて、「2014年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「第15回人権フォトコンテスト入賞作品」（三重県人権センター所有）のパネル展示を行った。
人権講演会	6月21日（日）農業屋コミュニティ文化センターでタレント・山形弁研究家のダニエル・カールさんを迎え「ダニエルのすごくあたりまえの男女共同参画論」と題した講演会を開催した。 入場者数 350人 啓発物品、相談窓口チラシ等を配布
人権啓発ビデオの放映	6月9日（火）～18日（木）の午前9時と午後7時の2回、ケーブルテレビ123chにて、「虹のきずな」を放映し啓発を行った。

その他	<p>人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ・・・18,000枚          ポスターを公共施設、スーパー、書店等へ配布 ポスター・・・200枚          人権啓発標語入りマグネットシートを公用車116台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。          本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出（6/1～6/30）          松阪市行政チャンネルの活用（6/1～6/30）          モニター広告の活用（6/1～6/21）          広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用</p>
-----	---

戦争と平和を考えるパネル展

8月1日（土）～8月18日（火）

（松阪図書館） 「平和首長会議原爆展ポスター」パネル、松阪市戦没兵士の手紙集  
 「ふるさとの風や」松阪市編の一部を展示

7月31日（金）～8月18日（火）

（地域振興局） 「平和首長会議原爆展ポスター」等のパネルを展示

復刻版ふるさとの風や 松阪市戦没兵士の手紙集を1,000部印刷し、パネル展示時に配布した。

本庁舎前懸垂幕の掲出（7/31～8/17）

人権文化フェスティバル松阪

区分	内 容
人権のつどい、映画会等	11月7日（土） 飯高西中学校 ちゃんへん、人権トーク&ライブ （参加：182人）
	11月28日（土） 嬉野ふるさと会館 切磋亭琢磨 講演会 人権のつどいうれしの（人権作文発表、作品展示） （参加：276人）
	12月5日（土） 農業屋コミュニティ文化センター 人権図画ポスターの表彰及び人権啓発映画会「くちづけ」を 上映 （参加：250人）
	12月6日（日） 農業屋コミュニティセンター 被爆ピアノコンサート （参加：165人）
	12月12日（土） ハートフルみくもスポーツ文化センター 人権啓発映画「ぼくたちの家族」 （参加：200人）
	1月16日（土） 飯南産業文化センター 桂ぼんぼ娘 人権落語会 （参加：225人）
その他	<p>人権文化フェスティバル啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ・・・12,000枚          氏郷まつり（11/3）街頭啓発 人権擁護委員と市職員が参加          1,000セットのチラシと啓発物品を配布 人権擁護委員のブースで風車をつくり啓発を行った。          本庁舎前懸垂幕の掲出（12/1～12/10）          広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネルの活用          県主催街頭啓発（12/4）松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等          人権標語、人権図画ポスター入選作品集を作成し、映画会等で啓発</p>

事業名	人権施策推進事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
344,325		150,000			194,325	628,560

人権に関する職員や企業社員等の実践力と人権意識を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行った。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権関係職員等養成講座	8/20・9/3・9/10・17・25の5日間(10講座)	産業振興センター人材育成講座室ほか	ワークショップ、ハンセン病問題、犯罪被害者の人権、高齢者の人権、子どもの人権 同和問題、LGBT問題など。	39人 (延253人)

事業名	弁護士委託等事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
529,200					529,200	-

損害賠償等請求事件に伴う弁護士委託料

委託契約締結日 平成27年7月7日  
 契約相手方 楠井法律事務所  
 事件番号 平成27年(ワ)第38号 損害賠償等請求事件

事業名	人権施策審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,980					199,980	150,700

松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

人権施策審議会開催 第1回(2月16日)出席者数 13人 委員報酬支払対象者 13人  
 第2回(3月23日)出席者数 13人 委員報酬支払対象者 13人

事業名	多文化共生推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
861,529					861,529	776,285

多文化共生社会づくりのため外国人住民と日本人が、異なる文化や生活習慣の違いについて、相互理解を深める、国際交流イベント「松阪やたいむら2015」を開催した。

松阪やたいむら2015  
 開催日 H27.7.26 松阪農業公園ベルファーム  
 13か国による屋台12ブースとステージショー  
 参加者 4,500人

事業名	地域自殺対策強化事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
950,771		390,000			560,771	1,251,515

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、講演会や街頭啓発等の取り組みを実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し合同相談会を開催した。また相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業  
 相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会  
 開催日 H28.2.3 (人権・男女共同参画推進課)  
 対象者 市職員、教職員等

普及啓発事業  
 平野啓一郎さん講演会 入場者数 310人  
 開催日 H28.3.6 農業屋コミュニティ文化センター  
 メンタルパートナー養成研修 市民 118人受講 5回開催  
 市職員 716人受講 7回開催

街頭啓発

H27.9.10 自殺予防週間による啓発 縣市職員等 22人参加 1,510個配布  
 H28.3.1 自殺対策強化月間による啓発 縣市職員等 27人参加 1,000個配布  
 三重県、いのちの電話協会と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発  
 を行った。

啓発物品・・・アルコールウェットティッシュ、ティッシュ、相談窓口一覧、  
 パンフレット、いのちの電話協会パンフレット等

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

H28.3.1～3.31 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出

自殺対策に関するパネル展

H27.9.1～9.16 松阪図書館  
 H28.3.6 農業屋コミュニティ文化センター

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

H27.9.28 産業振興センター 相談人数 16人 相談件数 27件  
 H28.3.18 産業振興センター 相談人数 24人 相談件数 29件

図書館特設コーナーの設置

図書館の協力のもと、自殺防止を目的とした「メンタルの部分での救い」や「どう生きていくのか」「前向きになれる」「元気が出る」といった題材の図書を特設コーナーに設置した。

H27.8.28～9.17 松阪図書館  
 H27.8.28～9.23 嬉野図書館（蔵書点検期間9/8～9/17）  
 H28.2.27～3.24 松阪図書館  
 H28.2.27～3.23 嬉野図書館

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

H28.3.1～3.31 各振興局、地区市民センター、公民館、保健センター等

事業名	生活オリエンテーション事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,768,349					1,768,349	1,429,488

市庁舎本館1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行った。

通訳者 フィリピン語 1人、ポルトガル語 1人  
 対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語  
 対応件数 フィリピン語（英語含む） 1,702件  
 ポルトガル語（英語含む） 598件

事業名	各種団体等負担金					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,000					75,000	75,000

三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15,000円

交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会負担金 60,000円

交付先：日本非核宣言自治体協議会

事業名	人権啓発一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
489,934					489,934	659,010

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等

**(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 17男女共同参画費**

(単位 円)

事業名	男女共同参画審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
292,070					292,070	221,160

男女共同参画プランに掲げる各施策について、評価と検証及び男女共同参画プラン策定について審議を行った。

男女共同参画審議会委員 20人

第1回 (6月16日) 出席者数 15人 委員報酬支払対象者 13人  
 第2回 (8月20日) 出席者数 15人 委員報酬支払対象者 15人  
 第3回 (1月19日) 出席者数 14人 委員報酬支払対象者 13人

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
982,314					982,314	994,491

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

年月日	会場	行事内容	講師名	参加人数
H27.7.8	産業振興センター	「夫婦げんかとDVの違いがわかりますか？」	フェミニストカウンセラー 具ゆり	56人
H27.8.28	飯南産業文化センター	「正しいパンツのたたみ方～自分を輝かせるスイッチは自分の中にある～」	大阪府立八尾北高等学校 南野 忠晴	35人
H27.9.4	飯高総合開発センター	「認知症について～その介護と予防～」	中道 和久	41人
H27.9.27	ハートフルみくもスポーツ文化センター	「子どもが本を開くとき」	増田 喜昭	55人
H27.11.4	嬉野生涯学習センター	「家事を助ける整理収納講座」	nagohana living代表 高原智子	53人
計				240人

男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」19号を66,000部作成  
 平成28年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

日本女性会議への参加

公募市民3人と市職員1人で日本女性会議（倉敷市）に参加した。

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の5センターと22市町が連携し、映画祭を開催した。

年月日	会場	上映作品	参加人数	託児
H27.7.4	農業屋コミュニティ文化センター	世界の果ての通学路	381人	6人

企業に対する男女共同参画意識の啓発

三重県の「男女がいきいきと働いている企業」として認証された事業所、松阪商工会議所商工業者名簿より訪問歴のない概ね従業員が30人以上の「製造・サービス業」事業所を訪問し、男女共同参画に関する取り組みについて聞き取り及び啓発を行った。 21事業所

男女共同参画週間（6月23日～6月29日）

区 分	内 容
街頭啓発	男女共同参画週間の周知及び男女共同参画意識の高揚のため、6月23日に、松阪駅（JR側、近鉄側）と伊勢中川駅（東口、西口）にて、市職員による街頭啓発を行った。

オリジナル啓発パンフレットの作成

松阪市で取り組む男女共同参画事業についての情報を掲載したオリジナルのパンフレット（7種類）を作成し、男女共同参画週間時の街頭啓発やさ・し・す・せセミナー、松阪フォーラムなどのイベント開催時に配布し、事業内容の周知を図り、広くPRを行った。

事業名	男女共同参画支援事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
898,520					898,520	888,839

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い、平成28年2月27日に松阪フォーラムを開催した。

実施内容：LadyM&Jimmy Fingersによるライブ&トーク  
 村林新吾による講演（題目：「食を通して人を育てる」）  
 WAKU・WAKUショップ  
 その他LGBTやプラザ鈴の活動内容や資料を展示  
 参加者：580人

事業名	男女共同参画プラン策定事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
157,399					157,399	1,350,000

松阪市男女共同参画プランを改訂し、その概要版を発行した。  
 発行部数 10,000部

事業名	男女共同参画一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,106,672				8,490	2,098,182	1,664,670

非常勤職員賃金、その他消耗品費等

**（款）2総務費**      **（項）1総務管理費**      **（目）18プラザ鈴費**      （単位 円）

事業名	プラザ鈴管理運営事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,313,635				360,213	9,953,422	9,729,695

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

各種講座の開催  
 主催講座、育成講座に分け36講座を実施した。  
 プラザ「鈴まつり」の開催  
 開催日 平成27年11月29日  
 参加者 580人

プラザ鈴利用状況（開館日数 243日 来館利用者1日平均 51人）

区 分	件 数	利用者数
主催講座	77件	1,225人
育成講座	854件	7,413人
自主グループ講座	425件	2,754人
託児	122件	170人
図書利用等	20件	123人
プラザ「鈴まつり」	1件	580人
相 談	若者自立相談	23件 102人
	女性なやみごと相談	17件 17人
計	1,539件	12,384人

事業名	プラザ鈴運営委員会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,690					78,690	77,000

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員 9人

第1回（6月8日）出席者数 7人 委員報酬支払対象者 6人

第2回（3月11日）出席者数 6人 委員報酬支払対象者 5人

**〔款〕2総務費 (項)1総務管理費 (目)19諸費**

（単位 円）

事業名	セーフコミュニティ推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
768,677					768,677	473,249

平成27年度からモデル事業として、小学校6校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心のまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。また、地域活動の一環として地域HOT（化）プレートを作成し、自治会や民生委員等に配布した。

需用費 768,677円

地域HOT（化）プレート 1,310枚 580,068円

その他事務用品等 86,708円

地域ふれあいタウンウォッチング（6校） チラシ代 101,901円

実施年月日	実施校	参加児童数	関係者参加人数
平成27年7月14日	第三小学校	4年生 33人	13人
9月14日	柿野小学校	3,4年生 23人	21人
11月16日	第二小学校	3年生 28人	16人
12月3日	鶴小学校	5年生 23人	24人
12月19日	豊田小学校	4年生 24人	21人
平成28年1月23日	漕代小学校	全児童 89人	49人

事業名	安全・安心施策推進協議会事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,199,290					2,199,290	109,412

安全・安心な松阪（まち）づくりを目指すため、平成27年6月に「松阪市安全・安心施策推進協議会」を立ち上げ、市民意識調査、パブリックコメントの実施及び協議会を7回開催し、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」を策定した。

報酬 581,000円

松阪市安全・安心施策推進協議会委員等の報酬

(出席者数：延135人、委員報酬支払対象者：延83人)

需用費 19,890円

松阪市安全・安心施策推進協議会委員お茶代

委託料 1,598,400円

松阪市安全・安心行動計画に伴う市民意識調査業務委託

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,304,847					8,304,847	5,646,575

市が管理する防犯灯の維持管理を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、幼い頃からの防犯意識の向上を図るため、新入学児童・入園児への防犯啓発小旗の配布を行ったほか、各種イベント等において防犯啓発品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。

需用費 8,155,375円

市管理防犯灯電気代 3,280,195円

市管理防犯灯修繕料 3,994,184円

防犯啓発小旗代 104,112円

防犯啓発物品等 251,748円

その他事務用品等 525,136円

使用料及賃借料 149,472円

防犯啓発用公用車借上料

事業名	各種団体等負担金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,187,043					8,187,043	8,219,043

松阪警察署管内における各種犯罪等の防止を図ることを目的として、松阪市、明和町、多気町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し、負担金を支出した。また、犯罪等により生命、身体、自由及び財産を侵害された者若しくは脅威を与えられた者及びその家族や遺族に対して、精神的支援その他各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、被害者等の被害の回復及び軽減に資することを目的として、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して、負担金を支出した。

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,767,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 420,043円

**(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 1税務総務費**

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
836,009				836,009	0	546,636

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明 (一般)	5,672件	課税証明 (住民税)	2,611件
評価証明 (登記用)	3,049件	非課税証明	3,044件
公租公課証明	1,437件	事業証明	172件
課税証明 (固定税)	139件	納税証明 (一般)	2,936件
住宅用家屋証明	631件	納税証明 (法人)	28件
建築確認証明	165件	完納証明	1,842件
比隣地証明	470件	納税証明 (車検用)	9,234件
仮評価証明	19件	税務照会	2,686件
所得証明	15,160件	税務閲覧	1,114件
所得課税証明	13,395件	その他	5,136件
		計	68,940件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
346,676					346,676	176,610

固定資産評価審査委員会の開催 4回 審査申出 4件 訴訟の判決 1件

地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立てに対する審査決定機関としての事務を行った。

固定資産評価審査委員会研修会

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

研 修	開催日	場 所	参加人数
固定資産評価審査委員会運営研修会	6/12	津 市	4 人

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,140,555				12,335,759	2,804,796	15,853,255

課税事務作業における一般経費

**(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 2賦課徴収費**

(単位 円)

事業名	個人市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,905,879				96,600	56,809,279	58,754,415

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	59,927人	6,524,624,840円
普通徴収	18,485人	1,451,241,800円
計	78,412人	7,975,866,640円

事業名	法人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,155,698					1,155,698	1,133,225

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法 人 数	区分	調 定 額
	4,020社	均等割
法人税割		1,009,125,800円
	計	1,415,556,500円

事業名	軽自動車税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,161,428				73,800	11,087,628	9,919,580

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税の状況

内 訳	件 数	調 定 額
納税義務者数	54,547人	413,680,000
課税台数	80,864台	

※市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	27年度	26年度	増 減	伸び率
市 民 税	9,391,423,140円	9,436,742,520円	△ 45,319,380	△0.5%
個人	7,975,866,640円	7,778,666,920円	197,199,720	2.5%
法人	1,415,556,500円	1,658,075,600円	△ 242,519,100	△14.6%
軽自動車税	413,680,000円	402,171,500円	11,508,500	2.9%
市たばこ税	1,205,127,243円	1,223,840,364円	△ 18,713,121	△1.5%
計	11,010,230,383円	11,062,754,384円	△ 52,524,001	△0.5%

市たばこ税

内 訳	件 数	調 定 額
課税本数	234,748,805本	1,205,127,243円

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,740,014				219,000	41,521,014	39,732,185

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,054,694					11,054,694	38,590,992

土地下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。  
平成30年度実施する評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目	内訳	件数	調定額
固定資産税	土地	評価筆数	368,950筆
	家屋	評価棟数	139,461棟
		(新增築棟数)	919棟
	償却資産	申告者数	3,744人
	土地・家屋・償却	納税義務者数	72,059人
	交付金	対象件数	4件
土地保有税		対象件数	0件
都市計画税	土地	評価筆数	65,910筆
	家屋	評価棟数	56,194棟
		(新增築棟数)	510棟
	土地・家屋	納税義務者数	38,306人

事業名	納税啓発事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,689,196		1,689,196			0	2,007,766

住民協議会等のイベントに1万部の啓発物品を配布し、納税啓発の周知を図った。

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,625,609					144,625,609	83,840,328

過誤納還付金

単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	735	26,857,000
軽自動車税	26	104,840
固定資産税	296	11,357,360
法人市民税	272	87,739,700
株式譲渡	761	14,830,109
計	2,090	140,889,009

還付加算金

単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	108	355,600
軽自動車税	0	0
固定資産税	107	2,481,600
法人市民税	74	899,400
株式譲渡	0	0
計	289	3,736,600

事業名	口座振替事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,061,154		6,061,154			0	4,973,412

口座振替の状況

加入者数	取扱件数 (件)	
61,025人	市県民税	22,961
	軽自動車税	27,605
	固定資産税	168,427
	市税計	218,993
	国民健康保険税	117,066
	計	336,059

口座振替納付状況

単位：円、%

税目	引落依頼額	引落額	納付率	全体納付額に対する割合	過去5年間の納付率				
					26	25	24	23	22
市県民税	1,208,847,711	1,180,481,011	97.65	53.32	97.87	98.10	97.94	97.47	97.76
軽自動車税	124,183,100	121,943,100	98.20	30.28	97.84	97.73	97.67	97.48	97.53
固定資産税	5,511,850,720	5,430,297,220	98.52	54.32	98.37	98.44	98.03	98.01	97.90
市税計	6,844,881,531	6,732,721,331	98.36	53.38	98.26	98.34	98.00	97.86	97.85
国民健康保険税	2,442,414,500	2,364,670,300	96.82	62.71	96.86	96.79	97.18	96.86	96.78
計	9,287,296,031	9,097,391,631	97.96	55.53	97.93	97.98	97.80	97.63	97.61

事業名	三重地方税管理回収機構負担金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,626,000		12,626,000			0	12,982,000

収納状況

単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額
26	27	-	27,037,043
27	27	105,332,518	57,460,567
計		105,332,518	84,497,610

事業名	電話催告事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,959,215		13,959,215			0	13,937,789

納付実績

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額
63,246	14,337	5,784	147,860,360

事業名	コンビニ収納業務事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,504,255		6,504,255			0	6,174,365

全税目のコンビニ収納（平成21年度より実施）の委託、手数料  
 利用可能納付書：当初納付書・督促状・再発行納付書・分納納付書

納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	件数(前年比)	納付額(前年比)
市県民税	22,317	22,127	413,191,808	391,562,810	100.86	105.52
軽自動車税	23,839	22,281	134,545,208	124,500,180	106.99	108.07
固定資産税	31,816	28,175	490,257,990	449,902,998	112.92	108.97
市税計	77,972	72,583	1,037,995,006	965,965,988	107.42	107.46
国民健康保険税	37,831	35,559	500,349,812	424,375,740	106.39	117.90
計	115,803	108,142	1,538,344,818	1,390,341,728	107.08	110.65

事業名	インターネット公売事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

ヤフーインターネット利用の公売実績が無かった。(手数料：落札価格×3%×消費税率)

事業名	公金クレジット収納事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,430,000		4,430,000			0	-

平成28年度からインターネットを介してクレジットカードで納付ができるように構築した。

事業名	徴収一般経費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,574,378		36,459,623		3,114,755	0	38,606,881

市税の徴収実績(平成28年5月末現在)

単位：円

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	21,401,455,983	2,226,216,133	23,627,672,116
収入額	21,023,056,321	412,956,459	21,436,012,780
収納率(%)	98.23	18.55	90.72

市内臨戸訪問滞納整理(現金・証券受領分、振興局分含む)

単位：人、件、円

滞納整理	担当職員	滞納整理	訪問人数	区分	人数	件数	税額
				市税	91	190	9,084,820
保険税	61	218	3,875,320				
計	152	408	12,960,140				
滞納整理	市民税・資産税・保険年金課他の協力による滞納整理	延2日間実施訪問人数	339人	区分	人数	件数	税額
				市税	19	21	161,300
保険税	5	7	38,400				
計	24	28	199,700				

※計人数は実数

日曜窓口相談(振興局含む)

単位：人、件、円

滞納整理	実施日数	滞納整理	徴収実績(本税のみ・県民税を含む)			
			区分	人数	件数	税額
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	13日間 対応者 505人		市税	89	220	3,295,859
			保険税	32	84	968,026
			計	111	304	4,263,885

※計人数は実数

夜間窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数 13日間 対応者 168人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	26	100	1,097,680
		保 険 税	8	31	486,780
計	29	131	1,584,460		

※計人数は実数

督促状発送（振興局分含む）

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 46,134件 1,043,763,021円 市税と保険税の合計 80,068件 1,636,831,659円	区 分	回数	件 数	税 額
		市県民税（普徴）	12	12,624	360,821,866
		軽自動車税	5	8,068	42,386,700
		固定資産税	6	20,427	513,063,507
		市県民税（特徴）	12	4,836	115,219,648
		法人市民税	12	179	12,271,300
		国民健康保険税	12	33,934	593,068,638

未納明細書・催告書発送（振興局分含む）

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 44,781件 950,090,421円 市税と保険税の合計 99,127件 1,827,817,165円	区 分	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普徴）	3	19,452	4,074	517,927,399
		軽自動車税	2	7,162	2,463	34,130,551
		固定資産税	3	17,024	2,579	360,463,951
		市県民税（特徴）	1	980	112	23,685,040
		法人市民税	1	163	93	13,883,480
		国民健康保険税	3	54,346	3,926	877,726,744

差押の執行

滞納処分

単位：人、件、円

差押執行	市税 （県民税含む） 272人 3,384件 117,070,863円	保険税 166人 4,229件 95,739,856円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	45	2,257	84,515,401
			預貯金	185	3,010	63,009,102
			給 与	10	732	12,538,740
			債 権	64	1,614	52,747,476
			計	304	7,613	212,810,719
換 価	市税 （県民税含む） 372人 1,360件 23,519,625円	保険税 281人 1,292件 19,626,927円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	0	0	0
			預貯金	185	1,033	16,300,138
			給 与	203	591	8,203,743
			債 権	160	1,028	18,642,671
			計	548	2,652	43,146,552

交付要求・納付誓約・執行停止の状況

交付要求 (本税のみ)	市税(県民税含む) 88人 1,073件 48,484,306円	保険税 43人 961件 22,174,204円
	市税と保険税の合計 93人 2,034件 70,658,510円(本税のみ)	
納付誓約	市税(県民税含む) 5,354人 55,128件 1,485,695,092円	保険税 3,825人 87,598件 1,821,889,369円
	市税と保険税の合計 6,509人 142,726件 3,307,584,461円	
執行停止	市税(県民税含む) 86人 811件 42,107,329円	保険税 75人 1,652件 25,110,289円
	市税と保険税の合計 118人 2,463件 67,217,618円	

※計人数は実数

**(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費**

(単位 円)

事業名	戸籍システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,472,138				16,472,138	0	16,249,032

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

システム保守委託料 5,606,928円

システム賃借料 10,325,232円 ほか

事業名	印鑑登録・バックアップ・自動交付システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,945,169				6,945,169	0	10,618,921

印鑑登録システムにより、印鑑登録データ及びまつさか市民カード発行管理を適正に行った。

住記バックアップシステムにより、自動交付機での住民票発行や、情報企画課が管理する総合情報システム(e-AD2)に障害が発生した際に住民票の写し等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。

自動交付機を2台稼動して休日(年末年始を除く)や夜間でも住民票の写し・印鑑登録証明書を交付し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図るとともに市役所開庁時間内に来庁できないお客様へのサービス向上に努めた。

システム保守委託料 4,428,376円

システム賃借料 1,566,844円 ほか

平成27年度自動交付機利用状況

設置場所：本庁舎本館1階(2台)

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁窓口 証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	48,499 件	103,613 件	46.8 %
印鑑登録証明書	27,793 件	41,736 件	66.6 %
住民票の写し	20,706 件	61,877 件	33.5 %
時間外交付件数	10,054 件	—	—
うち月曜時間外交付件数	768 件	1,057 件	72.7 %
時間内平均交付件数	158 件/日	—	—
平日時間外平均交付件数	11 件/日	—	—
休日平均交付件数	62 件/日	—	—

平成27年度まつさか市民カード発行状況

平成27年度まつさか市民カード発行枚数	5,750 枚
まつさか市民カード全発行者数 (H28.3.31現在)	110,558 人
暗証番号登録者数 (H28.3.31現在) (自動交付機利用可能者数)	84,153 人

暗証番号登録割合  
76.1 %

印鑑登録事務総件数 15,179件

事業名	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,953,208				3,953,208	0	4,509,189

住基ネット(コミュニケーションサーバー)により、他市町村と転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行等を行った。

また、インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

システム保守委託料 1,490,400円  
 システム賃借料 2,414,640円 ほか

住民票の写し広域交付件数

松阪市での交付分	65件	他市町村での交付分	101件
----------	-----	-----------	------

住民基本台帳カード発行数 (単位：件)

年齢	男性		女性	
	写真有	写真無	写真有	写真無
10代未満	1	0	0	0
10代	4	1	8	0
20代	18	0	24	0
30代	9	0	11	0
40代	12	3	9	0
50代	17	4	7	1
60代	14	1	11	2
70代	10	0	27	1
80歳以上	10	1	23	0
写真有無計	95	10	120	4
性別計	105		124	
総発行計	229			

※無料交付分を含む。

平成27年度電子証明書発行件数 48件

事業名	窓口証明書発行システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,319,869				2,319,869	0	2,919,507

本庁舎本館・4振興局・6出張所をFAXで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票を所管外の窓口でも発行し、住民サービスの向上につなげた。

システム賃借料 1,503,798円 ほか

事業名	個人番号制度導入事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,069,475	50,616,000			8,226	3,445,249	-

マイナンバーカードの交付管理、通知カードの返戻分対応

通知カード・個人番号カード関連事務交付金 46,935,000円 ほか

平成27年度マイナンバーカード発行状況 (H28.3.31現在)

交付申請数	9,993 枚
交付済数	5,010 枚
交付率	50.1 %

事業名	各種団体等負担金				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,400					21,400	21,400

戸籍住民基本台帳事務の改善・進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質向上に資するため、研究会等に参加した。

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,706,743	71,000	199,808		12,435,935	0	11,807,689

戸籍事務、住民基本台帳事務等を行った。

受付番号システムにより、円滑な窓口案内を図った。

住所異動に係る各課と連携し、3月の第4日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。また、平成22年10月から実施している戸籍住民課時間外窓口を引き続き開設し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。

実施日時：毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日） 17：15～19：00

新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。

非常勤職員賃金 4,592,100円

報償費 1,495,800円 ほか

各種事務取扱件数

戸籍届書	8,529 件
新戸籍編製等事務	4,779 件
住民基本台帳事務（異動届等）	22,461 件
住民基本台帳事務（各種通知）	6,964 件
住民基本台帳カード発行事務	229 件
電子証明書発行事務	48 件
人口動態調査事務	4,632 件
特別永住者証書の交付等	60 件
身上調査等事務	1,617 件
既決犯罪に関する事務	694 件
印鑑登録関係事務	15,179 件
埋火葬許可証発行事務	1,991 件
自動車臨時運行許可事務	651 件
新生児記念品授与事務	1,347 件
後见人登記事務	38 件
届出期間経過通知	244 件
計	69,463 件

各種証明書等発行件数

区 分		件 数
有 料	本庁	150,241 件
	嬉野地域振興局	16,617 件
	三雲地域振興局	14,173 件
	飯南地域振興局	4,989 件
	飯高地域振興局	3,884 件
公用	19,543 件	
無料	178 件	
計	209,625 件	

（フォトフレーム 487件、絵本 860件）

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数（回）	4	3	5	4	5	3	4	5	4	4	5	4	50
来客数	54	39	73	53	58	34	47	66	129	59	94	59	765
証明書発行（件）	52	45	83	64	69	40	60	42	48	35	109	73	720
印鑑登録（件）	26	19	37	27	39	30	22	32	15	19	47	24	337
問合（窓口）（件）	4	4	7	5	2	1	1	5	64	28	9	7	137
計	82	68	127	96	110	71	83	79	127	82	165	104	1,194

1回当たり平均取扱件数

23.9件

日曜窓口取扱件数

	H28. 3. 27 (H27年度)	H28. 4. 3 (H28年度)	計
住民異動	28件	48件	76件
戸籍届出	16件	3件	19件
証明書発行	78件	92件	170件
印鑑登録	13件	24件	37件
その他	12件	8件	20件
計	147件	175件	322件

## (戸籍関係事務内訳)

戸籍届書	8,529 件
出生	1,971 件
婚姻	1,844 件
死亡	2,355 件
離婚	453 件
養子縁組	177 件
養子離縁	61 件
入籍	410 件
法77条の2	167 件
転籍	824 件
分籍	20 件
氏・名変更	39 件
その他	208 件

新戸籍編製等事務	4,779 件
新戸籍編製	1,290 件
戸籍全部消除	1,365 件
届出期間経過通知	2 件
非本籍地届書発送	2,122 件

## 人口動態調査事務

4,632 件

出生	1,469 件
死亡	1,954 件
婚姻	870 件
離婚	304 件
死産	35 件

## 既決犯罪に関する事務 694 件

既決犯罪通知	179 件
仮釈放期間満了通知	15 件
自由刑等執行終了通知	25 件
財産刑執行終了通知	28 件
公職選挙法第11条通知	79 件
民刑事項通知	67 件
刑の消滅照会	294 件
執行猶予取消	7 件

## その他 1,617 件

身上照会	1,280 件
その他	337 件

## (住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等	22,461 件
転入	4,009 件
転出	4,666 件
転居	3,823 件
世帯変更	865 件
その他職権記載等	5,732 件
出生	1,379 件
死亡	1,987 件

## 各種通知 6,964 件

住民票記載事項通知	550 件
附票記載事項通知(郵送)	6 件
附票記載事項通知(住基ネット)	6,146 件
戸籍照合通知	23 件
本籍転属通知	235 件
その他	4 件

## (特別永住者証書の交付等事務内訳)

60 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	56 件
紛失等による再交付	4 件
返納	0 件

**(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費**

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,296,202	1,280,000	8,562			2,007,640	2,057,643

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公選法改正による選挙システム、不在者/期日前投票システムの改修等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,341人	70,784人	135,125人
9月 1日現在	64,159人	70,711人	134,870人
12月 1日現在	64,162人	70,660人	134,822人
3月 1日現在	64,043人	70,542人	134,585人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月 3日現在	35人	32人	67人

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
136	173人	82人	255人

調査員数 6人

事業名	選挙管理委員会委員報酬				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,184,000					2,184,000	2,184,000

委員長 53,000円×12月×1人=636,000円

委員 43,000円×12月×3人=1,548,000円

委員会 20回開催

**(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費**

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
715,127					715,127	412,963

明るい選挙啓発ポスター作品募集

応募点数 小学校 21点、中学校 209点 計 230点

優秀作品50点のうち、委員長賞・協議会会長賞と入選作品、合計20点を県に提出。うち特選に2点選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与。1月9日から1月13日までの間、松阪ショッピングセンターマームにて松阪市入賞作品20点を展示

未来の有権者啓発活動

3月20日に県立松阪商業高校で18歳選挙権について、選挙出前授業を行った。

中学校生徒会選挙を、実際の選挙で使用する投票用紙と備品（投票箱・記載台）を使って、9月24日に殿町中学校、3月15日に三雲中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。

常時啓発を実施

7月18日嬉野おおきん祭り、11月3日氏郷まつり会場、15日飯南ふれあい祭会場、1月10日新成人のつどい会場、2月28日武四郎まつり会場にて啓発活動を実施

三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

6月24日 三重県文化会館（三重県総合文化センター内） 2階 大会議室  
参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席  
明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

**（款）2総務費**                      **（項）4選挙費**                      **（目）3三重県知事選挙費**                      （単位 円）

事業名	三重県知事選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,363,879		27,363,879			0	10,567,901

平成27年4月20日任期満了による三重県知事選挙

告示日 3月26日 選挙期日（投票日） 4月12日  
定数 1人 立候補者 2人  
ポスター掲示場設置数 6区画2段式 360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで12日間（4/1～11）  
投票所8か所  
4/1～11 1か所  
4/4～11 4か所  
4/9～11 3か所

投票管理者	延52人
投票立会人	延104人
事務従事者（兼務書記）	延252人
事務従事者（応援職員）	延89人
事務従事者（非常勤職員）	延79人

期日前投票者数	12,244人
不在者投票者数	493人
病院等	466人
滞在地等	8人
郵便	18人
20歳未満	1人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	318人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,415人	70,868人	135,283人
当日有権者数	63,793人	70,435人	134,228人
投票者数	30,289人	33,437人	63,726人
投票率	47.48%	47.47%	47.48%

開 票

開 始	4月12日 午後9時30分
結 了	4月12日 午後11時20分
開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	168人
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

4月1日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、55,450部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- 路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
- 本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
- 松阪市ホームページに啓発掲載
- アイウェア松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送
- 広報車による投票総参加の呼びかけ
- 夕刊三重にて投票の啓発広告を掲載

**（款）2総務費                      （項）4選挙費                      （目）4三重県議会議員選挙費** （単位 円）

事業名	三重県議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,491,325		9,491,325			0	7,810,665

平成27年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙  
 告示日 4月3日 選挙期日（投票日） 4月12日  
 定数 4人 立候補者 5人  
 ポスター掲示場設置数 8区画2段式 360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで8日間（4/4～11）  
 投票所8か所  
 4/4～11 5か所  
 4/9～11 3か所

投票管理者	延49人
投票立会人	延98人
事務従事者（兼務書記）	延234人
事務従事者（応援職員）	延80人
事務従事者（非常勤職員）	延79人

期日前投票者数	12,244人
不在者投票者数	493人
病院等	465人
滞在地等	10人
郵便	18人
20歳未満	0人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	318人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,415人	70,868人	135,283人
当日有権者数	63,793人	70,435人	134,228人
投票者数	30,214人	33,360人	63,574人
投票率	47.36%	47.36%	47.36%

開票

開始	4月12日 午後9時30分
終了	4月12日 午後11時30分
開票管理者	1人
開票立会人	5人
事務従事者	168人
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

4月8日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、55,450部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- 路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
- 本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
- 松阪市ホームページに啓発掲載
- アイウェア松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送
- 広報車による投票総参加の呼びかけ
- 夕刊三重にて投票の啓発広告を掲載

**（款）2総務費      （項）4選挙費      （目）5市長選挙費**

（単位 円）

事業名	市長選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
40,887,978					40,887,978	-

平成27年8月17日退職通知による松阪市長選挙  
 告示日 9月27日 選挙期日（投票日） 10月4日  
 定数 1人 立候補者 3人  
 投票所入場券郵送件数 69,685世帯  
 ポスター掲示場設置数 6区画2段式 360か所

## 期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで6日間（9/28～10/3）

投票所8か所

9/26～10/3 5か所

10/1～3 3か所

投票管理者	延39人
投票立会人	延78人
事務従事者（兼務書記）	延183人
事務従事者（応援職員）	延56人
事務従事者（非常勤職員）	延57人

期日前投票者数	13,251人
不在者投票者数	548人
病院等	522人
滞在地等	8人
郵便	18人
20歳未満	0人

## 投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	317人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,166人	70,730人	134,896人
当日有権者数	63,587人	70,237人	133,824人
投票者数	33,018人	37,447人	70,465人
投票率	51.93%	53.32%	52.65%

## 開票

開始	10月4日 午後9時30分
終了	10月4日 午後11時20分
開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	169人
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

## 選挙公報の配布

9月30日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、53,850部配布

## 投票所の借上げ

61投票所のうち10か所については、民間施設を借り上げた。

## 臨時啓発

路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示

本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示

松阪市ホームページに啓発掲載

アイウェーブ松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送

広報車による投票総参加の呼びかけ

地域雑誌に啓発広告を掲示

選挙啓発チラシの配布

9月16日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、53,850部配布

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 6松阪市議会議員補欠選挙費

(単位 円)

事業名	松阪市議会議員補欠選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,066,884					23,066,884	-

平成27年8月17日退職通知による松阪市長選挙と同時執行

告示日 9月27日 選挙期日(投票日) 10月4日

定数 3人 立候補者 8人

投票所入場券郵送件数 69,685世帯

ポスター掲示場設置数 12区画3段式 360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで6日間(9/28~10/3)

投票所8か所

9/26~10/3 5か所

10/1~3 3か所

投票管理者	延39人
投票立会人	延78人
事務従事者(兼務書記)	延183人
事務従事者(応援職員)	延56人
事務従事者(非常勤職員)	延57人

期日前投票者数	13,251人
不在者投票者数	548人
病院等	522人
滞在地等	8人
郵便	18人
20歳未満	0人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	378人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,166人	70,730人	134,896人
当日有権者数	63,587人	70,237人	133,824人
投票者数	33,005人	37,443人	70,448人
投票率	51.91%	53.31%	52.64%

開票

開始	10月4日 午後9時30分
終了	10月5日 午前0時15分
開票管理者	1人
開票立会人	7人
事務従事者	169人
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

9月30日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、53,850部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- 路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
- 本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
- 松阪市ホームページに啓発掲載
- アイウェア松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送
- 広報車による投票総参加の呼びかけ
- 夕刊三重にて投票の啓発広告を掲載
- 選挙啓発チラシの配布

9月16日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、53,850部配布

(款) 2総務費      (項) 4選挙費      (目) 7直接請求審査事業費      (単位 円)

事業名	直接請求審査事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,507,986					3,507,986	-

平成27年7月24日に提出された松阪市議会解散請求の署名簿を審査

請求代表者証明書の交付	6月19日
署名期間	6月19日～7月19日
署名簿の提出	7月24日
署名簿の審査	7月25日～8月13日
縦覧期間	8月14日～8月20日
署名簿の返付	9月7日
署名審査結果	
署名し印を押した者の総数	47,786人
有効署名の総数	40,761人 (85.30%)
無効署名の総数	7,025人 (14.70%)

市議会解散における必要な署名数 45,042人 (選挙人名簿135,125人の1/3)

**(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費**

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
956,754					956,754	894,953

統計調査一般経費 956,754円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

**(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費**

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,823,000		77,823,000			0	24,182,000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査 (総務省所管)	248,000	[概要] 国及び県の人口を推計するため、松阪市の人口・世帯数を県に報告した。 [期日] 毎月末日
学校基本調査 (文部科学省所管)	29,000	[概要] 学校基本調査は昭和23年から実施されており、学校に関する基本事項(在学者数、教職員数、学校施設等)を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的として実施した。 [期日] 平成27年5月1日(毎年実施) [内訳] 学校教育法に定める学校 86校 [方法] 郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 (総務省所管)	28,000	[概要] 平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 [期日] 平成27年6月1日 [内訳] 調査区数 513 調査区
平成27年国勢調査 (総務省所管)	77,303,000	[概要] 日本に常住するすべての人を対象として、人及び世帯にかかる基本的事項を調査することによりその実態に関する統計を作成し、国及び都道府県・市区町村における各種行政施策の立案、実施上の基礎資料を得ることを目的に実施した。 [期日] 平成27年10月1日(5年毎) [内訳] 調査区数 1,515 調査区 集計人口 163,912 人(男78,548人 女85,364人) 集計世帯数 63,933 世帯 [方法] 指導員150人 調査員1,029人
平成26年商業統計調査 集計・公表 (総務省所管)	9,000	[概要] 卸売業、小売業を含む事業所について、主要品目の販売額等の商業活動の実態や分布状況を明らかにして、商業活動に関する基礎資料を得ることを目的として実施しており、今年度は、県が行う平成26年度実施結果の速報・確報の公表作業及び「立地環境特性別編(小売業)」の作成に伴う立地環境特性付け確認作業を行った。

<p>経済センサス - 活動調査 (総務省・経済産業省所 管)</p>	<p>177,000</p>	<p>[概要] 各産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的として実施するため、調査用品仕分、調査員説明会開催準備等の事前準備を行った。</p> <p>[期日] 平成28年6月1日 (5年毎)</p> <p>[内訳] 調査区数 513 調査区 事業所数 9,452 事業所</p> <p>[方法] 指導員7人 調査員107人</p> <p>※各数値は平成26年経済センサス - 基礎調査実施時のもの</p>
<p>2015年農林業センサス 集計・公表 (農林水産省所管)</p>	<p>29,000</p>	<p>[概要] 日本における農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、土地、労働力等の農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備することを目的として調査を実施しており、今年度は県による審査及び集計のための関係書類の送付事務を行った。</p>
<p>計</p>	<p>77,823,000</p>	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員報酬				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,095,999					6,095,999	6,107,999
	識見監査委員 (代表) 1人	3,000,000円				
	識見監査委員 1人	2,400,000円				
	議選監査委員 1人	695,999円				

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
360,320					360,320	351,481
	旅費	253,280円				
	工事技術調査委託料	98,280円				
	有料道路通行料	1,760円				
	研修会等出席負担金	7,000円				

事業名	各種団体等負担金				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,900					52,900	59,200
	全国都市監査委員会会費	42,000円				
	東海地区都市監査委員会会費	8,000円				
	三重県都市監査委員会会費	2,900円				

事業名	監査一般経費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
702,353					702,353	703,060

消耗品費、研修会参加負担金 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	会計管理室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	27年 7月14日～ 27年 8月18日
	水道・公共下水道・病院事業会計	27年 6月 3日～ 27年 8月18日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	27年 7月14日～ 27年 8月18日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	27年 8月 3日～ 27年 8月18日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	27年 6月12日～ 27年 8月18日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	27年 8月 3日～ 27年 8月18日
定期監査（1次）	全課、室、局、出先機関等	27年 6月18日～ 27年11月19日
定期監査（2次）	保育園、幼稚園、小・中学校（21か所）	28年 1月 8日～ 28年 2月 3日
随時監査	工事 2件	27年11月12日 27年11月13日
財政援助団体等に 対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者 3件	27年12月18日 27年12月21日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	社会福祉協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,732,360				4,763,434	196,968,926	196,121,540

交付先 松阪市社会福祉協議会

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	166,566,000	職員35人分の人件費
社会福祉大会補助	1,247,000	第11回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル 平成27年12月6日(日) ハートフルみくも 大会参加者：約1,000人 社会福祉功労者の顕彰(個人105人・法人等47団体)と、 記念講演会を実施し、社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助	6,513,000	ボランティア活動の体制整備とボランティア団体間の連携により、ニーズに合った活動を実施した。 ボランティア派遣実績 延11,067人
地域福祉活動計画事業費補助	12,803,000	総合相談事業(心配ごと相談220件・法律相談211件)の実施と地域福祉活動の助成を行った。35地区福祉会等
社会福祉センター運営費補助	6,295,000	社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図った。 施設利用者数 延17,091人
デイサービスセンター建設借入償還金補助(嬉野)	8,308,360	当施設は高齢者や障がい者など地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。施設利用者数 延7,433人

事業名	保護司会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,000					811,000	811,000

犯罪予防活動の推進、研修会への参加、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要経費を補助した。

交付先 松阪保護司会

事業名	遺族会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,224,900					1,224,900	1,248,750

戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。

(遺族会会員：2,222人)

交付先 松阪市遺族会連合会

事業名	厚生団体補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,000					45,000	45,000

母親運動を推進し、記念講演を行った。

第56回松阪地区母親大会 平成27年6月28日(日) 花岡地区市民センター(参加者約100人)

交付先 松阪地区母親大会実行委員会

事業名	民生委員児童委員事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,680					7,680	4,180

松阪市民生委員児童委員協議会連合会事務局の一般経費

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,126,000					5,126,000	5,327,000

民生委員児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に対する助成を行った。

(民生委員・児童委員：380人)

交付先 松阪市民生委員児童委員協議会連合会

事業名	民生委員推薦会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,708					3,708	29,012

民生委員推薦に係る郵送料

事業名	社会福祉統計調査事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,771		72,226			4,545	3,590

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査等）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
735,709					735,709	743,695

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成27年10月31日（土）10：00～11：00

場所 クラギ文化ホール（松阪市川井町690番地）

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約600人

事業名	中国残留邦人生活支援給付事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,979,555	3,040,200				939,355	2,259,643

永住帰国した中国残留邦人に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	4人

区分	生活支援給付	2,251,372円
	住宅支援給付	999,600円
	医療支援給付	648,340円
計		3,899,312円

事業名	保健・医療・福祉施設整備基金積立金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,006,145				3,006,145	0	3,119,297
積立額 3,006,145円 (平成27年度末現在高 403,713,930円)						

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,432,935					1,432,935	1,059,906

主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみでその事業を実施する社会福祉法人にあつては、権限移譲により松阪市が所轄庁となった。これに伴って社会福祉法人（所轄法人 26法人）の定款変更認可、法人運営及び会計経理に対する指導監査、助言等を行った。

定款変更認可 15件

指導監査 26法人で実施

法人運営における指摘（改善事項 6件、指導事項 193件、口頭指導 10件）

会計経理における指摘（改善事項 8件、指導事項 200件、口頭指導 10件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,537,082					9,537,082	9,493,332

各地区における民生委員児童委員の任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。

交付先 地区民生委員児童委員協議会（13地区）

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,703,851				453,800	9,250,051	10,140,171

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

指定管理者制度に係る委託料 9,373,371円

その他委託料 38,880円

施設設備修繕料 291,600円

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,764,197	13,534,000				3,230,197	-

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 16,022,000円

新規相談受付件数 360件、プラン作成件数 42件、就労支援対象者数 25件

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
851,100	851,100				0	-

就労能力や就労意欲はあるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っている方又は失うおそれのある方を対象とし、申請日において65歳未満であって、かつ、離職等の日から2年以内で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃3か月分の支援給付を行った。

相談件数 50件、申請件数 10件、支給決定件数 10件

事業名	社会福祉費国県支出金返還金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
583,808					583,808	421,858

平成26年度中国残留邦人生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金

事業名	社会福祉一般経費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,798,591		276,440		25,826	5,496,325	1,834,502

社会福祉に関する一般経費

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,966,386,880	201,765,883	738,285,526			1,026,335,471	1,464,972,936

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	1,253,401,880
出産育児一時金等繰入金	67,200,000
財政安定化支援繰入金	156,300,000
特定健康診査等繰入金	31,260,000
人件費等繰入金	458,225,000
合計	1,966,386,880

事業名	バリアフリーのまちづくり活動事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,206					35,206	35,498

公共施設のバリアフリー化の推進のための現地調査を行った。

調査日：平成28年3月11日 調査場所：松阪市子ども発達総合支援センター

**【(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費】** (単位 円)

事業名	重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,687,680					10,687,680	10,684,109

自己所有の自動車を自ら運転する重度身体障がい者に対し、燃料費の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

ガソリン 70円/ℓ 軽油 60円/ℓ 1か月上限 40ℓ

利用者 400人

事業名	重度心身障がい者タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,397,310				2,463,347	6,933,963	8,857,800

重度心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき630円の助成券を年間48枚交付 利用者 550人

事業名	重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,455,504					2,455,504	2,148,070

重度身体障がい者に対し、リフト付タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき3,000円の助成券を年間24枚交付 利用者 74人

事業名	障がい者相談員設置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,200					211,200	211,200

市内の身体障がい者及び知的障がい者の生活相談等のため、当事者又はその家族員を相談員として委託し、当事者ならではの相談によって生活上の不安の軽減や関係機関への連携を行った。

身体障がいの当事者 7人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 5人）

知的障がい者の家族員 4人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,753,000					1,753,000	1,862,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、  
松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	障がい児通所施設等医療的ケア支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
398,475					398,475	-

医療的ケアを必要とする障がい児が通所施設等を利用するときに、看護師を派遣し看護サービスを実施し、保護者等の付添介護の負担軽減を図った。

対象児 1人

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,460					35,460	50,545

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部（全部）を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者 2人

事業名	手話普及啓発事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,706,773					3,706,773	1,353,676	

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」の施行に伴い、手話施策推進会議を開催し手話の普及啓発事業を推進した。

手話施策推進会議 8回開催

条例施行1周年記念事業 [1回目] (8月1日) 農業屋コミュニティ文化センター 参加者280人、  
(内容) シンボルマーク表彰式、映画「ゆずり葉」上映会及び映画監督と市長のトークショー

条例施行1周年記念事業 [2回目] (1月24日) クラギ文化ホール 参加者480人、(内容) 手話普及啓発ポスター表彰式、手話講演会、ミニ手話講座、高校生による手話パフォーマンス

事業名	緊急通報装置貸与事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
108,378					108,378	136,566	

一人暮らしなどの障がい者に緊急通報装置を貸与し、急病等の緊急時への対応及び相談に応じることにより安全安心な生活の確保を行った。

貸与件数 6件

事業名	精神障がい者デイケア事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
153,000					153,000	153,000	

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ活動など生活に必要な訓練を行い、自立への意欲向上や、円滑な社会生活に向けての推進を図った。

委託先 社会福祉法人フレンド

実施数 12回、参加者数 延240人

事業名	重度障がい者(児)紙オムツ給付事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
655,080					655,080	800,310	

常時紙オムツが必要な重度障がい者(児)に対し、紙オムツを給付することにより経済的負担の軽減を行った。

対象者 23人 給付件数 延212件

事業名	施設入通所措置事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0					0	0	

施設措置を必要とする虐待ケースがなかったことによる。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,016,278,950	931,413,452	524,798,726			560,066,772	1,882,942,551	

介護等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の自立生活及び家族等の介護負担の軽減を図った。

居宅介護	3,953件	382,520,808円
重度訪問介護	60件	90,299,430円
同行援護	293件	13,491,242円
行動援護	77件	2,298,542円
短期入所	878件	43,626,330円
生活介護	5,007件	1,033,088,492円
療養介護	294件	75,742,380円
療養介護医療	294件	19,540,383円
施設入所支援	2,064件	292,861,552円
相談支援	2,266件	38,346,126円
高額サービス	148件	1,036,354円
特別給付費	448件	23,427,311円

事業名	訓練等給付事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
785,894,982	388,099,146	194,049,573			203,746,263	687,970,120	

訓練等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の就労及び自立生活への訓練の機会の確保を図った。

共同生活援助	1,495件	197,979,040円
自立訓練（機能訓練）	90件	11,395,179円
自立訓練（生活訓練）	237件	22,946,413円
就労移行支援	127件	15,470,817円
就労継続支援（A型）	1,074件	135,489,713円
就労継続支援（B型）	3,473件	388,217,655円
特別給付	458件	14,396,165円

事業名	自立支援医療給付事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
178,833,638	100,800,402	50,400,200			27,633,036	177,241,344	

<更生医療>

身体障がい者（児）の障がいの軽減のため、指定医療機関における医療費の一部を給付することにより、経済的負担の軽減を図った。

肢体不自由	(入院) 1人 (入院外) 1人
音声・言語	(入院) 0人 (入院外) 2人
心臓	(入院) 1人 (入院外) 1人
じん臓	(入院) 39人 (入院外) 77人
視覚	(入院) 0人 (入院外) 0人
免疫治療	(入院) 6人 (入院外) 17人
肝臓	(入院) 1人 (入院外) 1人
聴覚・平衡	(入院) 2人 (入院外) 2人
計	(入院) 50人 (入院外) 101人

<育成医療>

身体に障がいのある児童や現在の状態を放置すると、将来障がいを残すと認められる児童に対し、必要な医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。

支給認定対象児数 55人

事業名	障害者補装具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,843,853	13,104,571	6,552,285			21,186,997	27,676,084

障がい者（児）に対し、身体機能を補うための補装具（義肢・装具・補聴器など）を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

交付件数 238件

修理件数 129件

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,110,934	10,570,000	5,285,000			23,255,934	36,130,610

障がい者（児）に対し、自立した生活を容易にするために日常生活用具を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数 3,980件

事業名	障害者日中一時支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,133,367	13,015,000	6,507,000			25,611,367	28,728,096

障がい者（児）の日中活動の場を確保するとともに家族の就労支援、日常的に介護を行っている家族の一時的な休息の確保を図った。

利用者 延1,605人 利用回数 10,587回

事業名	障害者社会参加促進事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,608,000	486,000	243,000			879,000	2,385,772

自動車運転免許取得費用、自動車改造費用の一部を助成し経済的負担を軽減することにより社会参加の促進を図った。

自動車運転免許取得費助成 2人

自動車改造費助成 6人

介護者運転自動車改造費助成 3人

事業名	生活訓練等支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,485,040	2,075,000	1,038,000			4,372,040	6,360,820

身体機能の維持向上や自立生活のために、重度肢体不自由者（児）の機能訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練、視覚障がい者の歩行等の訓練を行い社会参加の支援を行った。

重度身体障がい者生活訓練事業 16回 参加者 延231人

知的障がい者生活訓練事業 3回 参加者 延350人

視覚障がい者（児）生活訓練事業 対象者 33人 訓練 470回

事業名	移動支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,154,766	21,961,000	10,980,000			48,213,766	69,605,815

屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出支援を提供することにより社会参加の支援を行った。

利用者 延2,121人

利用時間 28,210.5時間

事業名	障害者相談支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,102,735	618,000	309,000			21,175,735	20,721,554

障がい者の安心した生活を支援するため、成年後見市長申立及び成年後見人に対する助成、指定一般相談支援事業所への委託による総合的な相談支援の提供を行った。

障害者相談支援事業

委託先 社会福祉法人 愛恵会

相談支援員 9人（管理者含む）

相談件数 6,906件

事業名	意思疎通支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,869,411	3,207,000	1,604,000		34,719	6,023,692	10,310,584

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がいあゆみ課に手話通訳ができる職員を3人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣回数 延325回 派遣時間 延937時間15分

うち、設置通訳者通訳回数 234回 対応時間 延612時間15分

事業名	地域活動支援センター事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000	834,000	417,000			7,749,000	9,000,000

障害者総合支援法の地域生活支援事業における地域活動支援センター型を設置し、精神障がい者の生活訓練や訪問指導を行うことで障がい者の社会復帰、社会参加への支援を行った。

委託先 社会福祉法人 愛恵会

デイケア 延146人

クラブ活動 延281人

社会参加 延49人

事業名	在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,561,787	2,011,000	1,005,000			4,545,787	3,329,823

自宅で入浴が困難な重度身体障がい者が通所による生活介護事業所の利用もできない場合に、入浴設備を自宅に持ち込むことによる入浴サービスを提供することにより障がい者の衛生保持を図った。

利用人員数 10人 利用回数 616回

事業名	職親委託措置事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,610,000	725,000	363,000			1,522,000	2,850,000	

知的障がい者に理解がある事業所などが行う職業訓練指導に対し、その費用の一部を支給し、知的障がい者の就労機会や生活訓練の場を提供することにより社会参加の促進を図った。

職親事業所 6事業所  
利用人員数 8人

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
638,400	178,000	89,000			371,400	638,400	

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用人員数 2人

事業名	障害者自立支援認定審査事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,349,449	4,521,000	2,260,000		1,113,688	5,454,761	9,265,624	

障害者総合支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定を行った。

審査会委員 20人 認定調査員 9人  
審査会回数 22回 審査件数 677件

事業名	自立支援協議会事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
828,696	97,000	48,000			683,696	1,108,642	

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、計画相談支援事業の推進に向けた協議などを行った。さらに円滑なサービスの提供の推進に向け、事業者等を対象とした研修や地域を対象とした事業にも取り組み、障がい者福祉にかかる周知・啓発を行った。

協議会委員 21人  
協議会全体会 2回 個別ケア・相談支援ワーキングチーム 12回  
権利擁護ワーキングチーム 1回 雇用就労ワーキングチーム 2回  
研修支援ワーキングチーム  
障がい者社会復帰・就労促進フォーラム（ハローワーク、三重県と共催）  
講演会：株式会社スワン 岡村 正 氏 参加者 80人  
障がい福祉サービス事業者向け研修 3回  
障害者週間における街頭啓発、バスマスクによる啓発

事業名	障がい者自立生活推進事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,140					15,140	22,710	

地域での生活を希望する長期施設入所者が円滑に地域へ移行するための訓練及び評価のために、体験利用を行う施設での介護経費の一部負担を行うことにより、地域移行への支援を行った。

利用者数 1人 利用日数 延2日

事業名	障害者総合支援一般経費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,855,971				297,543	19,558,428	15,503,715

障害者総合支援業務に関する経費

非常勤職員賃金 9,500,736円、共済費 1,522,245円、介護給付費等支払手数料 4,861,253円 ほか

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,236,705					2,236,705	16,226,000

平成26年度

国庫支出金	障害者自立支援事業費負担金（障害者医療費分）	2,235,705
	障害者総合支援事業費補助金	1,000

**（款）3民生費 （項）1社会福祉費 （目）4特別障害者手当等給付費**

（単位 円）

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,883,840	50,612,010				17,271,830	59,602,620

重度の障がいのために特別の介護を必要とする在宅の障がい者（児）に手当を支給することにより、経済的負担の軽減や介護事業の利用促進を図った。

特別障害者手当 月額 26,000円（4月以降 26,620円） 受給者数 延2,532人  
 福祉手当（経過措置） 月額 14,140円（4月以降 14,480円） 受給者数 延40人

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
562,860					562,860	545,670

平成26年度

国庫支出金	特別障害者手当等給付費負担金	562,860
-------	----------------	---------

事業名	給付事務費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,282	200,282				168,000	84,000

特別障害者手当等の給付事務に関する事務経費  
 給付審査にかかる報酬

**(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障がい者医療費**

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
427,199,917		189,239,826			237,960,091	424,683,079

身体障害者手帳1～3級の認定者、療育手帳A1・A2・B1の認定者、判定機関で知的障害者と判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の認定者を対象（所得制限あり）に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分のみ）を行った。

区 分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金（証明手数料含）	227,047,976円	195,297,192円
助成件数	42,880件	67,487件
受給者数の月平均	2,053人	2,437人
年間1人当たりの医療費助成金	110,593円	80,138円
1件当たりの医療費助成金	5,294円	2,893円
その他事務経費	4,854,749円	

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

**(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6障害者福祉センター費**

(単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費				障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,507,903				1,482,054	5,025,849	5,608,488

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費 1,429,986円、通信運搬費 135,363円、エレベーター等の保守管理委託料 2,512,440円、送迎車借上料等 429,760円 ほか

貸館業務 566件 延5,111人

事業名	障害者福祉センター創作活動等事業費				障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,493,289	2,744,000	1,372,000		154,895	5,222,394	9,540,736

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、生きがいを高め、社会参加の促進を図った。

障害者社会参加促進事業 203回 延2,665人

送迎事業 630回 延1,505人

事業名	障害者福祉センター機能訓練事業費				障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
847,890	245,000	123,000			479,890	892,099

重度の身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を提供することにより身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業 49回 延293人

送迎事業 114回 延225人

**(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7福祉会館費**

(単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,506,077				872,385	9,633,692	10,358,913

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	74回	960人
ボランティア関係	392回	5,346人
社会福祉協議会関係	1,047回	8,086人
行政・法律相談関係	256回	1,426人
計	1,769回	15,818人

**(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 8隣保館費**

(単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,059,315		12,704,000		756,172	9,599,143	22,243,687

隣保館利用状況

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	23,937人	243日	98人
第二隣保館	11,823人	243日	48人
中原文化センター	13,585人	243日	55人

決算額内訳

共済費 825,856円、賃金 8,373,908円、需用費 6,542,262円、役務費 391,761円、委託料 6,071,713円、使用料及び賃借料 612,147円、備品購入費 196,668円、補償、補填及び賠償金 45,000円

事業名	隣保館運営委員会事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,041,460		2,281,000			760,460	3,075,404

運営委員数 (平成28年3月末現在)

第一隣保館 12人  
第二隣保館 15人  
中原文化センター 10人

会議等の開催状況

地域に密着した事業を推進するため、関係事案の協議等を行い、円滑な事業の推進を図った。

会議の名称等	回数等	人数(延)	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	41人	306,099
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：大阪府堺市 舳松人権歴史館 兵庫県神戸市 人と防災未来センター	H27.10.31 ～11.1	10人	531,932
第二隣保館運営委員会	7回	103人	721,000
第二隣保館地区代表者会議	9回	43人	301,000
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：養護盲老人ホーム慈母園 紀三井寺公園内 津波避難ビル	H27.10.31 ～11.1	17人	694,248
中原文化センター運営委員会	2回	19人	142,981
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：姫路市人権啓発センターゆいぱる	H27.12.12	9人	211,200
松阪市隣保館合同運営委員会	1回	19人	133,000
計	-	261人	3,041,460

決算額内訳

報酬 1,883,000円、旅費 450,000円、需用費 35,080円、使用料及び賃借料 673,380円

事業名	隣保館施設整備事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,613,320		9,459,000			3,154,320	10,363,680

第二隣保館屋上・外壁改修工事 7,923,960円

(外壁改修実績 678㎡、屋上防水改修実績 40㎡)

第二隣保館空調設備改修工事 4,689,360円

(壁掛型 1台、天吊型個別ツイン 1台、床置型 5台、床置型サイドタイプ 1台)

事業名	各種団体等負担金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
264,000					264,000	264,000

負担金交付先 三重県隣保館連絡協議会

事業名	隣保館事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,353,163		4,409,000			4,944,163	9,406,025

事業実施状況

自立支援に関する事業 381,370円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	3回	5人	45,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	97回	813人	17,064
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	8回	2人	-
	計		820人	62,064

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	2人	30,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	98回	760人	—
計			762人	30,000

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	243日	9,164人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,300部	—
計			9,164人	—

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	243日	4,395人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,300部	—
計			4,395人	—

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設	5回	89人	11,888
ふれあい交流会	園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	54人	74,962
ふれあいの集い	隣保館講座の発表や講演会などによる高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	54人	103,156
計			197人	190,006

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するための体験型講座等を開催し、高齢者の自立支援を行った	5回	41人	33,848
高齢者福祉講座	参加型講演会を開催し、健康寿命について学ぶ場と住民の交流を活性化する場を創出した	1回	58人	58,452
計			99人	92,300

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	日常の健康管理等に関する講座を実施した	3回	62人	7,000
計			62人	7,000

人権問題に関する啓発及び広報事業 614,137円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権学習会	人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権学習会、講演会を開催	2回	429人	65,000
啓発図書等貸出	人権・同和問題に対する啓発図書、DVDの貸出を行う	毎日	5人	5,000
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,300部	87,977
計			434人	157,977

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	人権・同和問題の解決に資するため、人権講演会を開催した	1回	58人	35,000
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,300部	87,426
計			58人	122,426

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権映画会	人権をテーマにした映画を上映	1回	167人	246,654
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,110部	60,080
隣保館講師、運営委員研修会	隣保館定期講座講師、及び運営委員を対象に人権講演会を開催した	1回	60人	27,000
計			227人	333,734

地域交流事業 6,257,325円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	手芸講座	25回	121人	175,000
	生け花講座	44回	173人	308,000
	茶道講座	48回	233人	336,000
	新舞踊講座	41回	111人	287,000
	ゆかいな中国語	39回	186人	273,000
	いきいき体操	89回	2,201人	623,000
特別講座	筆ペン講座等	6回	71人	70,748
地域文化祭	作品展示等	1回	600人	305,723
施設見学	松浦武四郎記念館、松阪クリーンセンター見学	1回	24人	63,876
計			3,720人	2,442,347

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	483人	336,000
	新舞踊教室	31回	37人	217,000
	英会話教室	31回	81人	217,000
	押花教室	24回	45人	168,000
	ピアノ教室	48回	606人	336,000
	書道教室	48回	379人	336,000
	将棋教室	48回	746人	336,000
	洋裁教室	47回	154人	329,000
	3B体操教室	13回	91人	91,000
特別講座	夏の和菓子づくり教室等	4回	69人	47,040
ふれあい文化祭	作品展示等	1回	170人	39,595
紅白歌合戦	カラオケ大会	1回	180人	199,931
グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ大会	1回	43人	16,460
計			3,084人	2,669,026

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	12回	69人	84,000
	茶道教室	11回	55人	77,000
	編物教室	12回	58人	84,000
	筆ペン教室 (昼の部)	11回	40人	77,000
	筆ペン教室 (夜の部)	12回	46人	84,000
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	286人	168,000
	太極拳教室	24回	77人	168,000
	ヨガ体操教室	24回	237人	168,000
特別講座	初夏を楽しむ寄せ植え教室等	6回	119人	159,928
地区文化祭	作品展示等	1回	91人	25,499
カラオケ発表会	カラオケ発表会	1回	35人	2,450
芸能発表会	芸能発表会	1回	97人	48,075
計			1,210人	1,145,952

社会事情調査及び研究事業 449,400円

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会東日本ブロック研修会等	5回	5人	155,700
第二隣保館		6回	6人	162,880
中原文化センター		5回	5人	130,820
計			16人	449,400

教育及び学習に関する事業 1,650,931円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
土曜クラブ	子どもたちに生活体験や自然体験等を通じて豊かな心や生きる力を育む	3回	150人	317,217
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を図る	20回	520人	21,000
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	43回	917人	305,325
子ども英語	英語に親しむ	43回	594人	306,556
計			2,181人	950,098

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
わくわく塾	子どもたちの“気持ちや心”の育ちに必要の支援を地域社会と学校が連携して取り組んだ	4回	328人	476,440
計			328人	476,440

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育む	5回	586人	217,369
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場を創出	4回	150人	7,024
計			736人	224,393

事業名	広域隣保活動事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
321,204		213,000			108,204	362,480

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るため、隣保事業を実施した。

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	隣保館が設置されていない地域において、人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催	4回	315人	110,000
県外研修	奈良県御所市 (水平社博物館、西光寺)	1回	30人	112,840
ふれあい交流会	地域の高齢者と三郷保育園児との交流会	1回	50人	20,000
その他	各種事業実施のための事務局打ち合わせ及び地域管内の中学校人権サークルの県外研修への随行	12回	106人	78,364
計			501人	321,204

決算額内訳

報償費 110,000円、旅費 4,000円、需用費 65,364円、使用料及び賃借料 141,840円

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
9,140,677	8,930,881				209,796	8,784,748

国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	963件	転居	1,088件
再取得	1,972件	氏名変更	486件
資格喪失	226件	資格訂正	3件
転入	1,063件	その他	1,859件
転出	1,142件	計	8,802件

裁定請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	43件	未支給年金	383件
障害基礎年金	85件	死亡届	28件
遺族基礎年金	4件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	0件	その他	138件
死亡一時金	10件	計	691件

免除制度の促進

経済的理由等で納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。

申請免除	3,784件	法定免除	1,868件
(全額免除)	(3,165件)	学生納付特例	1,696件
(3/4免除)	(354件)	若年者納付猶予	411件
(1/2免除)	(164件)		
(1/4免除)	(101件)	計	7,759件

受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金(年金コード 2650・6350)受給権者の所得状況届を受け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数 1,288件

年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口で啓発冊子を設置するとともに、「広報まつさか」には各種手続きの案内等の記事を年間5回掲載したほか、年金制度をわかりやすく正しく理解していただくために「広報まつさか」10月号の付録として「国民年金の基本」を作成し、全戸配布を行った。また法改正による新しい内容についても、広報掲載、ポスター掲示等により周知を行った。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 10臨時給付費

(単位 円)

事業名	臨時福祉給付金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
176,070,000	176,070,000				0	318,330,000

消費税率の引上げ(5%⇒8%)に際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、税の一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行った。

支給決定金額	176,070,000円
支給決定件数	18,760件
支給決定人数	29,345人 (1人につき6,000円)

事業名	子育て世帯臨時特例給付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,000,000	63,000,000				0	184,260,000

消費税率の引上げ(5%⇒8%)に際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置を行った。

支給決定金額	63,000,000円
支給決定件数	12,704件
支給決定対象児童数	21,000人 (1人につき3,000円)

事業名	給付事務費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,000,007	27,000,007				0	51,825,319

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給にかかる事務経費

臨時福祉給付金給付事務費	21,432,984円
子育て世帯臨時特例給付金給付事務費	5,567,023円

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,793,000					27,793,000	-

平成26年度臨時福祉給付金給付事業費補助金等の精算による返還金

臨時福祉給付金給付事業費補助金返還金	16,525,000円
臨時福祉給付金給付事務費補助金返還金	262,000円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金返還金	5,250,000円
子育て世帯臨時特例給付金給付事務費補助金返還金	5,756,000円

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,193,029,332		326,082,249			1,866,947,083	2,113,863,292

広域連合事務費繰出金	62,785,000
健康診査事業費繰出金	23,006,000
保険基盤安定制度繰出金	434,776,332
療養給付費繰出金	1,603,767,000
事務費等繰出金	68,695,000
計	2,193,029,332

事業名	老人保健事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
609					609	319,502

老人保健事業特別会計の廃止に伴い、老人保健制度における受給対象者の適正な保険給付にかかる経費を支出する。

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,353,455,000	17,983,056	8,991,528			2,326,480,416	2,257,527,000

介護給付費繰出金	1,960,964,000
地域支援事業繰出金(介護予防事業)	1,751,000
地域支援事業繰出金(包括的支援事業・任意事業)	43,418,000
低所得者保険料軽減繰出金	35,966,000
職員給与費等繰出金	135,482,000
事務費繰出金	175,874,000
合計	2,353,455,000

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	48,860

新規で要介護認定申請を行ったが訪問調査を実施するまでに死亡した被保険者が利用した暫定介護サービスに対する保険給付に相当する金額の助成を行う。 0件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,000					154,000	-

虐待を受けた高齢者を緊急に一時保護する際、資力がない方に対し、施設での宿泊等にかかる費用を負担した。

対象者1人 14日間

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,341,251		4,274,000			5,067,251	9,847,957	

健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。松阪市老人クラブ連合会・単位クラブ 75クラブ

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,574,091					1,574,091	1,608,753	

満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。(対象者 52人・訪問者 38人)  
平成27年9月末時点で満101歳以上の長寿者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈った。  
9月16・17日に実施した。(対象者 64人・訪問者 40人)  
平成27年9月1日時点で満80歳以上の高齢者に市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。(対象者 14,847人)

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
22,876		22,876			0	35,187	

離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。軽減人数 29人

事業名	高齢者地域福祉基金積立金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,682,601				4,682,601	0	4,723,737	

高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積み立てを行った。

積立金利子 362,601円

グループホーム「いいたか」からの納付金 4,320,000円

平成28年3月31日基金廃止に伴い、残額を公共施設マネジメント基金積立金に充当した。

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
79,000					79,000	93,400	

NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。

福祉有償運送運営協議会 委員 12人 2回開催

事業名	地域敬老事業推進特別交付金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,605,000				36,667	15,568,333	14,979,000	

高齢者を敬うための住民協議会の活動を支援し、住民協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図ることを目的として交付金を交付した。

43協議会

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
435,865					435,865	255,598

東日本大震災の発災直後から被災地支援に取り組んでおり、平成27年3月14日から18日にかけて仙台市で開催された第3回国連防災世界会議に参加し、パブリックフォーラムを開催した。

今年度はそのフォーラムに参加した2地区の住民協議会を中心に振り返り報告会を開催した。

「第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム報告会」

平成27年7月11日開催 農業屋コミュニティ文化センター 参加者数 130人

事業名	老人福祉費国庫支出金返還金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	146,000

平成26年度県支出金精算返還金

ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金 153,000円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,038,833					2,038,833	1,985,106

事務補助員賃金 698,100円、消耗品費 466,182円 ほか

事業名	生きがい活動支援通所事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,530,692				11,529,000	27,001,692	39,514,882

家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。

利用施設：さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、協和苑、あおば、吉祥苑、社会福祉協議会

あい、ひなたぼっこ、第二吉祥苑、百花苑、ふれんどデイ（飯南）、

サテライトデイ（飯高）、いきいきサロン（嬉野）、うきさと憩センター

年間利用延人数 7,060人

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,103,958				6,970,397	7,133,561	13,659,902

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 60台、平成28年3月31日現在設置台数 630台

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
896,693					896,693	187,950

高齢者在宅生活支援事業 289,533円

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

シルバー人材センター 90.75時間 利用延人数 25人

三重県健康福祉生活協同組合 66時間 利用延人数 15人

三重県中高年雇用福祉事業団 5時間 利用延人数 1人

高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業

266,710円

日常生活を営むのに支障のある高齢者にホームヘルパーを派遣し、自立生活支援のための見守りの援助を行い、生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を予防し、在宅生活を支援した。

社会福祉協議会	11人	52単位
JA松阪	12人	36単位
協和苑	12人	55単位
あいヘルパーステーション	2人	6単位
生活管理指導短期宿泊事業	340,450円	
協和苑	45日	
なでしこ苑	10日	

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,315,440				1,315,440		1,236,813

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。

実施人数 452人

利用枚数 858枚 (敷布団 242枚、掛布団 284枚、毛布 332枚)

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,000					48,000	36,000

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。

利用者数 14人、32回

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
351,081					351,081	441,388

おおむね65歳以上の火の元の心配な要介護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。

火災報知器 1台、電磁調理器 21台、自動消火器 4台

事業名	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	120,000

日本に在留する外国人高齢者で、国民年金や他の公的年金を受けることができない者に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給対象者 (4月～9月：1人、10月～3月：1人)

事業名	老人ホーム入所判定委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,000					217,000	217,000

老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 9回

事業名	老人ホーム入所措置事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
243,586,349				50,806,863	192,779,486	232,743,171

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 12施設 111人（平成28年3月31日現在）

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,296,000	4,296,000					48,000,000

国の地域介護・福祉空間整備推進交付金を活用して、既存施設に対するスプリンクラー設備整備に必要な経費の補助を行った。

有限会社ケアスタッフ（住宅型有料老人ホーム笑顔の家）4,296,000円

**（款）3民生費 （項）2老人福祉費 （目）2老人福祉センター費** (単位 円)

事業名	松寿園管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,503,527				48,126	8,455,401	8,606,622

60歳以上の高齢者を対象に、各種の相談に応じ、健康管理やレクリエーションを中心に老人会や団体などの利用を促進し、高齢者が生きがいをもち健康で地域で暮らせるよう支援した。

年間利用者数 8,568人

年間利用団体数 458組

事業名	松寿園運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,000					63,000	56,000

松寿園の管理運営について協議をした。

運営委員 12人・年1回開催（平成27年6月1日）

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,609,097				1,183,500	9,425,597	10,600,133

介護支援機能・居住機能及び交流サービスを提供する施設として、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託を引き続き行った。

居住事業入居者 5人

指定管理者制度に係る委託料 10,427,657円

施設設備修繕料 181,440円

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,995,765				756,000	12,239,765	13,565,013

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者 7人、指定管理者制度に係る委託料 12,523,885円  
 施設設備修繕料 461,080円、手数料 10,800円  
 その他財源内訳 行政財産使用料収入 756,000円

事業名	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,890,640			9,800,000		90,640	-

当施設は平成3年度に建設され、既に23年が経過している。施設整備の老朽化に伴い、空調設備に運転時の圧縮機からの異音が確認されるなど修繕箇所が増えており、交換部品がメーカー側に部品が無くなっているため、今回改修工事を行った。

ガスヒートポンプ 室内機 8台・室外機 2台、電気式エアコン 室内機 4台・室外機 2台

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,420,167				221,882	6,198,285	7,103,883

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

その他財源内訳 センター使用料収入 221,882円

事業名	飯高老人福祉センター運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,630					35,630	28,846

飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。

運営委員 8人（うち職員2人） 報酬 7,000円×5人=35,000円（1人辞退）  
 平成27年7月30日開催

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	みえこどもの城管理運営費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,196,000					31,196,000	31,174,000

さまざまな遊びや体験学習等を通して、子どもたちの健全な育成を支援する「みえこどもの城」の施設管理運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団

事業名	児童手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,722,701,097	1,883,460,999	412,784,499			426,455,599	2,774,010,955

中学校修了前の児童の養育者に対し、児童手当を支給した。

延支給対象児童数 246,852人

事業名	児童福祉一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,378					45,378	35,294

児童福祉に関する一般経費を支出した。

事業名	放課後児童クラブ活動事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143,228,466	45,497,000	45,707,000			52,024,466	105,373,101

市内36小学校区のうち31校区に33の放課後児童クラブを設置するとともに、その運営を保護者会等に委託し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。

区分	名称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ	2,534,000円	240日	24人
	サン・ガーデン	5,843,590円	252日	26人
	だいのびのびクラブ	7,417,115円	257日	42人
	だいのびのびクラブそらぐみ	4,096,900円	251日	21人
	第五ときわっ子	5,158,750円	258日	48人
	第五ときわっ子Jr.	4,642,750円	258日	20人
	さいわいっこKIDSクラブ	3,683,120円	253日	54人
	松江放課後倶楽部	6,126,500円	251日	53人
	おかげさん家	3,181,000円	252日	14人
	みなとこどもクラブ	6,934,880円	254日	32人
	ひがししろべ楽童	2,016,690円	256日	13人
	あさみきっずくらぶ	3,474,683円	253日	11人
	ていすい子どもハウス	3,756,000円	253日	26人
	こいしろキッズクラブ	2,079,000円	240日	7人
	花岡キッズハウス	7,578,460円	251日	46人
	まつおキッズクラブ	5,447,419円	253日	35人
	第2まつおキッズクラブ	2,077,500円	253日	12人
	0-FunKids	1,332,000円	231日	5人
南どんぐりっ子クラブ	997,000円	241日	11人	

区分	名 称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	ひかりっこ広場	4,426,390円	252日	43人
	とくわアフタークラブ	6,177,000円	267日	36人
	第2とくわアフタークラブ	4,435,000円	266日	36人
嬉野	豊地こどもクラブ	5,009,070円	301日	34人
	わかすぎこどもクラブ	6,423,400円	264日	39人
	すぎのここどもクラブ	6,383,900円	265日	47人
	豊田キッズクラブ	1,501,000円	249日	17人
	中原キッズクラブ	2,338,750円	252日	16人
三雲	天白キッズクラブ	5,807,800円	251日	41人
	第2天白キッズクラブ	3,931,800円	251日	30人
	かささぎキッズクラブ	4,924,450円	259日	16人
	小野江元気っ子クラブ	3,933,000円	251日	27人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」	5,788,149円	254日	31人
飯高	スマイルキッズ	1,526,000円	237日	13人
計33か所		140,983,066円		926人

施設修繕料 2,108,088円

その他消耗品費 96,792円

浄化槽保守管理業務委託料 36,720円

手数料 3,800円

事業名	放課後児童クラブ連絡協議会補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
234,000					234,000	234,000

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
16,217,392	3,765,840	4,023,386		224,725	8,203,441	14,415,634

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図ることができた。

#### 利用者数

名称	保護者	児童	計
ふれんず	3,188人	3,729人	6,917人
森のくまさん	2,734人	3,453人	6,187人
げんきっこ	4,078人	4,644人	8,722人
かんがるー	2,256人	2,606人	4,862人
やまっこ	610人	617人	1,227人
計5施設	12,866人	15,049人	27,915人

(※出張ひろばの563人を含む)

#### 活動内容

親子ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだより月1回ホームページアップ・公私立支援センター合同のたより月1回）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん	10回	櫛田地区市民センター	109人	117人	226人
にこにこタイム	10回	射和地区市民センター	91人	105人	196人
こんにちは赤ちゃん	6回	ハートフルみくも	63人	66人	129人
サンサン広場	3回	飯高総合開発センター	6人	6人	12人
計			269人	294人	563人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
9,599,000	2,503,000	2,503,000			4,593,000	9,599,000

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行うため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を（特）松阪子どもNPOセンターに委託し、育児をサポートした。

活動件数 887件

会員数 607人（援助会員数 230人、依頼会員数 328人、両方会員数 49人）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
16,800,000	5,600,000	5,600,000			5,600,000	16,800,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17. 10	2,400,000	1,488人	1,760人	3,248人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	915人	909人	1,824人
わくわくの森	嬉野保育園	H17. 10	2,400,000	1,229人	1,300人	2,529人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	1,853人	1,940人	3,793人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	2,089人	2,195人	4,284人
いきいきわくわく子育て広場	久保保育園	H23. 5	2,400,000	558人	594人	1,152人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	1,168人	1,249人	2,417人
計7施設			16,800,000	9,300人	9,947人	19,247人

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
32,364,630	8,142,000	8,142,000	13,600,000		2,480,630	1,347,840

豊地小学校区放課後児童クラブでは、豊地公民館の一室で運営を行ってきたが、移設する必要性が発生したため、他に利用できる施設等を探したが見つからなかった。そのため、学校の敷地内に施設を建設し、地域における学童の拠点をつくった。また松江小学校区放課後児童クラブ空調設備設置工事を行い市内の放課後児童クラブの水準の均衡を図り、児童の安全を確保した。

事業内容	事業費	事業費内訳		
		工事費	委託料	手数料
豊地小学校区放課後児童クラブ施設新築工事 場所：松阪市嬉野堀之内町229番地 豊地小学校敷地内 面積：（木造平屋建） 99.37㎡	30,651,900	27,999,000	2,646,000	6,900
松江小学校区放課後児童クラブ空調設備設置工事	1,556,280	1,556,280		

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,446,613					24,446,613	616,000

平成26年度

国庫支出金	保育緊急確保事業費補助金（地域子育て支援拠点事業）	3,219,000
	私立保育園運営費負担金	13,159,075
県支出金	保育対策等促進事業費補助金（病児・病後児保育事業）	6,000
	私立保育園運営費負担金	6,579,538
	放課後児童対策事業費補助金	1,483,000

事業名	病児・病後児保育運営委託事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,750,144	2,240,000	2,234,000		117,000	2,159,144	6,742,554

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあって集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し、当該児童を一時的に保育した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より広域対応開始）。

委託先 医療法人おおはし小児科（大足町671番地1）

登録児童数 173人（内訳）松阪市 166人、多気町 5人、明和町 2人、大台町 0人

延利用児童数 234人（内訳）松阪市 231人、多気町 1人、明和町 2人、大台町 0人

事業名	子育て・子育てプロジェクト推進事業費（繰越分）					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,132,147	2,114,000				18,147	-

松阪市子ども・子育て会議において「松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・評価を行うとともに、総合的な子育て・子育て支援を一体的に進めるために、子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会を全庁的な体制で立ち上げ、具体的な取り組みについて検討を行った。また、子育てに関する講演会やシンポジウム、保育に関する研修会等を開催し、子どもの成長を支える子育て・子育てを支援した。

開催日	講演会・研修会等	対象者	参加者数
H27. 5～28. 3	松阪市子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会	委員	延71人
H27. 6. 12	保育士人権研修会	保育士	483人
H27. 7. 12	子ども・子育てシンポジウム	一般	51人
H27. 8. 5	幼稚園教諭・保育士合同研修会	幼稚園教諭・保育士	260人
H27. 10. 29	松阪市子ども・子育て会議	委員	18人
H27. 10. 31	保育園園長・副園長研修会	園長・副園長	43人
H27. 12. 20	子ども・子育てフォーラム	一般	260人
H28. 1. 6	子育て支援センターファミリー講座	未就園児と保護者	120人
H28. 1. 22	保育園労務員研修会	労務員	47人
H28. 2. 12	保育園職員研修会	保育士	55人
H28. 3. 10	子育て支援センター合同企画	未就園児と保護者	96人

**(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 2私立保育園費** (単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,916,000					89,916,000	87,919,000

保育園運営に必要な経費の一部を補助した。

定員割 2,430人 児童割 2,385人

交付先 私立保育園14園 (全園)

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,396,000	3,136,000	1,798,000			462,000	66,120,000

午後6時から午後7時(1時間)の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 16,160人

交付先 私立保育園14園 (全園)

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,903,672,138	563,520,485	281,760,242		486,105,561	572,285,850	1,848,909,308

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し国が定めた保育に、通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園14園 (全園)

保育園名	児童数 年間累計	扶助費	保育園名	児童数 年間累計	扶助費
松阪仏教愛護園	1,517人	106,183,218	つくし第二保育園	1,673人	112,071,105
若葉保育園	1,872人	132,537,701	山室山保育園	2,038人	127,028,102
みどり保育園	1,954人	145,516,293	わかすぎ第二保育園	1,883人	132,149,143
つくし保育園	1,580人	109,377,722	つぼみ保育園	2,452人	152,837,888
神戸保育園	2,395人	160,520,218	ひまわり保育園	1,400人	88,028,039
久保保育園	1,947人	130,198,611	わかすぎ保育園	1,657人	117,690,917
さくら保育園	3,723人	248,720,441	嬉野保育園	2,140人	140,812,740
			計	28,231人	1,903,672,138

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,824,000					61,824,000	56,118,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数28人 対象児童数42人

交付先 私立保育園12園

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,926,000		9,963,000			9,963,000	12,350,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。

延対象児童数 6,190人

0歳児 1,747人 1歳児 4,443人

交付先 私立保育園14園

事業名	私立保育園施設整備費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,820,000	188,285,000		22,300,000		1,235,000	-

わかすぎ保育園の移転改築に対し補助した。

交付先 社会福祉法人清翠会

場所：松阪市嬉野中川町1263-1ほか6筆

規模：敷地面積 2220.90㎡ 建築面積 741.41㎡ 延面積 1278.26㎡ 鉄骨造2階建て

定員：認可定員 140人→180人（40人の増員）

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,359,000					6,359,000	17,037,760

平成26年度

国庫支出金	保育緊急確保事業費補助金（保育士等処遇改善臨時特例事業）	1,575,000
県支出金	保育対策等促進事業費補助金（延長保育促進事業）	4,588,000
	保育対策等促進事業費補助金（休日保育事業）	196,000

**（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）3公立保育園費**

（単位 円）

事業名	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,438,544				31,965	7,406,579	7,562,333

外国籍児童の入園に伴い、翻訳通訳人を拠点の保育園に配置し、児童及び保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数 96人（公立保育園13園 65人、私立保育園9園 31人）

外国語翻訳通訳人 3人（タガログ語 2人、ポルトガル語 1人）

事業名	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,944,960					7,944,960	7,910,835

小児科（内科）医による定期健康診断 対象 全児童 （年2回実施 延3,906人受診）  
 歯科医による歯科健診 対象 2歳児～5歳児（年1回実施 延1,622人受診）

事業名	保育園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
714,595,156	400,000	7,392,600		96,417,557	610,384,999	677,585,776

公立保育園の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数	短時間認定延長保育園保育料 (H27年度より)		
正規補充保育士	135人	正規補充労務員	19人	利用 保育園数	延利用 児童数	利用 児童数
産休代替保育士	3人	産休代替労務員	0人	20園	1,321人	196人
育休代替保育士	14人	育休代替労務員	2人			
病休代替保育士	2人	病休代替労務員	0人			

保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計
第一保育園	1,330人	花岡保育園	1,216人	三雲北保育園	1,976人
第二保育園	1,210人	みなみ保育園	216人	三雲南保育園	1,835人
白鳩保育園	1,108人	若草保育園	1,380人	飯南ひまわり保育園	720人
東保育園	596人	三郷保育園	1,382人	飯南たんぼぼ保育園	701人
西保育園	1,784人	駅部田保育園	1,124人	やまなみ保育園	719人
大河内保育園	815人	大津保育園	1,114人	かはだ保育園	96人
春日保育園	1,521人	ひかり保育園	1,580人	計	23,212人
つばな保育園	499人	ひかり保育園こだま分園	290人		

事業名	保育園フリー保育士配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,557,148				107,287	26,449,861	37,990,478

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、一時的にその代替を行うための非常勤職員を雇用し、保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 （第1種非常勤） 7人  
 （第3種非常勤） 2人

事業名	延長保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,700,356				850,000	2,850,356	3,634,029

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	延利用児童数
第一保育園	497人
白鳩保育園	1,184人

事業名	保育園看護師等配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,018,173				13,499	3,004,674	3,030,953

乳児（0歳児）等を多く抱える西保育園に看護師（1人）を配置し、保健・健康に関する指導・援助を行った。また、家庭環境に対する配慮など保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を多く抱える保育園を巡回し、保健・健康に関する相談・助言を行った。

事業名	保育園広域入園委託事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,315,560				4,324,080	12,991,480	4,982,160

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町の保育園に入園の希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

4市5町 22保育園 28人

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
734,795				463,680	271,115	713,795

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

災害発生件数 医療費給付 139件

事業名	各種団体等負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,000					256,000	256,000

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

事業名	保育園一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,326,637				17,790	4,308,847	4,338,231

保育行政推進のための一般経費を支出した。

**(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 4母子父子福祉費** (単位 円)

事業名	高等職業訓練給付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,103,500	5,003,000				1,100,500	14,261,000

看護師、介護福祉士等の専門的な資格を取得するために2年以上養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給するとともに、高等職業訓練修了支援給付金を卒業時に支給した。

支給対象者 高等職業訓練促進給付金：6人、高等職業訓練修了支援給付金：6人

事業名	児童扶養手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,200,715	238,847,736				478,352,979	710,145,702

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,724人

事業名	ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,090	17,000	17,000			19,090	45,555

ひとり親家庭等の父、母又は養育者がファミリーサポートセンターを利用した場合に、利用料金の一部を補助することにより、生活の負担を軽減した。

利用者数 6人、延利用日数 168日

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,287,153					4,287,153	181,000

平成26年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金	4,160,000
	児童扶養手当負担金	127,153

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,000					537,000	537,000

母子及び寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために、当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助した。

このことによって、母子及び寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,035					67,035	115,730

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を実施した。

申請取扱件数 21件（修学 11件・就学支援 7件・生活資金 2件・修業 1件）

**(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 5子ども医療費**

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
474,739,109		194,173,624			280,565,485	497,184,959

満15歳になった最初の3月31日までの子どもを対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	455,840,528円
その他事務経費	18,898,581円
助成件数	232,314件
受給者数の月平均	19,689人
年間1人当たりの医療費助成金	23,152円
1件当たりの医療費助成金	1,962円

**(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 6一人親家庭等医療費**

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,553,940		46,597,428			49,956,512	101,017,788

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までの子どもと母または父（父母のいない子ども、重度障がいの父母を持つ子どもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	93,816,647円
その他事務経費	2,737,293円
助成件数	37,862件
受給者数の月平均	3,776人
年間1人当たりの医療費助成金	24,845円
1件当たりの医療費助成金	2,477円

**(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 7児童センター費**

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費				子ども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,747,246					2,747,246	2,298,970

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計	年間開館日数 299日
延利用児童数	167人	2,876人	1,239人	4,282人	1日平均利用児童数 14.3人

事業名	各種団体等負担金				子ども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000					15,000	15,000

全国や県内の児童館と連携を強化し、児童センター活動の充実を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	家庭児童相談事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,257,561	665,000			10,598	2,581,963	3,218,257

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育、非行・虐待などの家庭児童福祉に関する様々な問題を、児童相談所、女性相談所、警察署など関係機関と連携して、児童や女性など相談者の問題の解消又は不安の軽減を図った。  
特に、児童虐待の通告があれば児童相談所指針にもとづき48時間以内の現場確認の取り組みを継続しているところである。

		処理件数							計					
		面接指導			児童相談所送致	社主事・指導	社司的障害者福祉	知的障害者福祉		へる都の通	保の道府実	助護のま	産たは	その他
		助言指導	継続指導	あつせん										
養護相談	児童虐待相談	37	10		1								48	
	家出相談	1											1	
	死亡相談	1											1	
	離婚相談	9											9	
	傷病相談	14											14	
	家庭環境相談	55	44										99	
	施設入所相談	1											1	
保健相談	2	1										3		
障がい相談	肢体不自由相談													
	視聴覚障がい相談													
	言語発達障がい等相談													
	重症心身障がい相談													
	知的障がい相談													
	発達障がい相談	1											1	
非行相談	ぐ犯行為等相談													
	触法行為等相談	1											1	
育成相談	性格行動相談	4											4	
	不登校相談	4	2										6	
	適性相談													
	育児・しつけ相談	9	1										10	
その他の相談	8	3										11		
計	147	61		1								209		

事業名	養育支援訪問事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,362,059	400,000	440,000			522,059	1,085,513

児童相談所、健康センター、医療機関などの関係機関からの情報によって、特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター  
 育児・家事援助利用世帯数 7世帯  
 延訪問回数 110回 (1回につき2人派遣)

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,600	67,000	43,000		15,000	34,600	146,400

家庭において、生活問題等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または、母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、当該児童を児童養護施設や乳児院に対し一時的に養育委託又は保護委託を行い、当該児童の安全確保と生活問題等の解決への支援を図った。

2歳未満 1世帯2人 4日間利用  
 2歳以上 1世帯2人 4日間利用  
 緊急一時保護母親 1世帯 1回利用 20日間

事業名	一日里親事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,264					70,264	56,424

児童養護施設に入所している児童を3日間、理解のある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図った。

対象児童数 7人 里親委嘱世帯数 6世帯

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000				30,000		30,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校入学及び中学校卒業のときに祝金を支給した。 小学校入学 1人×30,000円=30,000円

事業名	女性保護事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,631					170,631	224,627

売春防止法に基づいて保護を必要とする女子について、その転落を未然に防止するとともに保護更生をはかるために、また、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて、配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図るため、啓発活動を行うとともに、保護を必要とする女子及び暴力被害女性の早期発見と相談支援を、女性相談所及び警察署との連携のもとに推進した。

〈相談主訴別〉		来所	電話	巡回	その他	計
人間 関係	夫等	329件	21件	30件	1件	381件
	子ども	280件	50件	32件	2件	364件
	親族	20件	5件	0件	1件	26件
	その他	47件	19件	7件	0件	73件
住居問題		14件	4件	0件	0件	18件
帰住先なし		0件	0件	0件	0件	0件
経済関係		64件	6件	0件	1件	71件
医療関係		196件	28件	52件	4件	280件
計		950件	133件	121件	9件	1,213件

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,244,986	7,601,051	3,800,526			4,843,409	11,269,537

配偶者がいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童に、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設に保護をした。

母子生活支援施設（県内 2か所、県外 4か所）  
入所中 4施設 5世帯 10人 退所 2施設 2世帯 10人

事業名	助産施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,812,980	1,334,285	667,142			811,553	4,542,176

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設に入所させ、母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 10人（済生会松阪総合病院 3人 松阪中央総合病院 7人）

事業名	家庭児童支援一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,863					230,863	194,852

家庭児童支援に関する一般経費

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,000					49,000	-

平成26年度

国庫支出金	保育緊急確保事業費補助金（養育支援訪問事業）	21,000
	保育緊急確保事業費補助金（子育て短期支援事業）	28,000

**（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）9児童発達支援費** （単位 円）

事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	207,775

小児慢性特定疾患児（小児慢性特定疾患治療研究事業対象児）に対し、日常生活用具の給付がなかったことによる。

事業名	児童発達支援給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,162,683	87,499,532	43,749,766			49,913,385	117,194,922

心身の発達が気になる児童又は障がいがある児童への機能訓練や基本的な生活習慣訓練等の療育支援を必要とする場合において、就学前児童に対し児童発達支援サービス、就学期児童に対し放課後デイサービスの提供を行った。また、児童福祉法の規定により障害児相談支援事業所のサービス等利用計画が必要となることから障害児相談支援サービスの提供も行った。

児童発達支援サービス 1,709件 47,492,845円  
放課後等デイサービス 1,863件 121,813,458円  
障害児相談支援サービス 682件 11,856,380円

事業名	サマースクール事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,460,000					1,460,000	1,300,000

就園、就学している障がい児に対して、学校等の夏休み期間中に地区市民センターなどを利用して、音楽療法及びレクリエーションなどのデイサービスを地域のボランティアの協力を得ながら実施し、日中活動の場を提供して児童の発達支援と保護者等の介護負担の軽減を図った。

開催日数 16日                      会場 7会場  
 参加者 延181人                      ボランティア等 延347人  
 委託先 社会福祉法人松阪市社会福祉協議会

事業名	児童発達支援施設運営事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,625,714				11,608,705	6,017,009	13,101,604

児童福祉法の規定により、児童発達支援事業所として指定を受け、心身の発達に心配がある又は障がいがある就学前の児童の機能訓練、基本的日常生活訓練及び社会適応訓練などの療育支援を行った。

所在地 松阪市殿町1360番地16 松阪市福社会館内  
 開設状況 年間開所日数 237日      年間利用児童数 延1,999人

事業名	子ども発達総合支援施設整備事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
787,845,116		247,353,000		540,492,116	0	27,123,106

子ども発達総合支援施設整備に係る経費

子ども発達総合支援施設新築工事設計意図伝達業務委託 4,104,000円  
 子ども発達総合支援施設新築工事監理業務委託 4,001,400円  
 子ども発達総合支援施設配水管布設工事委託 9,635,652円  
 子ども発達総合支援施設新築工事（建築・機械設備・電気設備） 733,042,440円  
 子ども発達総合支援施設新築工事（家具） 34,362,360円  
 子ども発達総合支援施設土地購入 130.00㎡ 1,210,000円 ほか

事業名	障害児福祉手当給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,488,280	15,575,670				5,912,610	21,958,340

重度の障がいのために常時の介護を必要とする在宅の障がい児に手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。

障害児福祉手当                      月額 14,140円（4月以降 14,480円）      受給者数 延1,429人  
 重度心身障害児福祉年金          月額 5,000円                                      受給者数 延 176人

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法に基づき制度運用に医学的判断を得るために嘱託医を置き、医学の専門的見地から指導助言を受けた。また医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受け、生活保護制度の適正実施に努めた。

区分	内容
医療検討会	月1回開催し、年間約260ケースについて助言指導を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間9,250件の審査を受けた。(月4回) 審査の内訳 入院分 868件 入院外分 7,892件 その他(治療材料、検診料ほか) 490件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,166,400	898,000				268,400	877,040

事業名	事業費	内容
診療報酬明細書等点検業務委託	842,400	医療扶助の実施にあたり、医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)内容の効率的かつ効果的な点検事務を行い、被保護患者の適切な処遇の確保、及び、診療報酬の誤請求点検の強化により適正な執行を図った。そのうち診療内容点検・調剤内容点検については専門知識を有する業者に業務委託を行った。点検の結果、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 診療報酬明細書の点検総数: 51,173件 再審査請求を行った件数と金額: 429件 13,410,028円
生活保護システムプログラム改修業務委託	324,000	生活保護法改正に伴う扶助基準改定に対応するため、生活保護システム保護金算定プログラムを改修し業務の効率化を行った。
計	1,166,400	

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,975,206	2,983,000			17,120	975,086	3,986,624

事業名	事業費	内容
生活保護受給者就労支援事業	3,975,206	就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる世帯員に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。 自立支援プログラムによる支援を行った世帯 48世帯 支援により就労開始または増収となった世帯 27世帯 うち就労により生活保護廃止となった世帯 6世帯

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,185,278					25,185,278	127,068,787

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果過収入となった金額について、精算返還を行った。

(単位:円)

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,932,528				8,560	12,923,968	13,208,746

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

**(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費**

(単位 円)

(単位:円)

事業名	生活保護扶助費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,166,374,415	3,118,622,000	91,627,441		24,554,056	931,570,918	4,243,747,902

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況 (年間)

扶助名	費用区分	内 容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費・被服費・光熱費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり(母子加算等)	1,357,352,888	28,718
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	537,746,723	25,982
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費	定められた基準額を支給	22,076,230	2,140
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	115,002,905	6,007
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	2,084,542,574	27,251
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	0	0
生業扶助	就労に必要な技能の修得等にかかる費用	定められた範囲内で実費を支給	12,615,407	722
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	6,377,308	57
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	30,660,380	185
計			4,166,374,415	91,062

生活保護の状況（平成28年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,946	1,999	世帯	保護開始世帯数	221	260	世帯
うち高齢者	1,027	990	世帯	保護開始人数	293	400	人
うち外国籍	68	74	世帯	保護廃止世帯数	258	302	世帯
被保護人員	2,613	2,731	人	保護廃止人数	354	434	人
うち外国籍	127	141	人				
保護率	15.7	16.4	‰ ※				

※‰（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費 (項) 5災害救助費 (目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給するための経費（平成27年度 支給なし）

事業名	小災害見舞金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
670,000					670,000	910,000

自然災害ならびに火災による被害を受けた者に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	1世帯	50,000円
全焼（壊）	80,000円	2世帯	160,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	18世帯	360,000円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	1人	100,000円
計			670,000円

事業名	災害救助基金積立金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,563				78,563	0	81,382

積立額 78,563円

平成28年3月31日基金廃止に伴い、残額を公共施設マネジメント基金積立金に充当した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置促進事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,360,200	17,569,000	18,861,000			21,930,200	84,889,146

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

区分	補助金額	件数
5人槽	332,000円	45
7人槽	414,000円	55
10人槽	548,000円	8
計		108
単独槽撤去費補助	120,000円	53
配管費補助	90,000円	108

事業名	畜犬登録等事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,034,199				3,034,199	0	4,286,472

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

登録頭数 12,729頭 狂犬病予防注射件数 8,581件

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,830		443,989			14,841	162,270

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等 1件

引取り手のない遺体の火葬等 8件

事業名	公衆便所管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,362,201					4,362,201	4,358,303

中町、駅西公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,920				10,000	42,920	299,160

上水道未整備地域の住民の生活の基盤である飲料水供給施設の修繕を行った。

事業名	動物愛護推進事業費					環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,934,239					3,934,239	3,764,145	

動物に対する愛護意識の高揚を図るための啓発活動を行った。

動物愛護フェスティバル開催

(於松阪農業公園ベルファーム) 平成27年9月20日 (来場者数延 約2,300人)

動物愛護絵画展開催

(於松阪図書館) 平成27年9月18日～10月2日 (出展数 66点)

松阪市防災訓練参加(三重県獣医師会松阪多気支部展示啓発ブース)

(於高須町公園多目的広場) 平成27年10月18日 (来場者数 約250人)

迷子犬情報提供(ホームページによる情報提供、「犬の拘留」公告の掲示)

フン放置禁止看板配付(自治会等)

去勢避妊手術費一部補助

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	119	94	213	259	225	484	697
嬉野	27	21	48	53	47	100	148
三雲	20	10	30	25	62	87	117
飯南飯高	13	6	19	9	20	29	48
計	179	131	310	346	354	700	1010

事業名	環境衛生一般経費					環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
739,256					739,256	772,140	

環境衛生に係る一般事務経費

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金					環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
75,080,000					75,080,000	71,697,000	

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3環境保全費** (単位 円)

事業名	大気環境調査事業費					環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,428,785					1,428,785	3,028,580	

大気汚染防止法に基づく県の調査測定を補完するため、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく市域における大気汚染状況の調査測定を行った。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下
	二酸化窒素	14地点	12回/年	
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	

事業名	水質環境調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,245,418					5,245,418	5,427,533

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完するため、市域における河川等の水質状況の調査測定を行った。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	38地点	22河川	河川水質調査、海域水質調査については、概ね環境基準値以下であり、有害物質の超過なし 地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査については、基準値以下
	健康項目	12地点	38地点	
	要監視項目	3地点	1回～6回/年	
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	12地点		
地下水調査	健康項目	2地点	1回/年	
海域水質調査	10項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

事業名	騒音・振動調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,177,356					1,177,356	1,636,038

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	概ね環境基準を達成
道路交通振動調査	道路交通振動	2地点	1回/年	
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	4路線	1回/年	

事業名	事業場調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,271,672					2,271,672	3,138,372

公害防止協定締結事業場等の排水等の調査測定を行った。

区分	事業場数	測定結果
排水調査（事業場）	45事業場	公害防止協定締結事業場の監視、指導のため抜き打ちで実施調査の結果、有害物質の超過なし
排水調査（ゴルフ場）	4事業場	
排ガス調査	7事業場	
悪臭調査	5事業場、7か所	
想定外の調査	5事業場	
騒音調査	31事業場、13地点	
振動調査	31事業場、13地点	

事業名	環境啓発活動事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
496,260					496,260	454,901

環境に関する市民の意識高揚を図るための啓発活動を行った。

環境月間（6月）の啓発

（懸垂幕の掲示、市広報紙への掲載、本庁振興局にてアクリルタワシ配布）

健康フェスティバル2015、環境フェア、いいなんふれあい祭での啓発

路上喫煙禁止区域該当啓発

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,404					206,404	285,278

松阪市環境マネジメントシステム運用要綱を制定し、運用マニュアルの見直しを行った。本事業については、平成23年度から運用を開始した松阪市独自の環境マネジメントシステムに係る事業であり、環境基本計画の推進、温室効果ガス排出量の削減及び省エネルギーの推進、各職場における環境保全に係る独自の取組に対し、目標設定・進捗管理を行う等、本システムの継続的な運用を実施した。

事業名	生活排水対策推進協議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
163,600					163,600	98,910

各家庭における生活排水対策に係る啓発を行った。

健康フェスティバル2015、環境フェア、いいなんふれあい祭での啓発

参加人員：3,600人、啓発人員：1,000人

生活排水対策推進協議会 1回開催（平成27年9月2日）

事業名	環境保全審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,710					54,710	-

環境影響評価法に基づく風力発電事業に係る環境配慮書への市長意見提出のため、環境保全審議会を1回開催した。（H28.1.22）

事業名	環境審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
257,180					257,180	244,274

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会開催経費であり、審議会を3回開催した。

（H27.11.18、H27.12.15、H28.3.22）

事業名	環境パートナーシップ会議事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
764, 835					764, 835	446, 636

うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けた取組みをより実効あるものとするため、「松阪市環境パートナーシップ会議」において、市民、市民団体、事業者、行政の協働のもと、市民等への「緑のカーテン」の普及啓発、「環境フェア」を通じた環境保全意識の啓発、協働の環を広げるため「会員の拡充」を実施した。

環境パートナーシップ会議開催 21回

緑のカーテン啓発活動

緑のカーテン育て方講座 H27. 4. 25 (参加者数 21人)

市民向け苗配布 H27. 5. 24 (配布数 5,042株 配布者数 1,263人)

緑のカーテンコンテスト 応募件数 57件

環境フェア開催 (於ベルファーム) H27. 9. 20 (来場者数 4,247人)

会議の周知活動、組織拡充のための啓発活動

会議の活動等の周知、新規会員の加入を図るため市民活動センター登録団体へのアンケート調査及び勧誘を行った結果、4会員の増加をみた。

会員向け広報紙「パートナー通信」の発行 (発行回数 3回)

会員学習会の開催 H27. 11. 13 (参加者数 17人)

事業名	環境美化対策事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 524, 081				25, 650	1, 498, 431	2, 027, 344

「松阪市みんなでまちをきれいにする条例」の周知啓発を図るため次の事業を行った。条例に基づく路上喫煙禁止区域を平成27年4月1日より指定し、懸垂幕やのぼり旗の設置、ホームページ等を活用し啓発のほか、毎週1回、毎月土日1回の職員によるパトロールと清掃を行った。

条例の周知啓発

ホームページ、広報等の媒体の活用

まちなかの清掃

公衆便所の清掃

路上喫煙禁止区域の指定

街頭啓発

松阪祇園まつりでの啓発

松阪駅西喫煙所の設置

パトロールの実施 (平日1回/週、土日1回/月)

新聞掲載、ホームページ、広報等の媒体の活用

看板や路面標示シートの設置

事業名	バイオマス・シティプロジェクト推進事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 234, 468					1, 234, 468	3, 280, 366

「松阪市バイオマス活用推進計画」に基づき、バイオマス事業に係る具体的な施策を展開するため、名古屋大学大学院への調査研究委託を実施し、調査・研究を行った。また、市民に対する循環型社会への意識高揚を図るため、「バイオマス・スタディツアー」を実施した。木質バイオマス関係では、「森林活 (もりかつ) プロジェクト」について、広報まつさかでの周知等を関係機関と連携・協力して行うなど事業の拡大を図り、間伐材等未利用木材の出荷量の当初目標である年間1,500 t を達成した。

新エネルギー推進委員会開催 (2回開催) H27. 9. 24 ほか

バイオマス・スタディツアーの実施 (3回実施、参加者75人) H27. 6. 25 ほか

バイオマスの活用率向上に向けた調査研究の実施

名古屋大学大学院との調査研究業務の委託契約 H27. 7. 1

業務委託契約期間 H27. 7. 1~H28. 2. 6

事業名	環境保全一般経費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,613,372					1,613,372	1,840,952

環境保全に係る一般事務経費

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4火葬場墓地費**

(単位 円)

事業名	市営葬儀業務事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,499,939				12,464,860	15,035,079	31,647,431

火葬業務、霊柩搬送業務、葬祭室貸出業務、葬儀飾付業務、犬猫火葬業務を行った。

火葬	1,697件
霊柩車	1,044件
葬祭室貸出	282件 (室1:189件、室2:93件)
納棺	347件
葬儀飾付	277件
犬猫火葬	1,439件 (犬:786件、猫:653件)

事業名	篠田山火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,010,091				32,458,194	1,551,897	34,404,778

篠田山霊苑内の施設 (管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所) の維持管理を行った。

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,966,137				2,840,000	5,126,137	6,858,287

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	篠田山火葬場施設整備事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,375,400					8,375,400	1,351,080

篠田山斎場の空調設備改修工事及び納骨堂屋上防水改修工事を行った。

篠田山斎場葬祭室空調設備改修工事 5,290,920円

篠田山霊苑内納骨堂屋上防水改修工事 3,084,480円

事業名	嬉野斎場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,277,866				4,808,679	20,469,187	21,719,465

嬉野斎場の施設の維持管理及び火葬業務、葬祭室貸出、犬猫火葬業務を行った。

火葬 169件 葬祭室貸出 209件 (通夜:110件、告別式:99件)

犬猫火葬 413件 (犬:261件、猫:152件)

事業名	三雲火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,541,105				750,500	5,790,605	7,713,655

三雲火葬場の施設維持管理及び火葬業務を行った。

火葬 141件

事業名	飯南火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,727,298				1,056,640	7,670,658	8,628,303

飯南火葬場の施設の維持管理及び火葬業務、犬猫火葬業務を行った。

火葬 134件

犬猫火葬 51件（犬：46件、猫：5件）

**（款）4衛生費 （項）1保健衛生費 （目）5予防費**

（単位 円）

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
218,971				44,100	174,871	374,601

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

グループ研修での健康講座	27回	参加延人数	668人
健康講座交流会	4回	参加延人数	128人
うきうきクッキング研修会	10回	参加延人数	255人
ステップアップ教室	1回	参加延人数	8人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,000					172,000	172,000

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組みに対して補助した。

献血者数 2,015人  
 マーム定期献血 12回  
 イベント献血（健康フェスティバル・氏郷まつり） 2回  
 市内及び事業所献血 79回

事業名	予防接種事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
404,956,939					404,956,939	398,799,112

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

平成27年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓呼吸器等の障害を有する方の肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。

日本脳炎の特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分を接種できるよう実施した。

予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	
乳幼児（個別）			児童・生徒（個別）			
ヒブ	1期初回	4,093人	日本脳炎	2期 (小4、未接種者)	1,188人	
	1期追加	1,367人		特例1期追加 (小4、未接種者)	88人	
小児用肺炎球菌	1期初回	4,107人		特例1期追加 (小4、未接種者)	96人	
	1期追加	1,374人	二種混合	2期 (小6、未接種者)	1,265人	
四種混合	1期初回	4,122人		子宮頸がん予防	1回目	1人
	1期追加	1,304人	2回目		1人	
MR	1期	1,264人	3回目		2人	
	2期	1,411人	高齢者等（個別）			
麻しん	1期	0人	インフルエンザ	60歳～64歳	38人	
	2期	0人		65歳以上	25,021人	
風しん	1期	0人	肺炎球菌	60歳～64歳	2人	
	2期	0人		65歳以上	3,571人	
日本脳炎	1期初回	2,972人	予診のみ			21人
	1期追加	1,259人				
水痘	1回目	1,412人				
	2回目	1,692人				
不活化ポリオ	1期初回	24人				
	1期追加	49人				
三種混合	1期初回	0人				
	1期追加	1人				
BCG	1歳未満	1,362人				

※上記の接種者数に含まない県外接種者：15人（ヒブ 4人、小児用肺炎球菌 5人、四種混合 1人、BCG 1人、インフルエンザ 4人）

※高齢者肺炎球菌の接種者数に請求もれ4人含む

事業名	感染症予防事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
296,760					296,760	180,040

65歳以上の方に住民結核検診を行った。

住民結核検診 受診者数 84人

結果	異常なし	要経過観察	要精密	要医療
	74人	10人	0人	0人

インフルエンザ対策として、最低限の行政運営及びイベント等における感染拡大防止を可能にするための備蓄品の管理を行い、使用期限切れに対応し、手指消毒薬の購入をした。

事業名	予防接種事故対策事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,926,419		8,975,814			2,950,605	11,652,976

MMR及び種痘接種等により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。支給対象 4人

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000					650,000	650,000

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 167人 延活動回数 292回

活動内容：生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	任意接種助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,782,792					2,782,792	5,749,479

肺炎球菌を原因とする高齢者の肺炎の予防のため、MR1期・2期定期接種もれの救済措置として、当該ワクチンに係る接種費用の一部助成を実施した。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成

期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

対象者 接種時点で満65歳以上の高齢者

接種者数 853人 ※うち、償還払い対応 1件

MRワクチン接種費用助成

期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

対象者 MR1期：生後24か月から年長児となるまでの幼児

MR2期：小学1年生に相当する年齢の児童

接種者数 MR1期：13人、MR2期：3人

事業名	骨髄移植ドナー支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
330,000					330,000	320,000

平成25年7月から骨髄バンク事業における骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始し、今年度2人の申請があった。助成対象者 2人、助成事業所 1件

事業名	各種団体等負担金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,917					181,917	191,950

三重県市町保健師協議会負担金

松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会負担金

三重県安全運転管理協議会会費

事業名	予防一般経費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,809,280				14,780	4,794,500	4,844,675

予防接種事業・母子保健事業等の推進事業に係る一般事務経費  
事務補助員賃金 3,039,300円、その他委託料 1,279,000円、共済費 465,600円 ほか

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6母子保健費** (単位 円)

事業名	母子保健事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,258,009	5,723,000	4,342,000			149,193,009	160,356,700

母子健康手帳の交付  
妊娠届提出時等に交付した。 妊娠届出数 1,378件 発行数 1,434件  
妊婦健康相談  
母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 29件  
妊婦一般健康診査(全14回)  
母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。  
健診項目  
1回：基本的な妊婦健康診査(問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査)  
妊娠初期血液検査  
子宮頸がん検診(細胞診)  
超音波検査  
2～5回・7・9・11～14回：基本的な妊婦健康診査  
6回：基本的な妊婦健康診査  
血液検査(血算、血糖、HTLV-1抗体)  
性器クラミジア検査  
超音波検査  
8回：基本的な妊婦健康診査  
超音波検査  
10回：基本的な妊婦健康診査  
血液検査(血算)  
B群溶血性レンサ球菌(GBS)検査  
超音波検査

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	1,348人	1,349人	1,311人	1,294人	1,295人	1,278人	1,278人	1,240人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	1,176人	1,164人	1,077人	914人	671人	401人	延 15,796人	

ウェルカムbaby教室

妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や出産・母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数 12回 受講者数 247人

妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

妊婦 9人(延24人)、産婦 1,330人(延1,432人)

新生児訪問指導、未熟児訪問指導

生後28日未満児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

未熟児 113人(延131人)、新生児 87人(延92人)

## 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

4か月未満児 1,266人 (4か月以上5か月未満児 9人)

## 乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し保健指導を実施した。

訪問別	実人数	延人数	訪問別	実人数	延人数
4か月児未満児	1,266人	1,322人	小学生	7人	11人
乳児 ※1	70人	120人	中学生以上	3人	4人
幼児	233人	325人			

※1：乳児 母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以上1歳未満」（全戸訪問事業の4か月以上5か月未満児9人（延9人）を含む）

## 乳児一般健康診査（4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,357人	1,319人	97.2 %	1,211人	108人	0人
10か月児	1,374人	1,267人	92.2 %	1,125人	142人	0人
計	2,731人	2,586人	94.7 %	2,336人	250人	0人

## ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 18回 相談者延人数 48人

## 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 98回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	33人	82人	301人

## 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	5～7か月の乳児と保護者	15回	545人
幼児食教室	1歳6か月～2歳児の幼児と保護者	3回	80人
子育て教室	乳幼児と保護者 (地区市民センター等で実施)	52回	1,503人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	55回	1,966人
学童への健康教育	小中学生 (依頼があった場合に実施)	20回	673人
その他	主任児童委員交流会	1回	9人
	歯と口腔の健康まつり (再掲：母子健康教育対象者数)	1回	500人
	健康フェスティバル	1回	430人
	松阪看護専門学校オリエンテーション	1回	36人
	ファミリーサポートセンター援助会員養成講座	2回	24人
	子育て講演会 (飯高)	1回	63人
	子育て支援関係者情報交換会 (飯高)	1回	7人
計		153回	5,836人

#### 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	93人

#### 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 8会場                      実施回数 112回  
参加人数 1,404人                      参加延人数 3,756人

#### 離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数 12回                      人数 76人

#### こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 17回                      人数 181人

#### 電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数 匿名173件                      要支援ケース (延) 1,805人

#### 子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルの活動の幅が広がることを目的に実施した。

必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。

子育て交流会・勉強会へ参加した。

サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。(おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。)

サークルをPRする場として、幼児健診の会場にて機関誌を配布する機会を提供した。

支援サークル

本庁	松尾キッズ、多胎児サークルかるがも、MINAMI、親子ヨガ、くれっしえんど、子育て応援プロジェクト パイン、絵本とあそぼっ！ぐりとぐら、ねむの木
嬉野	With Mommy
飯南	絵本サークル ぐりとぐら

支援内容

サークル訪問	8サークル	10回	221人
サークル運営等の相談	3サークル	3回	
物品の貸し出し	3サークル	17回	
サークルへの健康教育	2サークル	4回	63人
サークル交流会	6サークル	2回	103人

妊娠出産包括支援事業

子ども子育て支援新制度をもとに、全ての妊産婦について状況を把握した上で、心身の不調や育児不安があることなど、手厚い支援を要する妊産婦に必要な支援をつなぐための相談支援体制を整える。

母子保健相談支援事業

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）を整備し、母子保健コーディネーターを配置した。平成27年度までに県主催の研修を受けた母子保健コーディネーターは6人

産後ケア事業

家族等から十分な育児・家事等の援助が受けられず、保健指導の支援を必要とする産婦を対象に、出産後の母子へ宿泊または通所にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。 利用件数：9件

事業名	1歳6か月児健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,326,720					5,326,720	5,550,355

1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

回数 38回 対象者数 1,251人、受診者数 1,230人、受診率 98.3%

区分	総合判定		未実施 (希望なし)
	異常なし	要指導・要経過観察等	
小児科	1,070人	160人	0人
歯科	345人	884人	1人
精神面	857人	373人	0人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	実施回数	対象 登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	12回	50人	142人	9人	176人
中クラス	5回	10人	67人	18人	79人
大クラス	12回	40人	182人	68人	191人
計	29回	100人	391人	95人	446人

※中クラスについては11月から設置

事業名	3歳児健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,864,080				110,325	5,753,755	5,783,815

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

実施回数 43回、対象者 1,476人、受診者数 1,436人、受診率 97.3%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等	未実施 (希望なし)
小児科	1,266人	167人	3人
歯科	613人	822人	1人
精神面	1,088人	348人	0人
耳鼻科	1,317人	119人	0人
眼科	1,271人	165人	0人

二次健康診査 10回

	受診者数
眼科	62人
耳鼻科	16人

精密検査結果

	受診者数
身体面	7人
眼科	13人
耳鼻科	1人
精神発達	82人

事業名	特定不妊治療費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,347,007		4,042,437			14,304,570	16,418,985

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

平成26年7月より男性不妊治療助成、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業を実施した。

平成28年1月20日国の制度改正により男性不妊治療費助成が三重県事業となったため廃止した。

補助延件数・特定不妊治療 221件 ・男性不妊治療 0件 ・第2子以降 3件 (再掲)

事業名	妊婦健診県外受診費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,785,309					2,785,309	2,548,475

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数 88人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	11人	12人	11人	13人	12人	13人	18人	44人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	60人	67人	68人	65人	48人	35人	延 477人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,835,483	1,872,900	936,450		1,799,500	5,226,633	10,327,072

県からの権限移譲により、出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 45件

事業名	不育症治療費助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
933,836		192,414			741,422	560,110

平成25年度から新たに、市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療をうけている夫婦が受けた医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円の助成を行った。

補助件数 11件

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,585,000					1,585,000	-

平成26年度保育緊急確保事業補助金（国庫補助金）の実績精算による返還を行った。

**（款）4衛生費 （項）1保健衛生費 （目）7健康増進事業費** （単位 円）

事業名	健康づくり推進事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,332,459					5,332,459	2,282,348

平成24年3月に策定した「松阪市健康づくり計画」（平成24年度～平成28年度）を広く市民に周知し、重点目標である「健診を受けよう！」「もっと歩こう！」「野菜を食べよう！」について理解を深め、市民自ら積極的に取り組むことができるよう啓発し、健康づくり計画の4つの柱のひとつである「健康なまちづくり」を推進した。

健康づくり推進協議会の開催（事業報告・計画協議） 3回

「健康なまちづくりシンポジウムinまつさか」松阪市制施行10周年記念事業の実施

7月29日 農業屋コミュニティ文化センター 参加者 250人

松阪市健康づくり計画 ダイジェスト版作成・配布

結婚新生活編 800部配布、中学生編 2,000部配布 成人編 500部配布

ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信

「いきいき健康情報」12か月（毎月1週間）放映

いきいきウォーキングの実施 9回 参加人数 678人

内訳：嬉野中村川桜づつみコース 55人、飯南茶畑コース 84人、飯高珍布峠コース 109人、三雲碧川コース 72人、飯南立梅用水コース 58人、森林公園コース 雨天の為中止、阪内川コース 67人、飯高波瀬ゆりコース 72人、歴史地名めぐりコース① 79人、歴史地名めぐりコース② 82人

ウォーキングサポーターの活動支援 登録者 46人

松阪市民のウォーキング推進と普及のため養成したウォーキングサポーターによる市や地域のウォーキングイベントの協力、及びサポーター活動への支援

いきいきウォーキングの参加・協力 9回 活動人数 166人

ウォーキングイベントの下歩き 10回 活動人数 139人

ウォーキングサポーターフォローアップ教室の開催 1回 参加人数 31人

ウォーキングマップ第3号の下歩き 6回 活動人数 49人

忘年ウォーキング研修 1回 参加人数 23人

役員会 3回 14人

いきいきウォーキングマップの配布 第1号 1,000部 第2号 2,000部

ウォーキング記録帳の配布 500冊

住民協議会を中心に各地区での3つの重点目標を推進し、ウォーキングイベント開催支援や健康講座を開催。※詳細は、各地区健康教育参照

健康づくり食育推進会議の開催

関係各課（松阪保健所・学校支援課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康推進課・地域住民課）で会議（3回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。和食の啓発冊子を作成した。

食育啓発冊子「和食博士になろう」保育園・幼稚園の5歳児、市内小学5年生に配布、食育活動に利用した。5,000部作成配布

健康づくり虹倶楽部の活動支援 会員数 92人

住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。

健康づくり事業・啓発活動回数：30回 参加人数：3,799人、定例会等回数：30回

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。 会員数 35人

「松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画」の策定

松阪市歯と口腔の健康づくり推進条例の第8条において、市は歯と口腔の健康づくりを推進するための基本施策を総合かつ計画的に推進するための基本計画を策定することとしており、松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会において、歯と口腔の健康づくりについての現状や課題、目標や施策とその方向性について示し、市関係各課、関係機関団体等と協議し、役割分担、連携しながら具体的な実施計画を策定した。

実施月日	内容
6月4日	第1回歯と口腔の健康づくり推進協議会
7月～10月	住民意識調査（第2次松阪市健康づくり計画とあわせて実施）
11月16日	第2回歯と口腔の健康づくり推進協議会
12月16日～1月15日	パブリックコメント募集
2月8日	第3回歯と口腔の健康づくり推進協議会

歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催（事業報告・計画協議） 3回

松阪市歯と口腔の健康づくり推進条例制定記念講演会開催

6月28日 産業振興センター 参加人数 170人

※平成26年12月16日に「歯と口腔の健康づくり推進条例」制定

フッ化物洗口推進事業の実施

フッ化物洗口事業の推進のためフッ化物洗口事業専門部会を8月と2月に開催し、市事業としてフッ化物洗口を保育園、幼稚園3園で実施した。また、先進地視察（熊野市）を実施した。

実施人数：163人（保育園 2園107人、幼稚園 1園56人）

「第2次松阪市健康づくり計画」策定について

健康増進法第8条第2項に基づく市の健康増進計画である「松阪市健康づくり計画」（平成24年度～平成28年度）の次期計画策定に向け、住民意識調査や、ワークショップを実施し、健康づくり推進協議会で協議した。

実施月日	内容	実績
5月14日	計画策定支援業務委託プロポーザル審査委員会の開催。最優秀提案者を株式会社サーベイリサーチセンター名古屋事務所に決定し、業務委託契約締結。	
7月～8月	市内在住20歳以上の男女に無作為抽出で松阪市民の健康づくりに関するアンケート調査の実施	3,500人に郵送、1,331件回収(38.0%)
8月～10月	事業参加者にアンケート調査の実施	506件
10月	市立中学校1年生に、健康づくりに関するアンケート調査の実施	1,370人に配布、1,325件回収
11月～2月	健康づくりワークショップの開催	4回 115人参加

事業名	健康手帳交付事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
21,492		14,000			7,492	48,280

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数 276 件

他課での交付 1,219 件（保険年金課 1,175件、保護課 44件）

事業名	健康教育事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,916,166		588,000		69,700	4,258,466	4,739,017

健康教育

各地区では、住民協議会を中心に、各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館、団体等に健康教育を実施した。

	種類	講座内容	回数	参加人数
中央開催	健康センター・各振興局での講座	いきいきウォーキング	9回	678人
		元気なからだ講座・ラジオ体操・骨粗しょう症	51回	1,574人
		イベント時健康コーナー	4回	1,390人
		シンポジウム・ワークショップ他	5回	519人
各地区健康教育	食生活改善推進員	グループ研修での健康講座他	42回	1,059人
	住民協議会	ウォーキング大会	19回	1,418人
		健康づくりお誘い隊	5回	180人
		文化祭、体育祭等	7回	590人
		健康講座	25回	457人
	嬉野Uの会	各地区	2回	146人
	出前講座	もっと歩こう	2回	87人
		健診を受けよう・がん予防	3回	81人
		野菜を食べよう	6回	183人
		働き盛り・職域	3回	93人
タバコお酒		1回	22人	
		歯周病予防	1回	15人

	種類	講座内容	回数	参加人数
各地区健康教育	がん検診啓発	保育園・幼稚園・支援センター	46回	1,720人
		店舗・ワークセンターフェスティバル	3回	1,263人
	その他一般	地区ウォーキング大会	6回	119人
		文化祭での健康コーナー	7回	400人
		健康づくりお誘い隊	3回	100人
		健康講座	63回	1,239人
		職域（事業所）	2回	77人
	その他	17回	621人	
学生指導	がん予防	4回	59人	
地域支援事業	転倒予防・口腔機能向上・その他	17回	446人	
計			353回	14,536人

元気なからだづくり講座、とくとく健康講座等、中央開催分再掲

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、食事編、運動編、歯周病予防編として元気なからだ講座教室を開催し、特定健診の事後指導教室としてとくとく健康講座を開催した。

内 容	実施回数	参加人数
元気なからだづくり講座 食事編	6回	88人
元気なからだづくり講座 運動編	4回	59人
歯周病予防編	1回	5人
とくとく健康講座 医師講演会	2回	122人
とくとく健康講座 運動編	7回	80人
とくとく健康講座 食事編	4回	45人
がん検診時講座	5回	95人
エクササイズOB会支援	3回	59人

ラジオ体操DE健康まつさか他

ラジオ体操の普及と健康なまちづくり活動を目的に、一般財団法人簡易保険加入者協会のモデル事業として開催した。

実施回数 3回 参加人数 400人

骨粗しょう症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗しょう症予防検診の中で、骨粗しょう症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加人数	実 施 内 容
15回	600人	ミニ講座・検診結果説明

主要行事

事 業	開催月	場 所	参加人数
歯と口腔の健康まつり2015 よい歯のコンクール	6月	子ども支援研究センターほか	2,000人
健康フェスティバル2015 第33回救急医療を考える集い	9月	子ども支援研究センターほか	3,600人
松阪市嬉野三雲ふれあい健康まつり	10月	嬉野保健センター	600人
飯南ふれあい祭での健康コーナー	11月	飯南ふれあいセンター	480人

## 女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、健康講座の開催、更年期障害など女性に多い病気・女性にやさしいレシピなどをまとめたパンフレットの配布を実施した。

「知って得する！女性のからだと病気の予防」の開催  
 3月8日 健康センター 参加人数 21人  
 パンフレット配布 690件  
 電話相談 15件  
 来所相談 9件

## 禁煙週間啓発

たばこが健康に悪影響を与えることは明らかであり、禁煙はがん、循環器病等の生活習慣病を予防する上で重要であるため、厚生労働省が定める、「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までの「禁煙週間」において、健康相談窓口の開設や喫煙所へのポスター掲示等、喫煙者への支援や受動喫煙防止に向けた取組みを実施した。

電話相談 2件  
 来所相談 8件  
 資料配布 322件

事業名	健康相談事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
462,573		219,000			243,573	517,355

### 各地区健康相談

健康センター・嬉野保健センター・ハートフルみくも保健福祉センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・集会所・隣保館等で実施した。  
 禁煙週間においては電話相談2件、来所相談8件の対応、女性の健康週間においては電話相談15件、来所相談9件の対応を行った。

内容	回数	人数
成人健康相談	86回	1,406人
成人電話相談		54人
所内面接	142回	142人

事業名	健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
329,151,380	3,676,000	4,423,000			321,052,380	310,443,809

### 健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果：対象者数 1,893人  
 受診者数 248人（医療機関委託 245人、集団 3人）  
 40歳～74歳 173人、75歳以上 75人

受診率：13.1%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定

（75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず）

判定区分	メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計	
人数	57人	21人	95人	173人	
割合	32.9%	12.1%	55.0%	100%	
保健指導 対象	動機付け	5人	7人	7人	19人
	積極的	4人	4人	4人	12人
保健指導 対象外	治療中	47人	10人	43人	100人
	治療不要	1人	0人	41人	42人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

#### 肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目（40歳）検診対象者数 699人、受診者数 41人（受診率 5.9%）

節目外検診 受診者数 1,242人

区 分	節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス	41人	1,242人
感染確率の高い者	0人 (0.0%)	4人 (0.3%)
感染確率の低い者	41人	1,238人
B型肝炎ウイルス	41人	1,242人
陽性	0人 (0.0%)	10人 (0.8%)
陰性	41人	1,232人

#### いきいき健診

平成20年度から開始された特定健康診査事業の対象は40歳以上である。40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病の発症や重症化、合併症への進行を予防し、生涯にわたってQOLが維持・向上されることを目的とした、いきいき健診を実施した。

受診結果（受診者数 138人）

年齢区分	異常なし	有所見 健康	要経過 観察	要二次 検査	要医療	計
20-24	0人	0人	1人	2人	0人	3人
25-29	0人	1人	7人	2人	0人	10人
30-34	3人	7人	13人	9人	0人	32人
35-39	6人	8人	46人	29人	4人	93人
計	9人	16人	67人	42人	4人	138人

#### がん検診

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん	
対象者数※1	138,067人				72,559人	54,345人	21,758人	12,176人	
受診者数	4,228人	7,039人	15,744人	15,481人	5,492人	4,036人	2,485人	1,833人	
内 訳	医療機関	3,175人	7,039人	14,087人	13,676人	2,944人	2,260人	-	1,634人
	妊婦健診 実施分	-	-	-	-	1,272人	-	-	-
	集団	1,053人	-	1,657人	1,805人	1,276人	1,776人	2,485人	199人
受診率	3.1%	5.1%	11.4%	11.2%	14.9%※2	14.9%※2	11.4%	15.1%	

※1：対象者数を変更。健康局がん・疾病対策課で改めて整理し対象者の考え方を人口で計算することとなった。

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

がん検診推進事業（無料クーポン券）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、大腸がん、子宮頸がん、乳がんに関する検診手帳及びがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診率の向上を図った。

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

子宮頸がん検診	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成6年4月2日～平成7年4月1日	800	10	2	12	1.5%
平成元年4月2日～平成2年4月1日	718	24	2	26	3.6%
昭和59年4月2日～昭和60年4月1日	715	79	18	97	13.6%
昭和54年4月2日～昭和55年4月1日	655	43	15	58	8.9%
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日	855	64	17	81	9.5%
合計	3,743	220	54	274	7.3%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まれていない。

乳がん検診	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日	1,322	216	140	356	26.9%
昭和44年4月2日～昭和45年4月1日	753	22	7	29	3.9%
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日	698	23	13	36	5.2%
昭和34年4月2日～昭和35年4月1日	691	26	4	30	4.3%
昭和29年4月2日～昭和30年4月1日	726	32	11	43	5.9%
合計	4,190	319	175	494	11.8%

働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業

子宮頸がん検診	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成4年4月2日～平成5年4月1日	660	23	2	25	3.8%
昭和62年4月2日～昭和63年4月1日	690	26	3	29	4.2%
昭和57年4月2日～昭和58年4月1日	669	53	9	62	9.3%
昭和52年4月2日～昭和53年4月1日	708	63	25	88	12.4%
合計	2,727	165	39	204	7.5%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まれていない。

乳がん検診	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	856	69	23	92	10.7%
昭和42年4月2日～昭和43年4月1日	802	62	13	75	9.4%
昭和37年4月2日～昭和38年4月1日	734	41	15	56	7.6%
昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	767	54	14	68	8.9%
合計	3,159	226	65	291	9.2%

がん検診推進事業

大腸がん検診	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日	2,592	159	68	227	8.8%
昭和44年4月2日～昭和45年4月1日	2,439	161	29	190	7.8%
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日	2,170	143	20	163	7.5%
昭和34年4月2日～昭和35年4月1日	2,099	196	33	229	10.9%
昭和29年4月2日～昭和30年4月1日	2,114	298	47	345	16.3%
合計	11,414	957	197	1,154	10.1%

平成26年度の各がん追跡調査結果（がん発見率）

区分	胃がん (バリウム)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)
がん発見率	0.04%	0.01%	0.08%	0.03%	0.39%

がん検診啓発

月	内容	実施場所	参加人数
6月	事業所窓口等でポスター掲示・チラシ配布の協力	232か所	
6月7日	歯と口腔の健康まつり「げんきっこ集まれ」コーナーでがん検診啓発	クラギ文化ホール	100人
7月	店舗でのがん検診街頭啓発	マーム、アピタ店舗	763人
4月～2月	保育園・子育て支援センター・幼稚園等でのピンクリボン啓発（子宮頸がんクイズ・健康講座の実施）の協力	講座 46園 1,720人 資料配布 13園	
7月～10月	啓発キャンペーン「一緒に受けよう！一緒に走ろう！健康マイレージ」大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を誘い合って受診し応募された方に松阪シティマラソン参加費が無料	受診券の封筒に応募用紙を印字。ホームページで案内。実施医療機関へちらしを設置	応募者 16組32人 うち29人の参加
7月～3月	啓発キャンペーン「誘って誘って受けようキャンペーン」子宮頸がん・乳がん検診受診者に検診実施医療機関より受診者に抽選応募用紙を配布。誘い合って検診を受けていただいた方の中から抽選で景品をプレゼント	子宮頸がん・乳がん検診実施医療機関、各集団検診会場	応募者 163組325人 当選者 250人
8月～2月	がん検診時、検診受診者を増やすための講座を実施。「ほっこりお茶タイム」4回、「ヨガでリフレッシュ」1回	健康センター 3回 飯南ふれあいセンター 1回	お茶講座 70人 ヨガ 23人
8月22日	飯南夏まつりでがん検診啓発	飯南町ふれあいセンター	70人
10月（ピンクリボン月間）	広報・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		

10月18日	ワークセンターフェスティバルでのがん検診啓発まつさかピンクリボン〜がん検診を受けよう〜の実施	ワークセンター松阪	500人
12月1日 発送	未受診者への受診勧奨	子宮頸がん・乳がん無料クーポン券未受診者に対する受診勧奨通知	子宮頸がん検診対象者 2,517人 乳がん検診対象者 4,180人
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・各地域振興局・保健センター	690人

「健診を受けよう！」出前講座等教室開催

実施月	内 容	場 所	回 数	参加人数
6月～2月	保育園・幼稚園・子育て支援センターで啓発	保育園 28園 幼稚園 13園 子育て支援センター・出張広場 5会場	46回	1,720人
5月～3月	出前講座がん予防、住民協議会、各地区健康教育で啓発	出前講座 健康講座 乳幼児子育て教室	18回	303人
7月31日	いいなん健康講座「専門医に聞こう！！健康の話」	飯南産業文化センター	1回	200人
計			65回	2,223人

健康づくりお誘い隊養成講座の開催

実施月	内 容	場 所	回 数	延参加人数
9月～1月	医師講演など健康の講義とワークショップ	住民協議会	5回	180人
5月～11月		公民館	3回	100人
計			8回	280人

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 3回 58人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発 10月18日（日）

済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪市健診センターピーすにて、112人が受診

歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
61,215人	1,447人	2.4%

骨粗しょう症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
600人	196人	398人	6人

事業名	訪問指導事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
302,526		59,000			243,526	283,316

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数 26人 訪問指導延件数 26件

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8保健センター費** (単位 円)

事業名	健康センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,633,255					6,633,255	7,149,112

健康センターの施設維持に係る経費

需用費 2,955,509円、役務費 772,978円、委託料 2,288,520円、  
使用料及び賃借料 252,612円、備品購入費 363,636円

事業名	新・健康センター建設事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,613,802				214,800,000	2,813,802	305,121,570

平成26年度完成の実施設計に基づき、新・健康センターの新築工事入札を行い、建設を施工。工事期間：平成27年7月10日から平成29年1月31日。土壌汚染発覚に伴い土壌調査を行った。公募による愛称募集を行い、愛称「はるる」に決定した。

報償費(記念品) 27,760円、需用費 85,968円、役務費 26,000円、委託料 2,106,864円  
使用料及び賃借料 446,250円、工事請負費 214,800,000円、備品購入費 120,960円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,125,161				2,256,800	18,868,361	22,330,472

需用費 2,039,536円、役務費 227,629円、委託料 18,828,584円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況

区 分	人 数	区 分	人 数
一般浴室 (男子)	3,037人	カラオケ	1,568人
一般浴室 (女子)	3,620人	プレイルーム	1,565人
マッサージ機	1,523人	いこいの間	1,839人
ヘルストロン	2,894人	会議室等	6,652人
		計	22,698人

事業名	飯高保健センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,388,497				797,542	5,590,955	6,125,384

需用費 2,240,259円、役務費 225,736円、委託料 1,195,344円、使用料及び賃借料 83,557円、  
その他 2,643,601円

利用件数 269件、利用人数 3,575人

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9歯科センター費**

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,570,028				2,054,882	5,515,146	7,232,178

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	255人	1人	1人	1人
		延 70人	延 70人	延 70人

在宅や施設入所の高齢者・障がいのある方などの口腔ケア・応急診療の訪問歯科診療を行う拠点となっている。

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10休日夜間応急診療所費**

(単位 円)

事業名	一次救急医療体制事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,462,000				942,000	4,520,000	5,462,000

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 3,962,000円 松阪地区薬剤師会 1,500,000円

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,737,000				7,733,000	27,004,000	34,523,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 125日 (うち、休日 25日、土曜日 16日)

松阪中央総合病院 197日 (うち、休日 22日、土曜日 20日)

済生会松阪総合病院 167日 (うち、休日 25日、土曜日 15日)

事業名	救急医療を考える集い事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
774,000					774,000	765,766

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日 平成27年9月13日 (日)

開催場所 クラギ文化ホールほか

入場者 3,600人

内容 健康フェスティバル2015とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施し、『災害医療を考える』と題して講演会を開催した。

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,865,000		8,576,000		955,000	3,334,000	12,786,000

小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 489日 (うち、休日 72日、土曜日 51日)

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,817,264				82,419,504	16,397,760	87,905,194

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

#### 休日夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	計
休日診療	70日	2,581人	2,633人	897人	6,111人
夜間診療	366日	2,941人	1,470人	—	4,411人
計	延436日	5,522人	4,103人	897人	10,522人

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 264人	延 97人	延 210人	延 162人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 380人	延 376人	延 380人	延 744人
計	4人	2人	4人	4人
	延 644人	延 473人	延 590人	延 906人

開業医と勤務医の意思の疎通を図るため11月4日、3月1日に3病院連絡会議を開催した。  
非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、12月24日に接遇研修会を開催した。

#### いおうじ応急クリニックへの診療業務委託

一次救急医療体制の拡充のため、木曜・日曜祝日の12時30分～20時及び金曜・土曜の22時30分～翌8時の時間帯における一次救急医療の診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 平成27年11月1日～平成28年3月31日  
委託日数 91日  
委託金額 13,341,440円

#### 患者数

	委託時間帯	委託時間外	総患者数
内科	940人	117人	1,057人
外科	460人	76人	536人
小児科	672人	72人	744人
計	2,072人	265人	2,337人

事業名	各種団体等負担金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,616,158					2,616,158	2,521,612

三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 2,616,158円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11診療所費

(単位 円)

事業名	飯高診療所事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,294,528					2,294,528	1,442,267

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する飯高管内の宮前診療所・森診療所・波瀬診療所・飯高歯科診療所の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	年間総患者数	診療日数	1日平均患者数
宮前診療所	9,142人	236日	38.7人
森診療所	9,193人	234日	39.3人
波瀬診療所	1,663人	137日	12.1人
飯高歯科診療所	268人	242日	1.1人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,671,784		945,000	2,400,000		326,784	10,281,600

医師の意向を聴き取り、医療機器の充実を図った。

手動式除細動器一式（宮前診療所）

画像診断ワークステーション（森診療所）

事業名	飯南眼科クリニック事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,219,161				10,219,161		9,970,427

過疎地域における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数 4,981人、診療日数 236日、1日平均患者数 21.1人

事業名	飯南眼科クリニック医療機器整備事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,424,000			8,400,000		24,000	3,645,000

視力検査機器（光干渉断層計・OCT）の購入を行った。

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,200					97,200	94,500

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 12水道費**

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,628,000					57,628,000	58,082,000

飯南・統合水道建設改良事業分 (公債費 53,914,000円)  
 児童手当に要する経費 (3,714,000円)

事業名	簡易水道事業特別会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,088,000					160,088,000	156,848,000

朝見簡易水道事業分 1,124,000円 (事務費)  
 飯高簡易水道事業分 158,964,000円  
 (公債費 99,938,000円、事務費及び建設改良費 59,026,000円)

**(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 13病院費**

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院経営推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
936,603,000					936,603,000	909,745,000

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	65,907,000
研究研修に要する経費	22,381,000
企業債の元金償還金に要する経費	435,285,000
企業債の利子に要する経費	127,415,000
医師確保対策に要する経費	166,147,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	53,008,000
共済追加費用の負担に要する経費	33,004,000
建設改良に要する経費	12,500,000
看護学校運営に要する経費	2,000,000
リハビリテーション医療に要する経費	4,058,000
児童手当に要する経費	14,898,000
計	936,603,000

事業名	松阪市民病院建設基金積立金				市民病院経営推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,066				123,066		127,481

平成27年度末現在高 49,612,238円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	清掃一般管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,979,645				95,638	13,884,007	17,557,246

民間事業者による収集運搬業の許認可やごみ収集カレンダーを作成し、安全で安定した円滑な事業運営を行った。さらに、労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修の受講及び資格取得により、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	浄化槽保守委託 25,920 産業医委嘱 180,000 安全運転研修委託 113,400	319,320
賃金等	非常勤職員関係 4人分	6,957,625
需用費	コピーカウント料、燃料費、計量票・ごみ収集カレンダー・うれしのを美しくする運動ごみ袋 ほか	4,895,600
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、研修会負担金 ほか	1,807,100
	計	13,979,645

「うれしのを美しくする運動」では、「わたしの手でわたしたちのまちを美しく」をテーマに平成9年より、自治会を中心にごみゼロ運動を行っている。この事業により、ポイ捨ての抑制などまちを美しくする行動と意識づけを行った。

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動（平成27年5月17日実施）

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	1,035人	燃えるごみ	2,370kg
中学生	127人	燃えないごみ	1,560kg
高校生以上	6,186人	計	3,930kg
計	7,348人	鉄くず（コンテナ）	2台

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,743,566				13,743,566	0	11,085,948

清掃業務、除草業務の委託により適正な施設管理を行った。また、市内の持込ごみの料金を家庭系と事業系に区分し料金の変更を行うとともに、ごみの適正処理をするため、ごみ処理申込書による受付に改め改善を図った。

区分	事業内容	事業費
委託料	清掃業務委託 6,264,000 除草業務委託 1,215,000	7,479,000
賃金等	非常勤職員賃金 2人 賃金共済費	4,246,956
需用費	コピーカウント料、燃料代、修繕料、チラシ印刷代 ほか	640,235
その他	自動車リース代、講習会出席負担金、旅費 ほか	1,377,375
	計	13,743,566

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,691,627				8,560	6,683,067	6,386,576

清掃業務、除草業務の委託により適正な施設管理に努めた。  
各施設の消防設備、し尿浄化槽の保守点検についても適正であった。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
委託料	清掃作業等業務委託 1,095,120 浄化槽保守管理業務委託 15,120 消防設備保守管理業務委託 28,512 草刈業務委託 2,430,000 外周草刈業務委託 399,840	3,968,592
賃金等	非常勤職員賃金 1人 賃金共済費	2,008,195
需用費	燃料代、領収書印刷代ほか	246,959
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、コピー機・プリンター借上料 ほか	467,881
合 計		6,691,627

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,085,080				1,085,080	0	1,035,680

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付  
(松阪市リサイクルセンター [旧第一清掃工場] 分) 106,800円  
(松阪市クリーンセンター [旧第二清掃工場] 分) 969,400円  
(汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 四日市 2人) 8,880円

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,700,385					8,700,385	8,956,155

清掃業務、除草業務、植栽管理業務、警備業務の委託により適正な施設管理に努めた。  
多目的トイレのし尿浄化槽の保守点検についても適正であった。

区 分	事 業 内 容	事業費
委託料	清掃作業等業務委託 391,690 駐車場夜間警備等業務委託 648,000 浄化槽保守管理業務委託 25,920 草刈業務委託 984,474 植栽管理業務委託 5,636,574	7,686,658
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代ほか	779,010
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検	234,717
合 計		8,700,385

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,416,555				919,144	10,497,411	10,866,930

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は、運動公園として位置づけ、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として、また、災害による避難場所となる防災公園として、維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	公園管理業務委託（清掃 993,600 草刈 1,573,200）	9,148,536
	浄化槽保守管理業務委託 181,440 植栽管理業務委託 4,882,086	
	電気設備保守点検委託 156,816 公園警備委託 1,361,394	
需用費	施設用消耗品、公園電気水道代 ほか	2,119,544
その他	電話代、浄化槽法定点検・汚泥採取手数料、補修用材料費	148,475
	計	11,416,555

#### グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間利用回数	金額
ソフトボール	124	47	193,826
野 球	13	2	
サッカー	458	222	703,328
その他	22	6	21,990
計	617	277	919,144

**(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 2塵芥処理費** (単位 円)

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
346,492,363				391,575	346,100,788	419,942,894

ごみ収集事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2～3回、資源物回収（プラスチック容器・袋以外）月1回、プラスチック容器・袋週1回、自治会等の清掃活動によるごみ回収、犬猫死体の回収など）を実施した。

収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・作業に努めた。

「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき市の許可を受けた、し尿処理業者への支援を目的とした、合理化事業を実施のため、本庁管内・嬉野管内では、一般廃棄物収集運搬業務委託を実施した。

三雲管内・飯南・飯高管内では、一般廃棄物収集運搬許可業者に委託し、燃えるごみ・燃えないごみ・資源物について、適正に収集運搬処理を行った。

不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的として、昼間及び夜間における不法投棄監視パトロールを定期的に行う、不法投棄防止監視パトロール業務委託を実施した。

飯南・飯高管内では、管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等を処理（3,190kg）することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った。この夏の一斉清掃活動により発生した木くず2,830kgを市内の処分業者に委託し、リサイクルした。

事業内容	事業費
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・本庁管内）	153,330,000
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・嬉野管内）	89,856,000
三雲地区収集運搬業務委託	38,592,000
飯南・飯高管内ごみ収集運搬業務委託	39,460,608
不法投棄防止監視パトロール業務委託（本庁管内）	777,600
環境パトロール業務委託、自治連合会による不法投棄ごみ処分委託ほか（嬉野管内）	304,432
夏の道路清掃運搬処分委託、不法投棄収集運搬委託（飯南・飯高管内）	401,673
使用済スプレー缶等処理装置借上	3,123,360
夏季道路清掃から発生する汚泥等仮置地土地借上（飯南・飯高管内）	20,000
車検、点検、車両等修理、修理部品等経費	11,140,893
燃料（軽油 [69,422ℓ] ガソリン[1,218ℓ]）	8,284,017
自動車自賠責保険料、重量税（23台）	1,201,780
計	346,492,363

ごみ量実績（本庁管内）

区分	収集分
燃えるごみ	25,252t
燃えないごみ	2,086t
危険ごみ	42t
蛍光管	8t
埋立物	1t
資源物10品目	1,206t
計（A）	28,595t

ごみ量実績（嬉野管内）

区分	収集分
燃えるごみ	3,843t
燃えないごみ	268t
危険ごみ	8t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	274t
計（B）	4,394t

ごみ量実績（三雲管内）

区分	収集分
燃えるごみ	2,885t
燃えないごみ	120t
危険ごみ	5t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	358t
計（C）	3,369t

ごみ量実績（飯南・飯高管内）

区分	収集分
燃えるごみ	1,338t
燃えないごみ	110t
危険ごみ	6t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	404t
計（D）	1,859t

ごみ量実績（松阪市全体）

区分	許可	持込
燃えるごみ	12,608t	3,175t
燃えないごみ	138t	291t
危険ごみ	3t	0t
蛍光管	0t	1t
小型家電		5t
埋立物	3t	499t
資源物10品目	76t	537t
計（E）	12,828t	4,508t

松阪市の総ごみ量 = (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 55,553t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
240,512,302				240,512,302	0	278,371,606

平成27年4月1日より市内全域の燃えるごみ燃えないごみを処理する施設として運用を開始した。焼却設備の運転・維持管理については、施設建設事業者へ包括委託し、また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、円滑な運営及び周辺環境の保全に努めた。大気汚染防止法をはじめ地元協定等に規定された公害防止基準については、すべて基準範囲内であり、ダイオキシン類に係る作業環境測定においても結果は正常範囲内であった。

なお、ごみ焼却時の熱源を利用したボイラータービン発電により、施設内の消費電力をすべて賄い、余剰電力は中部電力（株）へ売電をした。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却及び破碎 選別関係	ごみ処理施設運転維持管理委託	229,341,341
	交通誘導業務委託、旧第二清掃工場機械警備委託	2,852,280
	施設の直営管理物品費、水質等検査手数料、土壌検査手数料	3,929,387
	小 計	236,123,008
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	3,652,374
その他	不法投棄家電等処分手数料 ほか	736,920
計		240,512,302

ごみ処理量

区 分	可燃物処理量	焼却施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	33,318 t	稼働日数 361日、全休炉日数 5日
持ち込み（一般・許可・免除）	15,783 t	1号炉運転日数 285日、休炉整備等日数 81日
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	966 t	2号炉運転日数 263日、休炉整備等日数 103日
合 計	50,067 t	焼却灰搬出台数 1,169台 焼却灰 6,564 t（主灰4,701 t、飛灰1,863 t） 可燃破碎鉄 2 t
区 分	不燃物処理量	破碎選別施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	2,584 t	稼働日数 178日／246日（土、日、祝日を除く）
持ち込み（一般・許可・免除）	429 t	破碎 2,956t （破碎鉄 854t、埋立 1,029t、破碎アルミ 107t 破碎可燃物 966t）
合 計	3,013 t	その他 57t（粗大鉄 55t、粗大アルミ 2t）

ごみ焼却による発電関係

発電電力量	発電に対する消費電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
20,406,540kwh	6,118,716kwh	14,287,824kwh	216,678,840円

事業名	最終処分場事業費	財源内訳				清掃施設課	【参考】 前年度決算
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
45,371,160				45,371,160	0	39,714,864	

管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。  
また、周辺環境調査の一環として、最終処分場周辺の土壌分析検査を実施し、結果は基準値以内であった。

区分	処理量
焼却灰	6,564 t
破碎埋立物	1,029 t
直接埋立物	503 t
計	8,096 t

区 分	事 業 内 容	事 業 費
浸出水処理 関係	浸出水処理施設運転管理業務委託	8,305,200
	水質検査手数料	2,112,664
	処理薬品及び施設修繕用消耗品	5,824,119
	浸出水処理施設更新修繕等	14,094,000
	活性炭取替再生業務委託	1,274,400
	高圧受電設備保守委託	211,248
	小 計	31,821,631
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,710,167
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料 ほか	11,839,362
合 計		45,371,160

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,534,900					5,534,900	5,763,300

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費または総購入費の1/2補助、最高限度額は、新設・建替 200,000円、増築 50,000円、修繕 25,000円、シート購入 3,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	47件	9,386,134	3,665,400
嬉野地域振興局管内	8件	2,281,992	600,300
三雲地域振興局管内	13件	2,048,294	1,023,800
飯南地域振興局管内	2件	312,120	156,000
飯高地域振興局管内	2件	183,100	89,400
計	72件	14,211,640	5,534,900

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,788,160					24,788,160	17,042,400

車両の老朽化に伴い、年次計画に基づく買い替えを行い、運行安全対策及び清掃事業の円滑な遂行を図った。収集車両は経過年数7年、走行距離100,000kmをめぐりに更新を図っている。

4t塵芥収集車1台 7,754,400円 3.5t塵芥収集車2台 13,199,760円

2tトラック幌車1台 3,834,000円

事業名	最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,080,080				0	2,080,080	-

集水桝の嵩上げ及び側溝蓋据付工事を行い、処分場内埋立地の適正な維持管理に努めた。

集水桝嵩上げ及び側溝蓋据付工事

集水桝嵩上げ N=2か所 (W=3.1m H=2.0m)

蓋版設置工 N=30枚 (L=27.2m)

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,620,923				1,071,300	7,549,623	3,605,638

ごみ処理事業全般にかかる経費で、主にリサイクルセンター周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以下だった。

区分	事業内容	事業費
手数料	リサイクルセンター周辺 土壌検査 460,810、周辺井戸水水質検査 403,120 ほか	1,285,212
委託料	高須処分場跡地管理 1,784,000、汚水処理施設保守点検 486,000、電気設備保守点検 233,280 ほか	2,603,280
需用費	作業用消耗品、光熱水費 ほか	4,560,434
その他	原材料費	171,997
	計	8,620,923

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費

(単位 円)

事業名	リサイクル事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,815,444				41,402,773	13,412,671	39,679,283

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を二次選別して、圧縮梱包など中間処理を行った。

資源物選別作業等委託料 37,697,963円

資源物再資源化委託料 532,032円

乾電池等運搬処理委託料 4,624,650円 ほか

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	292,240kg
雑誌・雑紙	340,220kg
ダンボール	212,660kg
古着類	185,770kg
牛乳パック	6,325kg
ペットボトル	176,550kg
プラスチック容器袋	691,160kg
白色トレイ	10,250kg
アルミ缶	26,970kg
空ビン	912,300kg
小型家電	4,670kg
小計①	2,859,115kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	953,480kg
アルミ（アルミ缶を除く）	115,670kg
乾電池	29,950kg
蛍光灯	12,078kg
小計②	1,111,178kg
合計①+②	3,970,293kg

事業名	三雲リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,688,886					8,688,886	12,013,778

プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶などの資源物を家庭から排出しやすくするために、三雲リサイクルセンターで受け入れた。また、資源物の持ち込み者に対して分別指導も行った。

資源物受入作業等業務委託7,707,510円

警備委託料90,324円 ほか

施設維持に係る経費、資源物の受付、指導にかかる委託料

事業名	飯南・飯高ごみ減量推進事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,139,148					1,139,148	141,763

資源物を持ち込む施設として管内4箇所（宮前・川俣・森・波瀬）に資源ステーションを設置し、プラスチック容器・袋やペットボトル、古紙類など9品目の受け入れを行いリサイクルの推進を図った。資源ステーションの持込量は169tで、飯南・飯高管内の資源物収集量の約5割の利用率があった。

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
994,969					994,969	5,738,822

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を作成し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターの募集やイベント事業への参加、広報紙による啓発などを実施した。

ごみ減量・3Rを推進する標語入りポスター（優秀賞 7点・応募総数 697点）  
わたしたちのくらしとごみ 2,300部  
転入者向け啓発物品 3,000部 ほか

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
916,200					916,200	988,700

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1/2を補助する。 限度額 生ごみ堆肥化容器：3千円 生ごみ処理機：3万円	27件	726,900円	燃えるごみの約20% を占める生ごみの減 量につながった。
		31件	37,600円	
嬉 野		3件	80,800円	
		2件	8,400円	
三 雲		2件	47,200円	
		2件	4,400円	
飯 南		0件	0円	
		5件	8,900円	
飯 高		0件	0円	
		1件	2,000円	
生ごみ処理機 小 計		32件	854,900円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		41件	61,300円	
合 計		73件	916,200円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,862,869					13,862,869	15,452,604

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会や子ども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	1,554,965kg	400,210kg	150,370kg	88,960kg	21,000kg	2,215,505kg
	雑誌雑紙	773,031kg	186,394kg	52,130kg	51,280kg	10,140kg	1,072,975kg
	ダンボール	692,345kg	200,420kg	49,100kg	50,130kg	8,240kg	1,000,235kg
	古着類	127,578kg	13,617kg	5,910kg	3,490kg	0kg	150,595kg
	牛乳パック	11,903kg	1,075kg	64kg	932kg	23kg	13,997kg
	計	3,159,822kg	801,716kg	257,574kg	194,792kg	39,403kg	4,453,307kg
交付先	ビン類	0本	526本	0本	2,749本	0本	3,275本
	自治会	184団体	49団体	1団体			234団体
	こども会	13団体	9団体	24団体			46団体
	PTA	12団体	7団体	2団体	3団体	1団体	25団体
	その他団体	7団体	5団体	1団体			13団体
計	216団体	70団体	28団体	3団体	1団体	318団体	
市補助金		9,736,067円	2,617,016円	795,424円	596,153円	118,209円	13,862,869円

事業名	環境啓発交流事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
746,006					746,006	1,123,606

松阪市リサイクルセンターを拠点に各種リサイクル講座の開催や工場見学などを実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（16人：平成28年3月現在）と協働して啓発事業を展開した。

3Rサポーターズ会議（3回）

生ごみ堆肥化講座（2回 参加者33人）、フォローアップ講座（2回参加者 13人）

子ども向け環境学習（4回、参加者 42組108人） ほか

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,665,568				4,256	13,661,312	13,729,596

松阪市リサイクルセンターの管理に係る経費で、消防設備や浄化槽の保守点検などを行い、適正な管理に努めた。

区分	事業内容	事業費
共済費	労災保険料、雇用保険料	17,651円
賃金	リサイクルセンターに係る非常勤職員賃金	851,760円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費（6,115,138円）など	6,244,452円
役務費	電話代、浄化槽清掃代等	529,756円
委託料	清掃業務委託、警備委託、消防設備保守点検委託、エレベーター保守点検委託、電気保安業務委託、その他業務委託	6,007,404円
使用料及び賃借料	テレビ受信料	14,545円
	計	13,665,568円

事業名	省資源再資源化一般経費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,244					480,244	563,068

再資源化事業に係る一般経費で、プラスチック容器・袋（南伊勢町）、ペットボトル（泉南市）に係る資源再生品質検査の立ち合いなどを行った。

旅費 18,080円

使用料及び賃借料 連絡車（1台）リース料など 300,220円 ほか

**(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費** (単位 円)

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,671,506	13,375,000		25,800,000		88,496,506	254,718,302

ごみ処理基盤施設建設事業に係るクリーンセンター整備事業の関連業務として、平成27年度は下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
第一及び第二清掃工場解体撤去工事発注仕様書等作成業務委託	業務内容：（第一・第二）解体工事発注仕様書、ダイオキシン類等調査業務発注仕様書の作成 工 期：H27.2.3～H27.11.20 契約金額：9,687,600円	8,499,600円
第二清掃工場ダイオキシン類等調査業務	業務内容：（第一・第二）解体工事前調査 調査項目：（第一・第二）石綿・PCB （第二）ダイオキシン類、重金属、残留水、粉じん 工 期：H27.5.29～H27.9.11 契約金額：2,462,400円	2,462,400円
旧第一清掃工場破碎処理施設解体整備工事	工事内容：解体撤去、法面仕上等 工 期：H27.9.30～H28.3.15 契約金額：59,900,040円	59,900,040円
旧第二清掃工場解体撤去工事	工事内容：準備工、建物内の一部洗浄工事 工 期：H27.12.17～H29.3.22 契約金額：313,200,000円	30,240,000円
旧第二清掃工場解体撤去工事施工監理業務委託	業務内容：設計管理、施工監理、検査立会 工 期：H27.12.24～H29.3.29 契約金額：15,528,240円	1,499,040円
環境整備費	旧公民館解体工事及び解体跡地整備工事	10,507,320円
広陽公園仮置土撤去工事	工事内容：広陽公園仮置土の一部撤去工事 約15,000m <sup>3</sup> を撤去 工 期：H27.12.9～H28.3.28 契約金額：14,301,360円	14,301,360円
その他事務費	需用費、役務費	261,746円

事業名	ごみ処理施設建設専門委員会事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	537,579

松阪市ごみ処理施設建設に伴う専門委員会への報償費や参加に必要な旅費、食糧費等に関する事業であったが、平成27年度は委員会開催にあたり専門委員の日程調整がつかず、未開催となったため、予算全額を減額した。

**(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 5し尿処理費** (単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,750					11,750	55,944

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更新及び変更手続 許可0件、変更2件

事業名	し尿転送業務負担金				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高管内のし尿・浄化槽汚泥の中継層への搬入に係る負担金

事業名	一般廃棄物処理基本計画策定事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,818,800					2,818,800	-

「松阪市生活排水処理基本計画」(平成21年2月策定)が中間目標年度を迎えたことから、平成28年度以降(最終目標年度:平成35年度)のし尿等の安定的な処理について定めるため、現行の基本計画を改定した。

一般廃棄物(生活排水)処理基本計画(改定)策定支援業務委託 2,818,800円

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
265,801,000					265,801,000	256,401,000

松阪地区広域衛生組合への分担金支出を行った。 経常経費分 358,706,000円  
(内訳) 松阪市 265,801,000円  
多気町 29,450,000円  
明和町 63,455,000円

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000,000					28,000,000	28,000,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進と文化教養の向上を図るとともに、市内企業の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
H26. 3. 31	74	76	△2	1,584	720	761	△41	8,597
H27. 3. 31	50	59	△9	1,575	723	724	△1	8,596
H28. 3. 31	57	74	△17	1,558	662	737	△75	8,521

加入数減の主な要因  
事業所閉鎖に伴う減  
団塊世代の退職者増に伴う減

事業名	勤労青少年激励大会補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

松阪商工会議所管内に新たに就職した若者が抱える就業や対人関係への不安の解消、勤労意欲の向上に寄与するために開催される激励大会の開催経費の一部について補助を行った。

交付先 新しい仲間を励ますつどい (=松阪商工会議所を主体とする団体)

開催日	行事名	行事内容	参加対象者	参加者数
H27. 6. 26	新しい仲間を励ますつどい	ボウリング大会	新規就職者	21社 112人

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,000					470,000	352,633

勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇活動の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 松阪多気地区労働者福祉協議会

実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H27. 5. 10	スポーツ大会	嬉野グラウンド 嬉野体育センター	ソフトボール 12チーム
			ソフトバレーボール 6チーム
H27. 5. 23	松名瀬海岸清掃活動	松名瀬海岸	23会員 (75人) OB (8人)
H27. 10. 18	ファミリーフェスタ2015	ワークセンター松阪	約7,200人
H28. 2. 13	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク	31チーム (13単組・121人)

事業名	労働者福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,323,607					1,323,607	1,400,000

地域における格差社会の実態や労働者の環境改善の必要性などのアピールを行うメーデーその他各種学習会の開催や、地域に見える社会貢献活動の一環としての清掃ボランティア活動を実施するために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 連合三重松阪多気地域協議会

#### 実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H27.4.25	第86回メーデー松阪地区集会	嬉野ふるさと会館	750人
H27.7.4	人権平和・障がい者雇用の視察研修	ピースあいち Cotti菜(津市)	19人
H27.7.11	交流バス研修(青年委員会)	犬山市、清須市周辺	11単組 39人
H27.7.15	男女平等参画学習会(女性委員会)	フレックスホテル	12単組 28人
H27.10.17	清掃ボランティア活動 (カーブミラー清掃)	三雲管内	23単組 88人
H27.10.18	ファミリーフェスタ2015 (協賛事業)	ワークセンター松阪	約7,200人
H27.10.28	料理教室(女性委員会)	三重県立相可高等学校調理室	12単組 31人
H27.10.31	健康・交流・奉仕事業(青年委員会)	多気町トレーニングセンター・五桂池ふるさと村	14単組 54人
H28.2.13	確定申告相談会	松阪市勤労者総合福祉センター	7人
H28.2.13	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク	13単組 121人
H28.3.13	地域貢献事業「アクトハットサイエンス ショー&手話講座」2回公演	松阪市勤労者総合福祉センター	200人

事業名	勤労者生活資金貸付金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000	0	3,000,000

市内勤労者の生活資金(教育、介護・医療、出産・育児、自動車関連支出)の負担軽減を図ることを目的として、東海労働金庫が市内勤労者に対して行う生活資金の貸付に必要な資金(預託金)を東海労働金庫に預託した。平成27年度から新たに住宅資金分500万円を追加預託した。

当該預託金額の10倍に相当する金額まで金利優遇にて融資を実施する制度  
資金預託先 東海労働金庫松阪支店

実績 生活資金 3件 15万8千円(158万円分) 住宅資金 3件 500万円(5,000万円分)

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,880,000					10,880,000	10,700,000	

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図ることを目的として、シルバー人材センターが実施する高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				内訳			
年度	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業		民間事業	
				受託件数	受注金額 (千円)	受託件数	受注金額 (千円)
H25	960	5,864	481,564	634	125,310	5,230	356,254
H26	1,000	6,018	484,725	651	126,488	5,367	358,236
H27	1,017	6,204	480,676	714	123,984	5,490	356,691

#### 「ちびっこはうす」の運営状況

年	保育人数	保育日数	保育時間	保育料 (千円)	就業者実 人員	内保育担当 実人員	就業延人 数	内保育担当 延人数	登録 人数
H25	492	248	1694.5	1,407	302	269	1,115	918	36
H26	255	163	830.25	786	288	200	748	465	35
H27	312	160	961.75	848	283	210	851	494	29

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
292,208					292,208	349,052	

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、松阪市（商工政策課・障がいあゆみ課）ハローワーク松阪・関係団体等が連携し、事業を実施した。

#### 障がい者雇用促進啓発活動

実施日	事業内容	事業者数
H27.5 ～H28.3	障がい者法定雇用率未達成事業所等トップセールス	22社

#### 松阪市障がい者雇用優良事業所等表彰（市長応接室）

実施日	事業内容	表彰数
H27.9.28	障がい者雇用優良事業所表彰	2社
H27.9.28	優秀勤労障がい者表彰	2人

障がい者フォーラム

実施日	事業名	事業内容	参加者数
H28. 3. 19	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	①上記表彰事業所・表彰者の紹介 ②講演「障がい者の経済的自立力を備える雇用を目指して」 講師：岡村 正 氏（株式会社スワン代表取締役社長）	80人

参加者属性（アンケート回収者のみ）

雇用者 11人、就労継続支援A・B事業所 8人、障がい者福祉サービス事業所 8人、特別支援学校 2人、当事者及びその家族 11人、行政 12人、病院等 2人、その他 12人

講演に対する主な感想

経営者として障がい者雇用への意識と覚悟が高まった。（雇用者）

大企業だから実現できたと思う。参考になったが、中小規模では困難である。（就労継続支援）

就労にチャレンジしている子どもに適切なアドバイスをする上で参考になった。（家族）

この素晴らしい講演をもっと多くの雇用者に聞いてもらいたかった。（特別支援学校）

事業名	潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,519					650,519	154,690

結婚や育児等で離職し、資格を持ちながら職に就いていない「潜在専門職」を対象として、復帰プログラムを用意し、この地域での就労促進を図るための事業を実施した。

とりわけ、慢性的な人材不足により市民生活に不安を及ぼすおそれがある職種「看護師」「介護士」「保育士」にスポットを当て事業を展開した。

潜在看護師復職支援研修会

実施日	研修内容	参加者数	復職者数
H27. 8. 19	講義：医療安全について 講師：済生会松阪総合病院 感染管理について 松阪市民病院 医療情勢について 松阪中央総合病院	7人	4人
H27. 8. 20	病院内見学 見学後実習（採血・点滴・心音聴取等） 会場：松阪中央総合病院、松阪市民病院		
H27. 8. 21	職業講話 ハローワーク松阪、三重県ナースセンター 就業相談 ハローワーク松阪 先輩看護師との懇談会 桜木記念病院、花の丘病院、松阪市民病院		

潜在介護士ウェルカム講習会

実施日	研修内容	参加者数	復職者数
H27. 10. 10	講義 介護の仕事、福祉のコンプライアンス、 高齢者の特徴への理解、認知症への理解	9人	3人
H27. 10. 17	実習等 体を痛めない介護技術 食事と嚥下、口腔ケア 介護に関するレクリエーション		
H27. 10. 31	施設見学 さくらテラス、松阪天啓苑、さわやか苑 先輩介護士との懇談会 のろま倶楽部、松阪有徳園、 健康福祉生協、パストラル		

**(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費**

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,129,415				6,403,877	28,725,538	36,091,286

利用状況 (開館日数 308日)

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,156件	70,162人
労働会館	413件	11,925人
勤労青少年ホーム	681件	13,251人
勤労者体育施設テニスコート	1,354件	8,781人
勤労者体育施設多目的グラウンド	398件	17,871人
計	4,002件	121,990人

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	種類	参加者数
ワークセンター松阪事業	76種類	9,530人
	定期講座	51種類 1,046人
	短期講座	3種類 57人
	一日体験講座	11種類 258人
	利用者交流事業	2種類 415人
	研修事業、その他の事業	5種類 480人
	フリーレッスン	4種類 7,274人
勤労青少年ホーム事業	47種類	1,393人
	定期講座	35種類 547人
	短期講座	4種類 22人
	利用者交流事業	2種類 234人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1種類 86人
	研修事業、その他の事業	5種類 504人
計	123種類	10,923人

ワークセンターフェスティバル開催事業

平成27年10月18日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等を実施し、当日は約7,200人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪運営委員会事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000					28,000	42,000

ワークセンター松阪運営委員会報酬 (8人、1回開催)

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,090,880					2,090,880	5,463,720

勤労者総合福祉センター多目的ホール屋根塗装改修工事、ワークセンター松阪駐車場照明設備設置工事

**(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費**

(単位 円)

事業名	農業委員会委員報酬				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,724,000					11,724,000	11,885,870

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長 1人、農政部会長 1人、委員 42人  
 (年額 会長 312,000円、会長職務代理 276,000円、農地部会長 276,000円、農政部会長 276,000円、委員 252,000円)

事業名	農業者年金事務委託事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
707,900				707,900	0	806,900

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 378人、老齢年金受給者 133人、被保険者 19人、待期者 34人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,542,776		625,000			4,917,776	5,371,582

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

農地法関係（許可、受理等）事務

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	1件 2,802.00 m <sup>2</sup>
	使用貸借権設定	10件 52,473.20 m <sup>2</sup>
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m <sup>2</sup>
	交換	5件 3,668.20 m <sup>2</sup>
	贈与	19件 24,230.00 m <sup>2</sup>
	所有権移転	64件 108,615.30 m <sup>2</sup>
農地法第4条	届出	29件 18,708.00 m <sup>2</sup>
	許可	45件 29,809.14 m <sup>2</sup>
農地法第5条	届出	111件 113,801.91 m <sup>2</sup>
	許可	162件 271,836.91 m <sup>2</sup>
第 3 条 の 3 第 1 号	97件	553,812.98 m <sup>2</sup>
農地法第4条第1項8号（農業施設）	18件	1,879.20 m <sup>2</sup>
農地法第18条第6項（合意解約）	207件	785,836.48 m <sup>2</sup>
非農地証明	43件	21,514.00 m <sup>2</sup>
競売等買受適格者証明	5件	7,068.00 m <sup>2</sup>
計	816件	1,996,055.32 m <sup>2</sup>

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	11戸	9戸	16筆	37,844m <sup>2</sup>

事業名	国有農地等管理事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000		70,000			0	70,000

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

事業名	各種団体等負担金					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,298,000					1,298,000	1,298,000

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、農業・農業者に関する意見公表、行政庁への建議、農業委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・協力等の業務を行う三重県農業会議の運営を支援し連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図ることができた。

**〔款〕 6農林水産業費（項） 1農業費** (目) 2農業総務費 (単位 円)

事業名	松阪牛まつり事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,050,381					17,050,381	32,365,875

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会は、昭和24年に第1回が開催され平成27年で第66回を迎えた。特産松阪牛に特化したPRのほか、多彩なイベントを行い、多くの来場者に松阪牛や松阪茶等の地域ブランドをPRした。 ※松阪牛まつり来場者 35,000人

委託料 17,050,381円  
委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,078,956				8,680	3,070,276	3,203,838

2種非常勤賃金 1,737,150円、共済費 261,313円、報償費 30,000円、旅費 800円、消耗品費 834,410円、通信運搬費 150,000円、手数料 16,200円、使用料及び賃借料 49,083円

**〔款〕 6農林水産業費（項） 1農業費** (目) 3農業振興費 (単位 円)

事業名	農業後継者対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200,000	松阪市農村青少年協議会（会員 17人）の視察研修会の開催、イベント参加、清掃奉仕活動等を通じて後継者間の連帯感が深まり、地域農業における技術提携及び情報共有など担い手育成を図ることができた。

事業名	特産振興補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	2,700,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪農業協同組合 一志東部農業協同組合	松阪農協 (限度額) 2,430,000 一志東部農協 (限度額) 270,000	2,700,000	松阪農協、一志東部農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図ることができた。 松阪農協(松阪赤菜ほか6品目) 一志東部農協(嬉野大根ほか3品目)

事業名	茶防霜施設設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
385,000					385,000	311,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家	ファン設置数 改修 11基 対象茶園面積 1.2ha	385,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	茶業組合補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000					540,000	540,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶業組合	研修等の開催 各種品評会への 出品活動等 出品数 全国 10点 関西 55点	540,000	茶業組合(組合員数19)が、生産する深蒸し煎茶を全国・関西茶品評会に出品し、関西茶品評会では個人の部の農林水産大臣賞など上位入賞と産地賞を受賞し、ブランド確立に向けた品質向上を図った。

事業名	松阪飯多農業共済事務組合負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,676,000					71,676,000	71,676,000

松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行うことで、同組合が実施する農業共済事業を円滑に運営し、地域の農業振興に寄与することができた。

均等割10% 2,825,000円、農家戸数割30% 21,730,000円、規模点数割60% 47,121,000円

事業名	松阪茶PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

茶業組合への委託契約により、松阪牛まつりや小学生親子を対象とした松阪茶グランプリ等のイベントを行った。また、三交路線バスへの松阪茶看板掲載や松阪競輪の協賛により、松阪茶のPRに努めた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
409,550					409,550	351,240

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害等を受け、市、地元農協の広報誌等で周知を行った。目撃、被害情報から猟友会の協力を得て、捕獲を実施し、農林水産物の被害軽減に取り組んだ。  
捕獲頭数：65頭／捕獲用檻購入：12基

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,000					214,000	214,000

松阪地域農業振興協議会（松阪市ほか3町、関係3農協で構成）分担金 214,000円

事業名	農業振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
357,164					357,164	337,327

松阪農協管内の梨品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。また、松阪地域農業振興協議会先進地視察等に職員の派遣を行った。

報償費（記念品） 12,500円、旅費 12,000円、消耗品費 239,244円、印刷製本費 42,120円、  
使用料及び賃借料 51,300円

事業名	農山村振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
353,900					353,900	105,260

旅費 77,900円、全国棚田連絡協議会会費 30,000円、消耗品費 246,000円

<b>(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費</b>	<b>(目) 4畜産振興費</b>	(単位 円)
-----------------------------	-------------------	--------

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000					350,000	350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 35頭	1,395,233	350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 345万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000					3,920,000	3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 3,310万円 平均価格 331万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,080,000				1,094,167	4,985,833	1,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 76頭	6,080,000	6,080,000	三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションに、出品する特産松阪牛に奨励補助金を交付し、生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。 平均枝肉価格 134万円

事業名	松阪牛PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	815,000

松阪牛まつりでは松阪牛の普及宣伝に取り組むとともに、松阪牛紹介コーナーを設置し、来場者に松阪牛個体識別管理システムの周知を行った。また松阪牛を多くの方に知ってもらうため、松阪牛パネルの日本語版と英語版を作成した。これらを活用し、アメリカ・オーランドと香港において松阪牛のPRを行った。  
※松阪牛パネル 日本語版 26枚／英語版 6枚

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,010,000					19,010,000	19,010,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000,000	19,010,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県他、関係市町負担) (25～27年同額)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,080,000					4,080,000	2,450,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪農業協同組合	対象戸数 10戸 対象頭数 51頭	4,080,000	4,080,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、肥育コストの負担軽減、長期肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。また、地域産稲わらを給餌する農家に加算補助し耕畜連携を図った。

事業名	特産松阪牛緊急支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,930,000				3,400,000	530,000	-

特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入時に緊急的に支援を行い、肥育農家の負担を軽減し経営の安定化を図ることに努めた。※対象戸数 10戸、対象頭数 51頭

事業名	特産松阪牛推進農家応援事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				600,000	0	-

特産松阪牛の販路拡大を目的にネットオークションを活用した特産松阪牛枝肉共励会を開催し、販路拡大・ネットオークションの活性化を図った。※出品頭数 10頭、最優秀賞1席 160万円、平均価格 131万円

事業名	各種団体等負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	30,000

特産松阪牛の肥育技術の継承と振興のために開催する松阪肉牛共進会の開催経費を関係市町、農協等の関係団体で負担した。

交付先：松阪肉牛共進会

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,277					59,277	44,020

松阪農業公園ベルファームで開催した特産松阪牛の祭典である松阪肉牛共進会において、優秀賞を受賞した松阪牛生産農家に対し表彰の授与、トロフィーを贈呈することで生産意欲を増進することができた。

報償費（記念品） 29,160円

消耗品費 9,980円

役務費 20,137円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費

(単位 円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,017,985		12,616,000		34,732	1,367,253	19,524,255

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配布・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

米の生産目標達成状況

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稻目標面積	2,737ha	583ha	482ha	104ha	78ha	3,984ha
水稻作付面積	2,820ha	538ha	480ha	74ha	64ha	3,976ha
達成・未達成	未達成3.0%超過	達成	達成	達成	達成	達成

事業名	人・農地問題解決加速化支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,100,000		1,100,000			0	1,200,000

農地の計画的利用やコスト軽減を図るとともに、対外的な信用力の向上により、経営発展を見込む集落営農の法人化及び組織化に対して支援することで、持続可能な地域農業の推進を図った。

対象集落営農組織：3組織 (法人化：2組織、組織化：1組織)

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,494,716					44,494,716	45,992,115

平坦地域の特性を活かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織である両JAへ補助金を交付し、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図ることができた。また、将来に渡って地域農業を維持・継続していくために、人・農地プランの作成支援を行った。

人・農地プラン作成数 15集落 (本庁：8集落、嬉野：5集落、三雲：2集落) 1,500,000円

地域別補助の内容

	管内名	助成内容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,014.1ha	10,070,598
		水田活用集団化支援	997.2ha	18,957,618
JA一志東部	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	681.2ha	3,406,160
		水田活用集団化支援	344.5ha	5,318,859
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	224.5ha	1,122,900
		水田活用集団化支援	238.9ha	4,118,581
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,919.8ha	14,599,658
		水田活用集団化支援	1,580.6ha	28,395,058

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,266,788					6,266,788	5,208,010

水田への奨励作物などの作付の支援や、人・農地プランによる農地の適性管理の組織づくりを推進し、生産条件の不利な中山間地域の農地保全に努めた。

人・農地プラン作成数 4集落（本庁：4集落） 400,000円

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	作物作付支援	2,578.8a	3,868,140
		奨励作物加算支援	102.3a	51,150
		水田保全支援	3,380.3a	1,014,078
JA一志東部	嬉野管内	作物作付支援	596.1a	894,150
		水田保全支援	130.0a	39,270
計		作物作付支援	3,174.9a	4,762,290
		奨励作物加算支援	102.3a	51,150
		水田保全支援	3,510.3a	1,053,348

**（款）6農林水産業費（項）1農業費（目）6地域農政推進活動費**

（単位 円）

事業名	経営体育成支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,492,000		13,492,000			0	9,314,000

認定農業者等が行う、規模拡大等への設備投資に対して支援することで、経営体の育成・安定化に努めるなど、地域農業の継続・発展を図った。

対象者：8経営体 補助率：10/10

導入機械等：コンバイン（水稲刈取り・脱穀機）、枝豆ハーベスター（収穫脱莢機）、ロールベアラー（ワラ梱包機）、ベールグラブ（ワラ掴み機）、ビニールハウス、糶摺機（糶殻除去機）、マニアスプレッダ（堆肥散布機）、フロントローダー（荷役作業機）、トマト栽培管理システム

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,600		34,200			11,400	22,800

化学肥料や農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稲栽培農家：1戸 交付対象面積：57a

事業名	農業経営基盤強化促進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,029,977				1,389,886	640,091	660,438

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 31件、再認定（更新）28件、更新辞退 9人、平成27年度末認定農業者件数 185件  
集落営農組織数 31組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,453,862		10,090,389			3,363,473	7,836,421

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名					対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	与原町 (小出)	矢津町 (古茂喜)	矢津 (大広)	上茅原	41.2ha	8,391,150
	西野町 (広出)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町	大阿坂町		
嬉野管内	矢下町 (井置)	滝之川町				5.5ha	1,161,489
飯南管内	夏明	神路山	長野	下仁柿 (北沖)		11.6ha	2,087,222
飯高管内	栗野	乙栗子	七日市			8.6ha	1,814,001
計	19地区					66.9ha	13,453,862

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,476,118		693,533			1,782,585	3,249,477

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる、農業経営基盤強化資金等の制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者の意欲の増進等を図った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 17件

農業近代化資金利子補給件数 84件

事業名	新規就農者総合支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,117,644		5,117,644			0	11,250,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付することで、新規就農者の拡大等に努め、地域農業の活性化を図ることができた。

給付対象者：7人

管内	年齢	経営部門	給付額
本庁	44	主穀中心	750,000
嬉野	45	主穀中心、露地野菜(少量多品目)	750,000
飯南	32	和牛肥育	750,000
飯南	42	露地野菜(有機野菜・少量多品目)	750,000
嬉野	37	施設園芸(イチゴ)	750,000
飯南	42	露地野菜(少量多品目)、施設園芸(トマト)	750,000
本庁	35	主穀中心	617,644
計		7人(本庁2人、嬉野2人、飯南3人)	5,117,644

事業名	機構集積協力補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,238,800		80,238,800			0	6,300,000

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。

地域集積協力金

集落：5集落、面積：111.20ha、交付金額：27,184,800円

経営転換協力金

戸数：121戸、面積：91.93ha、交付金額：52,500,000円

耕作者集積協力金

筆数：11筆、面積：2.77ha、交付金額：554,000円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,769,830					2,769,830	3,000,000

地域農業の継続・発展を目指すために、「人・農地プラン」の作成推進とあわせて、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図ることができた。

対象者：6経営体 補助率：3/10（上限50万円）

導入機械等：ステレオスプレイヤ（果樹用薬剤噴霧機）、トラクター（乗用耕うん機）、搭載型シーダー（施肥兼播種機）、農業用倉庫、ロールベアラー（ワラ梱包機）

**(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 7農業施設費**

(単位 円)

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,975,503				800,000	49,175,503	47,614,000

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者に指定し、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 44,228,571円、施設修繕料 5,717,520円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況 計 553,811人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	44,627人	8月	38,766人	12月	39,966人
5月	91,128人	9月	44,709人	1月	33,120人
6月	40,649人	10月	57,302人	2月	33,869人
7月	29,460人	11月	48,779人	3月	51,436人

事業名	多目的研修集会施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,386,799					3,386,799	4,114,188

農村地域における農業の振興、環境整備を図り、農業者等の生活改善、健康増進等に寄与することを目的に設置された施設の効率的な管理運営を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。

非常勤職員賃金 1,838,235円、共済費 3,297円、消耗品費 45,853円、燃料費 20,007円、印刷製本費 21,000円、光熱水費 343,001円、修繕料 120,420円、通信運搬費 53,577円、手数料 24,200円、施設管理委託料 891,864円、使用料及び賃借料 25,345円

利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室） 609件 延3,510人

区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)	区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)
4月	57件	332人	10月	65件	406人
5月	55件	331人	11月	48件	316人
6月	60件	372人	12月	43件	275人
7月	52件	323人	1月	45件	247人
8月	45件	190人	2月	43件	240人
9月	54件	263人	3月	42件	215人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,110,993					2,110,993	2,148,577

当施設の製茶場で全国・関西茶品評会への出品茶を製茶加工し、関西品評会では農林水産大臣賞及び産地賞を受賞した。お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 1,954,285円、需用費（修繕料） 156,708円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	28	4	12	0	3	4	1	0	0	0	2	2	56
	人員	91	7	36	0	28	125	10	0	0	0	3	29	329
仕上場	件数	13	21	10	1	0	0	2	0	0	0	2	1	50
	人員	62	36	29	1	0	0	2	0	0	0	3	1	134
研修室	件数	34	23	18	6	4	6	6	8	3	8	5	7	128
	人員	146	53	50	63	36	159	67	92	27	99	24	70	886
展示室	件数	3	0	0	3	3	6	3	2	1	3	1	4	29
	人員	7	0	0	40	27	159	34	30	2	31	2	67	399
計	件数	78	48	40	10	10	16	12	10	4	11	10	14	263
	人員	306	96	115	104	91	443	113	122	29	130	32	167	1748

事業名	飯高産業振興センター管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,696,298				1,255,407	3,440,891	4,893,335

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

賃金等 1,995,559円、需用費 2,178,015円、役務費 88,749円、委託料 41,256円、  
使用料 362,737円、原材料 29,982円

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	40	31	30	27	21	28	32	31	32	34	45	39	390	
	人員	44	51	41	33	27	29	51	31	52	40	68	43	510	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	9	9	6	7	0	5	6	7	6	4	5	69	
		人員	9	9	6	7	0	5	6	7	6	4	5	69	
	餅製造室	件数	3	4	2	3	5	2	1	2	10	0	5	3	40
		人員	3	4	2	3	5	2	2	2	11	0	5	3	42
	研究開発兼体験室	件数	32	31	31	37	34	33	35	29	33	29	31	33	388
		人員	168	129	99	105	119	110	136	115	130	114	113	131	1,469
物産加工所	件数	3	2	1	3	2	1	2	1	1	1	2	1	20	
	人員	6	4	2	6	4	2	4	2	2	2	4	2	40	
計	件数	87	77	70	77	62	69	76	70	82	68	88	81	907	
	人員	230	197	150	154	155	148	199	157	201	160	195	184	2,130	

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
724,289					724,289	730,374	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 189,162円、役務費 56,795円、委託料 478,332円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数(件)	1	0	0	1	1	0	1	5	6	6	12	3	36
	人員(人)	10	0	0	10	11	0	5	77	44	74	43	33	307
和牛展示	件数(件)	2	3	2	1	1	2	2	0	4	0	4	2	23
	人員(人)	5	5	4	2	20	7	7	0	17	0	9	9	85
計	件数(件)	3	3	2	2	2	2	3	5	10	6	16	5	59
	人員(人)	15	5	4	12	31	7	12	77	61	74	52	42	392

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,396,866				200,000	20,196,866	20,453,439	

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

需用費 498,960円、委託料 19,748,572円、原材料費 119,922円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況 計 375,782人

施設	人数
レストラン	60,652人
温泉館	127,871人
いいたかの店	168,886人
飯高茶屋	17,462人
味楽工房	911人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,934,360				200,000	2,734,360	2,160,000	

いいたかの湯の大型窓枠の改修を行い、利用者の利便を図った。

工事請負費 2,934,360円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 8農地費

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,629,291			12,900,000	4,944,877	37,784,414	43,509,286

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

桂瀬町環境整備測量設計業務委託 2,916,000円

事業内容	工事請負費		原材料費		重機借上料		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	3	6,025,320	132	10,202,987	36	867,186	171	17,095,493
用水路整備	5	8,422,704	121	6,029,775	18	1,073,973	144	15,526,452
排水路整備	1	1,749,600	9	1,222,470	5	196,236	15	3,168,306
用排水路整備	1	967,680	24	2,201,189	7	315,630	32	3,484,499
井堰整備	2	561,600	0	0	0	0	2	561,600
ため池整備	1	2,009,880	1	91,800	0	0	2	2,101,680
揚水機整備	6	7,533,000	0	0	1	115,560	7	7,648,560
その他(ゲート改良、池の手摺り塗装、池のバルブ調整など)	2	710,100	44	2,171,333	4	245,268	50	3,126,701
計	21	27,979,884	331	21,919,554	71	2,813,853	423	52,713,291

工事請負費の概略

工事名	工事内容	工事費
西野々町水中ポンプ修繕工事	修繕一式	982,800
上川町排水路改良工事	PL底張Co工 L=328m	1,749,600
大阿坂町用水ゲート修繕工事	修繕一式	265,140
土古路町送水管修繕工事	修繕一式	525,960
岩内町ため池改修工事	ブロック積工 A=46㎡	2,009,880
大津町用水ゲート修繕工事	修繕一式	444,960
深長町用水路改良工事	水路工 L=98.9m	1,574,640
上川町環境整備工事	張りCo工 A=126.4㎡	2,102,760
辻原町井堰改修工事	修繕一式	561,600
山室町環境整備工事	水路工 L=320m	4,064,040
中万町揚水機整備工事	修繕一式	2,916,000
小野町用水管修繕工事	VUΦ100 L=94m	1,347,840
立野町環境整備工事	舗装工 A=475.5㎡	3,623,400
嬉野田村町地内(新田)揚水機修繕工事	揚水機一式	496,800
嬉野須賀領町地内揚水機修繕工事	揚水機一式	999,000
嬉野平生町地内揚水機修繕工事	揚水機一式	1,144,800
曾原地区分水ゲート設置工事	ゲート一式	610,524
飯南町深野農道橋修繕工事	修繕一式	299,160
飯南町下仁柿用水路修繕工事	石積工 A=9㎡	299,700
飯高町宮前用水路改良工事	自由勾配側溝 L=26.2m	967,680
飯高町粟野平松揚水機修繕工事	修繕一式	993,600
計		27,979,884

事業名	土地連合会賦課金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,184,000					1,184,000	1,622,000

三重県土地改良事業団体連合会への賦課金。土地改良事業を行う者の協同組織により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を行う事ができた。

平等割 10,000円 耕地面積割 (7,640ha) 100,000円 特別賦課金 1,074,000円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
197,678				197,678	0	257,178

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 197,678円

平成27年度末基金現在高 63,004,174円

事業名	県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,996,000		3,996,000			0	4,434,480

「白石池」(小野町)は老朽化により漏水、侵食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業により改修工事を実施するため、事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。

H27～H28事業計画書作成期間(負担率:国100%)

H29～H33改修工事予定(負担率:国55%、県35%、市7%、地元3%)

地区名	事業内容	事業費	市費
白石池	事業計画書作成	3,996,000	0

事業名	三雲農業集落排水管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,030,840					5,030,840	4,854,220

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金額
三雲管内	修繕料	フロート取替など	(株)朝日管清興業	1,084,160
	委託料	清掃委託業務		1,894,321
	その他管理経費(消耗品費、光熱水費など)			2,052,359
	計			5,030,840

事業名	小規模土地改良事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	774,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
左倉水利組合	山室町用水管清掃工事	用水管清掃	88,560	26,000
津屋城自治会	嬉野津屋城町地内揚水機修繕工事	揚水機改修	1,158,840	347,000
須賀井土地改良区	須賀井頭首工ラバーゲート補修工事	頭首工ラバーゲート補修	4,741,200	527,000
計				900,000

事業名	多面的機能支払交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
150,196,356		112,723,017			37,473,339	31,294,362

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮した。  
また、水路、農道等の保全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	市負担分
多面的機能支払交付金	67	2,959ha	149,893,356	37,473,339
内 訳				
農地維持支払	67	2,959ha	86,888,200	21,722,050
資源向上支払（共同活動）	35	1,902ha	35,990,556	8,997,639
資源向上支払（長寿命化）	8	636ha	27,014,600	6,753,650

事業推進事務経費 303,000円（負担率：国100%）

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
36,720,000		17,225,000			19,495,000	6,048,000

立野大井地区の頭首工において、経年劣化に伴いゲートの転倒作動に影響を与え、営農に支障をきたしていることから、前年度に実施設計業務を行い、平成27年度に整備工事を行った。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
立野大井地区	整備工事一式	36,720,000	26,500,000	10,220,000

事業名	県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
810,400			800,000		10,400	-

「三雲用水地区」（笠松頭首工）は老朽化により堰本体の破損、漏水、ゲートの腐食が著しく堤防決壊に繋がる恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。  
県営事業 H27～H30 本年度は実施設計を実施（負担率：国55%、県37%、市8%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水	地質調査、測量試験	10,130,000	810,400

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
845,180			700,000		145,180	2,660,000

「一志南部1期・2期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業

一志南部1期地区（大阿坂・小阿坂町）H21～H27 本年度は石綿管を撤去して事業完了

一志南部2期地区（嬉野宮野・森本・薬王寺町）H27～H31 本年度は実施設計を実施

（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部1期地区	石綿管撤去	10,700,000	749,000
一志南部2期地区	測量試験	1,374,000	96,180
計		12,074,000	845,180

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,100,000					1,100,000	1,700,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田土地改良区	揚水機場整備補修	9,000,000	900,000
機殿土地改良区	揚水機場整備補修	2,000,000	200,000
計		11,000,000	1,100,000

事業名	農業基盤整備促進事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,123,280		1,000,000	600,000	336,984	186,296	7,380,622

農業基盤整備促進事業の補助金を活用し、嬉野一志地区用水路改良工事を実施し、基盤整備の促進を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
嬉野一志地区	水路工 L=25.5m	2,123,280	2,000,000	123,280

事業名	弁護士委託等事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
218,925					218,925	108,000

平成26年（レ）第24号境界確定請求控訴事件についての訴訟行為委任委託

事業名	各種団体等負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,000					93,000	93,000

三重県農道管理協議会の年会費であり、農道事業及び農道管理を行う者、又は行おうとする者の共同組織により、農道事業及び農道管理の効率的かつ適正な促進を図ることができた。

平等割 10,000円 耕地面積割 33,000円（面積：7,640ha）

農道延長割 50,000円（延長：199,333m）

事業名	農地一般経費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,451,640					7,451,640	6,292,220

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ふるさと農道（上川地区）・広域農道（松阪工区）除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、須賀井用水路除塵機点検清掃業務委託 ほか

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,458,478					50,458,478	49,868,478

事務費 22,400,000円 公債費 28,058,478円

事業名	県営広域営農団地農道整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,000					150,000	450,000

「中南勢2期地区（松阪工区）」（阿波曾～山室）通称ビーロードは県営広域農道整備事業により、勢和多気工区（相可～丹生）と合わせて、広域農道を開設し、農業生産の効率化、流通の合理化、農村生活環境の改善を図る。H12～H27 本年度は防草コンクリート設置等の附帯工事をして事業完了（負担率：国50%、県35%、市15%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
中南勢2期地区 （松阪工区）	附帯工事	1,000,000	150,000

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000			100,000		40,000	2,660,000

「一志南部1期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業

一志南部1期地区（大阿坂・小阿坂町）H21～H27 本年度は石綿管を撤去して事業完了（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部1期地区	石綿管撤去	2,000,000	140,000

**〔款〕6農林水産業費（項）1農業費** **（目）9ほ場整備事業費**

（単位 円）

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。（事業費の50%、上限300万円を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	6,216,475	3,000,000

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,222,792			13,200,000		8,022,792	24,559,500

「朝見上地区」（朝田町ほか）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業。  
朝見上地区（164ha）H21～H31 本年度はビニールハウスの移転、埋蔵文化財調査を実施した。  
土地改良法対象：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%）  
土地改良法外：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	ビニールハウス移転 埋蔵文化財調査	165,329,000	21,222,792

事業名	団体営地形図作成事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,480,000		3,995,000			2,485,000	648,000

「寺井地区」（笹川町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業によりほ場整備事業を実施するため、事業採択申請に必要な事業計画書を作成する。  
本年度は事業計画書に必要な、地形図の作成や、地権者の意向調査を行い換地設計基準を作成、また、区域内の公有地調査を行い公有地を区域内へ編入するための申請書の作成を実施した。  
H27 地形図作成（負担率：国55%、県20%、市25%）、換地設計基準作成（負担率：国55%、市45%）、  
公有地編入承認申請書作成（負担率：市100%）  
H28 事業計画書作成（負担率：市100%、農地集積促進計画に関する部分のみ一部補助有り）  
H29～H34工事予定（負担率：国55%、県27.5%、市17.5%）

地区名	事業内容	事業費	市費
寺井地区	地形図作成	3,348,000	838,000
	換地設計基準の作成	2,700,000	1,215,000
	公有地編入承認申請書作成	432,000	432,000
計		6,480,000	2,485,000

事業名	事業事務費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,032,245					1,032,245	1,087,826

ほ場整備事業関係にかかる一般経費

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
980,000			800,000		180,000	24,559,500

「朝見上地区」（朝田町ほか）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業。  
朝見上地区（164ha）H21～H31 本年度は揚水機の設置、用排水路工を実施した。  
土地改良法対象：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%）  
土地改良法外：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	揚水機2基、用水路L=32m、排水路L=44m	8,000,000	980,000

**〔款〕6農林水産業費（項）1農業費（目）10湛水防除施設費**

（単位 円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,109,540					56,109,540	60,323,757

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金額
本庁管内 18機場	管理委託	高須排水機場地下タンク及び地下埋設配管漏洩検査委託	(株) 中部環境技術センター	75,600
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合など	2,900,000
		電気保安管理業務委託（3管内）	中部電気保安協会	4,175,712
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	88,560
	修繕	施設修繕		4,001,914
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			10,604,954
	小計			21,846,740
嬉野管内 6機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000
		可燃ごみ処理業務委託	(株) マルジョウ	918,140
	修繕	施設修繕		2,643,840
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			6,042,265
	小計			10,092,245
三雲管内 15機場	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000
		可燃ごみ処理業務委託	(有) ニチカンコー	1,677,360
	修繕	施設修繕		1,576,152
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			17,317,043
	小計			24,170,555
合計				56,109,540

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,844,120				30,600,000	5,244,120	22,434,840

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
獺師新排水機場	φ300mm常時水中ポンプ整備補修、DSCモータ(T)交換、水冷ジャケット交換一式	6,111,720	5,420,520	691,200
高須新排水機場	No.1除塵機整備補修一式	6,069,600	5,324,400	745,200
東黒部新排水機場	φ800mm水中斜流ポンプ整備補修一式	12,042,000	11,016,000	1,026,000
中ノ庄第一排水機場	φ800mm横軸軸流ポンプ点検整備、初期注水ポンプ交換一式	11,340,000	10,368,000	972,000
高須新排水機場	除塵機修繕一式	280,800	280,800	0
計		35,844,120	32,409,720	3,434,400

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,710,000					8,710,000	11,115,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、整備補修を計画的に実施するために、土地改良施設維持管理適正化事業に加入し、施設の整備補修にかかる事業費の30%と事務費（事業費の2.5%）の5分の1を三重県土地改良事業団体連合会へ負担した。  
事業費賦課金 8,040,000円 事務費賦課金 670,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,992,125					17,992,125	17,546,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設保全管理対策（施設管理技術者育成対策）市負担金 820,125円

対象施設：4排水機場（本庁：高木、嬉野：田村第二、三雲：鶴〔星合・笠松〕）

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 17,172,000円

対象施設：35排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：13施設）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,710,560	13,306,000		12,700,000		704,560	6,048,000

経年劣化により、施設機能が著しく低下している排水機場の除塵機改修工事を行い、施設機能の保持を図ることができた。

工事名	事業内容	工事費
鶴排水機場除塵機改修工事（その1）	除塵機改修一式	8,041,680
鶴排水機場除塵機改修工事（その2）	除塵機改修一式	18,668,880
計		26,710,560

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,500,000			500,000		1,000,000	-

「三雲地区」（曾原第2・喜多村新田）の2排水機場は老朽化が著しいため、ストックマネジメント（長寿命化）改修工事を実施。県営事業。

H27～H31 本年度は喜多村新田排水機場のバタフライ弁交換。

（国事業名：農業水利施設保全合理化事業 負担率：国50%、県25%、市25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲地区	バタフライ弁交換	6,000,000	1,500,000

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業調査設計業務委託事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,860,000					31,860,000	12,528,000

「松ヶ崎地区」（六軒、松ヶ崎、狛師旧）3排水機場と「黒部地区」（高須旧、高須新田、東黒部旧、新川旧）4排水機場は老朽化が著しいため、県営事業によりストックマネジメント（長寿命化）改修工事を実施する。本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。

H27 事業計画書作成（負担率：市100%）

H28～H34改修工事（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市費
松ヶ崎地区	事業計画書作成	14,256,000	14,256,000
黒部地区	事業計画書作成	17,604,000	17,604,000
計		31,860,000	31,860,000

**(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費**

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
383,951					383,951	396,000

自治会等に植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 (植栽苗木配布内訳) 183,951円  
 山添町: ソメイヨシノ桜 2本 シダレ桜 3本 河津桜 5本  
 御麻生菌町 (神社下緑地帯): ソメイヨシノ桜 25本  
 山室町: 山桜 30本  
 六呂木町: 河津桜 10本、花桃 (赤) 5本、花桃 (白) 5本  
 広瀬町: 吉野桜 3本、シダレ桜 3本  
 大石町: 河津桜 15本  
 与原町: 山モミジ 10本、河津桜 20本  
 嬉野神ノ木町: ソメイヨシノ桜 3本  
 飯南町粥見 (出鹿地内): 花モモ 30本、もみじ 5本

委託料 200,000円 委託先: 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,974,234				11,960	1,962,274	1,978,279

非常勤職員賃金等 (1人) 1,974,234円  
 その他財源 11,960円  
 雇用保険料個人負担収入 8,560円  
 鳥獣飼養許可事務取扱手数料 3,400円

**(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費**

(単位 円)

事業名	森林環境創造事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
41,850,640	14,250,000	22,063,704			5,536,936	52,727,316

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料 41,750,640円  
 森林環境創造事業業務委託 (平成26年度繰・県単) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)  
 委託先 松阪飯南森林組合 1,252,800円  
 事業量 間伐 9.49ha  
 森林環境創造事業業務委託 (県単) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)  
 委託先 松阪飯南森林組合 4,631,040円  
 事業量 歩道整備 8,210m ほか  
 森林環境創造事業業務委託 (県単) (叶林業森林整備計画地域)  
 委託先 叶林業合名会社 3,433,320円  
 事業量 巡視・確認他 45.10ha ほか

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

委託先 叶林業合名会社 1,574,640円

事業量 間伐 3.28ha ほか

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

委託先 松阪飯南森林組合 26,928,720円

事業量 間伐 133.18ha ほか

森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業業務委託

委託先 松阪飯南森林組合 3,930,120円

事業量 更新伐 7.69ha ほか

需用費 100,000円

事業名	「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,250,000					5,250,000	3,900,000

協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った30棟の木造住宅が完成し、また、モニターの集い等を開催し、木の良さなどのPRを行った。

事業主体 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業量 住宅基本設計支援 30棟、モニターの集い開催

事業名	森林環境学習事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,862,000		2,862,000			0	2,797,200

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し木とふれあう空間づくりをした。

委託料 2,862,000円 森林環境学習 南小学校・豊地小学校児童 校舎一部の木質化

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,722,160		9,568,400			153,760	7,612,920

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い集落等の安全と安心の確保に努めた。

委託料 9,722,160円 森林整備等 6集落

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
603,000					603,000	624,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を支援することにより、労働者の確保を図った。

事業主体：宮前林業外10事業所

事業量：11事業所 計 55人

事業名	有害鳥獣対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,191,240				1,056,000	3,135,240	3,143,877

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

消耗品費 999,240円

サル追払い用ロケット花火を自治会（111件、29,560本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（930本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

委託料 3,192,000円

委託先：松阪猟友会 1,194,000円 嬉野町猟友会 476,000円

飯南猟友会 528,000円 松阪飯高猟友会 994,000円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,116,500		15,607,000			6,509,500	17,086,000

事業主体 猟友会

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

松阪猟友会	イノシシ	171 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	185 頭
	シカ	168 頭		シカ	911 頭
	サル	25 匹		サル	50 匹
	カラス	358 羽		カラス	11 羽
	その他(中型)	21 頭		その他(中型)	9 頭
飯南猟友会	イノシシ	123 頭	嬉野町猟友会	イノシシ	12 頭
	シカ	462 頭		シカ	15 頭
	サル	18 匹		サル	0 匹
	カラス	6 羽		カラス	0 羽
	その他(中型)	2 頭		その他(中型)	0 頭
計	イノシシ	491 頭			
	シカ	1,556 頭			
	サル	93 匹			
	カラス	375 羽			
	その他(中型)	32 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,968,000				1,056,000	912,000	1,723,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害の軽減を図った。

対象戸数 72戸、 実施面積 51,109m<sup>2</sup>

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,591,000		2,541,000			1,050,000	5,400,000

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林経営計画の作成に必要な森林の施業集約化のための地域活動を支援した。

事業主体 松阪飯南森林組合  
事業量 積算基礎森林面積 113.37ha

事業名	森林総合研究所分収造林事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,551,399				666,201	885,198	1,193,586

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

負担金、補助及び交付金：532,959円 造林木販売分収金（666,201円×4/5）

事業場所：飯高町赤桶 東谷③団地外3団地

その他財源：666,201円 造林木販売分収金

分収造林地の境界測量委託により面積調査及び境界の明確化を実施し造林地の適正な管理を推進した。

委託料：1,018,440円

委託先：松阪飯南森林組合

事業量：143.71ha（面積調査、境界の明確化測量）

事業名	飯高ふるさとの森管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,594,968				1,594,968	0	2,067,250

事業の清算に伴い契約林の立木入札を実施するとともに、ふるさと会員に飯高地域特産品を送付した。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
200口	1,594,968	0	0	967,140	431,268	196,560

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000,000		3,000,000			7,000,000	1,686,000

市場に出しても売れない曲がり材等の松阪産材を木質バイオマスの燃料として有効活用し林業振興と地域の活性化につなげた。

事業主体：バイオマス認定事業者 9者 14,000t×500円/t=7,000,000円

事業量：V=14,000t

事業主体：松阪飯南森林組合

事業量：トラックスケール（車両重量計）3台購入支援

3台×1,000,000円/台=3,000,000円

事業名	飯南希望の森づくり事業基金積立金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,521,930				36,521,930	0	19,939

平成27年度末基金現在高 40,219,940円

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（1号林）					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
698,972				698,972	0	861,758

事業の清算に伴い契約林の立木入札を実施するとともに、希望の森オーナーに飯南地域特産品を送付した。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
175口	698,972	50,000	0	0	18,900	630,072

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（2号林）					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
333,092				333,092	0	365,358

事業の清算に伴い契約林の立木入札を実施するとともに、希望の森オーナーに飯南地域特産品を送付した。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
70口	333,092	20,000	0	0	18,900	294,192

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
129,340					129,340	255,160

東京都港区が組織する「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携し、地域材及びあかね材の販路拡大を図った。

旅費 29,340円 総会、要望  
 需用費 50,000円 PR用品、消耗品  
 負担金、補助及び交付金 50,000円 負担金

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
486,000					486,000	486,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料：下刈り作業 委託先：松阪飯南森林組合（19,200㎡×年1回刈り）

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,995,171					2,995,171	2,985,505

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,141,891円 森林国営保険料（対象面積 108.92ha）  
 委託料 1,853,280円 委託先：松阪飯南森林組合  
 管理委託料（清掃除草作業等） 358,560円  
 森林整備委託料（下刈り 4.3ha、林道除草作業 3,000㎡） 1,494,720円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
748,066					748,066	743,746

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全確保を図った。

役務費 112,043円 森林国営保険料（対象面積 13.60ha）

委託料 586,343円

公衆便所清掃作業委託料 175,943円 委託先：（社）松阪市シルバー人材センター

除草作業委託料（8,500㎡×年2回） 410,400円 委託先：松阪飯南森林組合

施設設備修繕料 49,680円 松阪ちとせの森木柵修繕

事業名	飯高ふるさとの森事業基金積立金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,340,355				24,340,355	0	133,295

平成27年度末基金現在高 51,728,553円

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

下刈り作業委託（1,000㎡×年1回）

委託先：嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,780,000					9,780,000	6,627,000

集団間伐団地の形成のため森林所有者の境界の明確化を行うとともに、松阪産材の安定供給や木質バイオマス原料としての活用を推進するため、高性能林業機械や架線系等を利用し、木材搬出を促進した。

事業主体 松阪飯南森林組合

事業量 境界測量 63ha、利用間伐 16,000㎡

高性能機械導入（タワーヤーダ1基購入支援）

担い手育成（加線集材技術研修費及び加線集材用資材費の支援）

事業名	各種団体等負担金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
859,000					859,000	859,000

三重県森林協会会費 730,000円、松阪地域林政推進協議会会費 76,000円、ほか3団体会費 53,000円

**(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 3林業施設費**

(単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,292,083				20,900	31,271,183	31,015,021

伊勢寺町にある松阪市森林公園は指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の発揮を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

森林公園管理委託料 28,388,571円  
 施設設備修繕料 1,868,400円 バンガロー・炊事棟修繕 ほか1件  
 森林公園土地借上料 1,005,700円  
 (地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積：50,220㎡)  
 森林公園AED借上料 29,412円

※利用状況

区分 月	入園者数	持込 テント	設置 テント	バンガ ロー利用	木工教室
4月	12,538人	41件	0件	11件	119人
5月	13,946人	57件	15件	31件	38人
6月	7,268人	0件	1件	3件	37人
7月	9,976人	12件	2件	51件	141人
8月	12,931人	78件	27件	121件	205人
9月	8,930人	30件	10件	45件	37人
10月	8,842人	3件	5件	7件	69人
11月	5,897人	2件	0件	11件	64人
12月	5,558人	1件	0件	13件	72人
1月	5,488人	0件	0件	4件	114人
2月	4,830人	0件	0件	8件	38人
3月	6,614人	0件	0件	10件	30人
計	102,818人	224件	60件	315件	964人

事業名	森林公園施設整備事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,069,200					1,069,200	-

施設の維持管理業務に伴う整備等を実施することにより、市民が安全に施設を利用できる環境の整備を行った。

森林公園井戸系統施設整備工事 1,069,200円

事業名	飯南林業総合センター管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,612,857					3,612,857	154,286

指定管理者制度により「松阪飯南森林組合」に委託した。  
 また、継続して地域林業の活性化と地域住民の地域活動の場として活用していくため、平成28年3月31日付けで松阪飯南森林組合に譲渡した。

需用費：エアコン修繕料 3,510,000円  
 委託料：施設管理委託 102,857円 (指定管理者／松阪飯南森林組合)

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数 (件)	3	5	6	5	5	5	7	7	5	4	8	7	67
	人員 (人)	83	208	122	137	107	71	239	128	66	93	187	155	1,596
研修室2F	件数 (件)	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3
	人員 (人)	0	0	0	8	0	0	0	20	0	0	0	0	28
計	件数 (件)	3	5	6	6	5	5	7	9	5	4	8	7	70
	人員 (人)	83	208	122	145	107	71	239	148	66	93	187	155	1,624

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,027,456				409,648	4,617,808	4,772,657

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等	734,416円 (共済費、賃金)
需用費	2,739,287円 (燃料費、光熱水費、消耗品費、修繕料)
委託料	1,367,688円 (施設維持管理等委託料)
使用料	14,545円
役務費	171,520円 (手数料)

#### 利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼 運動場	件数 (件)	2	2	2	3	0	4	5	2	1	0	0	0	21
	人員 (人)	79	65	35	136	0	130	265	67	11	0	0	0	788
林業相談 室	件数 (件)	12	12	13	13	18	9	13	14	6	8	11	12	141
	人員 (人)	301	109	86	112	183	63	320	191	31	41	113	113	1,663
和室会議 室	件数 (件)	6	1	6	7	2	2	2	1	2	4	4	4	41
	人員 (人)	118	13	107	88	26	21	17	12	17	40	54	35	548
図書館	件数 (件)	23	22	24	25	19	21	20	20	16	18	22	19	249
	人員 (人)	46	52	43	41	36	41	30	36	26	37	49	31	468
調理実習 室	件数 (件)	2	2	3	1	1	2	1	2	3	2	2	2	23
	人員 (人)	21	18	33	13	18	18	12	17	28	20	15	15	228
計	件数 (件)	45	39	48	49	40	38	41	39	28	32	39	37	475
	人員 (人)	565	257	304	390	263	273	644	323	113	138	231	194	3,695

事業名	指定管理者選定委員会事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000					70,000	-

森林公園施設に係る指定管理者の候補者を公正かつ適正に審査及び選定を行った。

松阪市森林公園指定管理者選定委員 5人×2回×7,000円 (8月・10月)

**〔款〕6農林水産業費（項）2林業費** **（目）4林業構造改善対策事業費**

（単位 円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,839,322		2,250,000	7,200,000		9,389,322	10,510,633

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道排水路改良・舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

- 林道草鹿野太良木線改良工事（U型側溝設置L=94.4m） 4,505,760円
- 林道七日市乙栗子線舗装工事（L=255m A=765.0m<sup>2</sup> W=3.0m） 2,489,400円
- 林道峯ヶ谷大崩線舗装工事（L=256m A=768.0m<sup>2</sup> W=3.0m） 2,504,520円
- 原材料費 18路線 5,181,416円
- 旅費 175,080円
- 需用費 198,703円
- 使用料及び賃借料 積算システム・積算単価データ使用料 190,411円
- 事業用重機借上料 林道・作業道等15路線 3,586,032円
- 研修参加負担金 8,000円
- 市債（林業債） 7,200,000円

事業名	治山事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,611,520					3,611,520	2,558,520

治山工事要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）を把握した後、県に対し復旧及び予防工事を要望するための現地調査を委託し、要望計画書の提出によって、事業採択を推進した。

飯高管内（溪間工10か所）仮設道路L=720m

事業名	林道整備交付金事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,101,445		6,370,700	2,730,000		745	2,385,720

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線 詳細設計測量 業務委託	測量業務L=1480m 設計業務L=1480m 路線測量L=1480m	9,101,445	5,141,880		
林道トロセ線 開設工事	開設延長 L=118.0m W=3.0m			3,000,000	
開設工事に伴う 立木補償金	スギ・ヒノキ・雑木 N=416本				959,565

事業名	市単林道施設保全管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,490					147,490	147,490

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。

役務費 147,490円（221路線／301km）

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林管理費

(単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
463,320				112,672	350,648	462,240

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。(巡視、境界の明確化 43.99ha)

委託料：463,320円 委託先：松阪飯南森林組合

その他財源：112,672円 支障木伐採補償金外

**(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費**

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,700					154,700	253,400

平成27年度三重県水産物消費拡大促進協議会会費 80,000 円  
 平成27年度三重県漁港漁場協会会費 74,700 円

**(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費**

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,600,000					2,600,000	2,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
榊田川上流漁協	稚鮎 1,150kg	3,680,100	710,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖等を図るとともに、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご1,030kg	1,900,000	404,000	
香肌峡漁協	稚鮎 759kg	2,550,795	414,000	
榊田川河川漁協	稚鮎 1,200kg	3,100,000	557,000	
榊田川第一漁協	稚鮎 80kg	282,480	53,000	
	稚鮎 120kg	373,680	89,000	
阪内川漁協	あめご 125kg	305,120	59,000	
	稚鮎 350kg	1,134,450	277,000	
中村川漁協	あめご 75kg	187,500	37,000	
	稚鮎 3,659kg	11,121,505	2,100,000	
小計	あめご1,230kg	2,392,620	500,000	
	合計	13,514,125	2,600,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,000					134,000	174,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
榊田川上流漁協	捕獲数 1羽	5,000	2,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害の減少に努めた。
香肌峡漁協	捕獲数 13羽	52,000	26,000	
榊田川河川漁協	捕獲数 6羽	24,000	12,000	
榊田川第一漁協	捕獲数 47羽	188,000	94,000	
合計	捕獲数 67羽	269,000	134,000	

事業名	水産資源増殖事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

事業主体	事業量	事業費	市負担金	成 果
八共協議会	ヨシエビ 250,000尾 榊田川河口へ放流	300,000	300,000	伊勢湾の水産資源増殖の一環として、計画的な種苗放流を行い、資源増殖に努めた。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	2,500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	アサリ母貝8.4tを購入し松阪沿岸に放流を計画していたが、中止となった。	0	0	アサリ母貝の放流で資源増殖を図る計画であったが、良質の母貝が準備できないことから中止とした。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	松阪あさりまつりの開催 来場者者数1,200人  黒のりオーナー制度 オーナー数120人（口数142口）	1,031,199	500,000	松阪あさりまつりの開催により、あさり・青さのり・黒のり等、地元水産物の消費拡大の推進と農林水産特産品をPRした。 黒のりオーナー制度では、黒のり製品の提供、漁場見学、華寿司教室を行い、水産物への理解を求めることが出来た。

**（款）6農林水産業費（項）3水産業費（目）3水産業施設費**

（単位 円）

事業名	漁港海岸施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,394,088					1,394,088	777,379

項目	内容	支出額	成果	
需用費	消耗品費	樋門管理用グリース	5,400	樋門等の安全管理に努めた。
	修繕料	猟師漁港漂着物防護ネット取付金具修繕	298,080	漁港施設の破損箇所等を修繕し、漁港の安全管理に努めた。
委託料	猟師漁港の樋門2か所及び松ヶ崎漁港の防潮扉の管理委託費	36,000	樋門等の操作管理委託及び緑地帯の除草等の委託により、災害防止と安全管理に努めた。	
	猟師漁港（緑地帯）除草及び剪定業務委託	494,900		
	小計	530,900		
使用料及び賃借料	猟師漁港内漂着物除去作業に係る重機等借上料	471,960	台風15号の影響により漂着した流木等の除去を行うことで漁港機能維持に努めた。	
原材料費	看板材料及び取付金具等	87,748	原材料を支給し漁港施設の安全管理に努めた。	
合計		1,394,088		

事業名	漁港機能保全事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,976,660		3,332,000	3,000,000		644,660	20,124,720

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍	19,300	基準書等事業に必要な関係書籍の購入
委託料	猟師漁港機能保全事業測量調査・設計・積算業務(埋立地物揚場)	4,147,200	機能保全計画に基づき保全工事個所の測量調査・設計・積算業務を行った。
工事請負費	猟師漁港機能保全工事 (17-1埋立地物揚場A)	2,518,560	機能保全計画に基づき保全工事を行った。
	猟師漁港機能保全事業関連工事	291,600	
	小計	2,810,160	
合計		6,976,660	

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
139,000					139,000	96,233

6月の人権啓発強調月間・男女雇用機会均等月間、9月の公正採用選考人権啓発推進月間に啓発用リーフレット等の配布、2月に公正採用選考人権啓発推進員に対する研修会の開催など、事業所への啓発を推進することにより、事業所内の労働者に対する人権啓発意識の醸成を図った。

啓発実績

区分	内 容
平成27年6月	「6月は人権啓発強調月間」「6月は男女雇用機会均等月間」啓発チラシ等を市内事業所（231社）に配布した。
平成27年9月	・公正採用選考啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつさか9月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪西部商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。 ・本庁1台と各地域振興局1台の公用車に「守ろう人権 公正な採用選考をしましょう」マグネットを貼付して啓発した。
平成28年2月4日	松阪地区公正採用選考人権啓発推進員研修会の開催（隔年開催） 事業所内で公正な採用選考が実施されるよう旗振り役としての役割を担っている「公正採用選考人権啓発推進員」に対し、公正採用選考や人権啓発に関する研修をハローワーク松阪と連携して実施した。 参加者数 56社 56人

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,019,831		1,740,805		9,985	2,269,041	5,155,321

消費生活相談窓口「消費者プラザ」（相談員3人体制）による消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供、出前講座などの各種広報啓発活動を実施した。

消費生活相談担当職員のスキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成

（消費者行政推進事業費補助金の活用）

多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、全庁的かつ横断的にサポートするため、庁内関係課との連絡会議を行った。

消費者啓発・出前講座

区分	内 容
街頭啓発	松阪市、多気郡3町、三重県が連携して啓発物品（消費者ホットライン「188」[=嫌や]啓発ボールペン等）を手渡し、各市町の相談窓口の周知、また幅広い年齢層に悪質商法被害防止を呼びかけた。次の4日間で643人 11月3日（祝）氏郷まつり（松阪駅周辺商店街） 11月7日（土）多気町おいなまつり（多気町民文化会館周辺） 11月18日（水）マックスバリュ大台店 1月30日（土）イオン明和ショッピングセンター
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 15回 延494人

啓発冊子等

区分	内 容
啓発冊子等	高齢者のみなさんへ 悪質商法があなたを狙っています！ 1,000冊
	いざというときはクーリングオフを活用しましょう！ 1,000冊
	啓発ティッシュ 1,000個
	啓発カードルーペ 600個

相談件数

年度	件数 (うち多重債務相談件数)
23	331件 (38件)
24	334件 (53件)
25	434件 (44件)
26	455件 (27件)
27	499件 (14件)

平成27年度中の主な相談内容

・ワンクリック等による架空請求、不当請求	91件	
デジタルコンテンツ利用料の請求メールが届いた。		
・通信販売	35件	
ネット通販で代金を支払ったが商品が届かない。		
・住宅リフォーム (屋根、床下等)	22件	
突然の訪問、無料点検の後に修理、高額請求		
・プロバイダー・回線等の契約	11件	など

多重債務庁内連絡会議・研修会

平成28年3月11日開催 参加職員数 21部署 27人

研修テーマ「多重債務問題について」 講師：司法書士 鈴木陽介氏

事業名	各種団体等負担金					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
886,000						886,000	886,000

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられている。取引の安定と消費者保護の観点から今後も、隔年実施される定期検査を中心に事業を継続するための会費
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢化社会を迎え、高齢者の就労する機会づくりが重要であり、シルバー人材センターの事業活動が期待されている。雇用・生きがい対策の為に高齢者等の雇用の安定に関する法律第40条に基づく団体への負担金

事業名	商工一般経費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
332,533						332,533	228,842

商工事務に係る一般事務経費

**(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 2商工振興費**

(単位 円)

事業名	商店街交通量調査事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
414,575						414,575	415,241

市内中心商店街における商業活動や各種計画等の基礎資料とするため、人・車等の交通量調査を実施した。

調査日時	平成28年3月19日 午前8時～午後6時 (10時間)
実施地点	市内中心商店街11か所と2踏切

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,959,925					5,959,925	5,842,876	

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。  
補給件数 56件（上限 25万円）

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
450,000					450,000	450,000	

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組みを支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,234,000				50,000	3,184,000	3,021,000	

各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（事業費の1/3以内、新規事業については、事業費の1/2以内で補助）

松阪市商店街連合会補助金 450,000円  
商店街活性化イベント事業補助金 520,000円  
各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金 2,264,000円

事業名	商工団体補助金					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
27,300,000					27,300,000	26,950,000	

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先 松阪商工会議所 9,800,000円  
松阪北部商工会 9,500,000円  
松阪西部商工会 8,000,000円

事業名	ものづくり技能者育成支援事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
84,890					84,890	59,690	

企業間の連携創出と新たな発見の機会をつくることを目的に、市内の製造事業所を会場に、事業所が独自の取組みの発表、生産管理の現場見学会を含んだフォーラムを開催した。  
また、市内の高校生を対象に「まつさかの匠発見ツアー」を実施し、今後社会に出て技能者として頑張っていく若者に、松阪地域にある素晴らしい技術を知ってもらい、松阪の魅力発見と「ものづくり」への意識向上を図った。

まつさかの匠発見ツアー

見 学 先	開催期日	参 加 者	
(株) 興和工業所	H27. 8. 18	松阪工業高校	6人
ウッドワークス マツバラ		飯南高校 (先生1名含む)	7人
(有) 山端鉄製作所		計	13人

ものづくり技能者情報交換会

開 催 場 所	開催期日	参 加 者	
ニプロファーマ (株) 伊勢工場	H28. 2. 5	企業・事業所	22社 38人
		松阪工業高校生徒	6人
		計	44人

事業名	商店街空き店舗等出店促進補助事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,818,220					11,818,220	4,820,080

商店街のにぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対して補助した。

改装費補助率 1/2 上限 150万円、賃借料補助率 1/2 上限 月5万円 (12か月分)

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	8件	10,691,000円
賃借料補助	2件	1,050,000円

事務経費 (募集チラシ印刷代、選考委員会開催時アドバイザー料等) 77,220円

事業名	まちなか開業塾開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,600					248,600	210,880

商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会の開催及び空き店舗等出店促進補助金を活用し開業した事業者を対象に、各個店を回りフォローアップ研修を実施した。また、中心商店街へ出店して間もない事業者に対し、経営面、ネットワーク面でのフォローアップを行い、より長く商店街に根付いてもらうことを目的にステップアップ勉強会を開催した。

項 目	開催日	会 場	参加者等
起業家研修	6月5・10日	市民活動センターほか	延26人
フォローアップ研修	5月28・29日	各個店	6件
ステップアップ勉強会	11月25日	産業振興センター	4人

事業名	豪商のまち店舗改装支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,081,570					6,081,570	9,813,600

中心市街地におけるまちなみ景観を維持、又は形成し、商業環境の充実と振興を図るため、和風の店舗改修を行う事業者に対し補助した。

改装費補助率 1/2 上限 100万円

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	6件	6,000,000円

事務経費 (募集チラシ印刷代、アドバイザー料等) 81,570円

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
437,507					437,507	69,466

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 38件 (上限 10万円)

事業名	各種団体等負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
292,000					292,000	292,000

#### 各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年11月に産業振興月間の事業として開催される三重県発明くふう展の市町負担金 (H27市内児童等の出展：工作 18件、絵画 8件)
日本貿易振興機構 三重貿易情報センター負担金 270,000円	県内企業の海外展開支援として海外情報提供事業、輸出促進事業、投資交流促進事業、国際的企業連携支援事業を実施し県内企業の海外展開支援している団体への自治体負担金
三重県産業支援センター会費 12,000円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
572,518					572,518	1,131,213

全国的に業況が悪化している等、経営の安定に支障をきたしている中小企業者が融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。

中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定 34件

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費 (繰越分)					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,700,000	3,700,000				0	-

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者、第2創業者発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会場	参加者
松阪商人塾	12月3～4日	松阪市民活動センターほか	17人
創業セミナー	1月13日、1月27日、2月3日	商工会議所	延73人
テーマ別セミナー	9月15日、10月14日	商工会議所	延57人

実施事業	派遣期日	派遣先
専門家派遣	4/9・15、5/15、6/25、8/5・10、9/17 (2回)、11/5・27、12/3、1/12・25、2/3・15・17・18・22・24、3/3・4、3/7・10・16・18・22 (25日26回)	13事業所

事業名	豪商のまち松阪プレミアム商い券発行事業補助金（繰越分）					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242,206,666	242,206,666				0	-

消費の拡大を図り、地域経済の活性化を目的として、地域貢献に発行する商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を、松阪商工会議所、松阪北部商工会、松阪西部商工会が共同で発行する事業に対し補助を行った。

発行総額 12億円  
発行枚数 100,000冊（1冊：1,000円×12枚）  
利用期間 平成27年7月1日～平成27年11月30日  
換金額 11億9666万2千円

**（款）7商工費 （項）1商工費 （目）3産業振興センター費** (単位 円)

事業名	産業振興センター管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,317,958				9,183,080	4,134,878	13,047,631

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供

利用状況（開館日数 306日）

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場			和室研修室（2）	234件	949人
人材育成講座室	493件	9,068人	研修ホール	418件	13,980人
情報資料室	507件	6,160人	小研修室	355件	2,346人
和室研修室（1）	283件	1,133人	計	2,290件	33,636人

事業名	産業振興センター施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,486,400					5,486,400	4,049,460

施設の老朽化等に対応し、より安全で快適に利用していただくために、次の改修・修繕工事を実施した。

電気設備・消防設備改修工事 5,411,880円

上記工事に伴う停電に対応するための夜間臨時警備業委託料 74,520円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費

(単位 円)

事業名	国際交流事業団体補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
830,000				830,000	0	400,000

国際交流活動を実施する学校および団体に対し活動経費の支援を行った。

(円)

団体名	事業内容	総事業費	補助額
三重高等学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の国際理解力を高めるため、オーストラリアの姉妹校と提携、ホームステイと並行して、授業および諸行事に参加。	1,243,200	100,000
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の国際理解力を高めるため、オーストラリアの姉妹校と提携、ホームステイと並行して、授業および諸行事に参加。	2,486,400	100,000
松阪市民国際友好文化交流会	日中文化活動事業 日中友好を目的として、中国山東省済南市太平鎮路家橋村における路橋小学校運動場整備および鎮路家橋村の新公園事業への参加。	2,100,270	180,000
三重県立松阪商業高等学校 1/2	平成27年度韓国「パジュ英語村」語学研修 英語に対する学習動機付けの一助、地球的視野育成のため、韓国にあるイギリスの街並みを模して造られたパジュ英語村にて語学研修を実施。	1,584,000	100,000
NPO法人JAMBOF	ミャンマー僧院支援事業 ミャンマーヤンゴンにある僧院学校への文房具支援や日本文化を通じた子供達との交流活動。	755,100	200,000
三重県立松阪商業高等学校 2/2	平成27年度オーストラリア語学研修 多文化共生国でもあるオーストラリアで語学研修を実施することで英語力の向上をはかり、ホストファミリーとの交流を通じて異文化理解を深めた。	5,920,300	50,000
三重県立松阪高等学校	イギリスロンドン他での語学研修、ホームステイを通して、異文化体験やコミュニケーション能力の向上、地球的視野の育成を図った。	10,652,550	100,000

830,000

G7開催や2020年に東京オリンピック・パラリンピックの開催、年々増え続ける外国人観光客など、日本は国際化（国際貢献・多文化共生・国際交流等）の進展が目覚ましい状況にある。松阪市においても国際化を推進することは大切であり、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担い、リーダーとなる貴重な人材育成となる施策として必要である。しかし、国際交流に取り組む民間団体や市民（特に青少年）には、財源面において十分とはいえない現状であり、民間団体の自立性を損なわない形での財政支援を引き続き実施していく。

事業名	国際交流員（CIR）事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
530,556					530,556	810,346

CIRと行くアメリカ研修旅行の実施、第21回飯南ふれあい祭会場における国際交流ブースの設置等のイベントのほか、幼稚園や保育園等への訪問、英会話教室の開催、アイウェーブまつさかの「Matsusaka Monthly」の番組制作など、CIRを活用した国際交流活動を行った。

CIRと行くアメリカ研修旅行旅費 258,200円 ほか

事業名	地域国際化推進事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,800					30,800	30,800

コアとなる外国人住民及び国際化を目指して活動を行う団体で構成する「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、松阪市の国際化に向けた意見交換を行った。

コーディネーター：三重県国際交流財団総務企画課長 筒井 美幸氏

出席者10人：中国国籍2人、フィリピン国籍5人、ブラジル国籍1人、ネパール国籍1人、日本国籍1人

松阪市在住の、外国人の現状（生活・教育等）について把握し、どのような点について改善されると良いか等の意見を聴取した結果、日々の生活から就職活動、子どもたちの夢に至るまで、「言葉の壁」が大きな問題であるとの意見が多数を占めた。このことから、日本国際協力センター

（JICE）、ハローワーク松阪と連携し、就労支援を目的とした日本語教室を3か月にわたり無料で開催し、日本語を習得するとともに、外国人の就労支援の一助となった。

講師謝礼金 30,000円 旅費 800円

事業名	友好都市交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,846				400,846	0	1,156,223

友好都市である中国無錫市濱湖区と交流事業を行った。

無錫市濱湖区の小中学生10人及び教育関係者4人が「無錫市未来大使青少年訪日団」として松阪市を訪れ、市内各所の視察や、異文化理解、飯南地域の小中学生と文化交流を行った。

無錫市関連都市と関係のある市町と情報交換を行った。

日本国内で無錫市及び同市構成区等と友好都市提携協定を締結している5市で構成する「無錫市友好都市主管課長会議」に参加し、交流に関する意見交換、情報収集を行った。

松阪市国際交流推進会議を開催した。（3回）

無錫市濱湖区との交流について、ベトナム国ホイアン市で開催されたホイアン日本まつりへの参加報告、その他、松阪市国際交流事業団体補助金の申請に関する審議を行った。

平成30年には無錫市濱湖区と友好都市提携が締結されて10周年という節目を迎えるにあたり、記念事業の実施について協議した。

「無錫市未来大使青少年訪日団」受入業務委託費 229,946円

国際交流会議委員謝礼金 3,000円/回×延26人 78,000円 ほか

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,945,244					15,945,244	16,609,364

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオなどの広告媒体等による観光PRを実施した。

豪商のまち松阪をPRするための観光PR動画を作成し、YouTubeを媒体とするWeb広告を実施した。

観光ポスターを近畿日本鉄道（株）の主要駅へ2週間掲示し、情報発信を行った。

メディア交流会、B-1グランプリ in十和田、日本橋京橋まつり等のイベントへ参加し、観光物産PRを行った。

近畿日本鉄道（株）との共同企画である近鉄エリアキャンペーン「ええやん！まつさか」を実施し、あべのハルカスでのPRイベントや、首都圏のメディア訪問、及びメディア招致による本市の魅力の情報発信など効果的な取り組みと、観光客誘致のノウハウを培うことに繋がった。

広告料 7,670,490円

印刷製本費 4,750,850円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,272,000					8,272,000	5,883,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	14,811,372	8,272,000	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,926,000					15,926,000	15,926,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	42,535,454	15,926,000	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助することにより、観光交流人口の増加を促進し、消費の拡大等による地域の活性化に努めた。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,954,014				1,029,676	2,924,338	3,039,690

島根県浜田市より「石見神楽」を招聘するなどの文化交流等を行ったほか、「驛鈴協定」の締結に向けた事前協議を行った（協定は平成28年4月2日に締結）。また、街道を繋がりとして奈良県五條市、吉野町、東吉野村とお互いの祭りへ参加するなどの交流を実施した。

海外都市との交流を実施した。

松阪出身の貿易商「角屋七郎兵衛」を通じて交流があり、観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市を訪問、人民委員会代表と意見交換し、産業分野の交流について協議した。

同時期に行われたホイアン日本祭りへ参加し、観光PRを行った。

交流都市の紹介コーナーを設置、市民への周知を行った。

市役所1階ロビーに、国内外の交流都市紹介コーナーを設け、縁の品等を並べ、交流内容について紹介し市民への周知を行った。

伊勢志摩観光コンベンション機構と連携し、観光PRを実施した。

伊勢志摩観光コンベンション機構と連携し、関空旅博2015、三重県フェア、全国県人会まつり2015、関西観光展in広島、北海道、福岡などで松阪市のPRを実施した。

南三重活性化協議会として、南三重地域の関係10市町や企業などと連携し、観光PRを実施した。

関係市町で開催されたイベントへ参加し、広域的な観光PRを実施したほか、三重テラスをはじめとした首都圏、中京圏、関西圏でのPRを実施した。そのほか、愛称「みなみエール」の導入、広域パンフレットの制作など新規事業にも取り組んだ。

石見之国伝統芸能「石見神楽」上演謝礼金 1,170,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構事業負担金 500,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,543,622					3,543,622	—

雑誌、Webによる広告や、VJ（ヴィジットジャパン）事業などの広域連携事業に参加し、メディアや旅行会社の視察ツアー・取材の受け入れによる情報発信に努めた。  
 インバウンドの取り組みに積極的な市内観光関連事業者へ向け、取材の受け入れや旅行を企画・手配するランドオペレーターへのセールス希望の確認などについて、メール・FAXによる情報発信を行った。  
 インバウンド講習会、おもてなし力向上のための外国語勉強会（全3回）の開催などを通じて、受け入れ環境の向上に取り組んだ。  
 外国語版パンフレットを刷新し、その内容を松阪市観光協会HP内の外国語ページ作成にも活用した。

広告料 1,840,000円  
 印刷製本費 668,520円 ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,297,660				339,660	14,958,000	14,796,000

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者に係る委託料 14,958,000円  
 施設設備修繕料 339,660円  
 平成27年度利用者数 46,070人（リバーサイド茶倉 8,592人、茶倉駅 37,478人）

事業名	リバーサイド茶倉事業基金積立金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,631				7,631	0	7,593

平成27年度分利子積立 7,631円  
 平成27年度末基金現在高 1,205,898円

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,528,404		978,000			7,550,404	9,686,726

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上に努めた。

施設設備修繕料 578,491円  
 維持管理業務等委託料 6,356,534円 ほか

事業名	観光施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,352,040			19,500,000	732,900	13,119,140	26,574,997

観光交流拠点施設を核とした観光の推進に向け、本館、別館整備に伴う地質調査業務や建築設計業務を進めるとともに、観光交流拠点施設等の整備に先駆け、三井家発祥地を訪れる観光客への案内機能を充実させるため、旧三重信用金庫駐車場跡地整備工事を実施した。

旅費 309,980円  
 委託料 23,781,600円  
 観光交流拠点施設建設工事に伴う地質調査業務委託 3,244,320円  
 観光交流拠点施設本館新築工事設計業務委託 9,582,840円  
 観光交流拠点施設別館新築工事設計業務委託 10,954,440円  
 工事請負費 9,259,920円 ほか  
 旧三重信用金庫駐車場跡地整備工事 9,259,920円

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,912,778				1,492,819	7,419,959	8,961,922

観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内窓口業務等委託料 6,868,800円 ほか

平成27年度来館者数 30,124人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,121					1,429,121	1,429,121

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 982,286円、土地借上料 446,835円

平成27年度利用者数 3,959人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,225,960					3,225,960	-

飯高グリーンライフ山林舎内装改修工事 3,225,960円

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,270,971					1,270,971	1,270,971

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 970,971円、土地借上料 300,000円

平成27年度利用者数 2,438人

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
436,480					436,480	450,028

飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上料 430,000円 ほか

平成26年4月から休業中

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,926,286					11,926,286	11,926,286

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 11,926,286円

平成27年度利用者数 38,688人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,082,415					10,082,415	11,196,360

ホテルスメール源泉タンク電熱ヒーター取替修理ほか4件 3,086,175円

ホテルスメール屋上防水改修工事ほか1件 6,996,240円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113,900					113,900	56,000

飯南・飯高地域振興局管内5施設の平成28年度における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催したほか、「松阪市リバーサイド茶倉」の経営者募集に係る公開プレゼンテーション審査会に際しては、審査委員の1人として当委員会委員長を学識経験者として選任した。

飯南

公開プレゼンテーション審査会（平成27年10月10日）

指定管理者審査選定委員会（平成28年1月13日）

飯高

指定管理者審査選定委員会（第1回…平成27年8月26日、第2回…平成27年10月21日）

報酬 112,000円 ほか

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,513,576					12,513,576	12,739,249

まちなかの「おもてなし処」3か所（夢休庵、鈴の音、すずらん）を運営し、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内看板の修繕を行った。

まつさか交流物産館の運営による地域産品のPR、販売に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 4,406,400円

平成27年度来館者数 30,475人

旅行事業者への委託事業により、旅行商品等をパンフレットに掲載し、旅行者の誘客に努めた。

平成27年度松阪市観光商品開発及び販売業務委託 4,212,000円

AR機能を活用した観光情報の発信に努めた。

松阪ガイドボランティア友の会との連携により、子ども達を対象としたまちなかの歴史、文化の学習会を開催し、松阪市民への情報発信に努めた。

事業名	観光まちづくりアドバイザー設置事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,740					144,740	106,520

市内の観光・商工関連事業者からのアドバイス申請を受け付け、「松阪市観光まちづくりアドバイザー」の経験や実績等を活かした指導、助言を行い、人材や団体の育成に努めた。

報酬 90,000円 ほか

事業名	松阪経営文化塾事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,429,140					5,429,140	7,564,798

東京日本橋を会場に、本居宣長や小津安二郎など、小津党をテーマに本市の魅力を情報発信するとともに、松阪会場では、本市とゆかりの深い東京日本橋の企業関係者等の方々を招き開催することで、人、情報等の相互交流の活発化による誘客促進を図った。

報償費 1,584,000円

印刷製本費 996,694円

広告料 1,400,000円

使用料及び賃借料 93,360円 ほか

	場所	日付	テーマ	講師	入場人員
第1回	東京都中央区日本橋	9月30日	「松阪商人と物のあはれ」 ～本居宣長と小津安二郎を結ぶ～	中井貴恵、藤田明、 中田範三、吉田悦之	400人
第2回	東京都中央区日本橋	10月24日	「松阪商人の底力」 ～三井高利・本居宣長・小津安二郎を生んだ町の秘密～	吉田悦之	70人
第3回	松阪市	1月23日	「三井家と松阪 歴史と未来への展望」	三井高尚、三井嬉子、 山口洋二、大西洋、 由井常彦、吉田悦之、 波瑠、山上和美、	1,211人

事業名	各種団体等負担金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,495,000					3,495,000	3,676,000

公益社団法人三重県観光連盟会費、三重の観光営業拠点運営協議会会費 ほか

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
881,230					881,230	881,050

通信運搬費 252,280円、デジタル複合機借上料 27,924円、事務消耗品購入費 591,766円 ほか

事業名	豪商のまち魅力創造事業費（繰越分）					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,378,400	58,416,111				962,289	-

観光交流拠点施設（本館・別館）の整備に向けた展示資料調査、展示設計、運営基本計画業務について、松阪ガイドボランティア友の会をはじめとした関係団体等とのワークショップを開催し、展示手法等に係る情報等を取り入れながら、本市の魅力を発信する拠点づくりを進めた。

委託料 59,378,400円

観光交流拠点施設等整備事業に係る展示設計等業務委託 59,378,400円

**（款）7商工費 （項）1商工費 （目）5交通政策費** （単位 円）

事業名	廃止代替バス路線運行委託事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,409,160					24,409,160	24,917,840

公共交通の空白化を避けるため、廃止されたバス路線（宇気郷線、阿坂小野線）について、三重交通（株）に運行を委託し、沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

路線名	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～ 小野～嬉野一志町
系統キロ	22.0km	18.3km
運行回数	1日7便	1日9便

乗降調査業務

効率的・効果的な運行ダイヤ編成に向け、バス利用者の乗降調査を行った。

事業名	地域公共交通システム事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,419,629				26,834,480	69,585,149	93,129,309

市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

財源内訳

飯南コミュニティバス路線運賃 215,000円  
地域公共交通確保維持改善事業費収入 9,611,000円  
地域公共交通確保維持改善事業費収入〔計画推進事業分〕 1,237,140円  
協賛金 15,771,340円

市街地循環線（鈴の音バス） 30,410,094円

右まわり 1日8便、左まわり 1日9便（土日祝 1日各8便） 年間利用者数 89,837人

宇気郷地区コミュニティバス（直営・運行経費負担実績なし）

（飯福田・柚原線） 予約制 1日2便（金・土 1日3便） 年間利用者数 0人

（与原・深長線） スクールバス利用 1日4便 年間利用者数 52人

飯南コミュニティバス 6,058,584円

（有間野・波留・横谷主線） 月曜日運行 4便 年間利用者数 372人

（相津・下郷主線） 火曜日運行 4便 年間利用者数 434人

（深野・横野主線） 水曜日運行 4便 年間利用者数 447人

（飯南主線） 木曜日運行 午前・午後各1便 年間利用者数 219人

（仁柿主線） 金曜日運行 4便 年間利用者数 787人

飯南コミュニティバス 年間利用者数 計 2,259人

黒部・東地区コミュニティバス 5,864,631円

1日10便 年間利用者数 6,714人

機殿・朝見地区コミュニティバス 6,185,707円

1日10便 年間利用者数 4,496人

嬉野おおきんバス（コミュニティバス） 11,719,712円

1日7便 年間利用者数 8,771人

空港アクセス線・三雲松阪線（地域間バス） 17,890,902円

空港アクセス線 16便（うち：乗合タクシー 4便） 年間利用者数 11,742人

三雲松阪線 6便 年間利用者数 6,996人

飯高波瀬森コミュニティバスたかみ 5,182,143円

1日6便 年間利用者数 2,788人

三雲地域コミュニティバス（たけちゃんハートバス） 8,522,605円

1日10便 年間利用者数 4,463人

鈴の音バス車体ラッピング製作及び貼付け作業業務委託 1,879,200円

新型車両の導入に伴い、松阪工業高校繊維デザイン科に車体のデザインを依頼し、車体ラッピングを行った。 ほか

事業名	交通施設バリアフリー化設備整備補助金				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,615,333			1,500,000		115,333	-

鉄道事業者が行う、松阪駅におけるバリアフリー化設備整備事業に対し支援を行い、あらゆる人にとって、公共交通機関を利用する際の利便性・安全性の向上に寄与した。

補助対象事業者	補助対象事業費	補助金額	補助率	事業内容
東海旅客鉄道株式会社	9,692,000	1,615,333	1/6	バリアフリーエレベーター 工事設計一式

事業名	地域公共交通協議会事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
459,854					459,854	653,870

コミュニティバスの運行形態の改善、利用促進に向け、公共交通システムに関する協議及び情報交換を行った。

協議会の開催 5回（うち書面決議による開催2回）

事業名	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,029,226				2,646,166	16,383,060	20,502,480

中部国際空港と松阪市をつなぐ海上アクセス旅客ターミナル施設の維持管理を行った。

財源内訳

海上アクセス旅客ターミナル運航事業施設使用料 1,312,800円

海上アクセス旅客ターミナル施設占用料 95,000円

海上アクセス旅客ターミナル施設光熱水費 1,238,366円

松阪港旅客ターミナル駐車場システム保守点検業務委託 518,400円

松阪港旅客ターミナル施設警備委託 10,768,432円

松阪港・セントレア港旅客ターミナル定期清掃業務委託 583,200円

セントレア港湾施設占用料 470,172円

光熱水費 4,068,023円 修繕料 279,396円 ほか

事業名	海上アクセス船舶管理事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,448,750					4,448,750	-

海上アクセス事業において、運航事業の合理化のため予備船の売却を行った。

汽船「まつかぜ」保管・管理業務委託 4,136,400円 ほか

事業名	商工費国県支出金返還金					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,966,480				12,966,480	0	-

海上アクセス事業において、予備船を財産処分（売却）したことに伴う、国のまちづくり交付金及び県補助金に対する返還金

財源内訳

船舶売払収入 12,966,480円

予備船売却額 17,288,640円

国庫支出金返還額  $17,288,640円 \times 1/2 = 8,644,320円$

県補助金返還額  $17,288,640円 \times 1/4 = 4,322,160円$

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 6ブランド推進費

(単位 円)

事業名	松阪ええもんネットショップ事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,460,402					2,460,402	3,161,820

松阪市の優れた特産品等を自治体運営型通販サイト「自治体特選ストア」で販売展開することで知名度の向上や魅力を全国に広く発信することができた。

PR活動	特産品プレゼントキャンペーンの実施(3回)、Facebookを活用した商品紹介、雑誌掲載、イベント等での試飲試食・チラシ配布等
サイト訪問者数	10,067件 (H27.4.1~H28.3.31)
販売実績	603品 814,577円

事業名	ふるさと特産品PR事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,826,629					40,826,629	10,786,438

ふるさと納税制度(応援寄附金)を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信することができた。

特産品購入代(報償費) 40,804,884円 ほか

寄附金額	送付特産品	送付件数
80,000円以上	特産松阪牛	608件
50,000円以上80,000円未満	松阪牛	857件
10,000円以上50,000円未満	特産品セット	3,361件
計		4,826件

寄附件数総計 4,914件  
寄附金額総計 129,567,055円

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,010,528					6,010,528	1,366,263

松阪市の特産品である「深蒸し煎茶 松阪茶」の首都圏でのブランディング展開を図るため、プロポーザル方式で提案事業者を選定し、効果的な情報発信やイベント開催によって知名度や魅力を広く発信することができた。

地域特産品ブランド戦略事業業務委託料 4,957,200円  
旅費 817,080円 ほか

事業名	地域ブランド連携・推進事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,464,962					1,464,962	1,516,603

全国地域ブランド連携協議会の構成自治体と連携し、ブランドサミットや情報発信事業、交流事業を展開し、特産品や松阪市の魅力を広く発信することができた。

旅費 737,770円 ほか

事業名	松阪ブランド推進事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,114,139					1,114,139	490,143

松阪ブランド推進プロデューサーの助言と指導を受け、原産地呼称管理制度の運用及び確立を図るため、松阪赤菜に続き、「松阪茶」へ制度の導入を行い認定を行うとともに、メディア等での効果的な情報発信を図ることができた。

委員報酬 98,000円

旅費 473,600円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,333,406				10,000	2,323,406	3,355,880

ブランド大使の情報発信力を活用し、松阪市の特産品等のPRを図ることができた。また、松阪市マスコットキャラクター「ちゃちゃも」を活用し、イベントやテレビ番組の出演のほか、PRグッズやPR名刺等による展開で「ちゃちゃも」の認知度の向上と松阪市の観光や歴史、食の魅力などを発信することができた。

ブランド大使

更新委嘱 3人、更新辞退 1人、残任期間中 5人 合計 9人

ブランド大使の活動実績

近鉄エリアキャンペーン・あべのハルカスイベント司会、特産品や名刺を活用したブランド大使による情報発信 ほか

マスコットキャラクター「ちゃちゃも」

ご当地キャラ博in彦根、ゆるキャラグランプリなどのキャラクターイベントへの参加や市内外のイベントへ着ぐるみの貸出による広報宣伝活動 ほか

事業名	ブランド推進一般経費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
762,351					762,351	823,742

公用車リース・燃料代、事務消耗品購入費 ほか

**(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 7産業立地費** (単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,375,563				8,680	5,366,883	4,570,905

市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。

新規立地企業の状況

場所	天花寺テクノランド地区計画地内
会社名	有限会社長谷川製作所
敷地面積	7,469.4㎡
所在地	三重県松阪市嬉野一志町957番地46
業種	プラスチック製品製造業
取得日	平成23年12月
区分	工場再編に伴う既存工場の増設

場所	松阪中核工業団地内
会社名	三菱重工業株式会社
敷地面積	176,390㎡
所在地	三重県松阪市広陽町22番地
業種	MRJ（三菱リージョナルジェット）の尾翼組立
取得日	平成3年3月
区分	新規立地

場所	松阪中核工業団地内
会社名	航空機部品生産協同組合（9社）
敷地面積	176,390㎡
所在地	三重県松阪市広陽町22番地
業種	民間航空機部品の生産
取得日	※三菱重工業株式会社 敷地内
区分	新規立地

松阪市内工場の設備投資による事業高度化の状況（10社）

愛知機械工業（株）松阪工場、（株）イセオリ、健康製菓（株）、チャンピオン工業（株）、辻製油（株）松阪工場、（株）帝国機械製作所、ニプロファーマ（株）伊勢工場、松阪段ボール工業（株）、松阪木材（株）、水谷養蜂園（株）

事業名	企業立地促進奨励金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
83,907,000					83,907,000	83,909,000

松阪中核工業団地西地区以外の市内全域において、工場等の新設があった場合は、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
健康製菓株式会社松阪第三工場	13,550,000	H24年度～H28年度
松阪メタル株式会社	17,930,000	H24年度～H28年度
有限会社長谷川製作所松阪工場	6,510,000	H25年度～H29年度
松阪メガソーラー株式会社	38,250,000	H25年度～H29年度
ウッドピア木質バイオマス利用協同組合	7,667,000	H26年度～H30年度
計	83,907,000	

事業名	地域資源活用企業立地促進奨励金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
7,961,000					7,961,000	7,961,000

松阪市の地域資源（農業・林業・漁業等）の原材料を活用し、地域特産品を製品化することで、新たな事業展開が成された企業に対し、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
松阪木材株式会社	7,961,000	H26年度～H30年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,533,866					3,533,866	6,934,529

松阪市内の工業団地及び工場適地等への企業誘致を推進するため、関西圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一室に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境面などの多様な情報発信と企業誘致の支援体制を構築し、関西圏の産業経済人との連携を深め企業立地の推進を図ることを目的に「関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」を開催した。

関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪

開催日 平成27年10月30日（月）ホテルニューオータニ大阪にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、88社・140人

内容 第1部 講演会、第2部 情報交換会

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー、立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等

（企業訪問 147回 県外 123社 市内 216社 市外県内 53社 計392社）

事業名	企業連携推進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,615,263					2,615,263	1,803,828

GS世代研究会との連携等を活用し地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進と地域産業の成長戦略も含んだ企業連携活動を実施する。

GS世代研究会活動実績

区分	内容
協議・分科会・シンポジウム・勉強会等 20回	地域活性化分科会 6回、食と健康の分科会 5回、自治体分科会 5回、天然素材分科会 1回、関西分科会 1回、勉強会 1回、企業見学会 1回

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績

新商品開発を目的としたもの 5件

商品の販路拡大を目的としたもの 9件

事業名	各種団体等負担金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
396,975					396,975	391,788

松阪地域産業活性化協議会負担金 396,975円

**(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費**

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,182,000					2,182,000	1,490,000

平成27年度三重県社会基盤整備協会 2,182,000円

事業名	用地対策一般経費					用地対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,464,777				24,313	15,440,464	15,753,911

登記・測量業務手数料、非常勤職員賃金、不動産登記総覧追録代  
その他事務用品に関する一般経費

事業名	営繕一般経費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,224,603					4,224,603	3,644,715

営繕一般経費 1,094,987円  
 書籍・消耗品費 808,487円  
 研修会等出席負担金 81,600円  
 使用料及び賃借料 2,880円  
 旅費 202,020円

年月日	区分	内 容	参加人数
H27.6.16	講習会	平成27年度営繕積算システムRIBC2講習会（春期）	2
H27.7.3	説明会	新営予算単価と設計料算定説明会	1
H27.9.2	講習会	学校トイレセミナー	1
H27.9.29	講習会	建築設備設計基準（平成27年版）講習会	1
H27.9.30	講習会	建築設備設計基準（平成27年版）講習会	1
H27.10.23	講習会	平成27年度営繕積算システムRIBC2講習会（秋期）	2
H27.11.11	講演会	公共建築における木材利用～木の新たな可能性～	2
H27.11.24	講習会	建築基礎設計のための地盤評価・Q&A	1
H27.11.26	講習会	平成27年基準 公共建築工事積算基準の解説 [建築工事編]	1
H27.11.27	講習会	平成27年基準 公共建築工事積算基準の解説 [設備工事編]	1
H27.12.16	講習会	壁式鉄筋コンクリート造設計・計算規準	1
H28.2.2	視察	岐阜市立中央図書館視察	2
H28.3.1	講習会	建築設備設計計算書作成の手引 平成27年版（電気設備）	1
H28.3.2	講習会	建築物の劣化・不具合事例とその対策方法に関するシンポジウム	1
H28.3.9	視察	京都木材会館完成見学会	2

営繕積算システムRIBC2に係る経費

消耗品費 1,150,848円  
 使用料及び賃借料 1,878,768円  
 負担金 100,000円

**(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費**

(単位 円)

事業名	交通事故賠償金					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,525				279,525	0	455,592

道路管理瑕疵に係る物損事故賠償金 (2件 嬉野上野町、嬉野滝之川町地内)

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
260,000					260,000	270,000

中勢バイパス建設促進期成同盟会 162,000円 ほか

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,496,714				4,088	6,492,626	6,821,688

設計積算システム利用料 890,000円

事務補助員賃金 819,000円

工場検査等旅費 242,170円

消耗品費 3,456,533円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費**

(単位 円)

事業名	交通安全施設修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,485,214					11,485,214	11,478,486

交通安全施設の維持管理を行った。

道路反射鏡修繕 131基

防護柵修繕 228.07m

道路区画線 734.7m

交通安全施設修繕 11か所 ほか

事業名	道路維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
332,822,482					332,822,482	346,354,153

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化したか所の補修、改修の維持管理を行った。

区 分	件 数	事 業 費
施設設備修繕	38件	6,749,739 円
草刈委託	9件	18,891,360 円
道路維持修繕工事	122件	132,747,162 円
下水溝渠修繕工事	58件	36,523,701 円
舗装修繕工事	27件	79,340,040 円
小規模修繕工事	240件	58,570,480 円
計	494件	332,822,482 円

事業名	道路清掃等委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,257,064					12,257,064	10,172,016

道路の機能保全及び生活環境整備の一環として、道路清掃等を行った。

事業名	道路補修用資材費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,828,227					38,828,227	38,571,178

道路、水路の修繕等及び生活環境整備を図るため、直営班及び地元施工による公共施設の修繕に伴う各種原材料・消耗品の支給を行った。

消耗品費 635,328円

原材料費 38,192,899円

事業名	雪寒対策道路維持事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,951,922					2,951,922	6,082,863

雪寒対策に伴う道路維持管理経費

冬季に交通障害となる路面凍結防止などを行った。

消耗品費 1,062,374円

塩化カルシウム 821袋

委託料 1,889,548円

道路巡視 12回、凍結防止剤散布 5回、除雪 1回

事業名	道路台帳整備委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,002,000					25,002,000	29,960,280

道路台帳の整備を図るため、市内全域道路台帳補正にかかる経費

事業名	街路樹剪定等委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,463,552					11,463,552	10,156,155

街路樹の剪定及び施肥を行った。

植栽管理業務委託料

事業名	交通安全対策施設整備事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,387,632					34,387,632	34,394,760

交通死亡事故をなくすため交通安全施設の整備を行った。

道路反射鏡設置 100基

防護柵設置 619.3m

道路区画線 21545.2m

カラー舗装 236.6㎡

交通安全施設設置 55か所

事業名	道路施設点検事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,949,800					6,949,800	11,597,040

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市道路附属物点検業務委託 道路照明灯121基

事業名	道路維持一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,130,575				18,250	28,112,325	29,584,364

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

光熱水費 12,934,824円

賃金 4,389,890円

修繕料 2,942,022円

燃料費 1,513,015円

使用料及び賃借料 1,483,152円

道路管理者賠償責任保険 1,627,690円 ほか

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,460,592				20,496	12,440,096	12,133,711

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,248,288円

光熱水費 3,342,374円

清掃委託 1,998,000円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費**

(単位 円)

事業名	島田北10号線道路新設事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,650,000	11,907,000				9,743,000	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 L=377m	21,650,000	21,650,000			

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,814,684			143,800,000	44,280	6,970,404	162,387,475

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
谷線	21,354,840	21,354,840			
松阪環状線附帯通学路	3,370,680	3,370,680			
五反田10号線	8,831,160	8,831,160			
延1号線	16,425,720	16,425,720			
寺前線外1線	17,973,382	12,330,000		5,204,503	438,879
八田12号線	5,409,720	5,409,720			
外五曲伊勢寺線	15,814,440	15,814,440			
草入道線	26,501,040	26,501,040			
真田1号線	9,208,080	9,208,080			
島田北10号線	945,760	945,760			
黒戸山室線	8,151,511	4,143,960	3,505,680	238,125	263,746
深野大橋	88,560	88,560			
大平尾獵師海岸線	1,952,640		1,952,640		
松阪高校前通線	2,249,640		2,249,640		
上茅原六呂木線	2,224,800		2,224,800		
嬉野小村線	3,303,720		3,303,720		
六軒市場ノ庄2号線	1,657,800		1,657,800		
興和紡東横通り線	2,387,880		2,387,880		
松阪市橋梁点検	226,920		226,920		
曾原中林2号線	1,172,512			962,625	209,887
松ヶ崎長泉寺線・松ヶ島堤防線	9,405			9,405	
星合舞出線(第2工区)	1,554,474			6,446	1,548,028
合計	150,814,684	124,423,960	17,509,080	6,421,104	2,460,540

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,100,000	3,905,000				3,195,000	2,586,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地買収 A=28.61㎡、補償調査等	7,100,000		1,117,800	5,982,200	

事業名	松阪六軒線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,135,000	18,774,250				15,360,750	12,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	34,135,000		34,135,000		

事業名	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,079,000					2,079,000	1,825,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
高田排水路整備 L=96.9m	2,079,000	2,079,000			

事業名	島田北10号線道路新設事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,000,000	7,150,000				5,850,000	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
道路工 L=428.6m	13,000,000	13,000,000			

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,264,580			12,500,000		764,580	162,387,475

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋	707,000		707,000		
大足久保町線	11,116,040	11,116,040			
島田北10号線	502,160	502,160			
新栃谷橋	361,040	361,040			
星合舞出線（第2工区）	578,340			578,340	
合計	13,264,580	11,979,240	707,000	578,340	

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,414,000	1,327,700				1,086,300	2,586,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地買収 A=352.04㎡	2,414,000			2,414,000	

事業名	大足久保町線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,440,000	17,842,000				14,598,000	49,476,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長L=205.9m 幅員W=9.0m	32,440,000	32,440,000			

事業名	松阪六軒線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,000,000	9,900,000				8,100,000	12,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	18,000,000		18,000,000		

**〔款〕8土木費      (項)2道路橋りょう費      (目)4橋りょう新設改良費**

(単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,400,000	58,520,000		18,500,000	12,575,250	16,804,750	43,114,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託（その1）	8,911,080		8,911,080		
橋梁点検業務委託（その2）	8,472,600		8,472,600		
橋梁点検業務委託（その3）	7,326,720		7,326,720		
橋梁点検業務委託（その4）	7,893,720		7,893,720		
橋梁点検業務委託（その5）	4,535,880		4,535,880		
新栃谷橋橋梁耐震補強工事	13,370,000	13,370,000			
深野大橋橋梁耐震補強工事	55,890,000	55,890,000			
合計	106,400,000	69,260,000	37,140,000		

事業名	橋りょう長寿命化事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,800,000	5,390,000		4,400,000		10,000	43,114,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
新栃谷橋橋梁耐震補強工事	9,800,000	9,800,000			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 1河川総務費

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
501,500					501,500	560,500

櫛田川祓川改修促進期成同盟会 268,000円  
三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 193,000円 ほか

事業名	河川一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,080					2,080	7,480

全国治水砂防協会旅費 1,040円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 2河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,632,590				12,700,000	47,932,590	65,002,661

施設の経年劣化並びに勾配不足による土砂堆積等、地元要望に対応し危険度の高いか所から補修・修繕を行った。

河川清掃・除草業務委託 19,415,740円  
大津排水路維持工事 5,256,360円  
丹生寺排水路維持工事 4,104,000円 ほか

事業名	樋門・樋管等管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,030,097	5,124,196	1,814,000			11,091,901	17,285,359

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

ポンプ場等電気料金 7,335,432円  
国管理樋管等操作業務委託 4,810,273円  
県管理樋管等操作業務委託 1,382,000円  
施設設備修繕 1,274,400円 ほか

事業名	調整池管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,002,910				6,362	4,996,548	4,787,907

宅地開発でできた調整池の適正な管理を行った。

パークタウン学園前調整池外11池管理業務委託 2,819,880円  
調整池修繕 824,040円  
調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 166,731円  
調整池電気料金 555,459円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 3河川改良費**

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,529,957			4,100,000	869,270	560,687	4,866,629

箇所	種別	負担率	金額
中村地区	国補	1/10	580,000
森家野地区	国補	1/10	4,828,781
畑井地区	国補	1/10	121,176
合計			5,529,957

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,526,458			17,600,000		926,458	140,296,511

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川中川河川改良工事	6,100,000	6,100,000			
普通河川富士見谷川河川改良工事	8,619,480	8,619,480			
準用河川九手川河川改修工事	3,212,162	3,212,162			
準用河川真盛川河川改良工事	594,816			594,816	
合計	18,526,458	17,931,642		594,816	

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
511,490					511,490	-

海岸清掃地元負担金 511,490円

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,000,000	4,000,000		7,600,000		400,000	4,394,594

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長 L=79.8m	12,000,000	10,665,792		1,334,208	

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,629,371			1,200,000	277,289	152,082	4,866,629

箇所	種別	負担率	金額
中村地区	国補	1/10	1,592,026
森家野地区	国補	1/20	37,345
合計			1,629,371

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,605,406	2,535,136		4,800,000		270,270	4,394,594

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長 L=79.8m	7,605,406	7,605,406			

**(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 4浸水対策費** (単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,973,116			31,300,000	18,000,000	1,673,116	28,815,815

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
森深野排水路	5,210,276	3,191,400			2,018,876
駅部田排水路	9,087,120		9,087,120		
久保排水路	14,329,440		14,329,440		
上川排水路	2,705,400		2,705,400		
垣鼻排水路	1,514,160		1,514,160		
岡山排水路	5,196,960	5,196,960			
獵師塩浜ポンプ場	4,926,960	4,926,960			
溝端ポンプ場	8,002,800	8,002,800			
合計	50,973,116	21,318,120	27,636,120		2,018,876

事業名	浸水対策事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,483,800			22,300,000		1,183,800	28,815,815

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
獵師塩浜ポンプ場	23,483,800	23,483,800			

**(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 5水防費** (単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
874,437					874,437	913,566

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

水防用資材 759,596円 ほか

事業名	水防一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
225,202					225,202	1,046,628

水防に係る一般経費

消耗品費 218,642円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 4港湾費 (目) 1港湾管理費**

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,717,790			8,800,000		23,917,790	24,023,819

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/10	9,673,017
津松阪港埠頭用地造成事業(起債償還分) 地元負担金	1/5	23,044,773
合計		32,717,790

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,000					150,000	150,000

日本港湾協会 100,000円  
松阪港振興協議会 50,000円

事業名	港湾管理一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,790					92,790	184,690

みなとオアシス会議等旅費 92,790円

事業名	県施行松阪港改修事業負担金(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000			7,200,000		800,000	24,023,819

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/10	8,000,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,641,725				2,641,725	0	2,738,509

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、危険防止等に努めた。

	新規	継続	除却届	計
許可事務実績	126件	903件	82件	1,111件

	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
簡易除却実績	173件	207件	42件	63件	485件

指導事務実績 17件 [16社] (未更新物件)

指定事務実績 0件

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,800					65,800	95,360

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

平成27年度第1回松阪市都市計画審議会開催(平成27年11月10日)

都市計画審議会委員報酬 56,000円 ほか

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,498,529					5,498,529	3,762,988

松阪市景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や重点地区指定に向けた取り組みを推進するとともに、歴史的まちなみ景観の修景整備のために補助金の交付を行った。また、景観に対する意識の啓発を目的として絵画コンクールを実施した。

[届出制度運用の状況]

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	19件	4件	1件		24件
工作物	16件	1件	4件	1件	22件
開発行為	3件	2件			5件
土地の形質の変更	7件	1件	1件	1件	10件
物件の堆積					0件
計	45件	8件	6件	2件	61件

松阪市景観アドバイザー報酬(委員 5人) 259,000円

景観絵画コンクール参加記念品等 203,831円

景観啓発用クリアファイル印刷 412,776円

景観絵画コンクール入選作品紹介集印刷 320,004円

松阪市景観計画推進業務等委託 1,231,200円

松阪市の新しい景観重点施策と運用方法に関する共同研究 840,000円

松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金 2,159,000円 ほか

事業名	景観審議会事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
239,290					239,290	201,852	

松阪市景観条例第24条に基づいて、市長の附属機関として景観審議会を組織し、市長の諮問に応じて、良好な景観の形成に必要な事項及び屋外広告物に関する重要な事項を審議した。

平成27年度第1回松阪市景観審議会開催（平成27年6月17日）

平成27年度第2回松阪市景観審議会開催（平成27年9月2日）

平成27年度第3回松阪市景観審議会開催（平成27年10月27日）

平成27年度第4回松阪市景観審議会開催（平成28年3月23日）

松阪市景観審議会委員報酬（委員 10人、平成27年6月以降は 9人） 231,000円 ほか

事業名	都市計画変更事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,365,200					2,365,200	2,976,480	

都市計画法第6条に基づき、概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を基に、社会経済状況の変化に応じ、松阪都市計画の都市計画決定内容を定期的に見直しや変更を行うものである。平成27年度は、区域区分・用途地域・地区計画の変更に関する資料の作成、地区計画見直し検討や都市公園等の実態等の把握を行った。

松阪都市計画変更業務委託 2,365,200円

事業名	各種団体等負担金					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
201,000					201,000	201,000	

公益財団法人都市計画協会会費 171,000円

中部地方都市美協議会会費 30,000円

事業名	都市計画一般経費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,740,766				71,955	4,668,811	4,646,019	

非常勤職員賃金 1,692,000円

旅費 406,270円

消耗品費 1,442,920円

松阪市統合型GIS保守点検委託 540,000円

パソコン、プリンター等借上料 244,152円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,360,744				10,360,744	0	11,024,369	

中川駅周辺区画街路整備基金利子等の積立金 10,360,744円

平成27年度末基金現在高 144,756,663円

**(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 2中心市街地活性化推進費**

(単位 円)

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,900					15,900	46,040	

中心市街地のまちづくりを進めるため、平成25年度から平成28年度までの4年間のアクションプランである「“豪商のまち松阪” 生き生きプラン」の具体的施策を推進した。また、「“豪商のまち松阪” を考える市民交流会」ではプランの周知と活動報告を行い、意見交換を目的としてワークショップを開催した。

「“豪商のまち松阪” を考える市民交流会」の開催（平成27年6月6日）  
 松阪生き生きプラン推進委員会開催に伴う会議室利用料 10,050円 ほか

事業名	松阪公園桜町線道路整備事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
48,045,324			45,400,000		2,645,324	177,322,640	

まちなかを周遊する重要な幹線ルートである市道松阪公園桜町線において、三重信用金庫本町支店跡地に豪商のまちの玄関口にふさわしいポケットパークを整備した。

市道松阪公園桜町線ポケットパーク整備工事に伴うライオン像輸送業務委託 245,064円  
 市道松阪公園桜町線ポケットパーク整備工事 45,442,080円  
 市道松阪公園桜町線ポケットパーク整備工事（史跡松坂城跡修繕工事） 2,353,320円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3街路事業費**

(単位 円)

事業名	県施行街路事業負担金					土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
74,716,666			70,900,000		3,816,666	31,374,333	

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線（国庫補助街路事業）	1/6	74,633,333
〃（ウォークギャラリー整備事業）	1/6	38,333
〃（県単街路事業）	1/2	45,000
合計		74,716,666

事業名	県施行街路事業負担金（繰越分）					土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
58,292,333			55,300,000		2,992,333	31,374,333	

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線（国庫補助街路事業）	1/6	56,292,333
〃（ウォークギャラリー整備事業）	1/6	1,000,000
〃（県単街路事業）	1/2	1,000,000
合計		58,292,333

**(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園管理費**

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
142,051,574				4,787,370	137,264,204	136,220,351

各種公園維持業務委託 111,825,077円  
 施設設備修繕 8,997,272円  
 光熱水費 12,406,990円  
 原材料 524,235円  
 消耗品費 1,040,116円 ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	550件	44,000人
会議室	72件	1,600人
芝生広場	—	32,000人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,060,520		4,160,000			9,900,520	11,970,720

東口公園整備工事 4,914,000円  
 上ノ庄農村公園外都市公園整備工事 3,211,920円  
 虹が丘町1号公園外都市公園整備工事 5,934,600円

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,000					92,000	92,000

日本公園緑地協会 50,000円  
 全国都市公園整備促進協議会 42,000円

事業名	公園一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
349,354					349,354	355,106

消耗品費 274,854円 ほか

**(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5公園建設費**

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費 (単独)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,235,931					51,235,931	67,889,561

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工事 ほか	51,235,931	13,116,000	4,988,639	32,426,195	705,097

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
166,202,040	67,901,020		88,500,000		9,801,020	220,562,640

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
グラウンド舗装工 ほか	166,202,040	75,002,040		91,200,000	

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,863,840					9,863,840	67,889,561

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工 事 ほか	9,863,840	9,863,840			

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,437,360	58,218,680		52,300,000		5,918,680	220,562,640

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
グラウンド防球ネット工 ほか	116,437,360	116,437,360			

**（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）6建築開発費** （単位 円）

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,042,669		73,000		7,969,669	0	8,451,326

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	123件	道路位置指定申請	2件
完了検査申請	119件	都市計画法に基づく許可申請	50件
長期優良住宅認定申請	204件	開発許可申請	70件
構造計算適合性判定棟数	4棟	省エネ法届出	44件
建築等許認可申請	16件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	48件	国土利用計画法届出	24件
情報公開申請	163件	低炭素建築物新築等計画の認定申請	2件
		建築計画概要書閲覧申請	247件

事業名	公共施設等基金積立金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
604,792				604,792	0	642,280

公共施設等基金積立金 604,792 (平成27年度末現在高 106,160,372)

開発行為により影響を受ける公共施設(河川・道路等)の整備を図るため、基金の利子分を積立てた。

事業名	建築審査会事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
212,387				212,387	0	208,851

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催(年月日)	内 容	
第1回建築審査会 (H27. 6. 8)	包括案件(法第43条第1項ただし書)	9件
第2回建築審査会 (H27. 12. 3)	個別案件(法第43条第1項ただし書)	1件
	包括案件(法第43条第1項ただし書) 報告事項 平成27年度東海ブロック建築審査会協議会の報告 第62回全国建築審査会会長会議の報告	9件
第3回建築審査会 (H28. 3. 22)	個別案件(法第3条第1項第3号) 包括案件(法第43条第1項ただし書) その他 「建築基準法第43条第1項ただし書許可建築審査会包括同意基準」について	1件 6件

**(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 7都市下水路費**

(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
121,203,901					121,203,901	106,658,089

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	88,560,000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	1,874,664	1,407,024	467,640	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安
中川西部・東部排水機場草刈業務委託	650,160		650,160	
都市下水路草刈業務委託	1,860,804	1,860,804		
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	3,510,000	3,510,000		
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	13,481,586	13,390,866	90,720	大口 6,371,082 宮町 1,536,840 沖ス 2,042,820 中川西部 64,800 中川東部 25,920 外五曲 2,980,800 その他施設 459,324

燃料費、光熱水費、電話料金 ほか	11,266,687	9,663,811	1,602,876	
計	121,203,901			

事業名	都市下水道施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,839,520					16,839,520	19,417,680

導水路及びポンプ場の施設整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町外 浚渫工 V=14.0m <sup>3</sup> 除草工 A=2,870m <sup>2</sup> 清掃工 L=163m	1,257,120
	導水路維持管理工事 (その2)	大口町 張りコンクリート工 (側溝) L=43.3m <sup>2</sup>	172,800
ポンプ場	沖スポンプ場No.1エンジンE点 検整備工事	大口町 沖スポンプ場 No.1エンジンE点検整備 整備一式	2,700,000
	大口ポンプ場No.2エンジンE点 検整備工事	大口町 大口ポンプ場 No.2エンジンE点検整備 整備一式	3,672,000
	中川西部排水機場No.1エンジ ン点検整備工事	嬉野中川町 中川西部排水機 場 No.1エンジンオーバ ーホール点検整備一式	8,964,000
	同上検査に係る事務費	検査旅費等 一式	73,600
		計	16,839,520

事業名	宮町ポンプ場施設長寿命化事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,730,000	26,864,500		25,500,000		1,365,500	6,613,880

下水道長寿命化（宮町ポンプ場）機械設備機器価格調査業務委託 493,560円  
 宮町ポンプ場改修（No.1ポンプ設備）詳細設計業務委託 5,569,560円  
 宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場耐震補強工事 8,387,280円  
 宮町ポンプ場施設長寿命化事業宮町ポンプ場改修（自家発設備）工事 39,279,600円

種別	事業名	事業内容	事業費
ポンプ場	機械設備機器価格調査業務委託	機器価格調査 N= 1式	493,560
	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場改修（No.1ポンプ設備）詳細設計業務委託	詳細設計 (No.1ポンプ設備) N=一式	5,569,560
ポンプ場	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場耐震補強工事	耐震補強工事 N=一式 RC構造2階建1,008m <sup>2</sup>	8,387,280
	宮町ポンプ場施設長寿命化事業宮町ポンプ場改修（自家発設備）工事	非常用自家発設備250kVA N=1台 付帯設備 N=一式	39,279,600
		計	53,730,000

事業名	宮町ポンプ場施設長寿命化事業費（繰越分）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,572,400	40,786,200		38,700,000		2,086,200	6,613,880

種別	工事名	工事内容	工事費
ポンプ場	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 下水道長寿命化（宮町ポンプ場）耐震設計・自家発電詳細設計業務委託	ポンプ場耐震設計 N=一式 自家発電設備詳細設計 N=一式	11,870,280
	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場改修（機械設備）工事	沈砂揚砂機設置 N=2基 集砂装置設置 N=2基	69,702,120
			81,572,400

**（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）8下水道費** （単位 円）

事業名	公共下水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,728,502,000					2,728,502,000	2,618,979,000

事務費繰出金 180,627,000円  
 建設費繰出金 61,805,000円  
 公債費財源繰出金（元金） 1,832,556,000円  
 公債費財源繰出金（利子） 653,514,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,376,000					2,376,000	2,376,000

高須町公園多目的広場除草業務委託 2,376,000円  
 A=25,000㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回

事業名	高須町公園多目的広場施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,539,080					2,539,080	2,528,280

高須町公園多目的広場整備工事  
 暗渠排水工 L=465m

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,961,038				26,961,038	0	25,774,678

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	408戸	10戸	1,652戸

委託料	12,955,758 円
賃金	3,815,454 円
報償費	2,916,600 円
役務費	4,071,365 円
需用費	1,683,561 円
共済費等	1,518,300 円

市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数	30戸	25戸	55戸
応募者数	33人	27人	60人

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,501,808				99,501,808	0	71,192,278

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕及び空家募集に伴う修繕を行った。

修繕料	97,699,472 円
消耗品費	1,489,568 円
原材料費	312,768 円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,485,680					23,485,680	30,775,680

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事	川井町団地C4棟	4,605,120
〃	川井町団地C6棟	4,935,600
〃	中万町団地C3棟	3,498,120
ベランダ手摺塗装工事	清生町団地C4棟	2,235,600
〃	清生町団地C9棟	2,367,360
〃	清生町団地C15棟	2,403,000
解体工事	下滝野住宅	2,669,760
物置改築工事に伴う仮物置借上	川井町団地C4・C6棟	771,120
計		23,485,680

事業名	若者定住住宅管理事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,652,521				2,652,521	0	386,993

若者定住住宅、農林業就業者住宅の維持管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

若者定住住宅等管理状況

若者定住住宅	21戸
農林業就業者住宅	3戸

修繕料	2,648,012 円
手数料等	4,509 円

事業名	公営住宅及び共同施設建設等基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,445				15,445	0	15,368

公営住宅及び共同施設建設等基金利子の積立金

平成28年3月31日基金廃止に伴い、残額を公共施設マネジメント基金積立金に充当した。

事業名	市営住宅あり方検討委員会事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
439,180					439,180	-

「松阪市営住宅あり方検討委員会（委員13人）」を設置し、市営住宅の老朽化への対策や時代に即した市営住宅のあり方などについて検討を行い、「今後の市営住宅のあり方に関する意見書（中間）」をとりまとめた。

（第1回会議）開催日	平成27年 7月 7日	出席委員数	13人		
（第2回会議）開催日	平成27年 8月 4日	出席委員数	11人		
（第3回会議）開催日	平成27年10月20日	出席委員数	10人		
（第4回会議）開催日	平成27年11月13日	出席委員数	11人	報償費	385,000 円
（第5回会議）開催日	平成27年12月22日	出席委員数	10人	旅費等	54,180 円

事業名	各種団体等負担金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	10,000

地域改善向住宅譲渡促進全国協議会への負担金

負担金 10,000 円

**（款）8土木費 （項）6住宅費 （目）2住宅建設費** （単位 円）

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,455,122	14,123,000		14,100,000		9,232,122	35,803,546

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事による維持管理を行った。

事業内容	事業費
屋上防水改修工事	高田団地C3棟 2,563,920
〃	南郊団地C14・C15棟 4,823,280
〃	船江町団地C4棟 2,597,400
ベランダ防水改修工事	東町改良住宅 8,456,400
外壁塗装改修工事	中万町団地C1棟 10,364,760
給水システム改修工事	粥田団地C1棟 2,602,800
〃	船江町団地C3棟 2,481,840
〃	若葉町改良住宅C1棟 3,308,040
事務費（消耗品費等）	256,682
計	37,455,122

**(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費**

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,054,836,000					2,054,836,000	2,122,091,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金

人件費	1,693,637,000	物件費	220,317,000	維持補修費	2,438,000
補助費等	13,288,000	普通建設事業費	15,863,000	公債費	87,092,000
扶助費	22,201,000				

**(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費**

(単位 円)

事業名	消防団員消防・水防手当				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,817,600					47,817,600	48,243,500

平成27年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に対し支給した。

消防団員消防・水防手当 47,817,600円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	7人	52,000
機械器具点検手当	延1,401人	6,695,600
訓練等出場手当	延10,188人	35,655,000
水火災等出動手当	延1,296人	5,184,000
入校手当	延33人	231,000

事業名	消防団員報酬				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,958,095					43,958,095	44,508,000

平成27年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 43,958,095円

種別	人員	報酬額
報酬	1,401人	43,958,095

事業名	消防団長交際費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,651					29,651	8,240

消防団員等の逝去による弔慰金 2件 ほか

事業名	消防団員退職報償金等				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,112,584				32,832,000	280,584	20,972,106

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品代）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図ることができた。

報償費 延95人分

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,550,059					30,550,059	30,550,059

消防団員が退職した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,286,059円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	全国消防団員福祉共済制度加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,239,750

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員福祉共済掛金 1,401人分

平成27年度受給対象者4人に対して、入院見舞金 108,000円（4人）を消防団員等公務災害補償等共済基金から支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,214,640			32,600,000		4,614,640	11,880,000

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

普通積載車 28,296,000円（4台） 軽積載車 8,918,640円（2台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,787,596				662,400	7,125,196	7,239,193

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資機材等の整備

防火衣、雨合羽、消防団員活動服 ほか

消耗品費 7,787,596円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,781,128				1,781,128	0	1,993,981

消防団員の遺族補償年金及び療養補償費を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,691,700円（1人） 療養補償費 89,428円（3人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
402,480					402,480	384,000

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診料 381,920円（124人）

検診車配車料 20,560円

事業名	各種団体等負担金					消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,330,000					1,330,000	1,327,000	

消防団員の教養、その他の消防団事務事業遂行にあたり必要な各種団体等へ負担金を支払った。  
負担金、補助及び交付金  
三重県消防協会松阪支会分担金 1,305,000円、安全運転管理協議会会費 25,000円

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,469,377				476,218	14,993,159	14,872,373	

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費  
非常備消防に係る一般経費  
事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費、安全運転研修委託料、消防学校入校負担金等  
報償費 293,070円 旅費 1,249,635円 消耗品費 3,474,205円 燃料費 1,000,098円  
食糧費 128,408円 印刷製本費 88,680円 光熱水費 953,666円 修繕費 3,959,706円  
通信運搬費 253,330円 広告料 21,600円 手数料 1,018,437円 保険料 561,330円  
委託料 400,587円 使用料及び賃借料 720,965円 負担金、補助及び交付金 258,460円  
公課費 1,087,200円

**(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 3消防施設費** (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
19,686,460					19,686,460	18,729,240	

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、30基の設置又は改修（新設 5基、既設 25基）により消防水利の充実・強化を図ることができた。  
繰出金 19,686,460円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,837,148					5,837,148	7,474,987	

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。  
消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等  
修繕料 1,143,068円 委託料 4,623,000円 原材料費 71,080円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
19,905,480			18,900,000		1,005,480	36,774,000	

実施計画に基づき、老朽化した消防団車庫3棟を建て替え、防災拠点の強化を図ることができた。  
消防団車庫建て替えに係る経費（3棟）  
工事請負費 19,905,480円

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
241,170					241,170	221,763

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図ることができた。

消防・防災訓練センター管理運営経費

光熱水費 241,170円

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,439,000					11,439,000	-

施設整備に係る市町負担金を市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 11,439,000円

**(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費**

(単位 円)

事業名	教育委員会委員報酬					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
4,151,999						4,151,999	4,152,000

委員長 1人・委員 3人、定例会議 12回開催

事業名	教育長交際費					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
0						0	32,474

執行実績なし

事業名	各種団体等負担金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
229,260						229,260	230,370

三重県市町教育委員会連絡協議会負担金 229,260円

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
216,600						216,600	189,230

旅費、消耗品費 など

**(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費**

(単位 円)

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
26,792,200	7,952,000					18,840,200	1,054,600

私立幼稚園に在園する園児(松阪市に住所を有する)の保護者に対し、設置者が保育料等を減免した場合、当該設置者に対し補助金を交付し、幼稚園への就園を奨励した。なお、平成26年度までは、生活保護世帯、市民税非課税世帯及び市民税所得割非課税世帯のみ対象としていたが、国の基準に合わせ課税世帯にも対象を拡大し、子ども子育て支援の充実を図った。(補助対象園6園) ※市内2園・市外4園

補助金等内訳

	補助金額	対象人数
1	14,626,600円	103人
2	9,656,600円	70人
3	1,654,800円	12人

	補助金額	対象人数
4	544,800円	4人
5	247,200円	2人
6	62,200円	1人

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
593,460						593,460	2,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った(上限 200万円)。

補助対象事業：体育館トイレ改修工事(補助対象経費 1,186,920円)

事業名	高校等奨学金貸与事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	60,000

貸与者なし

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
231,312				231,312	0	230,681

平成27年度末基金現在高 58,914,451円

事業名	バスセンター運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,097,075					4,097,075	5,497,532

飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：飯高西中 6人、飯高東中 9人、香肌小 15人、宮前小 48人

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,939,980				10,420	4,929,560	5,521,107

本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：伊勢寺小 3人、西中 1人、嬉野中 1人、豊地小 25人、粥見小 15人、柿野小 16人

事業名	教育ビジョン策定事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,107					74,107	-

平成19年度に策定した教育ビジョンの計画期間（10年間）が平成28年度に終了することから、これまでの課題や実績等の評価を行いながら平成29年度からの新たな教育ビジョンを構築（改定）するため、松阪市教育ビジョン構築検討委員会を立ち上げ、協議検討を行った。

松阪市教育ビジョン検討委員 12人、委員会開催数 1回

委員報酬 7,000円×10人×1回=70,000円 旅費（費用弁償） 4,107円

事業名	私立幼稚園振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
517,030					517,030	525,610

市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助し、幼稚園教育の振興を図った。

内訳：287,030円×1園、230,000円×1園

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
580,000					580,000	600,000

平成27年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（平成27年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 29人（高等学校 21人、短期大学 2人、大学 6人）

事業名	各種団体等負担金					教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
293,000					293,000	293,000	

全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会負担金 7,000円

三重県市町教育長会負担金 45,000円

東海北陸都市教育長協議会費負担金 14,000円

三重県特別支援教育研究会会費 207,000円

全国都市教育長協議会年間会費 20,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,426,087				66,155	15,359,932	15,058,392	

非常勤職員賃金、コピーカウント料等消耗品費、公用車・事務機器等借上料等

**(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 3教育指導費** (単位 円)

事業名	外国語指導助手 (ALT) 事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
29,781,615				47,698	29,733,917	31,220,040	

英語教育については、現在、グローバル化に対応した教育環境づくりや小・中・高等学校を通じた英語教育全体の抜本的な充実が図られようとしている。平成32年度には、小学校中学年で活動型の英語教育が、高学年においては教科としての学習が全面実施される。そのような中、異文化理解、自文化理解を進め、自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもたちを育てるために、外国青年を外国語指導助手として派遣し、外国語教育等の補助を行い、国際交流活動を進めた。

(中学校 804回、小学校 791回、幼稚園 16回)

事業名	まつさか夢交流事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
368,480				368,480	0	1,627,992	

松阪市とベトナム国ホイアン市は、江戸時代に海外貿易に携わり、ホイアン市に日本人町を作るなど活躍した角屋七郎兵衛を通して深いつながりがある。異文化理解や国際的な視野を広めることを目的とした子どもたちの交流について検討するため、平成27年8月27日～31日にホイアン市の小中学校及び角屋七郎兵衛ゆかりの史跡の視察を行った。

ホイアン市役所訪問

ルオンテービン小学校・キンドム中学校視察

ホイアンジャパンフェスティバル参加

事業名	わくわくワーク事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
121,730					121,730	138,887	

子どもたちに明確な目的意識をもって学習に取り組む意欲や、主体的に進路を選択・決定できる能力、また、しっかりとした勤労観や職業観を身につけさせるなどのキャリア教育の推進・充実を図るため、市内全中学校で3～4日間の職場体験学習(わくわくワーク)を行った。主体的に地域で活動することを通して働くことの意義を学び、感性や創造性を高め、将来の自分の生き方を見つけることや、地域との結びつきを強めることができた。

(参加生徒数 1,354人 協力事業所数 424事業所)

事業名	教科書及び指導書導入事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
54,753,208					54,753,208	1,178,963	

小学校の教科書改訂に伴う教師用教科書、指導書の購入配布により指導の充実を図った。また、中学校の新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入配布した。

事業名	科学芸術振興事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,048,742					1,048,742	1,041,520	

松阪市児童生徒科学作品展（出展数：小学校 335点、中学校 46点）を開催し、理科学習の成果を発表するとともに、わくわく科学工作教室やみえこどもの城でのプラネタリウム学習を通じて科学への意欲・関心を高め、理科教育の振興をめざした。また、松阪市小中学校音楽会を開催することにより、小中学校間の交流を図るとともに、芸術への関心を高め、豊かな人間性を育むことができた。

開催日	行事名	場所	参加数
H27.9.12～13	松阪市児童生徒科学作品展	松阪市文化財センター	延1,174人
H27.9.13	わくわく科学工作教室	松阪市文化財センター	32人
H27.10.24	松阪市小中学校音楽会	クラギ文化ホール	延918人
H27.6～H28.2	プラネタリウム学習	みえこどもの城	18校 819人

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,520,000					15,520,000	16,704,000	

小中学校、幼稚園において、地域住民等の協力を得ながら、「読書活動」「農業体験」「国際理解」「福祉学習」「環境学習」「伝統文化学習」「地域交流」「郷土学習」「安全教育」「人権学習」など、体験的な教育活動を総合的な学習の時間等で展開し、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。  
また、校内での授業研究や課題別研修を行い、授業改善や指導方法の工夫を図るなど教職員の資質向上に努めた（小中学校 48校・幼稚園 20園）。

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,408,737					4,408,737	5,799,701	

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

（参加補助対象延人数 1,380人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,744,090					4,744,090	4,535,902	

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,429個	4,358,314円	小1、小4、中1
黄色帽子	940個	385,776円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,821,918				264,687	58,557,231	54,602,125

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」67人を38校に配置した。一人ひとりの教育的ニーズに応じ、基本的な生活習慣確立のための日常生活上の介助や発達障害の児童生徒に対する学習支援、教室間移動時や学校行事等における介助、危険行為の抑制及び安全確保等必要な支援を行うとともに、周囲の児童生徒への障がいに対する理解促進を図った。こうした支援により、作品の完成、様々な体験活動への参加などができるようになり、児童生徒が充実感・達成感を味わい、新たな意欲の喚起につながった。

事業名	いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,915,879				38,750	12,877,129	13,039,551

松阪市いじめ防止基本方針に基づき、未然防止とともに早期発見、早期対応に努めた。夏季休業明けにいじめに特化したアンケートを行うとともに、児童生徒や学級の状態を把握するために学級満足度尺度調査(Q-U)を活用し実態把握に努めた。また、小中兼務型のハートケア相談員を引き続き中学校区に配置し、教職員と連携しながら小中連携、教育相談体制の充実に努めた。早期解消へ向けは、家庭児童支援室や育ちサポート室、子ども支援研究センター、警察等の専門機関と連携しながらチーム支援を行った。また、対応が困難な事案については、県教委からSSW(スクールソーシャルワーカー)の派遣を受け、学識経験者の指導・助言を受けたりしながら、解消に努めた。

事業名	地域の教育力活用推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,975,395		1,266,000			2,709,395	-

地域の教育力活用推進事業は、主に4つの取組においてそれぞれが有機的に関連を持ちながら事業をすすめた。  
 学校支援ボランティアの取組は、市内各学校園を対象として展開し5年目になるが、初年度、登録いただいたボランティアの方が488人であったものが、平成27年度は1,476人と増加し、内容として、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に本事業を展開した。  
 地域による土曜日等の教育支援の取組は、特に、第四小学校に土曜教育コーディネーターを配置し、まちづくり協議会の教育部会が主体となり、学力補充のためすべての児童を対象(自由参加)とした「土曜教室」が月2回ほど実施されている。  
 学校評議員制度については、全小中学校において、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。  
 コミュニティ・スクールの取組については、鎌田中学校区の3校が連携した組織による運営体制で、学校運営協議会がスタートし4年目になる。また、飯高中学校区の3校においては、27年度より研究を始め、29年度に学校運営協議会をスタートさせるため、さらに実践を進めていく。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,054,000					1,054,000	2,020,931

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、「郷土の偉人に学ぶ授業」で使用する教材冊子として、4年生「本居宣長」5年生「松浦武四郎」6年生「蒲生氏郷」をそれぞれ対象児童分配付した。また、教職員対象の指導資料を基にした研修会を開催し、各学校における授業実践を進め、授業実践事例集としてまとめ、各校に配付した。子どもたちが、地域の偉人の考え方や業績を知り、偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分の未来への夢や目標を抱く機会を作ることができた。

事業名	学力向上推進サポート事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
6,699,087						6,699,087	3,226,618

「授業・保育実践発表校区」として、飯南中学校区・三雲中学校区において、全国学力・学習状況調査・松阪市標準学力調査等の結果分析から見えてきた課題解決に向け、幼小中の連携教育を基盤とした授業・保育改善の取組の研究を進めた。教職員が先進地（福井市、世田谷区、奈良市）の視察等を行い、進んだ取組や授業実践に触れることで、自校の課題解決に活かし授業改善を進めることができた。そして、これらを授業公開研究会の形で発信し、市内の教職員はこの会に参加することで、授業スタイル等を学び、各学校・園での授業実践に活かすことができた。また、小中学校へ授業力向上アドバイザー、幼稚園へ教育アドバイザーを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。

開催日	区 分	発表校区
H27.11.18	三雲中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	三雲南幼、鶴小、松ヶ崎小
H27.11.20	三雲中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	三雲中
H27.11.27	飯南中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	飯南中、柿野小、粥見小

事業名	ICTを活用した学びの推進プロジェクト事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
3,357,022	3,357,022					0	-

三雲中学校、飯高東中学校、殿町中学校での授業実践を通して、ICT機器を活用した授業や指導方法におけるモデルカリキュラムを作成し、学力の向上を図った。先進地視察や講師招聘により、主体的で協働的な学びの研究を進めた。

松阪市ICTを活用した学びの推進プロジェクト事業第1回推進会議の開催  
(H27.10.1 出席委員 9人)

教育の情報化先進地視察（静岡県伊東市、茨城県古河市）  
授業におけるICT機器活用のモデルカリキュラム（暫定版）の作成

事業名	各種団体等負担金					学校支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
123,400						123,400	117,800

平成27年度松阪多気学校図書館研究会会費	76,800円
平成27年度三重県へき地複式教育振興会分担金	9,000円
平成27年度三重県へき地複式教育研究会負担金	37,600円

事業名	弁護士委託等事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,000,000				1,000,000		0	-

平成25年（ワ）第209号国家賠償請求事件（中学校のクラブ活動で大会会場への移動中に発生した自転車転倒事故）にかかる弁護士への成功報酬

事業名	教育指導一般経費					学校支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,308,928						2,308,928	2,291,545

教育指導に係る一般経費

旅費 410,440円、需用費（消耗品費） 995,479円、使用料及び賃借料 419,130円 ほか

事業名	新たな学びの創造事業費（繰越分）					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,091,829	20,762,229				16,329,600	-

三雲中学校、飯高東中学校、殿町中学校にタブレット端末や電子黒板などのICT環境を整備し、授業での具体的な機器の活用方法や機器を活用した協働学習の実証研究に取り組み、学力の向上や授業の改革を図った。

公開研究会

開催日	参加者数	開催場所
H27.11.20	219人	三雲中学校
H27.11.25	101人	殿町中学校
H27.12.11	114人	飯高東中学校

**〔款〕10教育費**      **（項）1教育総務費**      **（目）4子ども支援研究センター費**

（単位 円）

事業名	教育支援センター推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,227,558					2,227,558	2,338,105

教育支援センター「鈴の森教室」と「うれしの教室」において、学校復帰や出席日数の改善を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 96人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	0人	3人	5人	6人	6人	3人	16人	31人	19人	6人	1人	0人	96人

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた児童生徒数 63人

校種	小学生	中学生	高校生等	計	改善（復帰）率
対象人数	23人	66人	7人	96人	
改善者数	17人	43人	3人	63人	

相談延件数 1,752件（面接 1,183件、電話 569件）、学校訪問 260回

[面接相談件数]

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	11	110	44	21	7	10	23	22	28	15	20	34	345件
中学生	34	180	91	73	24	60	82	59	72	35	53	64	827件
高校生等	2	2	1	2	0	0	1	1	1	0	1	0	11件
計	47	292	136	96	31	70	106	82	101	50	74	98	1,183件

[電話相談件数]

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	7	8	10	8	1	7	10	8	11	10	13	13	106件
中学生	51	46	48	22	20	47	60	40	26	26	37	34	457件
高校生等	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6件
計	59	59	58	30	21	54	70	48	37	36	50	47	569件

[学校訪問回数]

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	2	43	12	4	0	1	3	2	6	0	9	9	91回
中学校	1	22	15	24	3	7	14	15	27	1	9	31	169回
計	3	65	27	28	3	8	17	17	33	1	18	40	260回

事業名	教育研究事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
847,894					847,894	852,233

長期研修員による今日的教育課題に応じた研究や教科・課題別研究を実施し、研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図った。

研究集録第129集 「教育の情報化に向けた授業づくり  
ータブレット端末を活用した、数学科の協働的な学びを通してー」

研究集録第130集 「『単元を貫く言語活動』を位置付けた国語科の授業づくり  
ー主体的に学ぶ言語活動の充実をめざしてー」

事業名	教職員研修事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,291,671					1,291,671	1,120,119

保育士及び幼稚園・小中学校の教職員を対象に、日常の保育教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を35講座実施し、保育士・教職員の指導力向上を図った。

#### 教職員研修講座

実施日	講座名		参加人数
H27.6.1	外国語活動/外国語	これからの小学校外国語教育に向けて、小・中学校で今取り組むべきこと	52人
H27.6.2	初任者研修 (第14回校外研修)	フィールドワーク 郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	38人
H27.6.13	乳幼児教育Ⅰ	これからの松阪市の保育実践について	130人
H27.6.15	国語 県連携>	単元のねらいをつかみ、より主体的に読んで、伝え、力を高める授業ー 戦争中に生きた人の姿を読んで、しょうかいしよう 「一つの花」-	41人
H27.6.19	マスター・ベーシック研修	管理職の学校運営	61人
H27.6.30	マスター・ベーシック研修	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	60人
H27.7.4	乳幼児教育Ⅱ	遊びーその子らしさの発達をつくりだす土台	183人
H27.7.7	算数 県連携>	子どもの言葉でつくる算数授業づくりー みんなで理解し、考える力をつけることを目指してー	52人
H27.7.22	読書活動	心の扉を開く読書	54人
H27.7.23	理科	授業に役立つ小学校理科の実験	14人
H27.7.24	特別支援教育Ⅰ	崩れない学級づくりとは 特別支援教育の視点から～	81人
H27.7.27	児童生徒理解	かかわりの難しい児童生徒の理解と支援について ～不登校児童生徒から見えること～	57人
H27.7.28	授業力向上(学力向上・授業づくり)	言語活動で楽しく力のつく授業づくり	61人
H27.7.28	外国人児童生徒教育	外国人児童生徒の教科指導につながる日本語指導について	77人
H27.7.29	郷土教育Ⅰ	蒲生氏郷の生涯	54人
H27.7.30	道徳	子どもの心を育てる道徳の授業づくり	77人
H27.7.31	生徒指導(Q-U)	Q-Uを活用した学級づくりの手立て	51人
H27.8.1	乳幼児教育Ⅲ	精神的不安定さを抱える保護者の理解と対応	190人
H27.8.3	危機管理	ワークショップ型情報モラル教育校内研修会と 保護者参加型研究会について	49人
H27.8.3	特別支援教育Ⅱ <県連携>	神経発達症と子供の心の理解にもとづく対応	49人
H27.8.4	特別支援教育Ⅲ	もう一つの支援 家族を視る・家庭を読む	153人

H27. 8. 5	健康教育	薬物乱用防止教室について	53人
H27. 8. 7	学級づくり I	子どもと先生が心底笑えるクラスづくり	63人
H27. 8. 17	授業力向上（学力向上・授業づくり）	当たり前の徹底、ふくい教育	73人
H27. 8. 18	体育／保健体育 ＜県連携＞	協同的な学びを育む表現運動・ダンスの授業づくり	23人
H27. 8. 18	授業力向上（学力向上・授業づくり）	心が動く授業「子どもを伸ばす話芸、手法」	53人
H27. 8. 19	教育講演会	「子どもが育つ『ことば』の力」	825人
H27. 8. 20	音楽	〔共通事項〕が見える 子どもがときめく音楽授業づくりの実際～からだを軸にして～ -第2弾-	35人
H27. 8. 21	生徒指導□（不登校対応）	不登校児童生徒への支援について	28人
H27. 8. 24	学級づくり II ＜県連携＞	「ユーモア詩の取り組み」と「学級崩壊からの脱却のためのワークショップ」～子どもの不快感情を共有することの意味～	42人
H27. 8. 25	社会□県連携＞	子どもが本気で学ぶ社会科の授業づくり	34人
H27. 8. 25	情報教育	1人1台のタブレット端末を活用した協働学習の授業デザイン	24人
H27. 8. 28	図画工作／美術	図画工作科の授業づくり ～子どもの表現のとらえ方と教師の支援に焦点をあてて～	20人
H27. 8. 29	乳幼児教育IV	リズム遊びと集団ゲーム	100人
H27. 11. 17	人権教育学習会	人権教育を基盤にした学校づくり	70人
計			3,027人

事業名	教育相談事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,462,918					3,462,918	3,343,532

幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、子どもたちが心の安定を図ることができるよう支援を行った。

相談延件数 1,082件

教育相談 594件（面接 274件、電話 320件）

カウンセラー相談 488件（165回実施）

[相談延件数]

(単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	40	21	62	62	25	4	18	13	7	0	22	0	274
電話相談	44	23	20	46	28	24	22	27	29	7	10	40	320
カウンセラー相談	73	24	54	89	36	33	54	36	48	21	12	8	488
計	157	68	136	197	89	61	94	76	84	28	44	48	1,082

[月別相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	15	20	22	17	18	23	25	26	24	25	32	27	274
電話相談	21	31	32	32	30	19	28	24	27	23	29	24	320
カウンセラー相談	37	37	47	40	45	35	40	39	42	36	50	40	488
計	73	88	101	89	93	77	93	89	93	84	111	91	1,082

事業名	教育情報活動事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,862					87,862	124,314

センターだよりを継続的に発行し、教育関係機関への配布やホームページへの掲載により、情報提供や情報発信を行った。要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより 7回発行  
書籍の購入、及び寄贈数 41冊

書籍の分類	購入数	寄贈数
学習指導・学級指導に関する書籍	16冊	1冊
学校経営・学校管理に関する書籍	2冊	
教育学・教育行政等に関する書籍	1冊	
社会教育・家庭教育に関する書籍	13冊	
特別支援教育に関する書籍	4冊	1冊
幼児教育に関する書籍	3冊	

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,229,221				2,888,669	10,340,552	13,542,495

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 5,206,194円、施設維持管理等委託料 3,477,012円、消耗品費 190,831円 ほか  
体育室利用者数（延1,021団体 31,905人）  
ミーティングルーム利用者数（延264団体 3,545人）

月	体育室利用者数				ミーティング室利用者数	
	団体延数	大人	子ども	合計	団体延数	計
4月	89団体	1,435人	259人	1,694人	20団体	273人
5月	97団体	2,324人	353人	2,677人	17団体	202人
6月	97団体	4,294人	2,301人	6,595人	39団体	224人
7月	93団体	1,893人	373人	2,266人	30団体	405人
8月	92団体	2,746人	376人	3,122人	28団体	293人
9月	89団体	1,702人	309人	2,011人	15団体	177人
10月	87団体	1,840人	633人	2,473人	24団体	402人
11月	92団体	2,308人	1,068人	3,376人	21団体	483人
12月	84団体	1,616人	1,289人	2,905人	16団体	255人
1月	89団体	1,261人	1,054人	2,315人	23団体	351人
2月	21団体	431人	23人	454人	13団体	215人
3月	91団体	1,625人	392人	2,017人	18団体	265人
計	1,021団体	23,475人	8,430人	31,905人	264団体	3,545人

事業名	うれしの教室施設管理運営事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
655,850					655,850	686,695

「うれしの教室」の施設の円滑な管理運営に努め、不登校児童生徒の心の居場所となるよう努めた。

施設維持管理等委託料 233,280円、光熱水費 190,985円、通信運搬費 119,926円 ほか

事業名	子ども支援研究一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,255,794					1,255,794	1,228,760

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 387,351円、通信運搬費 392,383円、消耗品費 298,895円 ほか

**(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 5人権教育費**

(単位 円)

事業名	外国人児童生徒いきいきサポート事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,466,246				29,610	14,436,636	13,475,805

市内在住の外国人12人及び日本語指導員等7人と日本語指導補助のボランティア31人により、初期適応支援教室「いっぼ」や外国人児童生徒の在籍校における学校生活への適応支援及び日本語学習支援等を行った。また、進学や就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」や、小中学校に在籍記録のない児童生徒宅を家庭訪問する「就学実態調査」等、市内の外国人児童生徒にきめ細かいサポートを行った。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぼ」	通級児童生徒数 47人、うち修了 37人、次年度継続通級 9人 H27年度中に市外転出 1人
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 20校 中学校 7校 幼稚園 3園 支援状況 1,052回 6,880時間
進路ガイダンス	開催日 9月6日 参加者数 121人 (外国人児童生徒 26人・保護者 36人・教職員等 59人)
外国人児童生徒就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 11月～12月 調査対象 40人 (33世帯) 調査結果 転入手続き済み 2人・不就学 1人・帰国、転居 22人・留守、不明 8人・ブラジル人学校へ在学中 7人

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,437,267		2,700,000			1,737,267	4,617,958

三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと「外国人児童生徒教育に関する学校行動計画」等の作成や各校の交流を行うことで、外国人児童生徒教育が学校全体の取り組みとなり、受入体制の整備や日本語指導の充実につながった。

センター校 (久保中学校・第二小学校・第五小学校) ・準センター校 (殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校)

事業内容	実績等
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回 (5月・2月)
プロジェクト会議	具体的な取り組みについての計画、検討、改善のための会議 開催数 4回 (5月・8月・11月・2月)

ネットワーク会議	取組内容や教材等の共有化を全市的に図るための、外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「JSLカリキュラムを活用した教科指導のあり方」 6月23日 講師：大阪教育大学准教授 参加者84人 第2回：「外国人児童生徒の教科指導につながる日本語指導について」 7月28日 講師：一般財団法人執行理事 参加者54人 第3回：実践報告 「JSLカリキュラムを活用した授業づくり」 1月21日 報告者：市立小学校教諭 参加者 47人
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 6回 (4月・6月・7月・9月・10月・3月)
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 13校 中学校 6校 幼稚園 1園 支援状況 530回 1,905時間
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回(1月～3月) 参加幼児数 18人
日本語指導法連続講座	開催日 7月29日・8月5日 内 容 「日本語指導のあり方とその実践」 講 師 三重大学教育学部講師 参加者数 延45人(市内小中学校教員・いっぽ教室ボランティア等)
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、自分を発見し、表現する取り組みを行った。 開催日 8月21日・22日 参加者数 11人(外国人児童生徒) 指導者・補助者：愛知淑徳大学の講師及び学生 12人
高校見学バス研修	開催日 10月25日 訪問高校数：県立高校3校 参加者数 56人(内訳：外国人児童生徒 30人・保護者 10人・通訳等 16人)
多文化理解授業	三重大学留学生3人により、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月26日 対象者 第二小学校(センター校) 全校児童 149人

事業名	外国人児童生徒の学習支援事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
750,000		750,000			0	800,000

外国人児童生徒の「日本語で学ぶ力」の育成と、「JSLカリキュラムの考えに基づく教科指導」の共通理解を図るため、大阪教育大学の協力のもと教職員対象に合同研修会や授業公開を行った。研究指定校(久保中学校・第五小学校)

事業内容	実績等
教職員合同研修会	開催日 8月24日 内 容 「教科指導型日本語指導の授業の作り方」 講 師 大阪教育大学准教授 参加者数 午前 91人、午後 73人 (研究指定校教職員等)
JSL研究会議(授業公開)	大阪教育大学准教授の指導助言のもとにJSLカリキュラムの指導法による授業実践を公開した。また対象校以外にも発信し研究を広めた。 開催校 研究指定校含む7校で実施

母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校 小学校 3校 中学校 3校 幼稚園 1園 支援状況 66回 334時間
----------------------	--

事業名	人権教育研修事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000					600,000	500,000

教職員対象に三重県人権・同和教育研究大会への参加機会を提供することで人権意識の高揚及び実践力の向上を図った。

事業内容	日数等	参加者数
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延369人

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,441,110					1,441,110	1,620,341

12中学校区の各人権教育推進組織に委託し、学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラムや校区内の授業公開（公開保育）の活動を行う等、地域との連携を深め差別をなくそうとする行動ができる児童・生徒の育成を図った。

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	120,000円	7	西中学校区	100,000円
2	鎌田中学校区	120,000円	8	嬉野中学校区	55,000円
3	久保中学校区	170,000円	9	三雲中学校区	93,000円
4	中部中学校区	110,000円	10	飯南中学校区	70,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高西中学校区	83,000円
6	東部中学校区	130,000円	12	飯高東中学校区	80,000円

事業名	子ども支援ネットワーク構築事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000		300,000			0	-

教育的に不利な環境のもとにある子どもの学力向上を支え、子どもたちの自尊感情や学習意欲の向上を図るため、対象校（鎌田中学校・第四小学校・港小学校）の児童生徒と保護者、地域住民等を対象に講演会や学習会を行った。

事業内容	実績等
第四小学校 親子人権学習会	開催日 9月19日 内容 「障害ってなに？」 ーちがうことこそ、おもしろいー 講師 学識経験者 2人 対象者 第四小学校3・4・5・6年児童と保護者
鎌田中学校 ドリームマップ作り	将来なりたい自分の姿を台紙の上に写真や文字で表すドリームマップを作成することで、主体的に生きるための原動力を養うことを目的として行った。 開催日 10月16日 講師 一般社団法人より8人 対象者 鎌田中学校1年生 133人

港小学校教育講演会	開催日	10月17日
	内 容	「自分がすき、人がすき」
	講 師	元市立小学校校長
	対象者	港小学校1・2・3・4年児童と保護者
	内 容	「みんなで考えよう。わたし大好き、友だち大好き」
	講 師	公益財団法人職員
	対象者	港小学校5・6年児童と保護者

事業名	人権教育地域促進事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,114,280					2,114,280	2,574,620

各地域の人権教育推進組織に委託し、地域に密着したきめ細かな人権学習・人権啓発を推進するとともに、市民自ら人権教育に取り組めるよう、市の広報で全国的な人権問題に関する研究大会等への参加者を募集し人権学習の機会提供を行った。

事 業 内 容	参加大会数	参加者数等
人権問題研究集会等への参加	2大会	6人

人権教育推進組織への委託

委託先		委託金額
1	嬉野人権教育研究会	341,000円
2	三雲地域人権教育推進協議会	460,000円
3	いいなん人権教育推進協議会	460,000円
4	飯高町人権教育研究協議会	410,000円
5	松阪市人権教育研究会	350,000円
[主な事業内容及び参加者数]		
	人権講座	3回 224人
	人権講演会	11回 2,167人
	子どもたちの人権展	1回 313人

事業名	人権学習推進事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,895,510					1,895,510	2,206,271

さまざまな人権問題の解決に向かって住民主体で活動する社会をめざすため、人権講座や人権講演会等  
人権学習の機会を提供し、地域住民の参加交流を推進した。

事 業 内 容	回 数	参加者数等
人権講座（人権を考える市民講座等）	11回	1,333人
人権講演会（中学校区市民講演会等）	8回	1,227人
人権啓発映画会	2回	425人

事業名	人権教育一般経費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
296,836				5,000	291,836	278,746

職員の資質向上のための研修会等への参加及び事務用品等一般事務経費

研修会名称	日数等	参加者数
全国在日外国人教育研究会・生徒交流会	2日	1人
外国人児童生徒等に対する日本語指導 指導者養成研修	2日	1人
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延6人
地域人権問題全国研究会	2日	延7人

事業名	教育集会所管理運営事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,835,841						2,835,841	3,115,980

教育集会所施設16館の維持管理運営経費

事業名	教育集会所施設整備事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
15,058,017						15,058,017	-

施設の老朽化、将来的な利用見込みを鑑み、地域との協議を経たうえで用途廃止・取壊しを行った。

集会所名	内 容
宮町教育集会所 笹川教育集会所	工事価格：7,927,200円 測量価格：335,296円（笹川）
徳田教育集会所 舞出教育集会所	工事価格：6,040,440円 測量価格：388,346円（徳田） 366,735円（舞出：駐車場）

**（款）10教育費 （項）1教育総務費 （目）6育ちサポート推進費**

（単位 円）

事業名	育ちサポート推進事業					子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
16,985,508		600,000		34,992		16,350,516	14,055,261

子どもたちが安心して成長できる、また、子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を推進した。そのために、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援、および、障がいのある子どもの就学や就園に関する業務を、教育委員会・福祉事務所・健康ほけん部の3部局の連携のもと行った。また、そのための施設整備を実施した。

（相談員等共済費 1,212,847円、相談員等賃金 7,990,210円、巡回相談等報償費 5,220,000円、旅費 42,320円、需用費 625,967円、役務費 227,131円、委託料 1,600,000円、使用料・賃借料 67,033円）

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	2,030 回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談も多く、また主訴も複数にわたるケースも多い
面接（来室）相談	580 回	サポート室への来室による相談
巡回・訪問相談	745 回	要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	705 回	電話相談から来室につながるケースが多い
発達検査	293 回	WISCや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,045 人	1歳3歳児健診567人、保育園745人、幼稚園・小中学校733人

ケース会議（関係者会議）	149 回	学校や（幼・保）園、また、あすなる学園等の関係機関と実施。個々のケースを検討し今後の支援へつなぐ
特別支援教育アドバイス 校園数 延回数	192 校園 240 回	校・園における支援の体制整備と個別の教育支援計画の推進、個々の子どもの支援への助言 松阪市内全校を平均4～5回訪問 面接・指導助言48回、観察助言192回（観察人数591人）
教育支援対象幼児児童生徒	142 人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行う
保育支援対象乳幼児	117 人	障がいのある子どもの幼稚園・保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行う
関係機関ネットワーク会議 関係課長会 実務担当者会	24 回 3 回 21 回	関係課長による業務支援・調整、実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の理解
研修会講師等	14 回	校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修における講師

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
481,063,752				3,151,892	477,911,860	478,548,713

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

- 共済費 6,583,361円（社会保険料 5,955,180円 ほか）
- 賃金 41,164,873円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
- 需用費 241,478,413円  
（消耗品費 68,927,633円 光熱水費 136,703,644円 修繕料 29,446,719円 ほか）
- 役務費 14,448,952円（通信運搬費 10,746,931円 手数料 3,627,561円 ほか）
- 委託料 59,915,567円  
（施設維持管理等委託料 44,138,369円 その他の委託料 15,777,198円）
- 使用料及び賃借料 114,951,043円（借上料 113,677,903円 使用料 1,273,140円）
- 原材料費 2,484,433円
- 負担金、補助及び交付金 37,110円

平成27年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,861人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	8学級	178人	機殿小	5学級	54人	豊田小	7学級	139人
第二小	9学級	147人	朝見小	6学級	93人	中原小	8学級	150人
第三小	11学級	221人	掃水小	8学級	207人	天白小	19学級	504人
第四小	20学級	598人	漕代小	7学級	89人	鶴小	7学級	127人
第五小	19学級	506人	花岡小	20学級	616人	小野江小	11学級	247人
幸小	18学級	463人	松尾小	13学級	318人	米ノ庄小	7学級	128人
松江小	14学級	376人	大河内小	7学級	83人	柿野小	7学級	84人
伊勢寺小	10学級	211人	南小	7学級	79人	粥見小	7学級	113人
阿坂小	6学級	86人	射和小	7学級	184人	香肌小	4学級	21人
松ヶ崎小	6学級	62人	山室山小	21学級	614人	宮前小	7学級	80人
港小	13学級	296人	徳和小	28学級	845人			
東黒部小	5学級	32人	豊地小	10学級	181人			
西黒部小	7学級	82人	中川小	21学級	647人	計	390学級	8,861人

事業名	小学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
74,989,173					74,989,173	63,139,176

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
幸小	トイレ排水管改修工事	1,757,160	1,757,160	
第三小ほか2校	昇降口スロープ設置工事（第三小）、トイレバリアフリー改修工事（第二小）、防砂ネット改修工事（中原小）	2,656,800	2,656,800	
花岡小	シャワー室設置工事	3,044,520	3,044,520	
花岡小	外壁改修工事	4,131,000	4,131,000	
阿坂小	シャワー室設置工事	1,705,320	1,705,320	

阿坂小ほか4校	ポンプ改修工事（阿坂小、射和小、中原小、鶴小、米ノ庄小）	2, 104, 920	2, 104, 920	
徳和小ほか7校	受変電設備改修工事（徳和小、第三小、射和小、西黒部小、伊勢寺小、阿坂小、第五小、掬水小）	5, 657, 040	5, 657, 040	
射和小	プールサイド改修工事	2, 003, 400	2, 003, 400	
漕代小ほか2校	屋上防水改修工事（第一小、機殿小、漕代小）	10, 066, 680	10, 066, 680	
天白小	下水道接続工事	3, 060, 720	3, 060, 720	
鶴小	屋上防水改修工事	14, 114, 520	14, 114, 520	
中原小	トイレ給水管改修工事	1, 717, 200	1, 717, 200	
豊田小	多目的トイレ・シャワー室増築工事	12, 437, 280	12, 437, 280	
宮前小	屋上防水改修工事	4, 228, 200	4, 228, 200	
宮前小ほか1校	特別支援教室空調設備設置工事（港小、宮前小）	3, 297, 240	3, 297, 240	
豊田小ほか3校	施設維持管理工事設計業務（豊田小、花岡小、第三小、阿坂小）	3, 007, 173		3, 007, 173
計		74, 989, 173	71, 982, 000	3, 007, 173

事業名	小学校管理備品整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29, 280, 562					29, 280, 562	29, 831, 951

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	第一小 ほか35校	事務機器購入費	11, 372, 993	11, 372, 993	
	第一小 ほか35校	教用器具費	15, 450, 156	15, 450, 156	
	幸小 ほか10校	その他備品購入費	1, 486, 895	1, 486, 895	
	第一小 ほか35校	備品関係手数料	970, 518		970, 518
計			29, 280, 562	28, 310, 044	970, 518

事業名	地域材活用学校環境整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8, 320, 014					8, 320, 014	7, 748, 652

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

需用費（修繕料） 4, 443, 480円（再加工 964枚 破損修理 机 181台、椅子 179脚）

原材料費（交換用天板） 3, 068, 064円（新品天板 536枚）

備品購入費 808, 470円（新品机・椅子セット 30台）

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 372, 750					1, 372, 750	1, 372, 750

松阪市小中学校長会負担金（小学校長会分） 837, 000円

特別支援学級設置校負担金（小学校分） 82, 500円

松阪市公立小中学校教頭会負担金（小学校教頭会分） 453, 250円

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,595,845	409,985	83,389			93,102,471	91,324,540

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：1,464人)		要保護者 (対象者：50人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,462人	16,002,206円		
通学用品費	1,242人	2,654,637円		
校外活動費	1,352人	1,832,030円		
給食費	1,462人	62,104,849円		
新入学学用品費	190人	3,889,300円		
通学費	1人	5,500円		
修学旅行費	257人	5,722,023円	16人	332,757円
医療費	8人	29,970円	34人	698,900円
合計		92,240,515円		1,031,657円

通信運搬費 196,331円、印刷製本費 127,342円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,573,704	2,072,000				2,501,704	3,861,998

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：132人)

	対象者	支給額
学用品費	132人	737,541円
通学用品費	101人	111,221円
校外活動費	123人	81,566円
給食費	131人	2,850,718円
新入学学用品費	30人	614,100円
修学旅行費	17人	178,558円
合計		4,573,704円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,057,500					5,057,500	4,680,500

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	11人	312,000円
	南小学校	42人	870,000円
	射和小学校	70人	1,576,000円
	計	123人	2,758,000円
タクシー	第四小学校	14人	2,299,500円
合計		137人	5,057,500円

事業名	教育振興一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
302,563					302,563	360,247

手数料 126,086円、消耗品費 72,585円 ほか

**(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 3学校建設費** (単位 円)

事業名	粥見小学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,548,720					1,548,720	-

粥見小学校の校舎は、昭和34年5月と8月建築で築55年が経過し、老朽化が著しいほか、バリアフリーの推進、給食昇降機がないなどの教育環境の改善を図るため校舎の改築を実施する。  
27年度については耐力度調査を実施し、国庫補助等にかかる採択確認をしながら、校舎改築委員会を立ち上げ、今後の校舎建設に係る具現化を目指す。

委託料 1,548,720円 (松阪市立粥見小学校校舎耐力度調査業務委託)

事業名	天白小学校校舎増築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,488,400					3,488,400	-

現在、天白小学校は、18の普通教室を保有しているが、全く余裕教室なく、平成29年度には2教室不足が見込まれることから、平成24年増築校舎に接続する形で2階建て校舎(普通教室2)を計画した。  
また、ランチルームが手狭になること及びバリアフリー化を考慮し、本校舎部分に併せてエレベータ設置を検討した。

委託料 3,488,400円 (天白小学校校舎増築工事設計業務委託)

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
203,418,875				1,829,773	201,589,102	205,485,994

中学校12校の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品、非常勤職員賃金といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費 2,698,255円 (社会保険料 2,453,952円 ほか)  
 賃金 16,595,053円 (非常勤職員賃金及び通勤費用)  
 需用費 106,667,393円  
 (消耗品費 34,448,458円 光熱水費 57,430,905円 修繕料 11,520,584円 ほか)  
 役務費 5,117,828円 (通信運搬費 4,547,269円 手数料 558,149円 ほか)  
 委託料 31,568,669円  
 (施設維持管理等委託料 18,385,902円 その他の委託料 13,182,767円)  
 使用料及び賃借料 39,957,082円 (借上料 39,583,822円 使用料 373,260円)  
 原材料費 814,595円

平成27年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,137人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	13学級	391人	大江中	3学級	28人	飯高西中	4学級	26人
鎌田中	15学級	399人	西中	17学級	532人	飯高東中	4学級	58人
久保中	21学級	682人	嬉野中	17学級	503人			
中部中	19学級	641人	三雲中	14学級	434人			
東部中	11学級	323人	飯南中	7学級	120人	計	145学級	4,137人

事業名	中学校施設維持修繕事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,152,920					35,152,920	63,622,800

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
東部中	屋上防水改修工事、フェンス改修工事	23,949,000	23,949,000	
殿町中	加圧給水ポンプ改修工事	1,559,520	1,559,520	
殿町中ほか3校	受変電設備改修工事 (殿町中、久保中、東部中、西中)	2,110,320	2,110,320	
西中	防砂ネット設置工事	4,173,120	4,173,120	
久保中	ポンプ室改修工事	2,421,360	2,421,360	
飯南中	校舎裏法面崩落応急処置業務委託	939,600		939,600
	計	35,152,920	34,213,320	939,600

事業名	中学校管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,673,393					14,673,393	16,471,047

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	殿中 ほか11校	事務機器購入費	3,934,423	3,934,423	
	殿中 ほか11校	教用器具費	10,249,620	10,249,620	
	殿中 ほか10校	備品関係手数料	489,350		489,350
計			14,673,393	14,184,043	489,350

事業名	多気中学校分担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,604,000					15,604,000	16,306,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

内訳

区 分	金額
平等割 (20%)	8,050,000
生徒数割 (40%)	8,705,000
世帯数割 (40%)	9,416,000
普通交付税算入調整分	△10,567,000
計	15,604,000

事業名	中学校防災防犯対策事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,881,200	7,651,000		19,100,000		130,200	1,902,960

地震に対する非構造部材の耐震化対策として、飯高東中学校屋内運動場の吊り天井を撤去改修し、安全性の向上を図った。

工事請負費 26,881,200円 (飯高東中学校屋内運動場天井耐震改修工事)

事業名	中学校統合整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,681,244					5,681,244	-

松阪市飯高管内中学校統合準備委員会及び専門部会を開催し、飯高西中学校と飯高東中学校の二つの中学校を新たに「飯高中学校」として統合した。

松阪市飯高管内中学校統合準備委員会委員 24人、委員会開催数 全5回 (うち平成27年度3回)

(専門部会) 総務・教育課程部会 開催数 全26回 (うち平成27年度22回)

(専門部会) 学校安全・施設整備部会 開催数 全7回 (うち平成27年度5回)

修繕料 2,693,960円 工事請負費 1,026,000円 消耗品費 545,124円 ほか

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
459,500					459,500	459,500

松阪市小中学校長会負担金 (中学校長会分) 285,000円

特別支援学級設置校負担金 (中学校分) 27,500円

松阪市公立小中学校教頭会負担金 (中学校教頭会分) 147,000円

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,760,734	488,015	95,070			76,177,649	73,830,878

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：788人)		要保護者 (対象者：23人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	787人	17,019,000円		
通学用品費	525人	1,136,928円		
校外活動費	648人	1,428,536円		
給食費	781人	35,351,528円		
新入学学用品費	243人	5,722,650円		
修学旅行費	251人	14,932,529円	16人	899,620円
医療費			7人	119,890円
合計		75,591,171円		1,019,510円

通信運搬費 103,721円、印刷製本費 46,332円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,256,505	1,016,000				1,240,505	2,248,058

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：44人)

	対象者	支給額
学用品費	44人	486,390円
通学用品費	29人	32,335円
校外活動費	35人	38,580円
給食費	43人	1,005,620円
新入学学用品費	14人	329,700円
修学旅行費	14人	363,880円
合計		2,256,505円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
928,000					928,000	1,328,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	11人	928,000円

事業名	教育振興一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
820,709					820,709	774,364

手数料 425,545円、使用料及び賃借料（入場料） 328,420円 ほか

<b>(款) 10教育費</b>	<b>(項) 3中学校費</b>	<b>(目) 3学校建設費</b>
------------------	------------------	-------------------

(単位 円)

事業名	鎌田中学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
384,560,288			356,600,000		27,960,288	876,920,350

校舎改築に伴うアドバイザーを委嘱した。また、名古屋大学との連携協定を基に鎌田中学校校舎改築事業にかかる調査研究業務委託によるサポートを受け、「鎌田中学校校舎改築事業基本計画等策定委員会」を設置し、基本構想、基本計画を策定した。

また、今回購入地と鎌中及び第四小周囲の改築事業に伴う測量業務委託を実施し、改築事業に必要な図面を完成させた。

鎌田中学校校舎改築事業基本計画等策定委員会委員 7人、委員会開催数 10回

ワークショップ開催 2回（各参加者60人程度）

報酬 203,000円

報償費 440,000円

旅費 138,600円

委託料 8,323,493円

（鎌田中学校校舎改築事業にかかる測量業務委託 3,031,560円）

（松阪市立鎌田中学校校舎改築事業基本構想及び基本計画等策定研究業務 4,973,333円）

（（株）長栄軒跡地ロープ区画設置作業委託 318,600円）

公有財産購入費 113,541,962円（土地売買契約4件、権利消滅補償1件）

補償、補填及び賠償金 261,913,233円（物件移転補償1件、営業補償1件）

※契約金支払は2回。（H26:本契約後70%支払、H27:引渡後30%支払）

なお、引渡期限は、当初平成28年3月21日までとなっていたが、平成27年10月7日に完成検査が完了したことで、11月20日に残金支払を行い土地の引渡しを受けた。

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
227,149,270				60,959,919	166,189,351	232,172,261

幼稚園23園（うち3園は休園）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品といった幼稚園運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。  
 なお、休園中の3園の内、子育て支援センターとして利用している阪内幼稚園と放課後児童クラブとして利用している東黒部幼稚園は、廃園の手続きを行い、利用状況に即した所管施設として移管等を行った。

- 共済費 20,504,237円（社会保険料 18,195,536円 ほか）
- 賃金 168,373,515円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
- 需用費 26,970,087円  
 （消耗品費 9,818,641円 光熱水費 9,955,183円 修繕料 4,592,959円 ほか）
- 役務費 2,231,714円（通信運搬費 1,699,322円 手数料 532,392円）
- 委託料 5,155,162円（施設維持管理等委託料 4,505,912円 その他の委託料 649,250円）
- 使用料及び賃借料 3,107,250円（借上料 2,642,400円 使用料 464,850円）
- 原材料費 266,288円
- 旅費等 541,017円（旅費 360,017円 報償費 96,000円 負担金、補助及び交付金 85,000円）

平成27年5月1日現在 園数 20園 園児数 1,186人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	40人	機殿幼	6人	射和幼	51人	中川幼	186人
伊勢寺幼	85人	掃水幼	31人	大石幼	7人	豊田幼	53人
阿坂幼	17人	漕代幼	7人	松江幼	71人	中原幼	52人
港幼	21人	花岡幼	63人	山室幼	25人	三雲北幼	99人
西黒部幼	73人	松尾幼	110人	豊地幼	40人	三雲南幼	149人
計							1,186人

事業名	幼稚園施設維持修繕事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,832,080					6,832,080	5,381,640

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
鎌田幼	排水設備改修工事、テラス改修工事	1,212,840	1,212,840	
松江幼	トイレ改修工事	691,200	691,200	
大石幼	倉庫改築工事	3,142,800	3,142,800	
中川幼	正門門扉設置工事	1,785,240	1,785,240	
計		6,832,080	6,832,080	

事業名	幼稚園管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,586,330					5,586,330	5,683,517

幼稚園教育を行っていく上で必要な教材備品などの備品整備を行った。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入費	手数料
鎌田幼 ほか18園	教用器具費	4,415,050	4,415,050	
松江幼 ほか4園	その他備品購入費	644,280	644,280	
鎌田幼 ほか18園	備品関係手数料	527,000		527,000
	計	5,586,330	5,059,330	527,000

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0					0	-

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
590,300					590,300	613,875

三重県国公立幼稚園・こども園長会費 218,000円  
 全国国公立幼稚園・こども園長会負担金 120,000円  
 三重県国公立幼稚園・こども園長会負担金 142,000円  
 東海北陸国公立幼稚園・こども園長会負担金 20,000円  
 松阪市幼稚園協会助成金 72,800円  
 松阪市立幼稚園長会負担金 17,500円

**(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2幼児園管理費** (単位 円)

事業名	幼児園施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
18,840,311				57,168	18,783,143	19,981,499

三雲北幼児園及び三雲南幼児園の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品といった幼児園運営に要する経費や各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

需用費 16,273,738円 (消耗品費 199,272円 燃料費 2,650円 光熱水費 16,071,816円)  
 役務費 441,183円 (通信運搬費)  
 委託料 1,948,428円 (施設維持管理等委託料)  
 使用料及び賃借料 176,962円 (借上料 78,120円 使用料 98,842円)

**(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 3私立幼稚園費** (単位 円)

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
429,260	99,622	134,254			195,384	-

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度の幼稚園に移行した私立幼稚園や私立認定こども園(市外の同施設を含む)を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合に施設に対し施設型給付費を支給した。対象施設 1施設(対象の1号認定子ども 1人)

**(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費**

(単位 円)

事業名	社会教育委員事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
260,960					260,960	234,400

社会教育委員報酬

社会教育委員会議の開催 (2回開催)

(H27.6.1 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 12人)

(H28.3.28 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 8人)

三重県社会教育委員連絡協議会総会及び研修会 (津市) への参加

東海北陸社会教育研究大会 (愛知県刈谷市) への参加

三重県社会教育委員連絡協議会中ブロック研修会 (伊賀市) への参加

三重県社会教育委員連絡協議会緊急会議 (中ブロック) (津市) への参加

事業名	PTA連合会運営費補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
826,000					826,000	843,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動を支援することで、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	4,377,272	826,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(「はぐくむ～子どもたちの未来のために～」をテーマとした「保護者と教職員の語る会」トーク21、家庭教育講演会、進路フェスタ等)

事業名	各種団体等負担金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,500					184,500	184,500

加入団体会費・負担金

三重県社会教育委員連絡協議会負担金 40,000円

三重県公民館連絡協議会負担金 144,500円

事業名	社会教育一般経費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,243,491					1,243,491	1,568,405

内部管理経費

需用費 568,365円、役務費 518,286円、使用料及び賃借料 149,040円、公課費 7,800円

**(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費**

(単位 円)

事業名	公民館長設置費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,485,160					39,485,160	39,430,640

公民館長報酬 (対象者 41人)

東海北陸公民館大会 (富山県富山市) への参加

事業名	生涯学習振興事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,334,819				238,200	12,096,619	12,597,278

各公民館で、生涯学習のための多様な定期講座や、子育て支援の講座などを開催し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進した。

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	336講座	556日	18,015人	26施設
嬉野管内	166講座	360日	5,205人	7施設
三雲管内	137講座	431日	6,264人	5施設
飯南管内	29講座	109日	1,465人	1施設
飯高管内	52講座	256日	2,832人	6施設
計	720講座	1,712日	33,781人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,132,314				1,365,068	70,767,246	73,622,446

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費 5,615,551円、賃金 38,239,391円、需用費 15,157,999円、役務費 2,664,377円、委託料 9,297,793円、使用料及び賃借料 1,076,352円、原材料費 14,731円、備品購入費 66,120円

事業名	公民館施設整備事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,770,760					36,770,760	-

施設を充実し、利用者に対する利便性の向上を図った。

豊地公民館防水改修工事 8,320,320円、嬉野生涯学習センター空調設備改修工事 25,505,280円、嬉野生涯学習センター大会議室音響映像設備改修工事 2,945,160円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,606,898				745,860	3,861,038	4,783,745

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費 3,148円、賃金 1,221,165円、需用費 2,485,064円、役務費 128,772円、委託料 686,428円、使用料及び賃借料 82,321円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,767,131				718,328	15,048,803	16,158,271

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

共済費 2,167円、賃金 695,715円、需用費 10,317,100円、役務費 219,430円、委託料 3,841,754円、使用料及び賃借料 690,965円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,458,249					127,458,249	127,971,094

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

旅費 81,880円、需用費 916,820円、委託料 121,630,293円、使用料及び賃借料 4,829,256円

	貸出冊数	利用者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	565,304冊	131,057人	264,626冊	55,571人
嬉野図書館	278,318冊	78,395人	128,416冊	
三雲図書室	14,799冊	4,369人	25,259冊	2,289人
計	858,421冊	213,821人	418,301冊	57,860人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ、おはなし会、親子ふれあい講座等を開催し、家庭教育力の向上を図った。計 215回開催

特別行事

松阪図書館：ワークショップや展示会など計5回開催

嬉野図書館：教室や人形劇、防災イベントなど計8回開催

事業名	図書館協議会事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,000					126,000	189,000

図書館協議会委員報酬

図書館協議会委員会の開催 (2回開催)

(H27. 10. 26 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 9人)

(H28. 2. 15 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 9人)

事業名	図書館施設整備事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,887,160			6,500,000		387,160	-

防水改修工事をすることにより、図書館設備を現状復帰した。

松阪図書館屋上防水改修工事 6,887,160円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	-

松阪市図書館指定管理者審査選定委員報酬

松阪市図書館指定管理者審査選定委員会の開催 (2回開催)

(H27. 7. 13 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 4人)

(H27. 10. 20 嬉野公民館研修室 出席委員 4人)

事業名	学校読書室等支援事業費（繰越分）					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,783,260	19,783,260				0	-

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校11校及び小学校10校を定期的に巡回

調べる学習コンクールの開催

応募総数 88点（小学校の部 80点、中学校の部 8点）

表彰状授与式（H27. 11. 18 教育委員会事務局2階教育委員会室）受賞作品 16点

第2回まつさかビブリオバトル（H27. 10. 11 橋西地区市民センター）の開催

バトラー 19人

**（款）10教育費（項）5社会教育費（目）4文化振興費** （単位 円）

事業名	地域文化振興事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,112,000					4,112,000	4,161,000

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、郷土芸能や文化組織を育成し、地域の文化祭等を開催した。

嬉野文化祭、三雲文化祭、飯高文化祭

嬉野おどろまいかコンテスト事業

飯高郷土芸能継承活動事業 等

事業名	本居宣長記念館補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,743,000					44,743,000	34,859,000

本居宣長記念館の管理運営、リニューアルに向けた耐震補強及び展示企画等設計業務に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先（公財）鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,654,014				2,654,014	0	2,217,698

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次代の松阪市を担う子どもたちに美術へ関心を持つ機会を提供するため、市制施行10周年記念事業の一環として、松阪市展と同じ4部門で、小学1～3年生とその保護者を対象としたワークショップを実施し、対象年齢に応じた未来に伝えたい作品づくりを行うとともに、製作した作品を会期にあわせ展示した。

第56回松阪市美術展覧会

区分	開催日	成果
第1部 絵画、彫刻・工芸	H27. 10. 3～ H27. 10. 11	出品数：332点（うち高校生以下 8点） 展示数：317点
第2部 写真、書道	H27. 10. 24～ H27. 11. 1	合評会参加者数：97人 会期中入場者数：3,232人

市制施行10周年記念事業 ワークショップ「みんなでつくる！しあわせのまち まつさか」

日 時：平成27年8月19日（水）13:00～16:00

場 所：文化財センター

内 容：絵画 「えがいてみよう！みらいのまつさか」

彫刻・工芸 「みんなでつくる！みらいのまつさか」

写真 「カメラでとろう！ぼくのわたしのシャッターチャンス」

書道 「もじでのこそう！まつさかヒストリー」

参加者：小学1～3年生73名とその保護者

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,000				110,000	0	180,000

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国大会へ出場する生徒に対し、芸術文化活動奨励金を交付した。

第62回NHK杯全国高校放送コンテスト出場

〔創作テレビドラマ部門〕

(団体 6人)

60,000円

〔アナウンス部門〕

(個人 1人)

10,000円

第39回全国高等学校総合文化祭（将棋部門）

兼第51回全国高等学校将棋選手権大会出場

(個人 1人)

10,000円

第31回全国高等学校簿記コンクール出場

(個人 1人)

10,000円

第62回全国高等学校ワープロ競技大会出場

(個人 1人)

10,000円

第27回全国高等学校情報処理競技大会出場

(団体 1人)

10,000円

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,000					458,000	458,000

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、保育園や幼稚園、小学校を対象とした、はにわづくり出前教室の実施や、こどもハニワ展を開催するとともに、レプリカ埴輪の制作等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

はにわづくり出前教室 18回、参加者数 707人

こどもハニワ展

日時：平成27年12月5日（土）～12月12日（土） 場所：文化財センター

展示作品数：683点 入場者数：457人

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,765,000				1,765,000	0	1,775,000

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

合唱フェスティバル

日時：平成27年10月18日（日）12時20分～16時15分 場所：クラギ文化ホール

出演者：公募による幼児と保護者、小学生、中学生、高校生、

一般の各コーラス及び市内の合唱団 26団体、延約800人

入場者数：1,170人

吹奏楽フェスティバル

日時：平成28年1月31日（日）13時～16時 場所：クラギ文化ホール

出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド

17団体 493人

入場者数：1,149人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,332				120,332	0	174,168

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コ ミュニ ティ文化 センター	H27. 11. 2	第2回松阪市民能	松阪能楽連盟	342人
	H27. 11. 8	第5回松阪市民ギター音楽祭 〔フェスティバル部門〕 〔コンサート部門〕	松阪ギター音楽協会	360人 305人
文化財セ ンター	H27. 4. 25	第4回ギター製作家中出版蔵展		
	H27. 4. 26			
	H27. 6. 16 ～ 6. 21	第4回松阪写真交流会フォトフェス ティバル	松阪写真交流会	946人

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,631,021				4,549	3,626,472	3,622,556

小津安二郎が多感な青春時代の10年間を過ごした愛宕町の町屋を借り受け創設した「小津安二郎青春館」、及び代用教員として過ごした飯高町宮前で開設した「小津安二郎資料館」の管理運営に係る経費。「小津安二郎青春館」では、小津監督の青春時代を彷彿させる品物や関係写真など、「小津安二郎資料館」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

小津安二郎青春館 開館日数：213日 入館者数：1,556人  
小津安二郎資料館 開館日数：148日 入館者数：917人

また、「映画監督 小津安二郎の源流 ～小津家の文化・家族との絆～」と題して、小津監督とその作品に影響を与えた小津家の文化や家族との絆を示す資料等の展示イベントのほか、「東京物語」「麦秋」の映画上映等を行った。

#### 展示イベント

開催日：平成27年6月23日（火）～7月5日（日）  
場 所：文化財センター 第3ギャラリー  
入場者数：600人

#### 映画上映会

開催日：平成27年6月27日（土）・28日（日）、7月4日（土）・5日（日）  
入場者数：延83人

事業名	文化振興一般経費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,043,514					1,043,514	1,255,994

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 5文化財保護費

(単位 円)

事業名	文化財保護審議会事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
177,830					177,830	296,576

文化財保護審議会を1回開催し、指定文化財候補等について検討した。また、文化財保護指導委員会議を1回開催し、助言等を得るとともに指定文化財保護状況等についての連絡体制の確認を行った。

事業名	歴史的建造物公開事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,499,640				2,532,698	23,966,942	22,460,568

重要文化財御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、市指定文化財原田二郎旧宅の一般公開、並びに県指定文化財旧長谷川邸の建物補修工事やフリー公開及び団体公開、また、「火用心」札の印刷体験、長谷川家文化財講座を開催し、歴史的建造物の周知及び保存活用に努めた。

入館者数

御城番屋敷：43,065人 原田二郎旧宅：7,600人  
旧長谷川邸：フリー公開 14,398人（年間66日）、団体公開 1,245人（56団体）  
合計 15,643人

旧長谷川邸「火用心」札 印刷体験（場所：旧長谷川邸 米蔵前）

日時：平成27年10月11日（日）・12日（月祝）10:00～16:00

参加者数：200人

長谷川家文化財講座「長谷川家の新資料」（場所：旧長谷川邸 大正座敷）

講師：門暉代司 氏

日時：平成27年11月15日（日） 13:30～15:30

参加者数：52人

施設別事業費

非常勤職員賃金等 6,444,803 円  
御城番屋敷公開事業費 3,168,691 円  
原田二郎旧宅公開事業費 2,837,582 円  
旧長谷川邸公開事業費 13,148,564 円 ほか

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
827,400					827,400	826,400

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (資) 苗秀社及び本殿町・上殿町 23件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,191,000					1,191,000	1,158,000

無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保持団体に補助した。

交付先

狛師かんこ踊り保存会、松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょんがい音頭と踊り保存会、射和祇園祭保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、手力男神社虫送り保存会 14件

事業名	天然記念物保存事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
147,780					147,780	171,754	

ムシトリスミレのパトロール活動、月出の中央構造線の草刈、ニホンカモシカの保護等を行い、天然記念物の保護に努めた。

事業名	史跡等管理事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,720,545		25,000		1,285,200	6,410,345	5,952,254	

市が管理する指定史跡の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。

草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、八重田11号古墳、向山古墳、滝之川古墳、久保古墳、川北古墳

修繕等実施箇所：宝塚古墳墳丘下崩落部簡易修繕、松阪商人の館隣地境塀修繕、宝塚古墳船形埴輪屋外レプリカ修復 ほか

文化財パンフレット等の印刷及び文化財説明看板の設置等を行い、文化財の普及活動に努めた。

文化財パンフレット等印刷：宝塚古墳、松坂城跡現地説明会資料

文化財説明看板設置等箇所：旧長谷川邸、勢津フウラン群落、立梅用水

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,034					1,034	2,258,574	

民間開発に伴う発掘調査の受託がなかったため、出土遺物整理作業員の労災保険の概算支出のみとなった。

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,323,722	1,540,000	359,000			1,424,722	3,409,842	

文化財保護法第93、94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を17件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
802,962		25,000		38,850	739,112	800,100	

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、NPO法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、飯南粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。また、古代体験ワークショップ、「はにわ館」中学生ボランティアガイド等を実施した。

古代生活体験イベント

「飯南粥見の遺跡まつり」 平成27年 7月25日（土） 参加者数 164人  
「うれしの天白縄文まつり」 平成27年11月29日（日） 参加者数 1,350人

古代体験ワークショップ

「アクセサリをつくろう」 平成27年 4月29日（水）～5月6日（水） 参加者数 165人  
「アンギン編み」 平成27年 8月21日（金）・22日（土） 参加者数 21人  
「勾玉づくり」 平成27年 8月23日（日） 参加者数 49人  
「埴輪ストラップ」 平成27年 8月21日（金）～23日（日） 参加者数 68人

出前授業等（学校教育）  
 職場体験学習「わくわくワーク」  
 「はにわ館」中学生ボランティアガイド

利用団体 10団体  
 参加校 4校、延 9人

平成27年8月1日（土）～8月9日（日） 参加者数 17人

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,020,007				64,746	2,955,261	2,909,486

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化及び郷土資料の研究を行った。  
 刊行物 土居光華関係書簡群調査報告書 500冊

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,000					244,000	247,000

重要文化財御城番屋敷 東棟3住戸、西棟8住戸の建具の修理・調整に要する経費の一部を補助した。  
 交付先 （資）苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,053,662				1,053,662	0	555,588

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、寄附金及び基金利子を積み立てた。

寄附金 1,000,000円  
 基金利子 53,662円  
 平成27年度末現在高 22,633,235円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,111,699	2,538,000	355,000		499,000	1,719,699	10,764,080

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料4点の保存修理を行った。  
 修理対象資料

古鈴図	松浦武四郎筆	卷子装	1巻
稲図	松浦武四郎筆	掛幅装	1幅
大台山頂眺望図	松浦武四郎筆	掛幅装	1幅
山本杉芽書簡	松浦武四郎宛	半紙仮綴	18通

事業名	長谷川家資料調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,672,590	2,095,000	293,000			3,284,590	5,450,692

平成25年度から5か年の計画で、長谷川家から松阪市に寄贈された諸資料（古文書と書籍、生活道具類、美術工芸品）を目録化し報告書を作成するための調査を実施するとともに、資料調査委員会を1回開催した。

非常勤職員賃金等	1,110,557 円
指導委員等旅費	354,604 円
報償費（調査専門委員謝礼金）	3,800,000 円 ほか

事業名	無形民俗文化財普及事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
112,602					112,602	129,500	

市民の財産である無形民俗文化財を保存・活用し、より多くの方に理解していただくため、県または市指定の節目周年を迎えた保存会の協力を得て、記念イベントを実施した。

松阪の無形民俗文化財展

開催日：平成28年2月9日（火）～2月14日（日）

場所：文化財センター 第3ギャラリー

対象無形民俗文化財：

県指定「射和祇園祭の屋台行事」（10周年）

市指定「御火試・粥試神事」（50周年）

市指定「大垣内町神服織機殿神社御衣奉織行事」（40周年）

市指定「井口中町神麻続機殿神社御衣奉織行事」（40周年）

市指定「てんてん」（20周年）

内容：無形民俗文化財で使用する道具や衣装等の資料、写真パネルの展示  
プロジェクターによる記録映像の放映等

入場者数：175人

事業名	長谷川家文化財専門委員会事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,946,856					6,946,856	146,336	

旧長谷川邸の保存・整備のあり方を検討し、建物及び庭園の適切な保存管理活用計画を策定するため、専門委員会を3回開催した。また、旧長谷川邸の現状を把握するために建物及び庭園の破損状況調査を行った。

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,842,456	5,685,000	795,000			5,362,456	4,099,736	

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備計画を策定するため、整備検討委員会を2回開催し、「史跡松坂城跡整備基本計画書」を取りまとめた。また、石垣の現状を把握するための石垣調査、今後の石垣修理の基礎資料とするための石垣発掘調査、石垣測量調査を行い、石垣発掘調査時には現場説明会を開催した。

史跡松坂城跡発掘調査現場説明会

日時：平成28年2月14日（日） 10:00～11:00

参加者数：37人

事業名	各種団体等負担金					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
50,000					50,000	50,000	

全国史跡整備市町村協議会加盟市町村会費、及び同東海地区協議会加盟負担金。全国史跡整備市町村協議会に加盟することにより、団体から史跡整備・管理に係る各種情報提供を受けた。

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 6文化センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,937,217				25,290,685	32,646,532	52,706,417

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したクラギ文化ホールの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、リハーサル室の空調設備の取替、座席の張替等を行った。

クラギ文化ホール使用状況 (延人数 64,047人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	2	4	2	6	11	13	13	7	10		2	73
講演会・集会	2		3	2		1	2			1		1	12
コンサート		2			3	1	5					2	13
演劇			1				1	1	1				4
映画					1								1
舞踊		3	6	2								2	13
伝統芸能	1	4		2					1				8
芸能発表会													0
学校行事	2		2	13	10	8	9	5	12	7	5	7	80
計	8	11	16	21	20	21	30	19	21	18	5	14	204

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
76,206,960		4,400,000				71,806,960	-

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の向上のため、ホールの天井の補強設計委託及びホール音響卓等の改修工事を行った。これにより、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

委託・工事名	事業内容	事業費
クラギ文化ホール他2棟天井補強計画検証業務委託	各ホールの天井補強が可能であるかの検証業務	3,456,000
クラギ文化ホール他2棟天井補強工事設計業務委託	各ホールの天井補強にかかる設計業務委託	4,704,480
クラギ文化ホール 音響設備他改修工事	音響調整卓の一部改修及び非常用放送設備の改修	12,729,960
クラギ文化ホール 非常用発電装置取替工事	トランス容量225kVAの非常用ガスタービン発電装置 1台の取替工事	44,516,520
クラギ文化ホール 吊物機器改修工事	舞台吊物装置のスイッチ盤改修及びマニラロープ取替工事	10,800,000

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,141,475				7,336,338	27,805,137	34,187,199

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した農業屋コミュニティ文化センターの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、トイレ、雨漏り、自動火災報知設備等の修繕を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数 57,883人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	1	2	5	9	4	6	5	10	11	15	6	3	77
講演会・集会	6	4	4	4	4	3	8	6	1	2	2	4	48
コンサート	2	2	1	2	4			3		1	3		18
演劇	1			1	5			1					8
映画					1							4	5
舞踊						2						3	5
伝統芸能	1	2				2	1						6
芸能発表会	4	6	2	4	6	7	7	3		3	4	6	52
学校行事		1	3		4	3	4	2	8	7	8	12	52
計	15	17	15	20	28	23	25	25	20	28	23	32	271

事業名	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,246,400						2,246,400	-

施設利用者の安心・安全の確保のため、非常灯のバッテリーの改修を行った。これにより、非常時の安全な避難が確保された。

工事名（修繕名）	事業内容	事業費
松阪コミュニティ文化センター 非常照明バッテリー取替修繕	館内非常照明用のバッテリー133個の取替	2,246,400

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
30,129,768				5,667,089	24,462,679	29,158,456	

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。また、安全に施設利用ができるよう、外灯ポール取替修繕等を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 26,594人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	4	1	4	1	3	12	5		7	5		44
講演会・集会	1		1			2	2				2		8
コンサート	1	3	1			3							8
演劇													0
映画			1			1		1					3
舞踊	1				1								2
伝統芸能	3	1	2		2					1	4	4	17
芸能発表会	2	3	1	2	3	2		5			2	2	22
学校行事			2	7	1	3	4	4		1			22
計	10	11	9	13	8	14	18	15	0	9	13	6	126

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 11,014人） （単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	4	4	4	3	4	5	9	9	1	3	6	1	53
講演会・集会	1	4	4	3		4	4	3	2	2	5	2	34
コンサート	1	3			2				1				7
演劇													0
映画													0
舞踊	1		1		1								3
伝統芸能	2		2							2	4		10
芸能発表会	2	6	2		3	4	5	3	8	1	2	2	38
学校行事				7	3	2	4	4	1	2			23
物品販売	8	1	2									1	12
計	19	18	15	13	13	15	22	19	13	8	15	10	180

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,197,600						13,197,600	-

施設利用者の安心・安全の確保のため、舞台照明設備修繕工事等を行った。これにより、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館舞台照明設備修繕工事	大ホール舞台照明設備（ボーダーケーブル）の取替工事	11,880,000
嬉野ふるさと会館空調設備改修工事	楽屋エアコンの室外機（空冷式ヒートポンプパッケージエアコン）取換修繕	1,317,600

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,296,379					410,286	10,886,093	10,581,361

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。経年劣化による消防設備、エアコン、時計設備及び照明器具のほか、施設各所の設備・備品を修繕して施設利用者の利便性向上およびサービス向上に努めた。

飯南産業文化センター使用状況（延人数 34,595人） （単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会													0
コンサート							1						1
芸能発表会													0
市・学校行事	6	7	6	10	9	1	4	10	8	10	22	3	96
リハーサル								6					6
公民館教室等	39	42	53	41	47	54	58	44	45	39	47	52	561
公民館主催行事		2	1	1			1	2		1		5	13
その他	10	10	14	13	7	25	11	20	9	9	18	23	169
計	55	61	74	65	63	81	74	82	62	59	87	83	846

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,305,360					10,305,360	2,735,640

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の振興・向上、社会福祉の増進、その他、公共的利用時などの市民サービス向上のため、ホール舞台音響設備（スピーカー、パワーアンプなど）の部分改修を行った。これにより、故障などのトラブルの心配が大幅に減少したため、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター舞台音響設備改修工事	ホール舞台音響設備（パワーアンプ、スピーカー等）の音響設備部分改修	10,305,360

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,733,367				3,001,664	7,731,703	9,116,398

コンサート、落語、市民参加型の第九、舞台裏見学会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	H27. 5. 31	May Jスプリングツアー2015	May J	有料	1,204人
	H27. 7. 31	ミニコンサートと舞台裏見学会	コンサート 松阪ハーモニックジュニアバンド	無料	14人
			舞台見学 会館及び舞台スタッフ	無料	30人
	H27. 8. 7	ワンコインコンサートin松阪 ハープ 平野花子	ハープ奏者 平野花子	有料	471人
	H27. 9. 27	吉本爆笑スーパーライブ (午後、夜間の2回)	辻本茂雄他、よしもと所属芸人	有料	1,267人 1,289人
	H27. 10. 1	劇団四季「人間になりたがった猫」	劇団四季	無料	1,117人
	H27. 11. 15	中部フィルハーモニー交響楽団 松阪公演第8回	中部フィルハーモニー交響楽団	有料	531人
	H27. 11. 20	宝くじ「東儀秀樹x古澤巖xcoba全国ツアー2015」	東儀秀樹、古澤巖、coba	有料	1,211人
	H27. 12. 13	第5回松阪の第九	松阪第九合唱団 中部フィルハーモニー交響楽団	有料	908人
	H27. 12. 18	ワンコインコンサートin松阪 ブラックボトムブラスバンド	ブラックボトムブラスバンド	有料	575人
H28. 1. 16	コロケ芸能生活35周年記念コンサート	コロケ	有料	887人 661人	
H28. 3. 11	ワンコインコンサートin松阪 ヴァイオリン 内山優子	ヴァイオリニスト 内山優子	有料	598人	
計					10,763人

農業屋 コミュニ ティ文化 センター	H27. 7. 23	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	12人
	H27. 7. 24				12人
	H27. 12. 3	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	伊豆の踊子 野菊の墓 時をかける少女 ぼくらの七日間戦争	有料	461人
	H27. 12. 4				161人
計					646人

嬉野ふる さと会館	H27. 7. 4	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	12人
	H27. 7. 5				12人
	H28. 1. 9				9人
	H28. 1. 10				9人
計					42人

ハートフ ルみくも	H27. 12. 23	ファミリー落語	桂三発、他	有料	170人
--------------	-------------	---------	-------	----	------

飯南産業 文化セン ター	H28. 1. 24	映画会「きいろいゾウ」	映画鑑賞	有料	167人
--------------------	------------	-------------	------	----	------

事業名	文化センター運営委員会事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
166,770					166,770	159,480

松阪市文化センター事業の運営に関する協議を行った。(運営委員 10人、5/28、8/26、2/10開催)

**〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)7文化財センター費** (単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,706,231				1,878,616	39,827,615	38,513,765

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、楽しく気持ちよく利用しながら文化に興味を深め、親しんでもらえる環境作りに努めた。また、センターでの企画に加え、貸館事業も行い、広く作品の発表場所を提供した。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	46,117人	8,021人	54,138人

年間開館日数 307日  
来館者1日平均 約176人

事業名	文化財センター特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,828,446					2,828,446	2,609,946

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、またギャラリーで企画展を2回開催した。  
入館者数 54,138人(貸館事業の入館者も含む)

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館企画展「大昔の暮らし～地域の歴史をさぐる～」	H27. 4. 11 ～ H27. 5. 31	44	2,380人
はにわ館企画展「続・まつさかの埴輪」	H27. 7. 18 ～ H27. 8. 30	38	1,161人
はにわ館特別展 「水のまつり ～導水・湧水への祈り～」	H27. 10. 3 ～ H27. 11. 29	51	2,405人
はにわ館企画展「金剛川流域の遺跡」	H28. 2. 6 ～ H28. 3. 21	38	890人
ギャラリー企画展「歴史ジオラマ展 ～松阪市文化財センターの展示ジオラマが大集合～」	H27. 7. 9 ～ H27. 7. 19	10	194人
ギャラリー企画展「まつさかのちっちゃなアーティストたち」	H27. 7. 25 ～ H27. 8. 2	8	329人
「メイプルリーフがお届けする灯りコンサート2015～大正琴とピアノのアンサンブル～」	H27. 10. 10	1	154人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,208,000					8,208,000	7,489,800

はにわ館の映像情報機器の経年劣化による故障のため更新を行った。また、同時に館内に2台のデジタル案内板を設置した。

松阪市文化財センターはにわ館映像情報コンテンツ更新業務委託料 8,208,000円

事業名	各種団体等負担金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,000					29,000	30,000

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、及び三重県博物館協会会費。埋蔵文化財保護行政、発掘調査の全国事例を研究した。

**〔款〕10教育費**      **〔項〕5社会教育費**      **〔目〕8歴史民俗資料館費**      (単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,229,301				1,468,556	6,760,745	8,206,326

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。

開館日数 278日      入館者数 17,693人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展「土居光華書簡展」	H27. 4. 1 ～ H27. 5. 6	2,493人
企画展「土居光華書簡展 パート2」	H27. 5. 17 ～ H27. 7. 20	2,660人
館蔵品展「明治・大正・昭和の記憶 —生活道具と昭和の写真展—」	H27. 8. 1 ～ H27. 11. 8	6,120人
特別企画「松阪まちかど博物館13館展 ～こだわりの逸品～」	H27. 11. 10 ～ H27. 11. 23	2,100人
企画展「松阪商人長谷川家の蔵書 ～名所図会を中心に～」	H27. 12. 1 ～ H28. 2. 28	3,000人
企画展「昭和の絵葉書コレクション」	H28. 3. 8 ～ H28. 3. 31	1,320人
計		17,693人

体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織伝承グループ ゆうづる会	H27. 8. 2	30人

事業名	各種団体等負担金				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
12,000					12,000	5,000

三重県博物館協会会費。総合交流や情報交換等を行った。

事業名	松阪商人の館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,657,691				1,946,300	3,711,391	5,332,455

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数：306日 入館者数：17,337人

企画展、展示

展 示 内 容	実 施 日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H27. 4. 1 ～ H27. 4. 5
久留家旧蔵・大江山屏風 特別公開	H27. 11. 1 ～ H27. 11. 15
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H28. 3. 26 ～ H28. 3. 31

「松阪商人を語る会」

毎月第4土曜日に学習会を計11回開催

茶華道子ども教室

毎月隔週の土曜日に計25回開催

**〔款〕10教育費**      **〔項〕5社会教育費**      **〔目〕9松浦武四郎記念館費**      (単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
11,182,099				1,526,965	9,655,134	11,376,498

松浦武四郎記念館の管理運営経費

入館者数	一 般	9,621人	開館日数 303日 1日平均 約40人
	6歳以上18歳以下	2,607人	
	計	12,228人	

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

平成27年9月25日・平成28年3月25日（委員 9人、顧問 2人、年2回開催）

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
593,921					593,921	693,876

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
H27. 4. 1～H27. 4. 12	武四郎をめぐる志士たち	127人
H27. 4. 14～H27. 6. 7	武四郎の晩年	640人
H27. 6. 9～H27. 8. 9	武四郎と和歌	1,570人
H27. 8. 11～H27. 9. 27	武四郎とアイヌ民族	1,161人
H27. 9. 29～H27. 11. 23	好古家 松浦武四郎	1,544人
H27. 11. 25～H28. 1. 17	武四郎をめぐる文人たち	691人
H28. 1. 19～H28. 3. 13	武四郎の涅槃図	6,317人
H28. 3. 15～H28. 3. 31	幕末の武四郎	178人
計		12,228人

武四郎講座 年11回開催 参加者数 延429人

講演会「明治13年の武四郎一庚辰紀行を読む」

平成28年3月13日 講師 佐藤貞夫 参加者数 51人

アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう入りエプロン作り

平成27年10月31日～11月1日 講師 宇梶良子 参加者数 15人

アイヌの食べ物の学習

平成27年11月2日 講師 宇梶良子 小野江小6年 33人

武四郎の明治13年の旅行記『庚辰紀行』の自筆原稿解説・編集および出版

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
203,327					203,327	734,769

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

展示室及び収蔵庫における文化財害虫の調査（年3回実施）

事業名	松浦武四郎記念館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,854,440					2,854,440	-

松浦武四郎記念館の施設設備で機器の老朽化が顕著な会議室、和室、事務室、研究室の空調設備の改修を行った。

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,087				59,087	0	63,092

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する資金として基金利子（59,087円）を基金に積み立てた。

平成27年度末現在高 22,257,017円

事業名	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,483,960			10,800,000		5,683,960	7,397,156

市指定史跡「松浦武四郎誕生地」の保存整備に関する業務を行った。

松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催

平成27年5月28日、平成28年2月5日（委員 11人、年2回）

史跡の維持管理（建物の風通しと清掃・除草）及び樹木剪定の業務委託

保存整備設計業務の委託（平成26年12月～平成28年2月）

**(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費**

(単位 円)

事業名	結核対策事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,838					187,838	166,257

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。  
胸部X線検査受診者数 73人 (小学校 54人、中学校 19人)

事業名	園児・児童・生徒の健康診断事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,604,648					60,604,648	60,835,963

学校保健安全法の規定により学校医47人、歯科医師46人、薬剤師32人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により園児児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査、ぎょう虫卵検査の実施により、疾病の予防、園児・児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,365人
ぎょう虫卵検査	幼、小1～3、	5,682人
尿検査 (1次・2次)	幼、小、中	14,471件
心臓検診 (心電図)	小1、小4、中1	4,274人
就学時健康診断 (内科)	就学前児童	1,448人
就学時健康診断 (歯科)	就学前児童	1,447人

事業名	学校職員健康診断事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,596,810					8,596,810	8,455,315

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	861人
人間ドック指導区分判定	519人
B型肝炎検査	50人
胃部X線検査	271人

事業名	スポーツエキスパート活用事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
570,350					570,350	725,900

中学校運動部活動の指導に外部指導者11人を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,528,600					1,528,600	1,628,500

園児児童生徒の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	35校
実施日数	327日
延参加児童数	24,037人

事業名	松阪市学校保健会補助金				学校支援課	
事業名	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
156,024					156,024	157,861

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,419,040				4,194,590	8,224,450	12,500,330

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。  
幼稚園 1,194人、小学校 8,901人、中学校 4,143人 計 14,238人

事業名	各種団体等負担金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,952,298					1,952,298	1,964,567

学校保健体育団体に分担金、補助金を交付することにより学校保健体育の充実を図った。

三重県学校保健会分担金	241,128円
三重県中学校体育連盟負担金	1,116,990円
松阪地区中学校体育連盟負担金	579,180円
よい歯のコンクール表彰記念品分担金	15,000円

事業名	学校保健体育一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,968,199					12,968,199	12,326,053

学校プール薬品、学校環境衛生検査の実施、検診に使用する保健備品（視力検査器、身長計、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 6,307,585円、備品購入費 1,832,734円、手数料費 1,408,628円 ほか

**（款）10教育費**      **（項）6保健体育費**      **（目）2学校給食費**      （単位 円）

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,436,839				495,755	179,941,084	172,890,565

本庁管内24小学校単独調理場において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	16,246,070円
非常勤調理員等賃金	100,968,335円
給食施設及び設備の維持管理費	29,484,620円
消耗品費	9,746,653円
ガス代等燃料費	11,270,183円
光熱水費	3,693,032円
修繕料	3,279,600円
切手代等通信運搬費	11,820円
検便等手数料	1,252,644円
生ゴミ処理発酵機等借上料	230,688円
調理の迅速化、能率化のための委託等	31,974,822円
給食用リフト保守点検業務委託	544,320円
米飯加工委託	28,682,925円
食缶洗浄・残飯処理委託	2,747,577円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,762,992円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,628,720					2,628,720	-

本庁管内6小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
松尾小学校ほか1校給食室オープン用排気設備修繕	720,360円
港小学校ほか2校給食室ガス給湯設備改修工事	960,120円
松江小学校給食室床改修工事	948,240円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,355,022					22,355,022	25,497,248

本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸 ほか）の更新等による食環境の改善	5,639,178円
給食室空調設備設置工事（第五・松尾）	8,562,240円
給食備品購入による作業能率の向上	8,153,604円
食器洗浄機（第一）	1,231,200円
コンベクションオープン（第五・松尾）	1,771,200円
業務用冷凍冷蔵庫（15校）	3,781,080円
その他、球根皮剥機、シンク等	1,370,124円

事業名	学校給食センター運営委員会事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
125,000					125,000	140,000

給食の充実を図るための協議組織として運営委員会を開催し、学校給食センターの実施運営について協議した。（1回）

区 分	支出額
学校給食センター運営委員会委員報酬	125,000円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,909,615				239,110	117,670,505	103,829,416

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高等学校給食センター（宮前調理場・森調理場）において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	8,015,384円
非常勤調理員等賃金	52,033,191円
給食施設及び設備の維持管理費	37,108,809円
消耗品費	6,562,452円
ガス代等燃料費	6,632,426円
光熱水費	12,082,177円
修繕料	7,713,169円
電話代等通信運搬費	458,120円
検便等手数料	2,867,789円
自動車損害保険料	143,580円
使用料及び賃借料	522,996円
自動車重量税	126,100円
調理の迅速化、能率化のための委託等	19,988,635円
警備業務委託	673,920円
浄化槽保守点検委託	998,352円
消防施設保守管理委託	65,340円
給食用リフト保守点検業務委託	136,080円
害虫駆除作業委託	99,792円
ボイラー定期点検委託	205,200円
厨房機器点検委託	86,400円
食缶洗浄・残飯処理委託	3,815,606円
米飯加工委託	13,907,945円
排水管清掃委託	82,080円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	681,516円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,913,955					8,913,955	18,087,367

学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸 ほか）の更新等による食環境の改善	2,897,383円
給食備品購入による作業能率の向上	6,016,572円
業務用冷蔵庫ほか（嬉野）	848,556円
業務用冷蔵庫ほか（三雲）	1,636,200円
油焚き貫流式蒸気ボイラー ほか（飯南）	3,341,520円
移動作業台（飯高）	62,640円
衣類乾燥機 ほか（ベルランチ）	127,656円

事業名	学校給食センターベルランチ管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
158,336,382				18,636	158,317,746	151,637,778

学校給食センターベルランチにおいて、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	615,378円
非常勤調理員等賃金	3,727,200円
給食施設及び設備の維持管理費	6,819,812円
消耗品費	2,597,217円
公用車ガソリン代等燃料費	141,492円
修繕料	2,556,348円
電話代等通信運搬費	448,242円
検便等手数料	577,264円
使用料及び賃借料	499,249円
調理の迅速化、能率化のための委託等	146,996,232円
清掃委託	1,026,000円
警備委託	111,456円
排水処理点検業務委託	220,320円
消防施設保守管理委託	172,800円
エレベーター・小荷物昇降機・給食用リフト保守管理業務委託	965,520円
空調設備保守管理業務委託	745,200円
電気保安業務委託	685,584円
貯水槽清掃委託	38,880円
害虫駆除作業委託	32,400円
ボイラー定期点検委託	1,018,440円
自動扉開閉装置点検委託	216,000円
厨房機器点検委託	1,058,400円
貯湯槽点検整備委託	309,960円
草刈委託	216,376円
調理及び配送業務委託	138,239,784円
一般廃棄物・食品残渣処理委託	1,851,632円
その他、蒸気配管等調査点検業務委託	87,480円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	177,760円

事業名	学校給食推進委員会事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000					35,000	-

給食の推進を図るための協議組織として推進委員会を開催し、北部学校給食センターのソフト面について協議した。(3回)

区 分	支出額
学校給食推進委員会委員報酬	35,000円

事業名	北部学校給食センター建設事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,853,750			1,800,000		11,053,750	-

北部学校給食センター建設に係る諸業務を委託により実施した。

区 分	支出額
造成工事及び洪水調整池実施設計業務委託	1,958,256円
雨水流域調査業務委託	1,263,600円
地質調査業務委託	4,276,800円
測量業務委託	3,384,720円
PFI導入可能性調査業務委託	1,969,920円
手数料	454円

**(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 3社会体育振興費**

(単位 円)

事業名	スポーツ推進委員報酬				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,627,500					1,627,500	1,578,000

各地域より選出 任期 2年(平成27年4月1日～平成29年3月31日) 委員数 60人

市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

事業名	スポーツ推進委員活動事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,321,840					1,321,840	1,202,452

各種研究大会、研修会に参加し、他の自治体におけるスポーツ推進委員の活動など意見交換によりスポーツ推進委員の資質や、活動意欲の向上を図ることができた。

全国スポーツ推進委員研究大会(愛媛県松山市)平成27年11月11日(水)～12日(木) 6人

東海四県スポーツ推進委員研究大会(静岡県熱海市)平成28年2月19日(金)～20日(土) 14人

三重県スポーツ推進委員研究大会(鳥羽市)平成27年12月12日(土) 16人

松阪地区スポーツ推進委員研修会(大台町)平成27年9月6日(日) 12人

松阪市スポーツ推進委員交流会(リバーサイド茶倉)平成27年11月1日(日) 13人

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,013,251				4,013,251	0	3,715,755

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付した。また、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	37件	242人
個 人	57件	162人
計	94件	404人

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	9団体	団体 スポーツ賞 5、スポーツホープ賞 4 個人 スポーツ賞 11、スポーツホープ賞 9  スポーツ賞の中からスポーツ大賞1団体を選考し表彰した。
個 人	20人	受賞種目 ソフトテニス・レスリング・日本拳法・陸上競技・ボディビル・テニス・空手・硬式野球・卓球・相撲・フットサル

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,989,071				1,989,071	0	1,642,489

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、市民により多くのスポーツに参加する機会の提供を目的に様々なスポーツ大会等を開催した。

市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
第21回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会 (春季)	H27. 4. 12	180人 (12チーム)	さんぎんアリーナ
第22回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会 (秋季)	H27. 9. 6	105人 (7チーム)	
松阪市児童水泳記録会	H27. 8. 3	228人 (24校)	松阪公園プール
第11回「市長杯」ソフトバレーボール大会	H27. 10. 11	233人 (45チーム)	さんぎんアリーナ他
第11回「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	H27. 10. 25	193人	阪内川スポーツ公園 多目的グラウンド
第11回「市長杯」市民卓球大会	H28. 2. 6 H28. 2. 7	335人 161人 ダブルス (74組)	さんぎんアリーナ
松阪スポーツ人の集い	H28. 2. 11	86人	フレックスホテル

地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第25回ふれあいフェスティバル	H27. 8. 3	284人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	H27. 11. 15	179人	なめり湖周辺
	フォータッチバレーボール大会	H27. 11. 29	34人	嬉野体育センター
三雲	松阪市シャフルボード大会inみくも	H27. 6. 21	44人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	松阪市スカットボール大会inみくも	H27. 9. 6	47人	

飯南	第10回ジョギング大会in茶倉	H27. 11. 1	133人	リバーサイド茶倉周辺
	第52回市民駅伝飯南大会	H27. 12. 6	91人	飯南管内全域
飯高	松阪市ビーチボールバレー大会in飯高	H28. 2. 28	104人	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
レクリエーションフェスティバル	H28. 1. 17	200人	子ども支援研究センター
グラウンドゴルフ大会	H27. 9. 12	79人	高須町グラウンドゴルフ場
里山ウォーク	H28. 3. 6	31人	多気町・勢和・丹生地区

事業名	シティマラソン大会事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,000,000				8,000,000	0	8,000,000

松阪シティマラソンは、市民の体力づくりと健康保持増進のための身近なイベントであるとともに、全国各地から参加される方には、松阪の魅力に触れていただく観光イベントでもある。第11回大会は、2,525人の参加申込があり、盛大に開催することができた。  
開催日 H28. 3. 13 (日) 会場 松阪市総合運動公園周辺

(年代別参加者数) 単位：人

年代	計	男	女
10歳未満	12	8	4
10歳代	127	76	51
20歳代	349	244	105
30歳代	526	409	117
40歳代	674	508	166
50歳代	513	398	115
60歳代	254	193	61
70歳代	63	41	22
80歳代	7	6	1
計	2,525	1,883	642

(種目別参加者数) 単位：人

種目	計	男	女
ハーフ	1,381	1,222	159
5k	631	420	211
3k	313	173	140
ウォーキング	200	68	132
計	2,525	1,883	642

事業名	みえスポーツフェスティバル派遣費補助金				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
576,720				576,720	0	452,010

より多くの方が、スポーツ・レクリエーション活動に参加し、日頃の練習の成果を交歓し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すことを目的に大会への参加旅費を助成した。

参加人員 17種目 491人  
会場 県内外各地

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,400,000					1,400,000	1,400,000

松阪市体育協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などを開催し団体の組織強化を行い、市全体のスポーツ振興を図ることができた。加盟団体数 28団体

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
735,620				735,620	0	654,002

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会への参加支援及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図ることができた。

6種目 397人 (三重県スポーツ少年団交流大会)

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,960,000					2,960,000	2,876,000

各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 54団 指導者 218人 団員 1,139人

事業名	松阪市スポーツ推進計画策定事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
267,289					267,289	1,086,409

松阪市スポーツ推進計画策定のための策定委員会を年4回開催し、市民ワークショップを2回(60人)開催した。松阪市スポーツ推進計画策定委員 11人

事業名	学校開放事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,000					86,000	89,880

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内5中学校体育館の開放を行った。

バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球で活動している市内の21団体が登録している。

(5中学校で月・木曜日の夜間を開放)

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	400,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。また新たに4教室を開催し、より多くの方が参加できた。

まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 13教室 333人 参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,200,000				1,200,000	0	1,300,000

「第9回美し国三重市町対抗駅伝」は、三重県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの41.695kmを、小学生から一般まで10区間29市町対抗で行う駅伝大会であり、松阪市も代表選手を選考し、1チームが大会に参加した。また、大会周知を図るとともに沿道において、松阪市の応援拠点を設け、太鼓による応援などで大会の盛り上げを行った。

成績は「総合5位 市の部4位。選手選考から大会当日までに多くの人々がこの大会に関わり市民のスポーツに対する意識高揚を図ることができた。

開催日 H28.2.19(日)

事業名	各種団体等負担金				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
513,177					513,177	515,250

各種協会への分担金等  
三重県体育施設協会、(公財)三重県体育協会

事業名	体育振興一般経費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,036,914					2,036,914	1,807,572

非常勤職員賃金 771,420円  
公用車自動車リース借上料 304,740円 ほか

**(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 4体育施設費** (単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,786,578				1,906,563	18,880,015	20,685,371

513BAKERYスタジアム松阪・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理経費

施設管理委託料 4,209,473円、嬉野体育施設指定管理委託料 10,698,000円  
阪内川テニスコートフェンス撤去工事 409,320円  
光熱水費 1,317,684円 ほか

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
513BAKERYスタジアム松阪	12,826人	嬉野体育センター	36,368人
嬉野グラウンド	15,215人	飯南体育センター	9,694人
雲出川河川敷グラウンド	3,408人	波留運動公園施設	400人
飯南グラウンド	2,900人		
東部テニスコート	7,343人	計	88,154人

事業名	体育施設整備事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,057,720					6,057,720	6,804,000

飯南体育センター 外壁改修他工事 6,057,720円  
経年劣化した飯南体育センターの補修を行い、利用者の事故等の防止に努めた。

事業名	松阪公園プール管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,977,368				2,645,100	12,332,268	15,016,990

7月1日から8月31日まで松阪公園プールを開設し、住民の健康づくり、また夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。(7月1日のみ無料開放を実施)  
開設日数 60日

プール管理等委託料 9,288,000円  
 光熱水費 2,852,018円  
 修繕料 1,012,483円 ほか

松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,412人	1,691人	3,103人
小人	2,477人	2,176人	4,653人
団体	135人	143人	278人
無料	963人	535人	1,498人
計	4,987人	4,545人	9,532人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,551,073				7,062,604	17,488,469	25,885,975

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどにかかる管理運営を行った。

公園維持管理委託料 18,441,128円  
 光熱水費 2,400,041円  
 修繕料 1,252,058円  
 多目的グラウンド補修工事  
 1,317,600円  
 アルミサッカーゴール（少年用）購入  
 360,720円 ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武 道 館	第一道場	741件	22,591人
	第二道場	885件	13,323人
	第三道場	1,947件	7,717人
	会議室	178件	2,853人
多目的グラウンド		403件	12,807人
テニスコート		2,161件	7,890人
ゲートボール場		239件	2,017人
計		6,554件	69,198人

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,621,104					4,621,104	-

阪内川スポーツ公園武道館第一道場の畳が経年劣化により損傷個所が多く、競技を行う上で、危険を伴うため畳を購入し施設の整備を行った。

**〔款〕10教育費 (項)6保健体育費 (目)5中部台運動公園施設費** (単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,281,103				22,097,890	75,183,213	96,996,643

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

施設管理委託料 72,422,495円

区分	事業内容	成果	事業費
公園芝生管理委託		年間約50万人利用	14,223,600
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		7,204,680
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績=15,420人	9,806,400
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		4,276,800
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,357,461
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間825人利用	428,000
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,913,272
受付管理業務委託	施設管理運営業務		10,254,600

草刈等施設管理業務委託	施設管理運營業務	10,422,000
その他	施設管理運營業務	3,535,682
計		72,422,495

施設光熱水費 11,435,014円  
 電気料金 8,187,735円  
 水道料金 3,247,279円  
 使用料及び賃借料 1,135,000円  
 AED借上料 279,144円  
 自動車借上料 599,508円  
 流水プール清掃ロボット賃借料 135,000円  
 体育館個人年間使用券  
 管理システム借上料 105,148円  
 コピー機借上料 16,200円  
 備品購入費 1,184,922円  
 インパクトドリル、チェンソー、ブロワ（送風機）、トレッドミル（ランニングマシン）  
 賃金及び賃金共済費 1,067,927円 修繕料 4,249,811円  
 消耗品費その他 5,785,934円

施設名		人数
さんぎんアリーナ	体育館	35,067人
	武道室	2,341人
	卓球室	9,048人
	トレーニング室	15,240人
中部台テニスコート		36,703人
流水プール		15,420人
ソフトボール場		7,947人
計		121,766人

事業名	中部台運動公園施設整備事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,766,560					24,766,560	47,312,640

土日祝日はもとより、平日も各種スポーツイベントやスポーツ講習会に利用されており、危険防止のため、老朽化及び長年の利用による損傷箇所の改修を行い、良好な状態を保つよう努めた。

工事請負費 24,766,560円  
 さんぎんアリーナ屋上防水改修他工事 24,766,560円

**〔款〕10教育費 (項)6保健体育費 (目)6スポーツ文化センター費** (単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運營業務				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,186,852				122,700	25,064,152	25,502,710

スポーツ文化センター各施設に係る管理運営経費  
 指定管理委託料 23,652,000円  
 修繕料 1,015,200円 ほか

利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	77件	670人
テニスコート	706件	2,239人
アスレチックジム	2,628件	14,924人
会議室	289件	13,077人
アリーナ	808件	15,807人
イベント広場	17件	2,412人
芝生広場他	4件	211人
計	4,529件	49,340人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,839,292				620,357	8,218,935	8,717,078

飯高B&G海洋センターに係る管理運営経費

賃金・共済費 4,271,804円

修繕料 567,216円

飯高B&G海洋センタープールろ過装置修繕ほか

委託料 1,463,616円

飯高B&G海洋センタープールテント装脱着業務委託ほか

光熱水費 1,161,975円 ほか

利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,126人	2,323人	4,449人
プール	1,981人	864人	2,845人
計	4,107人	3,187人	7,294人

**(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費**

(単位 円)

事業名	青少年問題協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,000					49,000	42,000

青少年の指導、育成に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係機関相互の連絡調整を図った。

青少年問題協議会委員報酬 (対象者 7人、1回開催)

青少年問題協議会の開催

(H28. 2. 17 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 12人)

内容：青少年を取り巻く児童虐待の現状について

事業名	青少年健全育成事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,433,601					6,433,601	6,335,674

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。

青少年育成のつどい講演会の開催

「言葉ひとつでこう変わる～あいさつと思いやりの大切さ～」

(H27. 12. 10 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 471人)

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部 (松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高) からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	新成人のつどい開催事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
479,945					479,945	440,345

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

新成人による実行委員による式典を開催 (恩師からのビデオメッセージ、クイズ松阪とは?、抽選会等を実施)

(H28. 1. 10 クラギ文化ホール 参加人員 1,291人)

事業名	こどもまつり大会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,711,889					1,711,889	1,728,248

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。開催日当日は、快晴に恵まれ、たくさんの親子連れ等が来場した。

(H27. 4. 26 中部台運動公園芝生広場 参加人員 23,000人)

事業名	子ども会連合会補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行うことで、青少年の健全でかつ情操豊かで、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	300千円	球技大会、キャンプ、自然観察会、オセロ大会、ジュニアリーダー研修会等を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整、指導者・育成者の研修養成を図った。

事業名	松阪子どもセンター補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

親子の絆や地域の人々とのふれあいを大切にしながら、子どもたちに環境学習や体験活動をさせる事業を行っているセンターに支援を行った。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
松阪子どもセンター補助金	松阪子どもセンター協議会	200千円	情報誌の発行、体験活動や環境学習等を行った。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,362,973		1,575,000			787,973	2,045,000

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者 9人、1回開催）

放課後子どもプラン運営委員会の開催

（H27.12.22 松阪市役所5階特別会議室 出席委員 13人）

内容：放課後子ども教室推進事業及び放課後子ども総合プランについて□

放課後子ども教室（4か所）に委託

事業名	青少年センター運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,140,934				107,740	14,033,194	14,294,933

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。

青少年センター職員、補導委員延1,959人で青少年の補導活動（564回）を実施した。

事業名	青少年センター運営協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000					28,000	35,000

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 4人、1回開催）

青少年センター運営協議会の開催

（H28.3.10 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 8人）

内容：平成27年度青少年センター活動結果及び平成28年度活動計画について

**(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 2堀坂山の家施設費**

(単位 円)

事業名	堀坂山の家管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
372,695					372,695	296,840

平成23年度をもって青少年宿泊研修施設としての機能を閉じている「堀坂山の家」の施設維持管理を行った。

**(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費**

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,491,840		15,405,000	4,100,000	4,840,233	19,146,607	79,819,510

平成27年7月16日～17日の台風11号、8月25日の台風15号で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。  
重機借上料 4,137,696円 (34件)

団体営災害復旧事業 22,881,960円 (農地 9件、施設 7件)

工事名	工事内容	工事費
112-3 矢津町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=20.0㎡	1,274,400
112-4 辻原町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=23.3㎡	1,083,240
112-6 小片野町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=41.4㎡	1,988,280
112-7 大石町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=37.6㎡	2,072,520
112-8 上蛸路町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=16.9㎡	954,720
112-9 御麻生藪町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=15.5㎡	1,096,200
112-10 茅原町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=68.9㎡	2,831,760
112-12 与原町田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=11.7㎡	807,840
112-14 飯南町深野田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=23.0㎡	1,303,560
農地計 9件		13,412,520
12-1 大阿坂町道路外1災害復旧工事	法面復旧工 A=60.4㎡ 舗装工 A=70.0㎡	896,400
12-3 伊勢寺町水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=36.0m	1,805,760
12-4 伊勢寺町水路外1災害復旧工事	土砂撤去工 V=16.0㎡ <sup>3</sup> ブロック積工 A=14.2㎡	1,275,480
12-5 立野町水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=33.2㎡ <sup>3</sup>	505,440
12-6 笹川町水路災害復旧工事	盛土工 L=16.5m	1,003,320
12-9 清水町水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=39.0m	2,116,800
12-10 阪内町道路、田 (畦畔) 災害復旧工事	ブロック積工 A=27.3㎡	1,866,240
施設計 7件		9,469,440
団体営災害復旧事業費合計 16件		22,881,960

市単独災害復旧事業 12,733,992円 (農地 27件、施設 27件)

工事名	工事内容	工事費
柚原町田 (畦畔) 災害復旧工事	法面復旧工 一式	227,880
御麻生藪町本郷畑災害復旧工事	法面復旧工 一式	299,052
柚原町①災害復旧工事	法面復旧工 一式	158,760
柚原町②災害復旧工事	法面復旧工 一式	132,840
矢津町⑥災害復旧工事 (その1)	法面復旧工 一式	270,000
矢津町⑥災害復旧工事 (その2)	法面復旧工 一式	129,600
小野町①災害復旧工事	法面復旧工 一式	150,000
山室町①災害復旧工事	法面復旧工 一式	98,000
阪内町①-1 災害復旧工事	土砂撤去工 V=4.7㎡ <sup>3</sup>	39,960
阪内町①-2 災害復旧工事	土砂撤去工 V=28㎡ <sup>3</sup>	199,800
阪内町①-3 災害復旧工事	土砂撤去工 V=8.0㎡ <sup>3</sup>	59,940
大石町①災害復旧工事	土砂撤去工 V=7.5㎡ <sup>3</sup>	129,600
笹川町山村⑤災害復旧工事	法面復旧工 一式	162,000
山室町③災害復旧工事	法面復旧工 一式	299,160
大阿坂町⑦災害復旧工事	法面復旧工 一式	286,200
小片野町②災害復旧工事	法面復旧工 一式	268,920
茅原町 (下) ②災害復旧工事	法面復旧工 一式	270,000
小阿坂町③-1 災害復旧工事	法面復旧工 一式	290,000
小阿坂町③-2 災害復旧工事	法面復旧工 一式	200,000

阪内町⑦災害復旧工事	法面復旧工 一式	99,900
飯南町深野田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=6.0m <sup>2</sup>	298,080
飯南町深野畑（畦畔）災害復旧工事その2	練石積工 A=8.0m <sup>2</sup>	173,880
飯南町有間野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=5.0m <sup>2</sup>	286,200
飯南町粥見田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=5.0m <sup>2</sup>	297,000
飯南町横野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=2.5m <sup>2</sup>	105,840
飯南町上仁柿畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=3.0m <sup>2</sup>	90,720
飯南町深野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=4.5m <sup>2</sup>	117,720
農地計 27件		5,141,052
岩内町ため池災害復旧工事	倒木撤去	318,600
伊勢寺町⑥災害復旧工事	法面復旧工 一式	99,360
高木町①災害復旧工事	張りコンクリート工 一式	259,200
藤之木町①災害復旧工事	土砂撤去工 V=4m <sup>3</sup>	270,000
藤之木町②災害復旧工事	法面復旧工 一式	146,880
阪内町⑨災害復旧工事	井堰復旧工 一式	299,700
阪内町⑩災害復旧工事	土砂撤去工 V=1.2m <sup>3</sup>	199,800
立野町②災害復旧工事	法面復旧工 一式	167,400
八幡沖③災害復旧工事	畦畔復旧工 一式	299,160
12-6笹川町水路災害復旧工事（市単）	土砂撤去工 一式	151,200
伊勢寺町①-1災害復旧工事	PL水路復旧工 L=3.5m	299,160
伊勢寺町①-2災害復旧工事	土砂撤去工 V=2m <sup>3</sup>	299,160
伊勢寺町①-3災害復旧工事	法面復旧工 一式	299,160
大阿坂町③災害復旧工事	PL水路復旧工 L=3.0m	105,840
大阿坂町⑥災害復旧工事	法面復旧工 一式	291,600
大阿坂町②災害復旧工事	土砂撤去工 V=61m <sup>3</sup>	399,600
大阿坂町②（その2）災害復旧工事	土砂撤去工 V=20m <sup>3</sup>	194,400
伊勢寺町②-2災害復旧工事	土砂撤去工 V=7m <sup>3</sup>	299,160
小阿坂町①-1災害復旧工事	U字型側溝工 一式	299,160
小阿坂町①-2災害復旧工事	土砂撤去工 V=11m <sup>3</sup>	297,000
12-5立野町水路災害復旧工事（市単）	土砂撤去工 V=55.6m <sup>3</sup>	847,800
飯南町粥見桜橋揚水機災害復旧工事	揚水機復旧工 一式	291,600
飯南町深野管理道災害復旧工事	練石積工 A=6.0m <sup>2</sup>	299,160
飯南町向粥見水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=30m <sup>3</sup>	291,600
飯高町下滝野蛇野揚水機災害復旧工事	揚水機復旧工 一式	299,160
飯高町田引水路災害復旧工事	練石積工 A=6.9m <sup>2</sup>	286,200
飯高町下滝野水路災害復旧工事	法面復旧工 一式	281,880
施設計 27件		7,592,940
市単独災害復旧事業費合計 54件		12,733,992

原材料費 3,738,192円（70件）

事業名	農地等災害復旧事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
23,691,960		14,230,000	3,500,000	2,361,648	3,600,312	79,819,510

平成26年8月9日～10日の台風11号、10月5日～6日の台風18号で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

団体営災害復旧事業 23,691,960円（農地 13件、施設 4件）

工事名	工事内容	工事費
112-15 勢津町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=24.5m <sup>2</sup>	1,609,200
112-21 御麻生藪町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=35.0m <sup>2</sup>	1,684,800

112-23 御麻生藪町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=1.5㎡、盛土工 V=3.3㎡	753,840
112-27 御麻生藪町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=11.1㎡	537,840
112-28 御麻生藪町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=9.0㎡	428,760
112-29 六呂木町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=26.2㎡	1,023,840
112-30 六呂木町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=12.7㎡	624,240
112-31 六呂木町畑災害復旧工事	ブロック積工 A=38.2㎡	2,149,200
112-32 広瀬町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=22.5㎡	1,031,400
112-35 茅原町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=12.8㎡	727,920
112-40 矢津町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=18.4㎡	986,040
112-41 矢津町畑災害復旧工事	ブロック積工 A=15.7㎡	1,717,200
112-46 茅原町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=12.0㎡	529,200
農地計 13件		13,803,480
12-12 御麻生藪町ため池災害復旧工事	ブロック積工 A=40.9㎡	2,782,080
12-13 茅原町水路、田（畦畔）外1災害復旧工事	ブロック積工 A=81.4㎡	3,996,000
12-25 広瀬町道路災害復旧工事	ブロック積工 A=34.5㎡	1,490,400
12-26 広瀬町道路災害復旧工事	擁壁工 L=16.0m	1,620,000
施設計 4件		9,888,480
団体営災害復旧事業費合計 17件		23,691,960

**（款）11災害復旧費（項）1農林水産業施設災害復旧費（目）2林業施設災害復旧費**

（単位 円）

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,105,488		14,040,000	2,200,000		38,865,488	35,395,202

平成27年7月15日～17日にかけての台風11号及び平成27年8月24日～25日にかけての台風18号により被災した林道・作業道の復旧工事に伴う測量設計、バックホウ等の重機借上により被災箇所の復旧をした。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳			
			借上料	原材料	委託料	工事請負費
林業施設災害復旧事業（事業用重機）	93路線 321か所 崩土除去・路面整形 水路土砂撤去等	38,028,528	38,028,528			
小計（借上料）		38,028,528	38,028,528			
林道災害復旧測量業務委託	測量設計業務1路線 1か所 50m	200,880			200,880	
林道災害復旧測量業務委託（その2）	測量設計業務2路線 2か所 50m	291,600			291,600	
小計（委託）		492,480			492,480	
林道七日市乙栗子線（1号箇所）災害復旧工事	補強土壁工 L=51.0m A=200.1㎡ モルタル吹付工 A=321.3㎡	12,915,720				12,915,720
林道三峰局ヶ岳線（1号箇所）災害復旧工事	盛土工V=326㎡ 流木止工N=1基	1,944,000				1,944,000

林道波留相津線（1号 箇所）災害復旧工事	盛土工V=115m <sup>3</sup> 流木止工N=2基	1,724,760				1,724,760
小計（国補工事請負）		16,584,480				16,584,480
合 計		55,105,488	38,028,528		492,480	16,584,480

事業名	林業施設災害復旧事業費（繰越分）					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,417,680		135,674,000		1,461,552	8,282,128	35,395,202

平成25年9月15日～16日の台風18号により被災した林道の災害復旧工事に大規模崩落が発生し工法変更を行い平成27年度に復旧工事を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事請負費	委託料	事務費
林道木屋谷線（1号 箇所・2号箇所） 災害復旧工事	1号箇所 フトン管L=15.0m 2号箇所 法枠工500×500 L=582.5m 法枠工300×300 L=2012.2m アンカー工 L=18.0m N=106本 植生基材吹付工 A=1891.6m <sup>2</sup> 補強土壁工 L=49.8m A=215.2m <sup>2</sup>	145,417,680	145,417,680		

**(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 1道路橋りょう災害復旧費**

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,710,786	15,920,116		7,900,000		16,890,670	21,236,756

台風11号及び豪雨（平成27年7月16～17日）による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
滝之川6号線	299,700	299,700			
青田栃谷線	291,600	291,600			
南俣線	129,600	129,600			
木梶落方線	31,320	31,320			
岩倉線	199,800	199,800			
花園線	299,700	299,700			
笠組線	299,160	299,160			
合計	1,550,880	1,550,880	0	0	

台風15号及び豪雨（平成27年8月25日）による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
岩内与原線	1,825,200	291,600	1,533,600		
長泉寺線	278,640	278,640			
上ノ庄1号線	264,600	264,600			
長瀬線	104,760	104,760			
立梅山添線	216,000	216,000			
大溝中野線	64,800	64,800			
大見線	226,800	226,800			
赤桶不動線	141,480	141,480			
新田抜田線	141,480	141,480			
東又線	110,160	110,160			
蛇原1号線	290,304	290,304			
本郷神路山線	199,800	199,800			
東村中線	32,400	32,400			
横谷線	108,000	108,000			
樋山線	45,360	45,360			
大村線	205,200	205,200			
宇栗子上道線	165,240	165,240			
井之上森本線	299,160	299,160			
日川線	798,120	798,120			
薬王寺南1号線	196,560	196,560			
森本小野線	286,200	286,200			
島田北1号線	248,400	248,400			
射和上蛸路線	299,106	299,106			
釜生田島田南線	293,760	293,760			
島田南1号線	579,960	579,960			
皿田線	138,240	138,240			
赤池谷出線	276,588	276,588			
片町谷出線	284,688	284,688			
中村線	999,000	999,000			
横谷下組連絡線	86,400	86,400			

留谷線	39,960	39,960			
浜垣内1号線	216,000	216,000			
勢津辻原線外1線	2,263,680	2,263,680			
久保山19号線（国災）	7,891,160	7,891,160			
岩内与原線（国災）	6,300,000	6,300,000			
勢津辻原線（国災）	3,300,000	3,300,000			
伊勢寺藤之木線	556,200	556,200			
木屋線（国災）	4,704,160	4,704,160			
山口山村線	2,085,480	2,085,480			
毛呂山線	286,200	286,200			
岩倉線（国災）	1,672,920	1,672,920			
滝之川6号線	299,700	299,700			
岩倉線	299,160	299,160			
南俣線	38,880	38,880			
合計	39,159,906	37,626,306	1,533,600		

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,545,200	13,203,905		6,500,000		4,841,295	21,236,756

台風11号及び豪雨（平成26年8月9日～10日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
勢津通学道線	465,480	465,480			
森本小野線（国災）	9,580,520	9,580,520			
桂瀬9号線	291,600	291,600			
下川原線	1,165,320	1,165,320			
勢津通学道2号線	287,280	287,280			
勢津通学道線外6線（国災）	6,798,160	6,798,160			
岩内与原線（国災）	2,805,840	2,805,840			
桂瀬9号線（国災）	942,760	942,760			
下茅原出江線（国災）	2,208,240	2,208,240			
合計	24,545,200	24,545,200			

**（款）11災害復旧費（項）2公共土木施設災害復旧費（目）2河川災害復旧費**

（単位 円）

事業名	河川災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,424,710	5,876,110		2,900,000		29,648,600	37,695,699

台風11号及び豪雨（平成27年7月16日～17日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
大谷川	299,160	299,160			
日川川	299,160	299,160			
合計	598,320	598,320			

台風15号及び豪雨（平成27年8月25日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
古茂喜谷川外	442,800		442,800		
岩内川外	367,200		367,200		
岩内川	525,960	525,960			
田越川	156,600	156,600			
キテクレ川	291,600	291,600			
久ミ広谷川	193,320	193,320			
大谷川	899,100	899,100			
古城川	594,000	594,000			
小田川支流	106,920	106,920			
桂瀬川応急工事（国災）	699,840	699,840			
久保田川	585,360	585,360			
チクニ谷川	540,000	540,000			
だい川	999,000	999,000			
法浄寺川支川	403,920	403,920			
岩倉川支流	199,800	199,800			
高田川	291,600	291,600			
下深谷部川	594,000	594,000			
山村川	578,880	578,880			
月狭川	579,960	579,960			
古田川	232,200	232,200			
三渡川	147,150	147,150			
谷川	299,700	299,700			
岩穴川応急工事（国災）	967,680	967,680			
小田川	594,000	594,000			
柚原川支流	299,700	299,700			
小江川	299,700	299,700			
井谷川	266,760	266,760			
高東排水路	216,000	216,000			
吉谷川	803,520	803,520			
上出川	128,520	128,520			
寺海戸川	265,680	265,680			
中野川	199,800	199,800			
駒返川	498,960	498,960			
広出川	299,160	299,160			
古茂喜谷川	2,221,560	2,221,560			
佐田川	259,200	259,200			
向側川	280,800	280,800			
飯福田川・佐田川（国災）	2,900,000	2,900,000			
岩穴川（国災）	4,242,240	4,242,240			
笹川	1,196,640	1,196,640			
蟹谷川支川	496,800	496,800			
甚太川	1,867,320	1,867,320			
法浄寺川	852,120	852,120			
百々川	1,615,680	1,615,680			
合計	30,500,750	29,690,750	810,000		

台風18号及び豪雨（平成27年9月8日～9日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
桂瀬川	165,240	165,240			
中野川	2,958,120	2,958,120			
中の川	598,320	598,320			
大城川	270,000	270,000			
小田川	291,600	291,600			
風呂屋川	621,000	621,000			
下滝野川	2,421,360	2,421,360			
合計	7,325,640	7,325,640			

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,759,160	28,285,042		14,100,000		6,374,118	37,695,699

台風11号及び豪雨（平成26年8月9日～10日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
吉野川（国災）	2,170,800	2,170,800			
山村川外1川（国災）	2,191,320	2,191,320			
法浄寺川（国災）	5,287,480	5,287,480			
岩内川（国災）	7,348,320	7,348,320			
古茂喜谷川外3川（国災）	9,298,040	9,298,040			
だい川（国災）	1,251,720	1,251,720			
中野川外1川（国災）	4,804,920	4,804,920			
桂瀬川（国災）	3,386,320	3,386,320			
下之宮谷川外2川（国災）	2,951,400	2,951,400			
百々川（国災）	4,037,040	4,037,040			
岩穴川（国災）	2,648,160	2,648,160			
吉谷川（国災）	3,383,640	3,383,640			
合計	48,759,160	48,759,160			

**(款) 11災害復旧費 (項) 3厚生労働施設災害復旧費 (目) 1衛生施設災害復旧費**

(単位 円)

事業名	火葬場墓地施設災害復旧事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,982,040					4,982,040	1,296,000

台風15号で被災した火葬場墓地施設の原形復旧工事を行った。

篠田山霊苑施設災害復旧工事 (その1)	3,416,040円
篠田山霊苑施設災害復旧工事 (その2)	1,080,000円
篠田山霊苑施設災害復旧工事 (その3)	486,000円

**(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金**

(単位 円)

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,633,435,103					4,633,435,103	4,803,557,733

市債の状況

平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増減額
49,055,818,215	47,089,583,112	△ 1,966,235,103

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	94	12,853,539,036	16	491,172,138			24	8,105,460,581
1.0%以上 2.0%未満	99	9,927,225,484	32	1,346,352,931	10	568,572,851	26	4,208,007,348
2.0%以上 3.0%未満	52	1,427,228,131	13	307,898,030	20	436,628,228	1	243,100,000
3.0%以上 4.0%未満	4	29,699,296	2	112,774,002	4	34,246,251		
4.0%以上 5.0%未満	4	49,215,228	1	13,504,374	2	14,785,701		
計	253	24,286,907,175	64	2,271,701,475	36	1,054,233,031	51	12,556,567,929
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	26	2,948,331,279	6	195,646,000			166	24,594,149,034
1.0%以上 2.0%未満	19	3,182,990,223	6	570,306,000			192	19,803,454,837
2.0%以上 3.0%未満	1	22,900,000					87	2,437,754,389
3.0%以上 4.0%未満							10	176,719,549
4.0%以上 5.0%未満							7	77,505,303
計	46	6,154,221,502	12	765,952,000			462	47,089,583,112

**(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子**

(単位 円)

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
523,273,262					523,273,262	580,726,659

事業名	一時借入金利子				会計管理室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0					0	-

平成27年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
23,721					23,721	74,794

歳計現金資金不足による財政調整基金繰替運用利子

- 繰替運用額：8億円  
繰替期間：2月29日～3月4日 5日間  
利率：0.06182%（年利）  
利息：6,774円
  
- 繰替運用額：7億円  
繰替期間：3月18日～3月29日 12日間  
利率：0.07364%（年利）  
利息：16,947円

**(款) 14諸支出金 (項) 1基金費 (目) 1財政調整基金費**

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
925,743,000					925,743,000	565,000,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 925,743,000円

平成27年度末現在高 9,441,932,758円



# 特 別 会 計

競 輪 事 業

○ 決算状況 (単位 円)

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	9,080,127,100	1 総務費	142,274,231
1 入場料	3,294,900	2 事業費	9,405,237,564
2 勝者投票券売上金	9,076,832,200	3 公債費	202,794
2 使用料及び手数料	2,623,867	4 諸支出金	58,239,037
3 財産収入	276,673	5 予備費	0
4 繰入金	50,047,200	6 繰上充用金	0
5 諸収入	366,257,862		
6 繰越金	200,761,460		
計 (A)	9,700,094,162	計 (B)	9,605,953,626
収 益 金 (A) - (B)			94,140,536
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			94,140,536

○ 事業収入 9,080,127,100

・ 入場料 3,294,900

区分	入 場 料 (円)				
	平成27年度				平成26年度
	本 場		川越場外	計	
	特観席	サイクル			
第 1回	38,100	51,000	94,000	183,100	216,000
第 2回	131,100	140,500	290,000	561,600	532,800
第 3回	38,400	45,000	98,000	181,400	166,700
第 4回	71,700	93,500	227,000	392,200	435,700
第 5回	46,200	63,500	131,000	240,700	501,500
第 6回	16,800	28,000	61,000	105,800	321,000
第 7回	30,000	41,000	113,000	184,000	216,700
第 8回	30,600	42,000	95,000	167,600	444,100
第 9回	91,500	155,000	316,000	562,500	187,100
第10回	51,600	92,500	172,000	316,100	678,300
第11回	34,500	70,000	124,000	228,500	212,300
第12回	35,400	46,000	90,000	171,400	425,500
計	615,900	868,000	1,811,000	3,294,900	4,337,700

区分	入 場 者 数 (人)					
	平成27年度			平成26年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	2,180	3,026	5,206	3,002	3,685	6,687
第 2回 (記念)	8,174	6,915	15,089	8,202	6,918	15,120
第 3回	2,559	2,917	5,476	2,680	3,064	5,744
第 4回	5,145	5,728	10,873	5,396	5,824	11,220
第 5回	2,616	3,001	5,617	5,668	6,704	12,372
第 6回	2,311	2,263	4,574	3,336	4,473	7,809
第 7回	2,716	3,028	5,744	3,221	3,053	6,274
第 8回	2,445	3,005	5,450	5,110	6,242	11,352
第 9回	6,833	7,402	14,235	2,192	2,343	4,535
第10回	4,630	5,474	10,104	6,066	7,713	13,779
第11回	2,713	2,666	5,379	2,793	3,698	6,491
第12回	2,534	2,756	5,290	5,175	6,406	11,581
計	44,856	48,181	93,037	52,841	60,123	112,964

・ 勝者投票券売上金 9,076,832,200

区分	勝 者 投 票 券 売 上 金 (円)					
	平成27年度					平成26年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	15,226,500	14,739,500	21,094,600	11,120,500	62,181,100	537,842,700
第 2回 (記念)	90,227,900	87,108,400	849,670,200	4,491,264,800	5,518,271,300	5,917,271,900
第 3回	30,739,400	31,522,500	151,083,500	617,463,500	830,808,900	344,943,800
第 4回	27,155,100	22,852,000	47,262,200	25,047,900	122,317,200	487,779,700
第 5回	30,778,800	30,311,000	130,624,100	400,337,000	592,050,900	129,455,700
第 6回	16,937,000	15,565,400	30,677,100	18,616,100	81,795,600	1,368,658,000
第 7回	31,704,800	30,898,000	113,212,600	227,899,500	403,714,900	80,397,200
第 8回	29,521,500	31,311,100	106,235,200	250,415,700	417,483,500	415,436,000
第 9回	49,715,600	44,764,300	49,346,800	30,827,600	174,654,300	49,823,500
第10回	26,950,300	22,950,000	63,700,100	46,260,300	159,860,700	516,172,700
第11回	20,978,800	19,414,400	117,747,600	191,664,800	349,805,600	510,202,400
第12回	28,829,200	27,782,000	101,461,700	205,815,300	363,888,200	183,746,100
計	398,764,900	379,218,600	1,782,115,700	6,516,733,000	9,076,832,200	10,541,729,700

#### 総務費

- 一般職員給 46,198,365 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 409,823 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 95,657,403 (収益、基金利子の積立金)  
(平成27年度末現在高 273,507,167)
- 開催執務委員長交際費 8,640 (関係者への慶弔費)

#### 事業費

- 施設管理事業費 770,505 (公用車の維持管理等にかかる経費)
- 普通競輪開催事業費 245,377,167 (普通競輪開催にかかる経費)
- 選手賞金及び賞金等賞賜金 444,880,714 (普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費)
- インターネット活用事業費 16,813,836
  - ・ 使用料及び賃借料 16,813,836 (開催に係る映像集配信ネットワーク利用料等)

○ 全国施行者協議会分担金 52,648,361 (施行者協議会分担金、電話投票システム運営等分担金等)

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000

・ 負担金、補助及び交付金 2,240,000

補助金名称	金額
(社) 日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,240,000

○ J K A 交付金 39,644,818 (普通競輪売上に対する交付金)

○ スポーツ振興研修センター補助金 16,776,000

・ 負担金、補助及び交付金 16,776,000

補助金名称	金額
(財) 松阪スポーツ振興研修センター補助金	16,776,000

○ 開催外一般経費 2,041,605 (関係団体負担金等、開催以外にかかる一般経費)

○ 記念競輪開催事業費 968,365,829 (開設65周年記念競輪開催にかかる経費)

平成27年5月8日～11日の4日間にわたり、松阪競輪開設65周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。本場入場者8,174人、総売上5,518,271,300円。

開催中は場内にて、来場促進及びファンサービスを目的としたイベントを実施した。「キャラクター(ニンニンジャー)ショー」「グルメ屋台」「未確定車券抽選会」「予想会」「管理棟見学ツアー」「2=9肉キャンペーン」等を行い、多くのファンや家族連れで賑わった。

○ 事故金 21,100 (発売・払戻業務における現金不足金)

○ 普通競輪払戻金 2,668,920,675 (普通競輪売上に対する払戻金)

○ 記念競輪払戻金 4,147,228,225 (記念競輪売上に対する払戻金)

○ 払戻補足金 95,175 (的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金)

○ 包括業務委託事業費 390,247,200 (開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料経費)

・ 開催業務委託 340,200,000

発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

・ 施設整備委託 50,047,200

バンク改修、無停電電源装置更新、事務所移転場所整備など、安定的な運営ができる安全な施設を目指して改修を進めた。

○ 収益分配金 95,380,730 (包括業務委託基本契約第9条二項の規定による分配金)

○ 臨時場外開設事業費 313,785,624 (F I、F II 競輪等発売委託時にかかる臨時場外経費)

#### 公債費

○ 一時借入金利子 156,493 (記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子)

○ 基金繰替運用利子 46,301

#### 諸支出金

○ 川越町納付金 37,500,000 (川越場外での発売に対する地元協力金として川越町へ納付)

○ 地方公共団体金融機構納付金 10,739,037 (前年度の収益に対し発生する納付金)

○ 一般会計繰出金 10,000,000 (地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出)

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	4,154,826,400	1 総務費	317,180,867
2 使用料及び手数料	1,850,578	1 総務管理費	313,115,209
3 国庫支出金	4,036,613,352	2 徴税費	3,563,779
1 療養給付費等負担金	3,054,075,860	3 運営協議会費	198,990
2 高額医療費共同事業負担金	114,877,492	4 趣旨普及費	302,889
3 特定健康診査等負担金	31,260,000	2 保険給付費	12,750,326,450
4 財政調整交付金	836,400,000	1 療養諸費	11,119,644,316
		2 高額療養費	1,542,624,331
		3 移送費	0
4 療養給付費交付金	718,699,798	4 出産育児諸費	75,507,803
5 前期高齢者交付金	4,611,029,417	5 葬祭諸費	12,550,000
6 県支出金	877,954,492	3 後期高齢者支援金等	2,292,844,969
1 高額医療費共同事業負担金	114,877,492	4 前期高齢者納付金等	1,569,952
2 特定健康診査等負担金	31,260,000	5 老人保健拠出金	88,729
3 財政調整交付金	731,817,000	6 介護納付金	871,330,449
7 共同事業交付金	4,557,579,093	7 共同事業拠出金	4,353,102,160
8 財産収入	501,719	8 保健事業費	139,486,193
9 繰入金	1,966,386,880	9 公債費	0
10 繰越金	400,206,850	10 諸支出金	165,282,703
11 諸収入	46,557,715	11 予備費	0
計	21,372,206,294	計	20,891,212,472
歳入歳出差引額		480,993,822	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		480,993,822	

**総務費** 317,180,867

○ 総務管理費 313,115,209

- ・ 一般職員給 205,088,316
- ・ 一般管理経費 103,104,253  
国民健康保険事業に係る一般事務経費  
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 国保事業協力交付金 1,500,000
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,422,640

○ 徴税費 3,563,779

- ・ 賦課徴収費 46,440 国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- ・ 納税奨励費 3,517,339 金融機関及びコンビニに対する国民健康保険税の振替手数料等

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	4,248,064,600円	3,771,063,890円	88.77%
一般分	3,998,709,069円	3,535,108,712円	88.41%
退職者分	249,355,531円	235,955,178円	94.63%
滞納繰越分	2,485,918,113円	383,762,510円	15.44%
一般分	2,370,483,874円	360,485,978円	15.21%
退職者分	115,434,239円	23,276,532円	20.16%
計	6,733,982,713円	4,154,826,400円	61.70%

・ 保険税率

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.8%	2.7%	2.4%
均等割	32,000円	10,400円	11,500円
平等割	30,300円	10,400円	8,200円
課税限度額	510,000円	160,000円	140,000円

○ 運営協議会費 198,990 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

○ 趣旨普及費 302,889 国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費

**保険給付費** 12,750,326,450 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

○ 療養諸費 11,119,644,316 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む

○ 高額療養費 1,542,624,331 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用

○ 出産育児諸費 75,507,803 出産に対する一時金の費用

○ 葬祭諸費 12,550,000 葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況 (H27年度事業年報より)

区 分	件 数	決算額	
療養の給付等	一 般	625,391件	10,369,780,651
	退 職	37,035件	627,020,792
	小 計	662,426件	10,996,801,443
療養費	一 般	13,166件	84,914,525
	退 職	645件	5,609,222
	小 計	13,811件	90,523,747
高額療養費	一 般	41,456件	1,425,906,757
	退 職	1,342件	115,978,327
	小 計	42,798件	1,541,885,084
高額介護合算療養費	一 般	39件	588,448
	退 職	3件	150,799
	小 計	42件	739,247
その他の給付	審査支払手数料		32,319,126
	出産育児諸費	182件	75,507,803
	葬祭諸費	251件	12,550,000
	移送費	0件	0
	合 計	719,510件	12,750,326,450

※ 一般状況

(H27年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80% (一定以上所得者 70%)
加入世帯数	25,393 世帯
被保険者数	一般 40,072 人 退職 2,088 人 計 42,160 人
1世帯当り保険税調定額	167,293 円
被保険者1人当り保険税調定額	100,761 円
被保険者1人当り保険給付費	302,427 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	33.32 %
保険税調定額の歳出に対する割合	20.33 %

**後期高齢者支援金等** 2,292,844,969

医療被保険者数(0歳から74歳の加入者数)に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

**前期高齢者納付金等** 1,569,952

前期高齢者(65歳から74歳)の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整し、社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

**老人保健拠出金** 88,729

老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

**介護納付金** 871,330,449

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

**共同事業拠出金** 4,353,102,160

高額医療費共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

**保健事業費** 139,486,193

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費 122,926,013

- ・ 事務経費 7,856,637
- ・ 委託料 115,069,376

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

31,487人 受診者数 11,341人 受診率 36.0% (目標 49.5%)

動機付け支援及び積極的支援者数

1,036人 利用者数 210人 利用率 20.3% (目標 41.0%)

○ 保健衛生普及費 15,561,918

- ・ レセプト点検事務経費 5,322,352
- ・ 医療費のお知らせ通知 3,560,624
- ・ 保健事業負担金 3,140,621
- ・ 健康フェスティバル補助金 2,638,321
- ・ 歯の健康まつり補助金 900,000

○ 疾病予防費 52,262

○ 貸付事業 高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。 946,000

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	15件	946,000
一般	14件	794,000
退職	1件	152,000
出産費資金貸付金	0件	0
計	15件	946,000

**諸支出金** 165,282,703

- 保険税過誤還付金等 15,467,137
- 平成26年度療養給付費等負担金の確定による返還金 132,466,545
- 平成26年度一般会計繰出金確定による返還金 16,847,302
- 国保支払準備基金積立金 501,719 (平成27年度末現在高 201,743,758)

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,304,504,656	1 総務費	347,289,360
2 使用料及び手数料	305,028	2 保険給付費	15,520,402,242
3 国庫支出金	4,020,883,313	3 地域支援事業費	229,567,699
4 支払基金交付金	4,358,882,358	4 基金積立金	122,370,441
5 県支出金	2,261,782,335	5 公債費	0
6 財産収入	795,922	6 諸支出金	118,453,970
7 繰入金	2,353,455,000		
8 繰越金	178,935,503		
9 諸収入	31,047,978		
計	16,510,592,093	計	16,338,083,712
歳入歳出差引額		172,508,381	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		172,508,381	

総務費

- 一般職員給 112,058,678
- 一般管理経費 18,507,565
- 介護保険システム管理事業費 34,793,928
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 113,322
- 賦課徴収事業費 15,187,559

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収 納 率
	現年度分		3,324,204,501円	3,288,952,393円
	特別徴収	3,032,991,520円	3,032,991,520円	100.00%
	普通徴収	291,212,981円	255,960,873円	87.89%
滞納繰越分		80,236,140円	15,552,263円	19.38%
	普通徴収	80,236,140円	15,552,263円	19.38%
	計	3,404,440,641円	3,304,504,656円	97.06%
	特別徴収	3,032,991,520円	3,032,991,520円	100.00%
	普通徴収	371,449,121円	271,513,136円	73.10%

- 認定調査等事業費 90,405,624
- 認定審査会運営事業費 74,907,029

※ 一般状況

	H28年4月1日現在	H27年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	167,047人	168,163人	△1,116人	△0.66%
65歳以上人口	46,408人	45,573人	835人	1.83%
高齢化率	27.78%	27.10%	0.68%	

※ 要介護（要支援）認定者数 平成28年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	942人	1,273人	2,072人	2,130人
65歳以上75歳未満	151人	165人	232人	224人
75歳以上	791人	1,108人	1,840人	1,906人
第2号被保険者	11人	20人	36人	54人
総 数	953人	1,293人	2,108人	2,184人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,623人	1,288人	1,013人	10,341人
153人	127人	121人	1,173人
1,470人	1,161人	892人	9,168人
22人	24人	23人	190人
1,645人	1,312人	1,036人	10,531人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	255	187	212	219	202	192	228	203	222	207	223	264	2,614
更新申請	457	555	556	507	502	445	482	467	497	509	506	539	6,022
変更申請	78	65	71	72	63	83	79	64	73	73	73	77	871
計	790	807	839	798	767	720	789	734	792	789	802	880	9,507

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件 数	71	1,072	1,456	1,727	1,628
構成比	0.76%	11.46%	15.57%	18.46%	17.40%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,324	1,082	994	9,354
14.15%	11.57%	10.63%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
賦課期日（平成27年6月1日）	9,357人	4,687人	4,033人	5,704人	6,499人	6,202人
年度末現在（平成28年3月31日）	9,090人	4,587人	4,033人	6,039人	6,480人	6,513人

第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	11段階	第12段階	第13段階	計
4,410人	2,572人	1,137人	293人	214人	73人	180人	45,361人
4,668人	2,830人	1,253人	327人	242人	81人	192人	46,335人

- 趣旨普及事業費 1,080,320
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 92,950
- 介護サービス事業所監査事業費 142,385

**保険給付費**

○ 保険給付費 15,520,402,242

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数(延日数)	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	137,123件	2,112,399日	7,237,601,611円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護サービス給付費	5,767件	151,828日	1,258,238,098円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	-	0円
	施設介護サービス給付費	17,645件	514,456日	4,487,794,989円
	特例施設介護サービス給付費	0件	-	0円
	居宅介護福祉用具購入費	685件	-	18,568,719円
	居宅介護住宅改修費	764件	-	65,371,550円
	居宅介護サービス計画給付費	62,377件	-	884,177,655円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	-	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	16,337件	180,783日	337,845,398円
	特例介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	67件	950日	3,960,513円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	介護予防福祉用具購入費	164件	-	4,084,742円
	介護予防住宅改修費	255件	-	21,267,058円
	介護予防サービス計画給付費	12,508件	-	55,479,326円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	-	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	29,773件	-	330,899,600円
	高額介護予防サービス費	246件	-	173,576円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	21,670件	546,776日	763,760,565円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	-	0円
	特定入所者介護予防サービス費	50件	307日	498,110円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	-	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	1,705件	-	43,179,675円
	高額医療合算介護予防サービス費	16件	-	56,527円
その他	審査支払手数料	248,151件	-	7,444,530円
計		555,303件	3,507,499日	15,520,402,242円

**地域支援事業費**

○ 二次予防対象高齢者施策事業費 6,030,286

・ 通所型介護予防事業

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延参加人数	内二次予防対象高齢者延参加人数
運動器機能向上	13か所	106回	1,733人	982人
複合プログラム	4か所	28回	543人	237人
認知症予防	8か所	74回	928人	503人
計	25か所	208回	3,194人	1,722人

○ 一次予防対象高齢者施策事業費 6,094,436

プログラム	実施回数	延参加人数
介護予防教室	806回	12,767人
ボランティアの育成(いきサポ)	19クール	1,811人
ボランティアの活動支援(いきサポフォロー等)	34回	437人
介護相談会相談会・介護保険啓発等	54回	452人
イベント	2回	592人

\* 高齢者ボランティアポイント事業(登録者数) 284人

○ 地域包括支援センター事業費 165,822,409

うち、地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	32,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	32,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	27,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	37,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	32,500,000円

\* 地域包括支援センター運営協議会の開催 3回

\* 高齢者実態把握事業 860件

○ 介護給付適正化等事業費 6,810,512

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	延26,205件	3,653,308円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護相談員派遣事業	260回	1,914,600円
福祉用具・住宅改修支援事業	75件	150,000円
介護給付適正化手数料	248,151件	992,604円

○ 高齢者支援事業費 42,181,789

区 分	実 績	事業費
徘徊高齢者家族支援サービス	4件	47,088円
徘徊SOSネットワーク事業	4回	470,832円
紙オムツ給付事業	延9,001人	34,581,670円
家族介護慰労金支給	3件	300,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数3人	735,171円
配食サービス事業	延19,745食	5,923,500円
虐待防止ネットワーク啓発	7回	123,528円

\* 徘徊SOSネットワークまつさか本人事前登録者数 51人

(平成27年度末登録者累計 110人)

○ 安心生きがい支援事業費 1,125,713

区 分	実 績	事業費
家族介護者教室	31回	128,990円
認知症地域支援体制構築事業	140回	996,723円

\* 認知症サポーター養成数 2,316人（平成27年度末累計 18,527人）

\* 高齢者安心見守隊養成数 194人（平成27年度末登録者数 1,032人）

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 1,502,554

\* 地域包括ケア推進会議 運営幹事会の開催 12回

\* 地域包括ケア推進会議の開催 3回（推進会議委員36名）

\* 多職種勉強会 2回

\* 在宅医療連携推進講演会の開催 1回

\* 医療と介護の連携拠点の先進地視察（柏市・流山市）

推進会議委員、医師会、市職員 計7名

**基金積立金**

介護保険給付費支払準備基金積立金 122,370,441（平成27年度末現在高 508,575,722）

**諸支出金**

○ 第1号被保険者保険料還付金 2,436,391

○ 過年度分償還金等 116,012,179（平成26年度介護給付費等精算に伴う返還金）

○ 第1号被保険者還付加算金 5,400

後期高齢者医療事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,137,571,452	1 総務費	59,954,393
2 使用料及び手数料	125,040	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	3,263,927,109
3 繰入金	2,193,029,332	3 公債費	0
4 繰越金	35,485,586	4 諸支出金	77,251,025
5 諸収入	80,514,673	5 予備費	0
計	3,446,726,083	計	3,401,132,527
歳入歳出差引額			45,593,556
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			45,593,556

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(平成27年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	23,324人	574人	22,440人	96.21%	884人	3.79%
三重県全体 (松阪市分含む)	247,712人	4,211人	236,194人	95.35%	11,518人	4.65%

○ 保険料の状況

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額 (前年中の総所得金額等－基礎控除額33万円)×8.30%	=	保険料賦課額	=	賦課限度額
43,050 円						57万円

・ 所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（5割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（9割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他各種所得がない)
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円+26万円×当該世帯の被保険者の人数
2割軽減	33万円+47万円×当該世帯の被保険者の人数

- ①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得
- ③専従者給与は所得に算入しない
- ④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況

(単位 円)

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
		収納率		収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	695,771,395	8,755,075,786	100.00%
	収納額	695,771,395	8,755,075,786	
(現年度) 普通徴収	調定額	440,526,740	5,370,799,100	98.48%
	収納額	434,736,590	5,289,058,593	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	17,820,174	173,285,405	43.90%
	収納額	7,063,467	76,074,991	
計	調定額	1,154,118,309	14,299,160,291	98.75%
	収納額	1,137,571,452	14,120,209,370	

総務費

- 一般職員給 30,099,128  
一般職員 6人
- 一般管理経費 25,643,347  
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 4,211,918  
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

後期高齢者医療広域連合納付金

- 共通経費負担金 15,474,000  
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 47,311,000  
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 16,062,000  
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 6,944,000  
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 1,139,592,777  
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 434,776,332

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,603,767,000

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分(1/12)を広域連合に納付した。

※下記の表(療養費の状況)と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

- ・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	637,585件	18,538,372,780円	6,993,629件	187,736,382,750円
療養給付費	637,585件	18,538,372,780円	6,993,629件	187,736,382,750円
現金支給費	37,948件	274,585,337円	404,368件	3,105,729,319円
柔道整復師の施術	6,007件	46,665,349円	88,167件	747,855,243円
高額療養費	27,347件	147,370,832円	268,714件	1,533,102,228円
高額介護合算療養費	1,853件	20,650,120円	14,267件	154,192,698円
標準負担額差額	(77件)	201,800円	(329件)	876,150円
その他療養費	2,741件	59,697,236円	33,220件	669,703,000円
計	675,533件	18,812,958,117円	7,397,997件	190,842,112,069円
被保険者数 (平成27年9月30日現在)	23,324人		247,712人	
年間1人当り医療費	806,592円		770,419円	
1件当り医療費	27,849円		25,796円	

諸支出金

○ 保険料還付金 3,242,796

平成26年度以前収入分の保険料において保険料額変更(減額)等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 5,200

特別徴収者の保険料額変更(減額)に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

○ 過年度分返還金 74,003,029

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、平成26年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

## 簡易水道事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,280,712	1 総務費	42,344,138
2 使用料及び手数料	45,667,628	2 事業費	348,833,226
3 国庫支出金	28,870,000	1 業務費	46,727,597
4 繰入金	160,088,000	2 建設改良費	302,105,629
5 繰越金	20,134,104	3 公債費	99,938,891
6 諸収入	11,599,602	4 予備費	0
7 市債	237,800,000	5 災害復旧費	9,999,720
歳 入 合 計	505,440,046	歳 出 合 計	501,115,975
歳 入 歳 出 差 引 額			4,324,071
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			4,324,071

### 総務費

- 一般職員給 39,799,532
- 朝見簡易水道一般経費 9,966
- 飯高簡易水道一般経費 2,534,640

### 事業費

- 朝見簡易水道管理事業費 3,886,728
  - ・ 簡易水道水質検査等委託料 2,655,672
  - ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,187,512
  - ・ その他経費 43,544
- 飯高簡易水道管理事業費 28,842,989
  - ・ 簡易水道水質検査等手数料 710,629
  - ・ 営業関連業務民間委託負担金 3,008,628
  - ・ 簡易水道施設修繕料 5,937,840
  - ・ 水道用薬品代 1,056,834
  - ・ 遠方監視システム専用回線・電話使用料 1,872,392
  - ・ 簡易水道水質検査等委託料 12,412,008
  - ・ 浄水場、加圧ポンプ場等電気料金 3,381,305
  - ・ その他経費 463,353
- 上水道・簡易水道統合準備事業費 13,997,880

上水道事業との統合にかかる上水道・簡易水道統合準備事業において、飯高簡易水道施設の資産調査業務等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
飯高簡易水道資産 調査業務委託	資産位置調査 管路67km 資産調査 管路67km、 配水池5か所、浄水場4か所、ポンプ施設2か所	6,901,200
飯高簡易水道資産 データ整備業務委託	資産位置情報データ整備 管路67km、配水池5か 所、浄水場4か所、ポンプ施設2か所	2,635,200
松阪市上水道台帳補正 業務委託に係る飯高簡 易水道分担金	配水管台帳データ作成 飯高管内給水戸番図入力 2,136か所	4,461,480
	計	13,997,880

○ 飯高簡易水道整備事業費 12,524,773

飯高簡易水道整備事業において、一般県道蓮峽線改良に伴う配水管布設替工事を実施した。  
下滝野地内において、給水管布設替工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
田引地内配水管布設設計業務委託	配水管布設にかかる測量設計業務 1式	1,607,040
一般県道蓮峽線(七日市工区)道路改良工事に伴う配水管布設替工事	DIP (GX形) Φ150 L=24.1m 不断水バルブ Φ150 N=2基	7,923,960
下滝野地内給水管布設替工事	PE Φ25 L=60.3m 舗装工 A=147.0m <sup>3</sup>	2,757,240
事務費	消耗品費、三重県自治体共同積算システム利用料	236,533
計		12,524,773

○ 飯高西部簡易水道施設更新事業費 281,554,296

簡易水道再編推進整備にかかる西部簡易水道事業において、整備工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
西部簡易水道外遠方監視システム設計業務委託	西部浄水場外3施設中央監視操作施設詳細設計	2,372,760
富永地内(第1工区)配水管布設替工事	DIP (GX形) Φ100 L=904.8m Φ75 L=361.3m SUS 100A L=63.6m 減圧弁 Φ100 N=1基 舗装工 A=4,997m <sup>2</sup>	89,101,080
西部浄水場機械設備更新工事	機械設備 1式 薬品注入設備 1式 原水弁 1式	59,389,200
西部浄水場電気設備更新工事	電気計装設備 1式 水質計器 1式 原水流量計 1式 配水流量計 1式	85,280,040
七日市外地内配水管布設替工事	DIP (GX形) Φ100 L=368.0m Φ75 L=93.5m HPPE Φ50 L=201.7m PE Φ40 L=150.2m Φ25 L=75.6m 水管橋 SUS 50A N=1式 40A N=1式 舗装工 A=1,185m <sup>2</sup>	45,376,200
事務費	消耗品費、旅費	35,016
計		281,554,296

○ 飯高簡易水道整備事業費(線越分) 8,026,560

飯高簡易水道整備事業において、一般国道166号改良に伴う配水管布設替工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
一般国道166号道路改良工事に伴う配水管布設替工事	DIP (GX形) Φ150 L=24.6m Φ75 L=10.3m 不断水バルブ Φ150 N=2基	8,026,560
計		8,026,560

公債費

○ 長期債償還元金 79,252,405

○ 長期債償還利子 20,686,486

※ 市債の状況

平成26年度末 現 在 高	平成27年度末 現 在 高	増減額
1,438,411,158	1,596,958,753	158,547,595

《施設の状況》

地区名	本庁管内	飯 高 管 内		
	朝見	東部	西部	統合波瀬
戸 数	300戸	911戸	941戸	241戸

災害復旧費

○ 飯高簡易水道施設災害復旧事業費 9,999,720

台風15号で被災した飯高簡易水道施設について、復旧工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
珍布峠配水池管理道災害復旧工事	重力式擁壁工 A=95.9m <sup>3</sup> ふとん籠工(3段) L=10.0m 高密度ポリエチレン管Φ1500 L=6.0m 練石積工 A=35.0m <sup>2</sup> コンクリート路面工 A=47.6m <sup>2</sup>	9,999,720
計		9,999,720

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	953,316	1 総務費	24,248,279
2 使用料及び手数料	120,011,096	2 事業費	165,262,862
3 国庫支出金	11,752,000	1 業務費	126,839,262
4 県支出金	10,573,000	2 建設改良費	38,423,600
5 財産収入	273,271	3 公債費	58,562,270
6 繰入金	81,568,602		
7 繰越金	1,280,833		
8 市債	23,700,000		
計	250,112,118	計	248,073,411
歳入歳出差引額			2,038,707
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			2,038,707

総務費

- 一般職員給 17,095,678
- 一般管理経費 2,389,330
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 4,717,395 (平成27年度末現在高 92,264,294)
- 市町村整備型浄化槽基金利子積立金 45,876 (平成27年度末現在高 14,499,335)

事業費

- 施設維持管理事業費 126,839,262
- 合併浄化槽設置管理基数 2,165基

区 分	内 容		事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤	3,919,554
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	9,268,016
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	7,848,160
委託料		浄化槽清掃委託料	81,950,184
		浄化槽保守管理業務委託料	23,701,140
		浄化槽管理システム保守委託料	110,160
使用料及び賃借料		浄化槽管理システムPCリース料	42,048
計			126,839,262

- 生活排水処理施設整備事業費 38,423,600

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	150,000		150,000
役務費	切手	20,000		20,000
工事請負費	5人槽 33基	33,480,000	33,480,000	
	7人槽 1基	1,641,600	1,641,600	
	10人槽 2基	3,132,000	3,132,000	
計		38,423,600	38,253,600	170,000

公債費

- 長期債償還元金 47,270,001
- 長期債償還利子 11,292,269

※ 市債の状況

平成26年度末 現 在 高	平成27年度末 現 在 高	増減額
707,286,531	683,716,530	△ 23,570,001

農業集落排水事業

○決算状況

(単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,069,590	1 総務費	5,807,003
2 繰入金	50,458,478	2 事業費	34,000,740
3 繰越金	178,471	3 公債費	28,058,478
4 諸収入	296,112		
計	68,002,651	計	67,866,221
歳入歳出差引額			136,430
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			136,430

(目) 一般管理費

- 一般職員給 4,439,183  
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 1,338,820
- 各種団体等負担金 29,000

(目) 施設管理費

○小野地区施設維持管理費

(単位 円)

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	7,738,104		7,738,104
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 30日に1回	3,004,560	3,004,560	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		11,067,144	3,329,040	7,738,104

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	8,474,577		8,474,577
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	5,066,280	5,066,280	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		14,023,449	5,548,872	8,474,577

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,127,555		5,127,555
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検業務委託	定期点検 14日に1回	3,624,480	3,624,480	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
計		8,910,147	3,782,592	5,127,555

(目) 元金

○長期債償還元金 20,702,859

(目) 利子

○長期債償還利子 7,355,619

市債の状況

平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増減額
313,577,642	292,874,783	△20,702,859

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	18,507,924	1 総務費	7,786,665
2 県支出金	820,000	2 公債費	13,664,801
3 財産収入	202,316		
4 繰越金	2,277,269		
計	21,807,509	計	21,451,466
歳入歳出差引額			356,043
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			356,043

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,167,000
- 一般管理経費 111,522  
平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
- 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 6,498,143 (平成27年度末現在高 68,329,698)
- 各種団体等負担金 10,000 (三重県住環境整備事業推進協議会)

(目) 元金

- 長期債償還元金 11,929,697(うち繰上償還元金 2件 357,790)

(目) 利子

- 長期債償還利子 1,735,104

※ 市債の状況

平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増減額
47,329,036	35,399,339	△ 11,929,697

※ 貸付金の状況

平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増減額
305,298,944	288,430,697	△ 16,868,247

- ※ 利子収入 1,639,677

ケーブルシステム事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	586,264	1 総務費	27,908,516
2 使用料及び手数料	21,121,468	2 事業費	56,429,010
3 繰入金	68,200,000	3 公債費	8,564,902
4 繰越金	1,127,256		
5 諸収入	2,202,912		
計	93,237,900	計	92,902,428
歳入歳出差引額			335,472
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			335,472

※ ケーブルシステム加入状況等(加入者数は平成28年3月末現在)

	加入者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,500件	20,962,644
過年度分		158,824
計	3,500件	21,121,468

**(目) 一般管理費**

- 一般職員給 27,872,866  
ケーブルシステム職員の給与(4人)
- テレビ放送番組審議委員会事業費 35,650  
放送番組審議会の開催(平成28年3月23日 出席委員5人)

**(目) 運営費**

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 56,429,010  
市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウエーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話などを分かりやすく情報提供した。

制作本数

通常番組	99	本	1日18回のレポート放送 週2回更新
特集	41	本	松阪歴史探訪、いきいき健康情報 等
特別番組	28	本	陸前高田市現地研修、市長対談番組 等
市長定例(臨時)記者会見	13	回	月1回
議会放送	66	回	生中継29回、録画放送37回
文字放送	421	件	35件/月

**(目) 元金**

- 長期債償還元金 8,402,080

**(目) 利子**

- 長期債償還利子 162,822

※市債の状況

平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増減額
16,896,837	8,494,757	△ 8,402,080



地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(H28.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m<sup>2</sup>)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基 金	現 金	700,138,157	△512,991,769	187,146,388
	土地開発公社運用金	1,267,243,296	△120,466,054	1,146,777,242
	計	1,967,381,453	△633,457,823	1,333,923,630
土 地	地 積	18,054.50	△ 916.61	17,137.89
	価 格	233,067,508	△47,031,258	186,036,250
合 計		2,200,448,961	△680,489,081	1,519,959,880